

令和3年度

事務事業別決算説明資料

(一般会計・特別会計)

いなべ市

目 次

一 般 会 計

一般会計決算	1
(1) 議会費	3
(2) 総務費	6
(3) 民生費	116
(4) 衛生費	224
(5) 農林水産業費	259
(6) 商工費	296
(7) 土木費	314
(8) 消防費	355
(9) 教育費	375
(10) 公債費	485
(11) 諸支出金	487
(12) 予備費	492
(13) 災害復旧費	493

特 別 会 計

国民健康保険特別会計決算	495
後期高齢者医療特別会計決算	519
介護保険特別会計決算	527

令和3年度

一般会計決算

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	01 議会費	項	01 議会費	目	01 議会費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
48,671,313円	45,574,000円	55,444,000円	53,973,111円	97.3%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：6人（議会議務局長 1人、庶務課 2人、議事課 3人）

・一般職給料	27,269,400円
・扶養手当	336,000円
・住居手当	64,800円
・通勤手当	409,200円
・時間外勤務手当	603,942円
・管理職手当	1,872,000円
・期末手当	6,263,090円
・勤勉手当	4,607,348円
・退職手当組合負担金	4,226,352円
・職員共済組合負担金	8,133,894円
・職員共済組合事務費負担金	67,560円
・互助会負担金	96,585円
・再任用職員雇用保険料	22,940円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 議会事務局 庶務課

款	01 議会費	項	01 議会費	目	01 議会費
基本事業	02 議会運営の充実		事務事業	01 議会事務局事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,656,811円	19,545,000円	13,783,000円	10,317,467円	74.9%

事業の実績・成果

二元代表制の下、議決機関としての責務及び執行機関への監視機能を担う議会の補助を行い、本会議、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会等を円滑に運営しました。

1 会議の開催状況

(1) 本会議（定例会）

①令和3年第2回定例会	会期日数	25日	本会議日数	5日
②令和3年第3回定例会	会期日数	22日	本会議日数	5日
③令和3年第4回定例会	会期日数	24日	本会議日数	5日
④令和4年第1回定例会	会期日数	32日	本会議日数	6日

(2) 本会議（臨時会）

令和4年第1回臨時会	会期日数	1日	本会議日数	1日
------------	------	----	-------	----

(3) 常任委員会・分科会

①総務経済常任委員会	開催日数	6日
②都市教育民生常任委員会	開催日数	4日
③予算決算常任委員会	開催日数	7日
・総務経済分科会	開催日数	4日
・都市教育民生分科会	開催日数	4日

(4) 特別委員会

議会検証評価特別委員会	開催日数	6日
-------------	------	----

(5) その他の委員会

①議会運営委員会	開催日数	14日
②議会広報編集委員会	開催日数	17日
③政治倫理審査会	開催日数	2日

2 議会だより・ホームページ

議会に対する市民の理解と信頼を深めるために、議会だよりを作成して各戸配布するとともに、本会議の生中継、会議録、議会だよりをホームページで公開することによって開かれた議会を推進しました。

議会広報誌印刷製本費	1,896,356円
議会中継（録音放送）業務委託料	1,687,950円
会議録音声データ変換料	132,165円
筆耕翻訳料	598,950円
システム使用料	1,190,750円

3 政務活動費の交付

議員の政策立案能力の向上、調査研究および議会の活性化に資するため必要な経費の一部とし、会派に1人当たり月額30,000円の政務活動費を交付することにより、議会の活性化を図ることができました。

令和3年度支出額	2,782,503円
----------	------------

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 議会事務局 庶務課

款	01 議会費	項	01 議会費	目	01 議会費
基本事業	02 議会運営の充実		事務事業	02 議会議員報酬事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
142,838,882円	143,166,000円	136,459,000円	136,032,174円	99.7%

事業の実績・成果

地方議会議員年金制度の廃止に伴い、経過措置としての給付に要する費用の財源を各地方公共団体が公費で負担するため、市議会議員共済会から示された額を負担しました。

令和3年度負担金

事務負担金	234,000円 (13,000円×18人)
市議会議員共済会負担金	13,366,080円 (令和3年 5月・1回目)
〃	5,346,432円 (平成3年 8月・2回目)
〃	5,346,432円 (平成3年11月・3回目)
〃	2,673,216円 (平成4年 2月・4回目)
合計	26,732,160円

議員報酬及び費用弁償等に関する条例に基づき、議員報酬及び期末手当を支給した。

「議員報酬」

議長	5,940,000円 (495,000円×12ヶ月)
副議長	5,040,000円 (420,000円×12ヶ月)
議員	71,336,200円 (390,000円×10ヶ月) ×15名 (390,000円×2ヶ月) ×16名 (356,200円×1ヶ月) ×1名
合計	82,316,200円

「期末手当」

6月期	
議長	953,493円 (495,000円×1.15×1.675)
副議長	809,025円 (420,000円×1.15×1.675)
議員	11,268,555円 (390,000円×1.15×1.675) ×15名
計	13,031,073円

12月期

議長	953,493円 (495,000円×1.15×1.675)
副議長	809,025円 (420,000円×1.15×1.675)
議員	8,263,607円 (390,000円×1.15×1.675) ×11名
議員(新)	1,126,855円 (390,000円×1.15×1.675×0.3) ×5名
議長(元職)	762,794円 (495,000円×1.15×1.675×0.8)
議員(元職)	1,802,967円 (390,000円×1.15×1.675×0.8) ×3名
計	13,718,741円

合計 26,749,814円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
291,010,442円	308,110,000円	311,530,000円	294,715,954円	94.6%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：31人（総務部長 1人、総務課 4人、業務課 5人、管財課 6人、契約監理課 6人、職員課 9人）

・一般職給料	118,534,731円
・扶養手当	4,482,862円
・住居手当	717,708円
・通勤手当	3,097,900円
・特殊勤務手当	347,720円
・時間外勤務手当	3,717,847円
・管理職手当	3,732,000円
・期末手当	26,301,914円
・勤勉手当	19,191,345円
・児童手当	2,075,000円
・退職手当組合負担金	17,049,513円
・退職手当組合負担金（特別負担金）	36,151,178円
・職員共済組合負担金	34,805,455円
・職員共済組合事務費負担金	349,060円
・互助会負担金	389,601円
・職員共済組合追加費用	23,606,232円
・再任用職員雇用保険料	165,888円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	02 特別職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
40,379,584円	40,652,000円	40,652,000円	40,428,166円	99.4%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき特別職の給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（市長、副市長）

・特別職給料	20,400,000円
・期末手当	8,699,748円
・退職手当組合負担金	6,568,800円
・職員共済組合負担金	4,655,498円
・職員共済組合事務費負担金	22,520円
・互助会負担金	81,600円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	03 臨時職員関係費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
98,208,748円	106,544,000円	103,349,000円	102,528,157円	99.2%

事業の実績・成果

- 1 臨時雇労働災害保険料
三重労働局の通知に基づき、下記のとおり労働災害保険料を支払いました。
 - ・令和3年納付額 2,501,917円
 - ・令和3年6月対象職員数 335人
 - ・支払先 三重労働局
- 2 臨時雇雇用保険料
三重労働局の通知に基づき、下記のとおり雇用保険料の支払いを行いました。（事業主負担率：6/1000）
 - ・令和3年度事業主負担 4,654,814円
 - ・支払先 三重労働局
- 3 臨時雇社会保険料
日本年金機構の通知に基づき、下記のとおり社会保険料を支払いました。
 - ・令和3年4月分～令和4年3月分 95,371,426円
 - ・対象職員数 4月分：300人 5月分：297人 6月分：296人 7月分：294人 8月分：294人 9月分：298人
10月分：297人 11月分：297人 12月分：298人 1月分：299人 2月分：299人 3月分：300人
 - ・支払先 厚生労働省年金局事業管理課

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	04 職員給与事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,913,602円	6,273,000円	5,305,000円	4,743,336円	89.4%

事業の実績・成果

- 1 給与事務等に必要な参考書籍の追録・参考書籍の購入を行い、最新の法令等の情報及び知識を得ました。
 - ・給与、人事参考書籍追録等 388,284円
 - ・参考：R2年度 364,002円、R1年度 363,614円、H30年度 326,847円
- 2 地方公務員災害補償法に基づき、職員（水道事業会計の職員除く）の負担金を支払いました。
 - ・地方公務員災害補償負担金 2,485,302円
 - ・支払先：地方公務員災害補償基金三重県支部
 - ・参考：R2年度 2,575,960円、R1年度 2,707,940円、H30年度 2,665,834円
- 3 会計年度任用職員 報酬及び旅費 3名 1,869,750円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	05 職員福利厚生事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
14,759,834円	18,281,000円	15,627,000円	13,478,909円	86.3%

事業の実績・成果

- 1 職員健康診断
 労働安全衛生法に基づく職員の定期健康診断(一般健診444人及び雇入健診24人)を実施しました。
 ・委託先：医療法人尚豊会 みたき健診クリニック(一般検診及び雇入健診)、いなべ総合病院(雇入検診)
 ・支払額：4,556,836円
 ・参考：R2年度 4,525,040円、R1年度 5,205,130円、H30年度 4,834,074円
- 2 産業医委託(選任産業医)
 ・委託先：(株)トータルヘルス研究所 落合正浩 医師
 ・支払額：6,201,360円
 職員面談 延べ109人(メンタル65人、延べフィジカル34人、長時間勤務者10人)
 復帰支援及び安全衛生推進事業等に関するコンサルタント、職場巡視の実施、安全衛生委員会等
- 3 メンタルヘルスチェック業務委託料
 ・委託先：株式会社トータルヘルス研究所
 ・支払額：280,500円
- 4 安全衛生委員会
 ・毎月1回開催
 ・委員構成：副市長(委員長)、産業医、職員組合3名、衛生管理士(保健師)、職員課長、事務局 計8人
- 5 職員健康管理研修
 ・メンタルヘルス研修(新採職員)8人
 開催日：5月10日
 講師：落合産業医
 ・心とからだの健康アップ研修(ゆる体操)9人
 開催日：12月24日
 講師：落合産業医
 支払額：53,460円
 ・メンタルヘルスカウンセリング
 開催日：7月19日、2月18日
 委託先：一般社団法人日本産業カウンセラー協会中部支部三重事務所
 支払額：94,584円
 相談者数：11人
- 6 職員人間ドック利用補助事業
 ・人間ドック受診補助 上限 7,300円
 ・申請者数 227人
 ・補助金総額 1,657,100円
- 7 市職員互助会事業
 ・被服購入補助金 585,953円(購入費の1/2補助)
- 8 災害補償
 ・会計年度任用職員公務災害補償 1名 16,470円
- 9 その他
 ・社会保険協会費 18,000円 ・出張旅費 4,040円 ・消耗品費 10,606円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	06 職員人事管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,842,903円	7,835,000円	6,087,000円	4,838,251円	79.5%

事業の実績・成果

1 職員採用試験の実施

令和4年度採用の職員採用試験を前期試験及び後期試験の2回実施し、採用候補者を決定しました。

受験者：125人 採用候補者8人（事務職員6人、保健師2人）

委託先：公益財団法人 日本人事試験研究センター（前期試験及び後期試験） 支払額：462,660円

株式会社エスケイケイ（前期試験及び後期試験） 支払額：295,460円

2 人事管理制度の実施

人事評価制度を推進するため、研修及び検討委員会を開催しました。

委託先：学校法人産業能率大学 支払額：1,935,140円

3 各種研修の実施

職員の資質・能力を伸ばして、市民サービスの向上につなげるため、研修計画に基づき各種研修を実施しました。

(1) 階層別研修

①新採職員研修 5講座 延べ76人、新採職員メンタルヘルス研修 講師料 35,640円 ②入庁5年目研修 17人

③3級主事研修 14人、④主任級研修 5人 ⑤主幹級研修 5人 ⑥管理職研修 12人

⑦再任用職員研修 19人 講師料 220,000円

(2) 実務研修

①法制実務研修2日講座（定住自立圏・テレワーク） 7人（いなべ市参加者）

②法制執務研修1日講座（定住自立圏・テレワーク） 5人（いなべ市参加者）

③採用面接官研修 4名 198,000円

(3) 特別研修

①人権研修 465人

②普通救命講習（新規） 47人

③普通救命講習（再講習） 32人

④ハラスメント研修（課長補佐・新任管理職対象） 81人 支払先：株式会社トータルヘルス研究所 支払額：106,920円

(4) 派遣研修及びオンライン研修

①三重県自治会館研修 16人

②NOMA（日本経営協会）研修 12人 支払額：433,900円

③国際文化アカデミー研修 1人 支払額：10,200円

④その他研修 1人 支払額：27,500円

(5) 研修旅費 161,980円

4 職員表彰の実施

職員の勤務意欲の高揚と公務能率の増進を図ることを目的に、各職場における実践的な改革・改善を行い業績のあった3事業を選定し表彰しました。

5 その他

(1) 派遣職員公舎借上関係 755,500円

(2) 帰任旅費 133,350円

(3) 消耗品費 62,001円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	07 公平委員会事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
273,600円	280,000円	269,000円	268,800円	99.9%

事業の実績・成果

三重県内の関係市町が効率的な公平委員会を運営するため、共同して三重県市町公平委員会を設置しています。事務局は三重県市町総合事務組合に置いています。

・共同設置団体（令和4年3月31日現在）

- いなべ市
- 木曽岬町
- 東員町
- 菰野町
- 川越町
- 多気町
- 明和町
- 大台町
- 玉城町
- 度会町
- 大紀町
- 南伊勢町
- 三重県多気郡多気町松阪市学校組合
- わたらい老人福祉施設組合
- 宮川福祉施設組合
- 三重県三重郡老人福祉施設組合
- 朝日町、川越町組合立環境クリーンセンター
- 奥伊勢広域行政組合
- 桑名広域清掃事業組合
- 三重県市町総合事務組合
- 紀勢地区広域消防組合
- 香肌奥伊勢資源化広域連合
- 度会広域連合
- 伊勢広域環境組合
- 三重県後期高齢者医療広域連合
- 東紀州環境施設組合

・支払額：268,800円(800円×336人)

・参考：R2年度 273,600円(800円×342人)、R1年度 274,400円(800円×343人)、H30年度 242,900円(700円×347人)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	03 総合的・計画的な行政の推進		事務事業	01 行政改革推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	52,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

第2次行政改革大綱の具体的実施計画として「集中改革プラン(令和3年度の実績報告書・令和4年度の実実施計画書)」を取りまとめ公表しました。

1 第4期集中改革プラン取組事項

- (1) パートナーシップのまちづくり
 - ア 多様な市民参加の推進
 - イ パートナーシップを進める広聴・広報活動の充実
 - ウ シティプロモーションの推進
- (2) 簡素で効率的な行政システムの推進
 - ア 総合的・計画的な行政の推進
 - イ 組織体制の充実
 - ウ 電子市役所の推進
- (3) 効果的で効率的な財政運営の実現
 - ア 財源の確保
 - イ 財源の効率的な活用
 - ウ 財政運営の適正化

2 令和3年度の実績

- (1) パートナーシップのまちづくり

市民参画の推進について、コロナウイルス感染症拡大防止措置をとりながら実施しました。コミュニティFMを活用した広報活動の充実について、コロナ感染症における予防対策やワクチン接種情報、子育て応援番組、議会中継の録音番組を制作放送しました。
- (2) 簡素で効率的な行政システムの推進

危機管理体制の充実について、防災拠点倉庫及び防災拠点施設の整備が完了しました。また、広域受援計画も改訂し、大規模災害への備えを充実しました。

情報システムの再構築による事務の効率化と経費の削減について、校務支援システムを東員町との共同利用に更新し、約10%の経費圧縮を実現したほか、公共料金の現課支払手続を、会計課の一括処理が行えるようするため、システム改修して効率化と経費削減につなげました。
- (3) 効果的で効率的な財政運営の実現

受益者負担の適正化について、指定管理者制度の効率的な運営管理を進め、新たなサービスの向上と業務の効率化が図られたほか、専門家のアドバイスを参考に今後10年間の指針となる「いなべ市下水道事業経営戦略」を策定しました。

公共施設の適正配置の推進について、令和4年3月に「公共施設等総合管理計画(改訂版)」を策定しました。

【参考】

- 1 第4期集中改革プラン(令和2年度から令和6年度)

第2次行政改革大綱の具体的実施計画として位置付け、令和2年度から令和6年度の5年間の取組方針と毎年度の取組実績と翌年度の取組方針を明記しています。
- 2 第2次行政改革大綱(平成27年度から令和6年度)

多様な市民参加、時代の要請に柔軟に対応できる行政体制づくり、安定した財源確保を実現するための基本方針を定めたものです。

いなべ市の地域性に応じた品質の高い行政サービスを提供しつづけるための「いなべブランド」の確立、新庁舎建設による窓口サービスの向上、公共施設の再配置など効率的な行政運営の推進、合併特例措置の終了後も安定した行財政運営が可能な基盤づくりを主要テーマとしています。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	03 総合的・計画的な行政の推進		事務事業	02 行政評価運用事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
277,200円	278,000円	278,000円	277,200円	99.7%

事業の実績・成果

最小の費用で最大の効果をあげるため行政評価（事務事業評価・施策評価）を実施し、事業の改善活動と施策の確実な推進に向けて、第2次いなべ市総合計画第2期基本計画策定におけるKPIの設定について専門的知見を有する者の支援を受けました。

○行政評価支援業務

1 委託料
277,200円

2 委託先
合同会社公会計マネジメント

3 委託内容
行政評価表（事務事業評価・施策評価）の作成支援
第2次いなべ市総合計画第2期計画策定に係る成果指標（KPI）設定の助言

4 委託業務の目的
総合計画に基づく基本計画と予算科目を関連付け、行政活動の目標や手順、その成果などを市民に明らかにすることで、市の説明責任を果たし、行政の透明性を図るために、専門的知見を持った外部の視点を取り入れる。

5 委託業務の内容
（1）行政評価表（事務事業評価・施策評価）の作成支援
（2）第2次いなべ市総合計画第2期計画策定に係る成果指標（KPI）設定の助言
（3）その他業務の打ち合わせは必要に応じて行う。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	05 適正な財産管理		事務事業	01 庁舎管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
18,961,925円	20,414,000円	20,114,000円	19,605,432円	97.5%

事業の実績・成果

庁舎内における郵便收受業務、宿日直業務を適正に行いました。

- 1 庁舎内郵便物の受取り、発送業務
 会計年度任用職員報酬 1名 1,974,748円
 庁舎郵送料 3,056,706円
- 2 宿日直、警備業務（戸籍の届出等を適正に行う宿日直業務、夜間や休日における庁舎警備）
 庁舎警備及び宿日直業務委託料 14,487,000円
- 3 宿日直業務中の対応件数（令和3年4月1日～令和4年3月31日）合計2,838件（昨年度2,778件）
 - (1) 死亡届受理 171件（昨年度172件）
 - (2) 斎場使用許可証交付（犬猫含） 296件（同 257件）
 - (3) 婚姻届預かり 72件（同 70件）
 - (4) 転籍預かり 1件（同 0件）
 - (5) 出生届預かり 11件（同 17件）
 - (6) 離婚届預かり 5件（同 4件）
 - (7) 火災、気象情報受信 1695件（同 1,686件）
 - (8) 電話予約証明書交付 96件（同 138件）
 - (9) 鍵等貸し出し 0件（同 1件）
 - (10) 預かり書類受付 106件（同 96件）
 - (11) 通報、問い合わせ等
 （職員対応案件のみ） 384件（同 337件）
 - (12) 養子縁組・養子離縁預かり 1件（同 0件）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	06 行政運営の充実		事務事業	01 秘書事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,034,495円	3,951,000円	3,461,000円	2,010,105円	58.1%

事業の実績・成果

市長と副市長の行事予定を事前把握し、速やかな情報伝達と共有を徹底するとともに、各種会議の負担金の支払いや来客対応、諸会議への随行等を適切に行うことで、円滑に公務が執行されました。

1 主な負担金の支払実績

(1) 全国市長会分担金
毎年度 266,000円

(2) 三重県市長会分担金
令和3年度 748,000円
令和2年度 730,000円
平成31年度 745,000円

2 三重県市長会の開催実績

令和3年度 5/10 (津市)、7/30 (津市)、10/29 (津市)、1/31 (津市)
令和2年度 5/ 8 (津市)、 8/5 (津市)、10/30 (津市)、2/ 1 (松阪市)
平成31年度 5/10 (津市)、 8/1 (津市)、10/25 (津市)、1/29 (伊賀市)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	06 行政運営の充実		事務事業	02 栄典事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
57,564円	368,000円	230,000円	167,322円	72.7%

事業の実績・成果

いなべ市表彰要綱に基づき、市政の進展、産業の振興、文化の向上その他市民の福祉の増進に多大な功績があった被推薦者の中から表彰審査会で決定された方を表彰しました。

1 被表彰者の要件と決定(いなべ市表彰要綱)

地方自治、各種委員、保健衛生など各種別ごとの表彰要件及び在職期間を満たし、功績が顕著な個人や団体を表彰しました。

2 市民表彰式

(1) 令和3年度

- ・開催日 10月23日(土)
- ・市長表彰受賞者 計12名4団体
地方自治の発展 1名、社会福祉の向上 1団体4名、学校教育の発展 1名、環境保全の推進 1名、自主防止の普及啓発 1団体、市民活動の向上 2名、地域の発展 3名2団体

(2) 令和2年度

- ・開催日 10月24日(土)
- ・市長表彰受賞者 計14名6団体
地方自治の発展 4名、社会福祉の向上 1名1団体、環境保全の推進 1名2団体、暮らしの安全 2名1団体、市民活動の向上 2名、地域の発展 4名2団体

(3) 平成31年度

- ・開催日 10月19日(土)
- ・市長表彰受賞者 計17名1団体
住民自治の向上 2名、商工業の発展 1名、社会福祉の向上 6名1団体、保健衛生の向上 1名、学校教育の発展 1名、全国大会優勝 2名、市民活動の向上 2名、地域の発展 2名

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	06 行政運営の充実		事務事業	03 情報公開・個人情報保護審査会事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	313,000円	295,000円	84,830円	28.8%

事業の実績・成果

年度当初の定例の会議において、令和3年度情報公開等の実施状況について事務局から報告を行いました。質問はありませんでした。
 情報公開の請求に対する決定又は公開の請求に係る不作為及び個人情報の開示若しくは訂正等の請求に対する決定又は開示若しくは訂正等の請求に係る不作為について、行政不服審査法の規定に基づく審査請求事件は発生しませんでした。

審査会の構成 学識経験者3名、弁護士2名
 令和3年度審査会の内容
 第47回審査会 令和3年4月21日 出席者4名
 審議事項 会長及び会長代理の選任、会議日程、情報公開等の実施状況
 諮問案件無し。
 委員報酬 72,000円 費用弁償 12,830円

1 公文書公開請求等の状況

主な請求内容 地番図ほか

令和3年度 請求	55件	公開	37件	部分公開	14件	不存在	1件	取下げ	2件	存否拒否	1件
令和2年度 請求	76件	公開	28件	部分公開	40件	不存在	1件	取下げ	7件		
平成31年度 請求	17件	公開	11件	部分公開	5件	不存在	0件	取下げ	1件		
平成30年度 請求	16件	公開	13件	部分公開	2件	不存在	1件	取下げ	0件		
平成29年度 請求	28件	公開	21件	部分公開	6件	取下げ	1件				
平成28年度 請求	27件	公開	12件	部分公開	6件	非公開	1件	不存在	3件	取下げ	5件

2 個人情報開示請求等の状況

主な請求内容 請求者本人の戸籍証明書等の請求書ほか

令和3年度 請求	3件	開示	1件	部分開示	1件	不存在	1件	取下げ	0件
令和2年度 請求	4件	開示	0件	部分開示	2件	不存在	1件	取下げ	1件
平成31年度 請求	4件	開示	2件	部分開示	2件	不存在	0件	取下げ	0件
平成30年度 請求	7件	開示	3件	部分開示	2件	不存在	2件	取下げ	0件
平成29年度 請求	1件	開示	0件	部分開示	1件	取下げ	0件		
平成28年度 請求	1件	開示	1件	部分開示	0件	取下げ	0件		

3 情報提供等の状況（予定価格調書及び設計書）※平成27年6月1日から運用開始

令和3年度 申出	147件
令和2年度 申出	152件
平成31年度 申出	109件
平成30年度 申出	132件
平成29年度 申出	119件
平成28年度 申出	155件

4 議会からの資料提供依頼

令和3年度 申出	6件
令和2年度 申出	9件
平成31年度 申出	4件
平成30年度 申出	10件
平成29年度 申出	12件
平成28年度 申出	10件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	06 行政運営の充実		事務事業	04 法制執務支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,090,162円	6,766,000円	6,766,000円	6,571,365円	97.1%

事業の実績・成果

法制執務や法令解釈に関して、条例、規則等の制定改廃に必要な助言や審査を行いました。
行政運営における公正の確保と透明性の向上を図るため、行政処分に関する基準等を明らかにし、公表しました。
各所管課における業務上の課題解決を図るため、顧問弁護士への相談及び各種判例等の内容確認を行い、各所管課へ助言及び支援を行いました。

1 例規制定改廃の適正化

(1) 例規審査の適正化

法令等と適合した内容となるよう条例、規則、要綱等の制定及び改廃に係る事前審査を行いました。

審査件数 158件

(2) 法制執務能力の向上

新規採用職員研修（文書事務）を開催し、職員の法制執務能力の向上を図りました。

令和3年5月 新規採用職員研修（文書事務）

令和3年9月 法制執務研修（オンライン）

2 市議会に提出する議案の適正化

議案作成スケジュールの管理及び関係課との十分な連絡調整を行い、適切に議案を作成しました。

提出議案件数

- ・令和3年第2回定例会 報告5件、承認3件、議案7件
- ・令和3年第3回定例会 報告6件、承認1件、議案10件、認定6件
- ・令和3年第4回定例会 承認6件、同意2件、議案6件
- ・令和4年第1回臨時会 議案1件
- ・令和4年第1回定例会 諮問2件、同意1件、議案25件

3 行政運営における公平性と透明性の確保

行政処分、行政指導及び届出に関する手続並びに命令等を定める手続に関し、共通する事項を定め、ホームページ等において一般の閲覧に供し、行政運営における公正の確保と透明性の向上を図りました。

行政手続に関する審査基準等の公表件数

条例適用処分 347件

法適用処分 661件

4 個人情報を取り扱う事務の透明性の確保

実施機関が取り扱っている個人情報（事務の名称、目的、記録の内容、記録の対象者等）の内容を明らかにするとともに、その内容をホームページ等において一般の閲覧に供し、透明性の向上を図りました。

個人情報取扱事務届出書 557件

5 住民訴訟、裁判等への対応

顧問弁護士への相談及びその他課題等に対する助言及び支援 12件

6 委託費内訳

顧問弁護士（2名）顧問料 1,634,292円

例規集等管理委託料 3,412,618円 委託先 株式会社ぎょうせい

訴訟費用(平成30年度から令和3年度まで係争) 353,707円 訴訟の概要 固定資産の価格を不服とするもの

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	06 行政運営の充実		事務事業	05 文書管理支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,583,291円	1,305,000円	952,000円	942,582円	99.0%

事業の実績・成果

公文書を適切に管理するため、保存期間を終了した公文書の廃棄、ファイリングシステムの自主点検を実施しました。また、北勢庁舎に保管している永年文書等の整理を行いました。

1 公文書の適切な廃棄

公文書の裁断及び溶解業務を専門工場を保有する業者に委託して実施しました。

古紙の買取価格、廃棄量や廃棄施設までの運搬費等の状況にもよりますが、年々委託料を削減し、本年度は、再生紙の原料として1kgあたり0円で処理を委託しました。

廃棄量

令和3年度	25,280kg
令和2年度	20,260kg
平成31年度	16,830kg
平成30年度	15,120kg
平成29年度	13,510kg
平成28年度	13,100kg
平成27年度	12,420kg
平成26年度	10,650kg

2 ファイリングシステムの自主点検

市民の財産である公文書を適切に整理、保管等がなされるよう、職員に対する研修及びファイリングシステムの内部監査を実施し、自主管理を徹底しました。また、文書管理に必要な知識習得のため、3名の職員が行政文書アカデミーの研修を受講しました。

令和3年5月 新規採用職員に対する研修（ファイリングシステム）

令和3年8月 ファイリングシステム研修（文書管理委員会事務局による内部研修）

平成3年10月 ファイリングシステム監査（文書管理委員による内部監査） 16課（室）を対象に3日間

3 ファイリング対象外文書（文書保存目録で管理された検索性の低い文書）の整理

北勢庁舎の書庫には、平成15年度以前の永年文書がファイリング対象外文書として約3,000箱存在するため、当該文書について、文書管理システムに登録するとともに個別フォルダ化するなど、現在のファイリングマニュアルに沿った文書へと順次整理を行い、2,512箱分の整理を行いました。

4 行政文書管理アカデミー受講料

3名 198,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	06 行政運営の充実		事務事業	06 行政不服審査会事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	313,000円	209,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

市の執行機関が行った行政処分に対して、行政不服審査法の規定に基づく不服申立て事件が発生しなかったため、審査会への諮問もなく行政不服審査会は開催されていません。
 ただし、行政不服審査法第43条各号のいずれかに該当する場合は、不服申立てがあっても行政不服審査会には諮問されません。

1 審査会の構成 学識経験者3名、弁護士2名

2 審査請求等の状況

・令和3年度	審査請求	0件	再調査の申出	0件
・令和2年度	審査請求	0件	再調査の申出	0件
・平成31年度	審査請求	0件	再調査の申出	0件
・平成30年度	審査請求	0件	再調査の申出	0件
・平成29年度	審査請求	1件	再調査の申出	0件
・平成28年度	審査請求	0件	再調査の申出	0件

審査庁の判断 不適法却下 審査会への諮問 0件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	06 行政運営の充実		事務事業	07 自治研究センター事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
60,000円	63,000円	63,000円	62,420円	99.1%

事業の実績・成果

- 1 三重県地方自治研究センターの概要
 三重県地方自治研究センターは、地方自治に関する総合的な調査・研究と自治体政策の提起・提言を行うとともに、地方自治体職員の意識向上と、関係機関などの共催・共同事業を展開し、住民自治の確立と発展のために活動している団体で、三重県内全市町及び労働団体等からの会費及び個人会費で運営されています。
 いなべ市も、同センターへの運営支援を行っています。
 令和3年度負担金 60,000円
- 2 三重県地方自治研究センター定期総会への参加
 - (1) 日時 令和3年6月2日(水) 13:00~
 - (2) 場所 (一財)三重県地方自治労働文化センター
 - (3) 出席者 2名

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	06 行政運営の充実		事務事業	08 総合賠償補償保険事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,245,546円	4,876,000円	4,716,000円	4,212,775円	89.3%

事業の実績・成果

市が所有、使用、管理する施設の瑕疵や市の業務遂行上の過失に起因する事故の損害賠償金及び市が主催する行事へ参加した市民等が入院・通院を伴う障害を被った場合の補償金を補てんする保険として全国町村会総合賠償補償保険に加入し、事故に備えました。

- 1 全国町村会総合賠償補償保険への加入
保険料 4,212,775円
- 2 補償金 発生事故及び補償額 なし
- 3 賠償金
 - (1) 員弁リサイクルセンター発生事故【環境部環境衛生課】
 - ア 発生日時 令和3年5月23日
 - イ 発生場所 員弁リサイクルセンター（いなべ市員弁町石仏1886番地1）
 - ウ 事故の内容 施設職員が運搬していた粗大ごみが落下し、被害者所有の自動車車体を損傷させた。
 - エ 示談成立日 令和3年6月9日
 - オ 賠償金 88,508円
 - (2) 市道門前桑名線発生事故【建設部管理課】
 - ア 発生日時 令和3年6月4日
 - イ 発生場所 市道門前桑名線（大安町門前字中山1589番地2 地先）
 - ウ 事故の内容 道路管理上の瑕疵（路面にできた穴）により、被害者所有の自動車タイヤが損傷した。
 - エ 示談成立日 令和3年8月6日
 - オ 賠償金 6,820円
 - (3) 市道暮明市之原線発生事故【建設部管理課】
 - ア 発生日時 令和3年11月23日
 - イ 発生場所 市道暮明市之原線（員弁町市之原地内）
 - ウ 事故の内容 道路管理上の瑕疵（路面にできた穴）により、被害者所有の自動車タイヤ側面が損傷した。
 - エ 示談成立日 令和3年12月22日
 - オ 賠償金 4,320円
 - (4) 市道阿第114号線発生事故【建設部管理課】
 - ア 発生日時 令和4年2月21日
 - イ 発生場所 市道阿第114号線（北勢町阿下喜878番6地内）
 - ウ 事故の内容 道路管理上の瑕疵（路面にできた穴）により、被害者所有の自動車タイヤ側面が損傷した。
 - エ 示談成立日 令和4年3月12日
 - オ 賠償金 6,336円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 市民活動室

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	08 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業（市活）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
11,083,595円	13,480,000円	13,480,000円	11,219,575円	83.2%

事業の実績・成果

市内で活動している市民活動団体に対し、各団体に必要な情報の提供や支援等を行い、各団体の自立促進を図りました。
また、市民活動センター事業をNPO法人いなべ市民クラブに委託し、事務員4名は集落支援員として市民活動団体への支援を行いました。

1 委託料 11,219,575円

2 委託先 NPO法人いなべ市民クラブ

歳入（コピー使用料） 令和3年度 433,213円
令和2年度 455,342円
平成31年度 536,421円

加入団体数 令和3年度 132団体（うち新規6団体）
令和2年度 132団体（うち新規4団体）
平成31年度 134団体（うち新規5団体）

3 スマイルフェスタ

市内の市民活動団体・ボランティア団体の活動紹介及び交流会

令和3年度も、令和2年度に続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施。

代替事業として、「6月20日は市民活動の日」として、日頃の活動の様子を見てもらうための企画をしたものの、まん延防止措置期間延長により中止。

（過去のスマイルフェスタ実施状況）

会場 北勢市民会館

参加団体数 平成31年度 82団体
平成30年度 62団体
平成29年度 55団体

来場者数 平成31年度 3,800人
平成30年度 3,500人
平成29年度 5,000人

4 センター利用数

令和3年度 638件 803人（相談 39件、印刷機 343件、その他 256件）
令和2年度 452件 659人（相談 27件、印刷機 338件、その他 87件）
平成31年度 871件 971人（相談 48件、印刷機 653件、その他 170件）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	08 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	02 集落支援員事業（広報）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,791,636円	5,801,000円	5,651,000円	5,583,100円	98.8%

事業の実績・成果

企画部広報秘書課において、広報誌編集や基幹統計調査等の補助を行うほか、事務支援を行いました。

- 1 会計年度任用職員報酬
3人 5,422,300円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 文書広報費
基本事業	01 広報広聴の充実		事務事業	01 情報誌発行事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,785,087円	7,314,000円	6,747,018円	6,741,217円	99.9%

事業の実績・成果

市民に積極的な情報提供を行うことで、市民の多様な情報ニーズにこたえとともに、市民と情報の共有を図りました。

1 いなべ市情報誌Linkの発行

- (1) 毎月発行。月発行部数 12,900部。
特集、「Pick Up」、「くらしの情報」など、内容や情報量等に応じたコーナーを設けて掲載しました。
自治会を通じた各世帯配布をはじめ、公共施設や店舗等に配布し、ホームページ(市公式、外部オープンデータサービス)にも掲載して広く情報提供しました。
- (2) 印刷製本費 6,210,204円
委託先 共栄堂印刷(株)
- (3) 市情報誌Linkの設置場所
いなべ市役所各庁舎、市内の図書館、イオン大安店、オークワいなべ店、ヨシツヤ員弁店、マックスバリュ北勢店、いなべっこ、うりぼう、阿下喜温泉、市内の理美容店及び医療機関(協力店・院のみ)

2 広報協会等

- (1) 公益社団法人日本広報協会
負担金 24,000円
(主な会員特典) ・編集実務に関する技術や全国自治体の取組などを提供する広報広聴の専門誌である月刊「広報」の購読
・各種セミナーへの参加費割引
・地方自治体を対象に広報誌や写真など5媒体10部門で審査される全国広報コンクールへの参加資格
- (2) 全国広報コンクール入賞歴
令和3年：広報紙部門(市部)入選【令和2年度三重県で特選】
- (3) 三重県広報コンクール入賞歴
令和3年度：広報紙(市部)入選、広報写真(一枚写真部)特選、広報写真(組み写真部)入選
令和2年度：広報紙(市部)特選、広報写真(一枚写真部)入選、広報写真(組み写真部)入選、映像部門 入選
令和元年度：広報紙(市部)特選、広報写真(一枚写真部)特選、広報写真(組み写真部)特選、映像部門 入選
- (4) 三重県都市広報協議会
構成員 県内各市の広報主管課長及び広報担当者
負担金 5,000円
令和3年度 第60回総会：書面決議(当初予定 令和3年8月25日(水)、尾鷲市(会長市))
広報研究会：第203回 令和4年1月28日(金) 講演「広報きぼうの取り組み」
第204回 令和4年10月28日(水) 講演「SNS映え写真・人物写真の撮り方と写真加工の方法」
令和2年度 第59回総会：令和2年8月26日(水)、鳥羽市(会長市)開催
広報研究会：第201回 令和2年8月26日(水) 講演「SNSで配信する魅力的な動画制作について(前編)」
第202回 令和2年10月28日(水) 講演「SNSで配信する魅力的な動画制作について(後編)」
令和元年度 第58回総会：令和元年9月3日(火)、亀山市(会長市)開催
広報研究会：第199回 令和元年9月3日(火) 講演「レイアウトで考える『フィットする』広報誌」
第200回 令和2年2月28日(金) 講演「魅力ある写真を撮るためのテクニックについて」

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 文書広報費
基本事業	01 広報広聴の充実		事務事業	02 ホームページ事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
325,340円	241,000円	265,982円	264,622円	99.5%

事業の実績・成果

ホームページのみならず、InstagramやTwitterなどのSNSを活用し、さまざまな情報の発信に努めました。また、市の魅力を内外へ発信することでイメージの向上を図りました。

- 1 アクセシビリティのチェックやリンク切れなど掲載情報のメンテナンスを実施しました。
- 2 InstagramやTwitterなどのSNSを活用して市の魅力を発信しました。
【SNSの実績】（フォロワー数は、令和4年6月17日現在）
Instagram：投稿数 1,046件、フォロワー数 6,245アカウント
Twitter：投稿数 1,104件、フォロワー数 2,111アカウント
- 3 ホームページに各種情報を掲載しました。
【ホームページへのアクセス総数の推移】
令和3年度 3,791,223件
令和2年度 4,887,515件
平成31年度 6,185,911件
- 4 いなべ市生活情報「まいめる」を、登録者へ発信しました。
総配信件数 141件
総登録者数 7,301人
配信情報 市行事案内、生活安全情報、訃報情報
9月にシステムリニューアルし、「保育園案内」が別システムに移行しました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 文書広報費
基本事業	01 広報広聴の充実		事務事業	03 テレビ広報事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
16,998,853円	17,010,000円	17,010,000円	17,002,691円	100.0%

事業の実績・成果

いなべ市情報番組「いなべ10」の制作放送業務を委託し、地域に根ざした情報番組を放送しました。

- 1 放送時間 年間52本、10分間、2回／日（6時30分～、20時50分～）
- 2 番組更新 毎週日曜日に更新
- 3 番組構成
 (基本) オープニング 1分
 市内ニュース 約2分×3
 シリーズ 約2分（市のイベント告知や観光情報など）
 お知らせ 適宜
- 4 年間経費 16,984,000円
- 5 事業者 (株)シー・ティー・ワイ

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 文書広報費
基本事業	01 広報広聴の充実		事務事業	05 ラジオ広報事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	29,494,000円	29,494,000円	29,480,000円	100.0%

事業の実績・成果

いなべFMの番組内で「いなべ市情報」として、市からのお知らせなどの地域に根ざした情報を放送しました。

1 放送時間

- (1) 定時のお知らせ（毎日）
4分間、11回/日（5～8時、10～12時、14～16時、18時の各55分～）
- (2) 生放送内でのお知らせ（月～金曜日）
4分間、11回/日（8～10時で4回、12～14時で4回、16～19時で3回）

2 主な放送内容

生活に関する情報、行政に関する情報、イベントに関する情報、観光に関する情報、地域に関する情報、防犯に関する情報

3 年間経費 委託料 29,480,000円

4 事業者 特定非営利活動法人いなべエフエム

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 文書広報費
基本事業	02 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域おこし協力隊事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
22,000,000円	23,750,000円	27,000,000円	26,855,000円	99.5%

事業の実績・成果

地域おこし協力隊による「いなべ市の情報発信及び旧中里小学校を活用した芸術文化振興・地域活性化」を目的として事業を行いました。

1 主な活動内容

- (1) いなべ市の情報発信
大道芸人は各々、市外でパフォーマンスを行うとともに、いなべ市の情報発信を行いました。
また、SNSでも随時情報発信しました。
- (2) 旧中里小学校を活用した芸術文化振興・地域活性化
 - ① 主なイベント
7月22日～8月16日 夏季限定ウォーターパーク
10月30日、31日 ハロウィンイベント
 - ② cafeういこっちゃんねの運営
来客数：カフェ 4,513人（令和3元年度）
4,625人（令和2年度）
3,461人（令和元年度）
遊び場 5,728人（令和3年度）
2,950人（令和2年度）
イベント：生ける会（地域の人との交流会）月1回
マジック教室 月1回

2 隊員の活動経費

- (1) 隊員氏名：浜田 優香
委嘱期間：平成31年4月1日～令和4年3月31日
地域活動に対する報奨金：2,250,000円、地域活動に要する経費：1,750,000円
- (2) 隊員氏名：近藤 匡
委嘱期間：平成31年4月1日～令和4年3月31日
地域活動に対する報奨金：2,500,000円、地域活動に要する経費：1,500,000円
- (3) 隊員氏名：芝山 武志
委嘱期間：平成31年4月1日～令和4年3月31日
地域活動に対する報奨金：2,500,000円、地域活動に要する経費：1,500,000円
- (4) 隊員氏名：矢作 仁
委嘱期間：平成31年4月1日～令和4年3月31日
地域活動に対する報奨金：2,500,000円、地域活動に要する経費：1,500,000円
- (5) 隊員氏名：浅見 安範
委嘱期間：令和2年4月1日～令和5年3月31日
地域活動に対する報奨金：2,250,000円、地域活動に要する経費：1,750,000円
- (6) 隊員氏名：石田 龍一
委嘱期間：令和2年10月1日～令和5年9月30日
地域活動に対する報奨金：2,125,000円、地域活動に要する経費：1,875,000円
- (7) 隊員氏名：安永 達也
委嘱期間：令和3年7月1日～令和4年6月30日
地域活動に対する報奨金：1,496,000円、地域活動に要する経費：1,504,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 文書広報費
基本事業	02 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	02 地域おこし企業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,600,000円	13,200,000円	6,600,000円	6,434,620円	97.5%

事業の実績・成果

地域おこし企業人による情報発信の促進と、職員の広報意識の向上を図りました。

- 1 派遣元企業名 株式会社KADOKAWA
- 2 派遣職員数 2人
- 3 派遣負担金 5,600,000円 (2,800,000円×2人)
- 4 勤務日数 160日 (80日×2人)
- 5 地域おこし企業人発案事業
 - (1) 「いなべWalker」の発行
発行部数 10,000部
 - (2) SNSによる情報発信
(株) KADOKAWAが運営するWEBサイト「ウォーカープラス」東海版で、いなべ市に関する情報を発信
令和3年度 2回
令和2年度 4回
 - (3) 職員向け広報研修
 - ・広報担当職員デザイン・カメラ研修
 - ・宇賀溪キャンプ場定点撮影

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 文書広報費
基本事業	02 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	03 地域プロジェクトマネージャー事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	6,500,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

当初予算編成時には、当該事業実施にかかる具体的な要綱が明らかにされていなかったため、当時示されていた概要から事業内容を想定していましたが、後に国から示された地域プロジェクトマネージャー推進要綱を確認した結果、想定した事業には適さなかったため事業を停止しました。

- 1 当初予算配当額 6,500千円
- 2 支出額 0円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 財政課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	03 財政管理費
基本事業	01 財政運営の充実		事務事業	01 財政管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,929,799円	4,798,000円	4,710,000円	4,581,101円	97.3%

事業の実績・成果

1 需用費（消耗品費）

月刊「地方財務」2021年4月号～2022年3月号	株式会社ぎょうせい東海支社	24,750円
地方財務実務提要（加除式）	株式会社ぎょうせい東海支社	19,481円
決算統計ハンドブック（加除式）	株式会社ぎょうせい東海支社	13,332円
地方財務辞典（加除式）	株式会社ぎょうせい東海支社	23,914円
地方交付税のあらまし	一般社団法人地方財務協会	1,430円
地方交付税制度解説（単位費用編）	一般社団法人地方財務協会	9,130円
地方交付税制度解説（補正係数・基準財政収入額編）	一般社団法人地方財務協会	7,700円

2 印刷製本費

令和2年度 事務事業別決算説明資料印刷	共栄堂印刷株式会社	$4.3円 \times 564頁 \times 140冊 \times 1.10 = 373,481円$
令和4年度 当初予算書印刷	共栄堂印刷株式会社	$4.3円 \times 277頁 \times 100冊 \times 1.10 = 131,021円$
令和4年度 当初予算事務事業別説明資料印刷	共栄堂印刷株式会社	$4.3円 \times 531頁 \times 130冊 \times 1.10 = 326,512円$

3 委託料

国が定めた統一的な基準に基づく財務書類の作成を行うための固定資産台帳の整備と公会計支援システムの構築が平成29年度に完了しました。令和3年度は公会計支援システムの保守管理委託、固定資産台帳の年次更新と財務書類作成のための支援業務を委託しました。

業務名 公会計システム保守管理業務委託
委託先 株式会社システムディ
支払額 460,350円

業務名 公会計支援業務委託（業務概要 固定資産台帳年次更新及び財務書類作成支援）
委託先 朝日航洋株式会社三重営業所
支払額 3,190,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	04 会計管理費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
66,867,479円	71,236,000円	71,396,000円	68,034,318円	95.3%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給料等

対象者：8人（会計管理者 1人、会計課 7人）

・一般職給料	33,314,200円
・扶養手当	1,408,000円
・住居手当	367,200円
・通勤手当	855,700円
・時間外勤務手当	155,926円
・管理職手当	1,476,000円
・期末手当	8,101,760円
・勤勉手当	6,036,346円
・児童手当	160,000円
・退職手当組合負担金	5,829,961円
・職員共済組合負担金	10,105,935円
・職員共済組合事務費負担金	90,080円
・互助会負担金	133,210円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 会計管理者 会計課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	04 会計管理費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	01 出納事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,684,060円	6,361,000円	6,162,000円	5,861,234円	95.1%

事業の実績・成果

- 1 歳入歳出事務について、法令に則した伝票等の審査を行い、適正な出納処理を行いました。
 - (1) 伝票受付件数
調定書：2,819件 支出負担行為何書：23,154件 支出命令書：25,025件
 - (2) 出納業務
収納：9,119件 支出：150,790件
※(1)(2)の件数は歳計現金会計の集計
- 2 指定金融機関定期検査の実施
 - (1) 検査日・場所 令和3年 8月24日(火) 百五銀行 いなべ支店
 - (2) 検査対象期間 令和2年 4月 1日～令和3年 3月31日
 - (3) 検査項目 公金の収納、支払事務及び預金の状況
 - (4) 検査結果 現金保管の状況、帳簿及び証拠書類等の整理状況、出納事務の処理状況を検査した結果、良好に処理され適正であることを認めました。
- 3 事業費の概要
 - (1) 消耗品費：292,110円
決議書製本ファイル等400t：132,000円、会計事務に係る書籍購入等：132,335円、支払調書及び給与所得の源泉徴収用紙27,775円
 - (2) 印刷製本費：243,172円
令和2年度歳入歳出決算書印刷製本（140部）：199,612円、源泉徴収票等の郵送用封筒：34,760円、別注窓付封筒：8,800円
 - (3) 通信運搬費：69,124円
源泉徴収票（724名）及び支払調書（268名）の郵送料：69,124円
 - (4) 手数料：391,302円
ゆうちょ銀行公金振込手数料：158,436円
公共料金明細事前通知サービス取扱手数料：232,866円
市が支払う電気料金、NTT固定電話（西日本、コミュニケーションズ、ファイナンス）、携帯電話（NTTドコモ）、上下水道の料金の口座振替払いの実施における財務会計システムと連携させる事前通知データの作成。
※契約数／電気料金2,654契約、電話料金191契約、上下水道料金119契約
会計システムに請求書データを連携し支出伝票を集約することで、起票から審査に係る事務作業の省力化及び支払遅延防止につなげることができました。
 - (5) 委託料：4,734,026円
 - (ア) 納付書消込用データ作成業務：3,405,886円
市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料、上下水道料等の納付書の収納に当たり、納入済通知書の仕分け、集計、消込用データ作成を外部委託し、収納処理の合理化及び省力化を行いました。
 - (イ) 口座振替データ一括元受委託：1,164,900円
市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料、公営住宅使用料、市営住宅譲渡償還金、住宅新築資金等償還金、上下水道料金の口座振替による収納を行う当たり、金融機関ごとに口座振込データの仕分け及びデータ伝送、振替されたデータの返信を外部委託し、収納作業の効率化を行いました。
 - (ウ) 指定金融機関等経営実態調査委託料：154,000円
㈱百五銀行、㈱三十三銀行、㈱中京銀行、桑名信金、三重北農協に係る経営実態調査を行いました。
 - (エ) ファームバンキングシステム保守料：9,240円
- (6) 負担金：5,000円
三重県都市会計管理者協議会負担金 5,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	01 庁舎維持管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
120,600,011円	149,325,000円	137,060,986円	128,948,309円	94.1%

事業の実績・成果

本庁舎、北勢庁舎、員弁庁舎、大安庁舎、藤原庁舎の総括的な管理を行いました。

1. 消耗品費

コピー用紙	(株)北勢堂	1,225箱	2,597,870円
上質色紙	(株)北勢堂	260箱	338,000円
トナー	(有)嶋屋	120本	735,900円
2. 印刷製本費

角2封筒	共栄堂印刷(株)	16,000枚	367,950円
長3封筒	共栄堂印刷(株)	40,000枚	228,800円
3. 光熱水費

電気使用料	22,205,399円	前年度比較	3,041,935円	(令和2年度 19,163,464円)
上下水使用料	2,085,540円	前年度比較	21,280円	(令和2年度 2,064,260円)
ガス使用料	8,443,464円	前年度比較	▲44,443円	(令和2年度 8,487,907円)
4. 役務費

通信運搬費	電話料金	5,243,701円	前年度比較	3,834円	(令和2年度 5,239,867円)
-------	------	------------	-------	--------	--------------------
5. 設備保守管理委託料

設備保守管理業務	アズビル(株)	32,120,000円
(空調設備・消防設備・衛生設備・環境衛生管理)		
電話交換設備点検保守業務	千代田電子システム(株)	1,491,600円
昇降機保守点検業務	三菱電機ビルテクノサービス(株)	1,635,480円
自動ドア装置保守点検業務	寺岡オート・ドアシステム(株)	1,039,500円
自家用電気工作物保安管理業務	(一財)中部電気保安協会	1,387,980円
スライディングウォール保守点検	エスイー工業(株)	499,400円
照明制御設備保守点検業務	パナソニックLSエンジニアリング(株)	803,000円
6. シビックコア棟管理業務委託

いなべ市シルバー人材センター	1,025,834円
----------------	------------
7. 機械器具借上料

自動体外式除細動器(AED)	
北勢庁舎、員弁庁舎、本庁舎(大安庁舎・藤原庁舎から移設)	合計4台 セコム三重株 157,080円
本庁舎、議会棟、保健センター、シビックコア棟	合計4台 三重総合警備保障株式会社 156,816円
8. 事務機借上料

複合機借上	
本庁舎17台	北勢庁舎2台、員弁庁舎1台、大安支所1台、藤原支所1台、あじさいクリーンセンター1台 合計23台
(株)北勢堂	16,451,798円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	02 北勢庁舎維持管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
16,800,994円	23,170,000円	23,335,000円	21,842,888円	93.6%

事業の実績・成果

北勢庁舎の維持管理を行いました。

1. 庁舎維持管理費：庁舎設備の維持管理、庁舎の修繕、庁舎及び周辺の環境整備、
庁舎及び福祉センター駐車場の土地借上、清掃用具借上

・建物修繕				
西側トイレ修繕工事	(有) 山下水道			299,200円
職員通用口センサーライト修理	(有) 十社電気商会			38,500円
出入口ドア修繕	出口熔接工業			77,000円
			合計	414,700円
・北勢庁舎周辺環境整備		(株) 東海緑産		13,143,004円
・庁舎清掃業務		美建総業(有)		1,452,000円

2. 光熱水費	電気使用料	3,347,139円	前年度比較	574,177円 (令和2年度 2,772,962円)
	上下水道使用料	1,117,430円	前年度比較	▲ 48,140円 (令和2年度 1,165,570円)
	ガス使用料	3,470円	前年度比較	181円 (令和2年度 3,289円)

※参考値 平成28年度～平成31年度

	平成31年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
電気使用料	3,497,288円	3,737,331円	3,825,492円	4,352,655円
上下水道使用料	1,170,830円	1,961,210円	1,035,270円	1,048,110円
ガス使用料	5,620円	19,856円	22,480円	22,102円

3. 通信運搬費	電話料金	53,827円	前年度比較	▲ 382,488円 (令和2年度 436,315円)
----------	------	---------	-------	-----------------------------

※参考値 平成28年度～平成31年度

	平成31年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
電話料金	436,315円	1,414,227円	1,361,238円	1,343,365円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	03 員弁庁舎維持管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,497,374円	12,712,000円	12,712,000円	11,428,864円	89.9%

事業の実績・成果

員弁庁舎の維持管理を行いました。

庁舎設備の維持管理、庁舎及び周辺環境整備、庁舎駐車場の土地借上、清掃用具借上

1. 保守管理委託料	員弁庁舎周辺環境整備	藤谷造園(株)	3,979,800円
	員弁庁舎清掃業務	(株)東海環境サービス	899,910円
	員弁庁舎電気保安管理業務	(一財)中部電気保安協会	479,160円

2. 光熱水費	電気使用料	3,776,305円	前年度比較	1,548,387円 (令和2年度 2,227,918円)
	上下水道使用料	81,310円	前年度比較 ▲	23,810円 (令和2年度 105,120円)
	ガス使用料	3,346円	前年度比較	1,312円 (令和2年度 2,034円)

※参考値 平成28年度～平成31年度

	平成31年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
電気使用料	4,058,319円	5,972,465円	5,947,796円	9,392,159円
上下水道使用料	303,660円	1,032,970円	471,390円	398,900円
ガス使用料	4,111円	23,351円	26,978円	21,429円

3. 通信運搬費	電話料金	223,924円	前年度比較 ▲	76,294円 (令和2年度 300,218円)
----------	------	----------	---------	--------------------------

※参考値 平成28年度～平成31年度

	平成31年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
電話料金	595,279円	2,105,771円	2,128,005円	2,097,812円

4. 土地借上料	員弁庁舎土地借上料	899,507円
----------	-----------	----------

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	04 大安庁舎維持管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
28,157,269円	31,081,000円	37,151,800円	34,393,381円	92.6%

事業の実績・成果

大安庁舎の維持管理を行いました。

庁舎設備の維持管理、庁舎及び周辺環境整備

1. 保守管理委託料

・環境整備事業

大安スポーツ公園周辺環境整備 (有)庭久 10,582,000円
 大安東部環境整備 諸戸緑化産業(株) 999,900円
 大安西部環境整備 (有)コーケン 9,820,800円

大安スポーツ公園電気保安管理業務 (株)エレックス極東 595,320円

大安庁舎関連清掃業務 (株)東海環境サービス 1,197,240円

2. 光熱水費 電気使用料 9,153,198円 前年度比較 988,327円 (令和2年度 8,164,871円)
 上下水道使用料 607,190円 前年度比較 253,090円 (令和2年度 354,100円)
 ガス使用料 0円 前年度比較 0円 (令和2年度 0円)

※参考値 平成28年度～平成31年度

	平成31年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
電気使用料	12,135,141円	13,438,445円	14,378,954円	15,635,246円
上下水道使用料	674,220円	1,402,660円	1,680,830円	2,096,880円
ガス使用料	3,240円	315,109円	381,502円	330,937円

3. 通信運搬費 電話料金 481,015円 前年度比較 ▲ 76,525円 (令和2年度 557,540円)

※参考値 平成28年度～平成31年度

	平成31年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
電話料金	958,697円	2,627,980円	2,694,675円	2,691,749円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	05 藤原庁舎維持管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,766,157円	1,785,000円	1,692,000円	417,388円	24.7%

事業の実績・成果

藤原庁舎の維持管理を行いました。

庁舎設備の維持管理、庁舎及び周辺環境整備

1. 保守管理委託料

自家用電気保安管理業務	藤井電気保安管理事務所	74,448円
受水槽清掃点検業務	株式会社コスモ	95,700円

2. 光熱水費	電気使用料	170,387円	前年度比較 ▲	449,861円 (令和2年度 620,248円)
	上下水道使用料	26,580円	前年度比較 ▲	49,500円 (令和2年度 76,080円)
	ガス使用料	0円	前年度比較	0円 (令和2年度 0円)

※参考値 平成28年度～平成31年度

	平成31年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
電気使用料	1,978,457円	3,027,572円	2,905,970円	2,973,091円
上下水道使用料	219,830円	472,490円	442,360円	400,340円
ガス使用料	2,376円	18,685円	21,099円	16,772円

3. 通信運搬費	電話料金	50,273円	前年度比較 ▲	100,326円 (令和2年度 150,599円)
----------	------	---------	---------	---------------------------

※参考値 平成28年度～平成31年度

	平成31年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
電話料金	252,370円	1,043,185円	1,024,144円	1,020,093円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	06 公共施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
49,142,610円	6,458,000円	25,417,000円	22,704,484円	89.3%

事業の実績・成果

公共施設の維持管理修繕工事を行いました。

【本庁舎】

屋外休憩所設置工事 (株)ナカムラ建設 911,900円
 太陽熱温水ポンプ修繕 アズビル(株) 297,000円

【北勢庁舎】

駐車場区画線維持修繕工事 (株)中部安全施設 1,192,400円
 消防設備修繕工事 セイワシステムサービス(株) 515,900円
 自動扉修繕工事 ナブコドア(株) 324,500円

【藤原庁舎】

揚水ポンプ修繕 三愛物産(株) 25,300円
 低圧電源化工事 (有)多湖電気 299,200円

【員弁庁舎】

手洗い非接触型水栓取替工事 (株)ワコー 105,600円
 給水設備改修工事 (株)ワコー 674,300円
 照明器具修繕工事 株式会社ナカムラ 299,420円
 消防設備修繕工事 セイワシステムサービス(株) 1,585,100円
 自動扉修繕工事 ナブコドア(株) 885,500円
 高圧開閉器取替工事 (有)多湖電気 299,200円
 空調機修繕 シンコー(株) 202,180円
 機械警備機器移設工事 三重総合警備保障(株) 297,484円

【員弁健康センター】

自動扉修繕工事 寺岡オート・ドアシステム(株) 239,800円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	07 公有財産維持管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
17,846,011円	40,208,000円	24,681,900円	22,250,776円	90.2%

事業の実績・成果

公有財産の維持管理を行いました。

1. 光熱水費

【電気料金】旧藤原地区小学校、旧藤原第2保育園、鍋坂公園 計 3,500,491円

【上下水道使用料】治田駅前公衆用便所、旧笠間第二保育所、鍋坂溜池公園・鍋坂2号公園
両ヶ池公園・休憩所、大安大橋散水栓、丹生川村役場跡地（戦没者慰霊碑） 計 505,690円

2. 建物修繕費

白瀬小学校体育館誘導灯改修工事	(株)大橋組	290,000円
白瀬小学校体育館電源工事	(有)十社電気商会	297,000円
立田小学校体育館照明修理	(有)十社電気商会	106,700円
東藤原小学校キュービクル門扉修理	出口熔接工業	291,500円
大安図書館柱上負荷開閉器取替工事	(有)多湖電気	396,000円
鍋坂公園トイレ修繕	(株)梶水道設備	74,800円

3. 委託料

【保守管理委託料】

各施設草刈等作業	いなべ市シルバー人材センター	922,284円
鍋坂公園清掃管理業務	鍋坂自治会	240,000円
大安駅警備業務	セコム三重(株)	282,480円
東山児童公園及び周辺法面等管理業務	梅戸自治会	800,000円
旧藤原地区小学校自家用工作物保安管理	(一財)中部電気保安協会	449,680円
旧藤原地区草刈作業	いなべ市シルバー人材センター	377,732円
消防設備等保守点検67施設分	セイワシステムサービス(株)	3,289,000円

【事務事業委託料】 公有財産台帳システム更新業務 朝日航洋(株) 1,430,000円

4. 使用料及び賃借料 土地借上料（白瀬小学校） 306,275円

5. 工事請負費

白瀬小学校体育館軒先板金撤去補強工事	(株)ナカムラ建設	203,500円
両ヶ池公園浄化槽ポンプ修繕工事	ナブコドア(株)	231,000円
東山児童公園遊具修繕	(株)ケーエムサービス	152,900円
鍋坂公園遊具修繕	(株)ケーエムサービス	81,400円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	08 公用車管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
12,705,373円	15,893,000円	15,893,000円	13,300,032円	83.7%

事業の実績・成果

公用車を効率的に利用するための総括的管理を行いました。

1. 消耗品費	エンジンオイル、タイヤ代等	計	739,585円
2. 燃料費	ガソリン代	計	3,054,395円
3. 修繕料	車検整備代及び法定点検時整備修繕料	計	2,204,777円
4. 手数料	車検時手数料、タイヤ交換、洗車手数料、法定点検時手数料	計	746,985円
5. 役務費			
	自賠償保険	計	474,640円
	自動車損害保険料 全国自治協会	計	5,177,510円
	共用車 43台		
	特定車 29台		
	庁用車以外(消防車、塵芥車、バス等) 161台		
	合計 233台		
6. 使用料	ETC使用料	計	590,340円
7. 負担金			
	安全運転管理者協議会 安全運転管理者 総務部長・水道部長 (13,000円×2名)		
	副安全運転管理者 建設部長・市民部長・福祉部長 (6,000円×3名)		
		計	44,000円
8. 自動車重量税	車検時重量税(24台分)	計	267,800円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	15 員弁健康センター管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,174,996円	1,101,000円	1,942,314円	1,821,934円	93.8%

事業の実績・成果

健康センターの適正な維持管理を行いました。

【員弁健康センター管理事業】

1. 光熱水費
 - 電気使用料 755,014円
 - 上下水道使用料 18,180円
2. 保守管理委託料

空調機器点検委託業務	シンコー(株)	101,200円
地下タンク漏洩検査	イビデン産業(株)	44,000円
自動ドア保守点検業務委託料	寺岡オートドアシステム(株)	88,000円
3. 衛生用具借上料

	(有)れいかダスキンこもの支店	9,240円
--	-----------------	--------
4. 工事請負費

漏水修繕工事	奥岡建設工業(株)	627,000円
舗装修繕工事	奥岡建設工業(株)	179,300円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 管財課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	16 指定管理者選定事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
80,800円	94,000円	94,000円	28,000円	29.8%

事業の実績・成果

いなべ市指定管理者選定委員会を開催しました。

指定管理者選定委員会

開催日：令和3年11月11日

内 容：指定管理者の選定
宇賀溪キャンプ場 一般社団法人HyggeCircles(ヒュッゲサークルズ)

出席者：委員7名（有識者：4名、市職員3名）、事務局2名

報酬額：7,000円×4名=28,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 契約監理課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	01 入札契約事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
901,381円	2,468,000円	2,468,000円	2,422,761円	98.2%

事業の実績・成果

いなべ市が発注する建設工事等の入札・契約を適正かつ効率的に行い、電子入札システムを利用した一般競争入札は128件執行、114件成立しました。また、物品購入等の指名競争入札については、86件執行、82件成立しました。

1 建設工事等入札状況

(一般競争入札)	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
件数	114件	129件	102件	120件	113件
金額	2,805,570,900円	1,239,285,000円	1,526,638,500円	991,930,320円	2,356,506,000円
平均落札率	91.11%	92.82%	92.83%	92.91%	93.77%

2 物品購入等入札状況

(指名競争入札)	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
件数	82件	111件	105件	134件	108件
金額	460,645,992円	586,100,252円	320,058,553円	903,840,768円	354,667,289円
平均落札率	75.48%	79.86%	79.86%	78.34%	80.01%

3 入札参加資格審査会 指名案件審査数

年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
件数	229件	268件	261件	257件	222件

4 入札参加資格申請共同受付審査業務

(1) 工事・測量・建設コンサルタント業務(委託業務)

ア 委託先 三重県建設技術センター
イ 委託金額 1,382,684円

(2) 物品・業務委託(負担金)

ア 支払先 市町総合事務組合
イ 支払金額 861,457円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 契約監理課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	02 工事検査事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
558,695円	2,231,000円	2,231,000円	460,865円	20.7%

事業の実績・成果

○検査業務委託

契約金額500万円以上の工事等の中から選定した工事等について外部委託により実施しました。
市検査員の研修も兼ねて実施しました。

- 1 委託先 (公財)三重県建設技術センター
- 2 委託金額 一日当たり金88,000円/人(税込み)
- 3 実施件数等

	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
検査実績数	5件	6件	11件	11件
市検査員参加延べ人数	9名	18名	22名	20名
業務委託料計	440,000円	521,400円	592,900円	1,458,000円

令和3年度検査実施工事

- | | |
|-----------------------------------|--------------------|
| (1) いなべ市民温水プール(仮称)新築工事設計業務【建築】 | (4) 宇賀溪キャンプ場整備業務 |
| (2) いなべ市民温水プール(仮称)新築工事設計業務【電気・機械】 | (5) 治田放課後児童クラブ新築工事 |
| (3) 貝野川右岸処理区統合汚水管渠布設工事(第4工区) | |

令和2年度検査実施工事

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| (1) 員弁運動公園倉庫新築工事 | (4) 笠間放課後児童クラブ新築工事 |
| (2) いなべ市防災備蓄倉庫新築工事 | (5) 笠田大溜災害復旧工事 |
| (3) いなべ市役所太陽光発電設備設置工事 | (6) 国道365号線汚水管渠布設工事(第3工区) |

平成31年度検査実施工事

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| (1) 国道365号線汚水管渠布設工事(第一工区) | (7) いなべ市消防団大安西分団詰所新築工事 |
| (2) 国道365号線汚水管渠布設工事(第二工区) | (8) いなべ市防災拠点施設西工区整備工事(2期工事) |
| (3) 南金井処理分区汚水管渠布設工事(第一工区) | (9) 員弁運動公園進入路改修工事 |
| (4) 南金井処理分区汚水管渠布設工事(第二工区) | (10) 員弁地区消防団訓練場所整備工事(2期工事)1工区 |
| (5) いなべ市新庁舎防災情報伝達システム整備工事 | (11) 小滝川砂防ダム監視カメラ設置工事 |
| (6) いなべ市防災行政無線移動系無線機器移設及び改修工事 | |

平成30年度検査実施工事

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| (1) 中里南部処理区統合中継ポンプ設置工事(川合地内) | (7) 中里南部処理区統合舗装復旧工事 |
| (2) いなべ市立笠間小学校改築工事 | (8) いなべ市新庁舎建設工事 |
| (3) 大安中学校屋内運動場照明設備取替等改修工事 | (9) いなべ市立(仮称)新員弁東保育園新築工事 |
| (4) 中里南部処理区統合中継ポンプ設置工事(下野尻地内) | (10) いなべ市防災拠点施設西工区整備工事 |
| (5) 市道笠田新田坂東新田線道路改良工事(第33工区) | (11) 市道笠田新田坂東新田線道路改良工事(第31工区) |
| (6) 市道大安東部線歩道設置工事(第4工区) | |

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	02 グリーンクリエイティブいなべの推進		事務事業	01 グリーンクリエイティブいなべ推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
46,848,983円	49,001,000円	48,706,000円	48,522,914円	99.6%

事業の実績・成果

にぎわいの森に約37万人以上が来場しました。来場者へ市内回遊を促すとともに、いなべのファン作りに向けイベントやワークショップを実施しました。

1	にぎわいの森来場者数		
	令和3年度	371,272人	
	令和2年度	354,622人	
	令和元年度	441,487人	
2	ワークショップ運営業務		
	令和3年 4月29日(木)		薪割り体験
	令和3年 6月 4日(金) ~ 6日(日)		「INABE SDGs 4T PROJECT」豊田合成サポート
	令和3年 6月26日(土)、27日(日)		梅シロップ作り体験
	令和3年 7月18日(土)		絵本ソムリエわかの絵本読みライブ
	令和3年 8月 7日(土)		いなべのお茶屋さんが教える水出しワークショップ
	令和3年 8月15日(日)		絵本ソムリエわかの絵本読みライブ
	令和3年 8月15日(日)		炭オブジェ作り体験
	令和3年10月24日(日)		オリジナルバッグ作り
	令和3年11月13日(土)		ポニーのふれあい体験
	令和3年12月 4日(土)、5日(日)		絵本ソムリエわかの絵本読みライブ
	令和3年12月12日(日)		かご作り体験
3	地域連携イベント		
	令和3年 4月23日(金)、24日(土)		食品ロス削減に向けた取り組み食品募集、食品配布
	8月27日(金)、28日(土)		
	12月17日(金)、18日(土)		
	令和3年 5月 2日(日)、令和4年3月 21日(月)		フラダンスショー
	令和3年 7月22日(木)		草花の配布
	令和3年 7月25日(日)		イベント ZUTTO~Hula for Life
	令和3年 8月12日(水) ~ 22日(日)		阿下喜八幡祭 祭りのカプロジェクト
	令和3年10月24日(日)		図書館祭り
	令和3年10月31日(日)		いなこねマルシェ
	令和3年11月3日(水)		桑名弦楽合奏団演奏会
	令和3年11月6日(土)		inabeフードフェスタ
	令和3年12月11日(土)、12日(日)		クリスマスイベント
4	委託料		
	・にぎわい創出業務	5,000,000円	一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ
	・地域回遊促進業務	2,500,000円	一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ
	・プロモーション業務	8,000,000円	一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ
	・まちづくり支援業務	6,100,000円	一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ
	・地域回遊事業支援業務	3,000,000円	株式会社パシュート
	・いなべふるさとファンミーティング支援業務	3,000,000円	株式会社パシュート
	・アウトドア・自然体験支援業務	2,000,000円	株式会社パシュート
	・地域内回遊PR支援業務	5,000,000円	株式会社パシュート
	・企業信用調査業務	77,000円	株式会社東京商工リサーチ 四日市支店
5	補助金		
	・令和3年度交流事業補助金	420,000円	宇賀溪観光協会
	・令和3年度交流事業等補助金	528,000円	一般社団法人サンパークいなべ
	・まちづくり組織運営補助金	12,000,000円	一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	02 グリーンクリエイティブいなべの推進		事務事業	03 野遊び推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
10,000,000円	4,412,000円	4,412,000円	4,326,608円	98.1%

事業の実績・成果

広域連携3市町（北海道芽室町、秋田県大館市、三重県いなべ市）による地方創生推進交付金事業として、採択された野遊び推進事業について、会計年度任用職員を配置した。

- ・会計年度任用職員
- 職員報酬 : 4,229,408円
- 職員費用弁償 : 97,200円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	03 広域連携による定住・移住の促進		事務事業	01 定住自立圏構想推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
91,000円	192,000円	91,000円	91,000円	100.0%

事業の実績・成果

旧員弁郡定住自立圏構想共生ビジョン懇談会を開催し、前年度の進捗管理を行うとともに新規事業について検討を行いました。

- 1 旧員弁郡定住自立圏共生ビジョン懇談会
 - ・日時：令和3年10月14日（木） 14時00分～15時00分
 - ・場所：東員町役場西庁舎201会議室
 - ・内容：令和2年度事業取組経過報告
 - (1)令和2年度事業取組経過報告について
 - (2)第3次旧員弁郡定住自立圏共生ビジョンの修正について
校務支援システム共用事業の追加 他目標値の修正
 - (3)意見交換
 - ・出席者：委員14人、いなべ市4人、東員町3人
- 2 委員報酬等 91,000円
 - ・委員：学識経験者、行政、医療機関、福祉（地域福祉、障害者、高齢者、子育て）関係者、教育機関、観光機関、農業機関、防災関係、地域コミュニティ

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 住宅課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	03 広域連携による定住・移住の促進		事務事業	02 移住・定住促進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	1,000,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

- ・移住支援事業費補助金
 単身(60万円)または2人以上の世帯(100万円)の移住及び就業者に対する支援金(補助金)の給付を行う。
 令和3年度は、申し込みなし。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	04 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域おこし協力隊募集事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
215,600円	344,000円	344,000円	7,761円	2.3%

事業の実績・成果

地域おこし協力隊の募集面接、更新審査、意見交換会、研修会など協力隊制度の円滑で効果的な運営に向け取り組みました。

1 地域おこし協力隊 委嘱者数及び地域活動名 委嘱者数10名

- ・教育支援 1名
 - ・冒険の森活動支援 1名
 - ・藍染を活用したまちづくり 7名
 - ・いなべ市の観光資源の情報発信及び旧中里小学校を活用した芸術文化振興・地域活性化 1名
- 令和3年4月1日現在 地域おこし協力隊24名

2 地域おこし協力隊 3年目更新審査 4名

- ・令和3年 7月26日(月) 獣害対策による獣肉の有効利用の推進 1名
- ・令和3年 8月19日(木) オレンジ工房あげき菓子等製造流通支援 2名
- ・令和4年 2月 9日(水) いなべ市の観光資源の情報発信及び旧中里小学校を活用した芸術文化振興・地域活性化 1名

3 地域おこし協力隊 担当者会議

- ・日時等：令和3年7月28日(水)13：30～15：30 尾鷲市シェアスペース土井見世
- ・内容等：地域おこし協力隊に関する県の取組について、各協力隊の取組状況について意見交換
- ・出席者：事務局1名

4 地域おこし協力隊 研修会

- ・総務省及び三重県主催のWeb研修会に地域おこし協力隊及び担当者出席

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	04 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	02 地域おこし協力隊事業（政策）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
14,414,056円	12,469,000円	12,469,000円	11,163,936円	89.5%

事業の実績・成果

グリーンクリエイティブいなべの推進、旧西藤原小学校を活用した都市農村交流及び旧立田小学校を活用した立田地区の活性化を担う地域おこし協力隊3人に対して、活動に要した経費を支払うとともに活動の相談や支援などを行いました。

地域おこし協力隊活動内容

1 グリーンクリエイティブいなべの推進

(1) 隊員氏名：荒木 愛美、委嘱期間：平成29年10月1日～令和3年7月31日(令和2年4月1日から令和3年1月31日まで産休)

① 今年度の地域活動概要：タブロイド紙制作：「inabeNOWTO」進行管理、原稿作成、取材撮影対応、デザイン調整、校正等。まちづくり事業：「妄想会議」2021年度開催分報告書兼チラシづくり、提案公募型事業検討。GCI-WEB制作対応、確認。

② 地域活動に対する報償金：840,000円、地域活動に要する経費：485,612円

2 旧西藤原小学校を活用した都市農村交流

(1) 隊員氏名：佐藤 美香、委嘱期間：平成30年10月1日～令和3年9月30日

① 今年度の地域活動概要：草木染の布からマスク制作。できあがったマスクを地元商店や地域の方々へ提供。ワークショップの開催。マルシェへの出店。藍建て、藍の育苗苗等藍染に関する作業。

② 地域活動に対する報償金：1,125,000円、地域活動に要する経費：900,000円

(2) 隊員氏名：堅山 あすか 委嘱期間：平成31年4月1日～令和4年3月31日

① 今年度の地域活動概要：発酵食品づくり、草木染体験、ヨガ体験といったワークショップを、人数を制限しながら、月1回程度(計12回)開催。自然農法を学び、地域の方と共に野菜を育て、その野菜を活用した発酵食品や加工品を試作。

② 地域活動に対する報償金：2,500,000円、地域活動に要する経費：1,500,000円

3 旧立田小学校を活用した立田地区の活性化

(1) 隊員氏名：土肥 仁那、委嘱期間：令和3年1月1日～令和5年12月31日

① 今年度の地域活動概要：地域資源の調査、地域内及び多方面との打合せ、学校利用の方向性確認、運営等立田地域活性化のための活動。

② 地域活動に対する報償金：1,946,500円、地域活動に要する経費：1,866,824円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	04 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	04 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,102,830円	2,111,000円	2,111,000円	2,077,050円	98.4%

事業の実績・成果

企画部政策課の地域おこし協力隊事務局において、地域おこし協力隊の隊員の活動地区における地域活動の調整や、地域活動の支援・相談等の事務を行いました。

- 1 会計年度任用職員報酬
・1人 2,014,650円
- 2 会計年度任用職員費用弁償
・1人 62,400円
- 3 過疎地域等における集落対策の推進要綱
地域の实情に詳しく、集落対策の推進に関してノウハウ・知見を有した人材が、地方自治体からの委嘱を受け、市町村職員と連携し、集落への「目配り」として集落の巡回、状況把握等を実施するものです。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	04 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	05 地域おこし企業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
13,277,240円	46,200,000円	46,200,000円	43,744,415円	94.7%

事業の実績・成果

楽器寄附ふるさと納税事業、宇賀溪活性化事業、カートラベル推進事業及び野遊び推進事業などの取り組みにより、新たな観光交流人口・関係人口の拡大を図りました。

1 地域活性化起業人（企業人材派遣制度）

地方公共団体が、三大都市圏に所在する民間企業等の社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を活かし、地域独自の魅力や価値の向上等につながる業務に従事するプログラムです。

(1)対象者

三大都市圏に所在する企業等の社員

(2)活動地域

①定住自立圏に取り組む市町村（中心市及び近隣市町村）

②条件不利地域を有する市町村

(3)期間

6か月～3年

(4)特別交付税措置

①企業人の受入の期間前に要する経費 上限額年間100万円（措置率0.5）／団体

※派遣元企業に対する募集・PR、協定締結のために必要となる経費

②受入に要する経費 上限額年間560万円／人（※平成31年度上限引上げ、平成30年度までは上限額年間350万円／人）

③起業人が発案・提案した事業に要する経費 上限額年間100万円（措置率0.5）

(5)実績

・令和3年度（特別交付税ベース） 地域活性化起業人 395名／148市町村

・令和2年度（特別交付税ベース） 地域おこし企業人 148名／98市町村

・令和元年度（特別交付税ベース） 地域おこし企業人 95名／65市町村

2 地域活性化起業人派遣負担金等

(1)派遣元企業名 チームラボセールス株式会社 1人

派遣負担金 5,600,000円

勤務日数 160日

(2)派遣元企業名 株式会社アクアプランネット 2人

派遣負担金 11,200,000円

勤務日数 160日/人

(3)派遣元企業名 株式会社バシュート 2人

派遣負担金 11,200,000円

勤務日数 160日/人

(4)派遣元企業名 株式会社タイムマシーン 2人

派遣負担金 10,920,000円

勤務日数 156日/人

3 地域活性化起業人発案事業抜粋

・いなべ市ふるさと納税企画委託業務 295,000円 株式会社ライブキッチン

・いなべPRスタンドバナー制作業務 299,915円 株式会社バシュート

・イベント用スタッフウエア制作業務 1,298,000円 名古屋テレビ放送株式会社

・飲料商品開発業務 495,000円 株式会社ライブキッチン

・梅林公園実梅活用事業企画業務 495,000円 株式会社ライブキッチン

・実梅活用事業広報業務 295,000円 株式会社ライブキッチン

・加工商品開発業務 420,000円 株式会社ライブキッチン

・アウトドアSDGs推進PR記事制作及び情報発信業務 1,226,500円 名古屋テレビ放送株式会社

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	04 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	06 地域おこし企業人事業（都市）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	2,333,000円	1,380,000円	59.2%

事業の実績・成果

地域エネルギーの活用計画支援1名

【事業概要】 いなべ市のエネルギーに関する現状（需要・供給・地域特性）を把握した上で、今後5カ年の目標や施策の方向性等を助言しエネルギー計画の立案・遂行を行う。

【派遣企業】 株式会社 miraie

【派遣期間】 令和3年11月1日から3年以内

【企業人】 高橋雅樹

【活動内容】 脱炭素社会実現への取組みの必要性を伝え、長期的に再生可能エネルギーを創り運用していくための仕組みづくりを行っている。

【経費】 1,380,000円（@23,000円/日）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	05 緑化活動の推進		事務事業	01 緑化推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
771,621円	600,000円	460,000円	451,154円	98.1%

事業の実績・成果

【花づくり運動助成事業】

市民等が行う花づくり運動の経費の一部を助成することにより、潤いとやすらぎに満ちたまちづくり、花とみどりあふれる快適な生活環境づくりを推進することを目的とし、市内の自治会及び市民で構成される団体へ地域の公園、広場、集会施設、主要道路付近等公共性の高い場所への花づくり運動として助成金（上限3万円）を交付しました。

花づくり運動助成 30,000円上限
令和3年度 17団体 助成額 451,154円
(内 訳)

北勢

小原一色自治会 桜公園北側
小原一色老人クラブ 桜公園南側
小原一色農家組合 市のバス停付近

員弁

西方老人クラブ 春日神社前、西宮稻荷社前、ごみ収集所横2ヶ所
笠田東花づくり 公園（笠田新田475-3）
大泉自治会 大泉地区内（多目的公園、長宮公園、公民館敷地内）
石仏ヘルシークラブ 石仏公民館前と防火用水周辺

大安

石樽下自治会 石下会館前花壇
南金井福寿会老人クラブ 南金井集落センター花壇 中尾公園脇の花壇
中央ヶ丘若竹老人会 中央ヶ丘会館の花壇
一色子供会 一色コミュニティセンター内
丹生川上老人会 丹生川上旧バス停横 自治会館周辺
石樽北山老人会 石樽北山集会所前
石樽の里コミュニティ 石樽小学校南側花壇

藤原

石川農家組合 JA癒いの里前花壇
大貝戸地区を守る会 県道沿い 藤原岳登山口周辺
西野尻自治会 西野尻区東側入口の「三角花壇」

令和 2年度 16団体 = 411,921円
平成31年度 18団体 = 457,833円
平成30年度 22団体 = 578,701円
平成29年度 23団体 = 611,500円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	06 企業誘致活動の推進		事務事業	01 企業誘致推進事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
219,204円	377,000円	211,000円	209,850円	99.5%

事業の実績・成果

いなべ市の企業立地を推進するために必要な奨励措置を講ずることにより、産業構造の高度化及び多様化を促進するとともに、就労の場を確保し、もって本市の産業経済の振興と市民生活の安定に資することを目的とします。

【企業誘致の実績】企業立地協定締結

令和 3年度 協議中1件
 令和 2年度 協議中1件
 平成31年度 ㈱ナベカ（藤原町）、日本コンクリート㈱（大安町）、㈱コメリ（北勢町）
 平成30年度 三重精機（株）（大安町）、日本コンクリート（株）（大安町）
 平成29年度 進出予定企業、2件協議中
 平成28年度 ヤマザキマザック（株）（員弁町）、豊田合成（株）（藤原町）、愛知陸運（株）（北勢町）
 平成27年度 福助工業（株）（藤原町）

【いなべ市6企業東海環状自動車道路提言活動】

東海環状自動車道の早期開通を目指し、市内6企業と国土交通省や財務省へ提言する活動を実施
 過去11回（2007.5、2010.7、2012.11、2013.11、2014.11、2015.11、2016.11、2017.11、2018.11、2019.10、2020.10）
 提言活動日 令和3年11月2日（火）
 参加企業 トヨタ車体（株）、（株）デンソー、太平洋セメント（株）、（株）神戸製鋼所、
 豊田合成（株）、ヤマザキマザック（株）
 訪問場所 国土交通省、財務省、議員会館

【印刷製本費】東海環状自動車道の提言書及びパネル用ポスター 123,200円

【旅費】東海環状自動車道の提言活動に係る旅費等 53,992円（2人分）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	07 産業用地の整備及び確保		事務事業	01 工業団地管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
12,232,164円	13,148,000円	12,288,000円	12,150,410円	98.9%

事業の実績・成果

令和3年度 工業団地の公園・調整池等の維持管理、賃借料、管理負担金

【草刈り】 2,056,850円

下周田工業団地	調整池	126,273円
	京ヶ野公園	127,007円
笹野工業団地	調整池	124,415円
中尾工業団地	調整池(2箇所)	61,040円
大安二期工業団地	鍋坂第3公園	56,678円
	野入溜	1,044,434円
舞谷工業団地	調整池	74,649円
大杉工業団地	法面	22,118円
藤原工業団地	やすらぎの森公園	56,592円
	三角公園	44,236円
	団地内道路	77,414円
	水源地	22,118円
平古工業団地	法面	219,876円

【修繕料】 121,000円

米野工業団地調整池入口門扉修繕	121,000円
-----------------	----------

【遊具保守点検】 17,600円

京ヶ野公園・中尾公園	17,600円
------------	---------

【野入溜地区土地賃借料】 9,600,000円

大安二期工業団地造成事業の緑地帯「野入溜池地区」として使用するため鳥取神社と賃貸借契約を締結
 締結日 平成16年4月1日
 変更契約日 平成24年4月1日
 賃貸借期間 平成24年4月1日(変更契約日)から10年間 ※更新契約あり
 年額 9,600,000円

【鎌田井水揚水経費負担金】 40,000円

日本インシュレーション北勢工場の鎌田川沿いにおける工業用水の取水に伴う灌漑用水の不足に対する経費負担
 (日本インシュレーションといなべ市で1/2ずつ負担)

覚書：平成7年3月31日

令和3年度の内訳	惣田井水・中河原井水	0円、川向井水 40,000円	合計 40,000円 (市1/2負担)
令和2年度の内訳	惣田井水・中河原井水	74,800円、川向井水 40,000円	合計 114,800円 (市1/2負担)
平成31年度の内訳	惣田井水 104,760円、中河原井水	36,720円、川向井水 40,000円	合計 181,480円 (市1/2負担)
平成30年度の内訳	惣田井水 320,400円、中河原井水	120,000円、川向井水 40,000円	合計 480,400円 (市1/2負担)
平成29年度の内訳	惣田井水 155,520円、中河原井水	220,320円、川向井水 40,000円	合計 415,840円 (市1/2負担)
平成28年度の内訳	惣田井水 284,040円、中河原井水	284,040円、川向井水 40,000円	合計 608,080円 (市1/2負担)
平成27年度の内訳	惣田井水 112,320円、中河原井水	0円、川向井水 40,000円	合計 152,320円 (市1/2負担)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	08 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
310,325,487円	322,004,000円	265,076,000円	248,281,042円	93.7%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給料等

対象者：33人（企画部長 1人、広報秘書課 9人、政策課 4人、財政課 5人、法務情報課 7人、都市整備部長 1人、都市整備課 2人、交通政策課 4人）

・一般職給料	123,982,355円
・扶養手当	4,699,696円
・住居手当	1,560,374円
・通勤手当	2,646,960円
・時間外勤務手当	2,007,245円
・管理職手当	3,372,000円
・期末手当	28,421,094円
・勤勉手当	20,897,483円
・児童手当	3,710,000円
・退職手当組合負担金	19,998,846円
・職員共済組合負担金	36,064,833円
・職員共済組合事務費負担金	371,580円
・互助会負担金	456,984円
・再任用職員雇用保険料	91,592円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	09 総合的・計画的な行政の推進		事務事業	01 総合計画・総合戦略推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,471,478円	423,000円	58,000円	57,480円	99.1%

事業の実績・成果

本年度は、第2次いなべ市総合計画第2期基本計画策定後であり、いなべ市総合計画審議会（進捗管理）を開催しました。令和2年度における総合計画及び総合戦略の進捗状況の審議を行い、その結果について、いなべ市議会全員協議会において議会報告を行いました。

- 1 令和3年度いなべ市総合計画審議会（進捗管理）
 - (1)日 時：令和3年8月5日（木） 14時～15時30分
 - (2)場 所：いなべ市役所 行政棟2階 庁議室
 - (3)内 容：いなべ市総合計画・総合戦略事業取組経過報告について
 - (4)出席者：委員8人、事務局等16人（委員報酬：56,000円）
- 2 全員協議会（議会報告等）
 - (1)日 時：令和3年8月20日（金） 10時～11時30分
 - (2)場 所：いなべ市役所 議会棟 2階 第1委員会室
 - (3)内 容：いなべ市総合戦略進捗状況の報告について
 - (4)出席者：議会議員18人、執行部16人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	10 行政運営の充実		事務事業	01 桑名・員弁広域連合事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
12,247,071円	12,999,000円	12,999,000円	12,497,390円	96.1%

事業の実績・成果

桑名・員弁広域連合に対して分担金を支払うとともに当該連合の総務部門が行う部会等に参加しました。

- 桑名・員弁広域連合負担金
 桑名・員弁広域連合規約第17条第1条第1号の規定に基づき、構成自治体の負担金の内、総務費分担金を支払いました。

令和3年度 12,497,390円
 ※均等割30%+人口割70%
 (参考)・桑名市：24,614,477円 ・木曾岬町：2,365,751円 ・東員町：5,237,382円
- 負担金実績

令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
12,247,071円	12,418,218円	13,899,898円	14,124,633円	14,367,044円
- 桑名・員弁広域連合

 - ・日 時：令和3年10月18日(月) 14時から15時30分
 - ・場 所：桑名・員弁広域連合2階研修室
 - ・研修内容：講演「地球温暖化と省エネルギー」 講師：三重県環境学習情報センター 木村京子 氏
 - ・出席者：いなべ市4人(政策課2名、環境部2名)
 桑名市4名、木曾岬町4名、東員町4名、広域連合議会議員16名 計32名
- 広報誌(年2回配布)市広報誌Linkへ挟みこみ、各家庭に配布しました。発行部数【42号】12,900部【43号】12,900部
 表紙・ふるさと再発見は4市町にて持ち回りとなっています。

第42号 表紙：桑名市防災拠点施設(桑名市) ふるさと再発見：東員町特産品認定(東員町)
 内容：令和3年度予算、環境測定結果、ソウインコンボ無料配布

第43号 表紙：やまてらす(いなべ市) ふるさと再発見：桑名市健康増進施設「神馬の湯」オープン(桑名市)
 内容：令和2年度決算、桑名広域環境管理センター処理状況、環境測定結果、ソウインコンボ無料配布
- 会議・部会

 - ・広域連合構成自治体協議会総務及び環境衛生合同部会
 日時：令和2年7月21日(水) 午前10時～
 内容：令和2年度桑名・員弁広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について
 環境基本計画共通取組年次報告書策定業務進捗状況について
 出席者：政策課1名、環境部2名、桑名市3名、木曾岬町2名、東員町2名、事務局6名 計16名
 - 日時：令和4年1月24日(月) 午後2時～
 内容：桑名・員弁広域連合議会第1回定例会提出議案について
 ・令和4年度桑名・員弁広域連合一般会計予算
 ・令和3年度桑名・員弁広域連合一般会計補正予算
 ・桑名・員弁広域連合指定金融機関の指定について
 桑名・員弁広域環境基本計画 共通取組年次報告書について
 出席者：政策課1名、環境部2名、桑名市3名、木曾岬町2名、東員町2名、事務局6名 計16名

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	10 行政運営の充実		事務事業	02 元気みらい都市いなべ推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
27,905,274円	34,560,000円	34,560,000円	33,228,100円	96.1%

事業の実績・成果

3年間の取組の集大成として元気みらい都市いなべを推進していく上で、市と参画していただく地域団体や専門家、民間企業等とが目指すべき姿を共有するためのコンセプトブックを作成しました。

【事務事業委託料】

- 1 元気みらい都市いなべ推進会議等運営支援業務
委託料等：4,000,000円 委託先：一般社団法人地域社会活性化支援機構
委託内容：元気みらい都市いなべ推進のため、庁内で構成したワーキンググループ会議への助言や事業提案、会議資料作成等の支援
- 2 健康づくりデータ分析システムアプリケーション等開発業務
委託料等：5,000,000円 委託先：一般社団法人地域社会活性化支援機構
委託内容：元気づくりに関するデータを地図上に表示したり、経年変化を地域ごとにグラフ化することで地域の特性を把握し、強み弱みを可視化するシステムの構築
- 3 元気づくりデータ取得支援業務
委託料等：4,900,000円 委託先：特定非営利活動法人スプリング
委託内容：暮らしの保健室への参加者に、血液検査キットを使って自分の健康状態を把握する取組の啓発や、健康無関心層を対象とした「おさカフェ」や「子ども向けイベント」といった0次予防事業を開催
- 4 元気づくりデータ調査・解析支援業務
委託料等：6,900,000円 委託先：一般社団法人地域社会活性化支援機構
委託内容：内部で組織するワーキンググループを通じて健康づくりに関するデータを集計やヒアリング調査をし小学校区ごとに健康課題や地域特性を分析
- 5 元気みらい都市いなべ推進支援業務
委託料等：3,000,000円 委託先：株式会社パシュート
委託内容：健康無関心層を対象に健康をテーマとしたイベントを開催し、健康体験コンテンツの開発とイベント参加者を通じたアンケート調査
- 6 0次予防推進プログラム構築業務
委託料等：4,510,000円 委託先：一般社団法人地域社会活性化支援機構
委託内容：健康への気づきと行動変容を促すための「いなべStep+10cm」などのコンテンツデザイン開発
- 7 元気みらい都市コンセプトブック作成委託料
委託料等：4,400,000円 委託先：株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所
委託内容：いなべ元気みらい都市計画を推進し、市民並びに企業市民の健康増進を図るため、普及・啓発に活用するコンセプトブックを制作

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	10 行政運営の充実		事務事業	03 新規事業等事前調査事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,138,069円	1,690,000円	182,000円	180,224円	99.0%

事業の実績・成果

新規事業や重要事業の調査・情報収集等を行いました。

- 1 普通旅費 18,300円
 - ・日程：令和3年4月22日
 - ・場所：妙高市
 - ・内容：ワーケーション・モバイルヒュッテ視察等
- 2 消耗品費 9,730円
 - ・SDGsボードゲーム購入 9,730円 すなばコーポレーション株式会社
- 3 通信運搬費
 - ・アンケート後納郵便料 42,194円
- 4 負担金
 - ・SDGs研修負担金（Get The Point） 110,000円 すなばコーポレーション株式会社

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	10 行政運営の充実		事務事業	04 SDGs 未来都市推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
39,994,000円	17,000,000円	17,000,000円	16,999,985円	100.0%

事業の実績・成果

2020SDGs 未来都市及び自治体SDGs モデル事業に採択されたことから、モデル事業補助金を活用し事業を実施しました。

1 事業概要

グリーンインフラにより、山辺をカジュアルでオシャレな遊びのゾーンとするSDGsのまちづくりコンセプトを広く市内外の人々と共有するため、SDGs 推進計画及び市内SDGs 取組事業者を認定する基準を策定するとともに、認定事業者への盾等を制作する。

また、当該計画を策定するうえで需要となる調査並びにテストマーケティング（実証実験）を行う。具体的には、山辺や過疎地の森林を活用し、いつでもどこでもカワイイ臨時店舗群が出現する「モバイルマルシェ(仮称)」での実証実験や、グリーンインフラによる山辺のアウトドアアクティビティ（子供自然体験教育ができる実証実験を想定）の実証実験等を行うとともに、需要予測を含む検討を実施し、SDGs 推進計画にフィードバックさせる。

さらに、SDGs 推進計画及び市内SDGs取組事業者を認定する基準等を掲載したコンセプトブック等を作製するとともに、これらを活用して市内外にSDGs の取り組みをPRする。

ハード整備については、いなべ市のフラッグを山辺まで！「強靱化とカジュアルを兼ね備えたグリーンインフラが、山辺を変える」により、市内外へ向けたいなべ版SDGs の推進と市内へのいなべ版SDGs の促進の一環として、山辺にSDGs 商業ゾーンとなるワーケーションと防災対策を合わせた山辺カートラベル施設の整備や、グリーンインフラによる山辺のアウトドアアクティビティのスポットなどを整備する。

2 SDGs 未来都市推進業務委託料

(1-1)事業名 いなべ市SDGs 推進計画等策定支援業務

(1-2)委託料等 2,000,000円、委託先 株式会社百五総合研究所

(1-3)事業内容 審議会運営支援等委託並びにSDGs 推進計画策定支援及び市内SDGs 取組事業者認定基準の策定を行う。

(2-1)事業名 山辺店舗群実証実験支援業務

(2-2)委託料等 5,000,000円、委託先 一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ

(2-3)事業内容 市内の先駆的事例「にぎわいの森」を鈴鹿山脈の麓の森林で整備する前段階として、当該エリアでテスト的に可動式の店舗群による実証実験を実施するとともに、あわせて来場者等のニーズ調査を実施し、SDGs 推進計画へつなげる。

(3-1)事業名 山辺アクティビティ実証実験支援業務

(3-2)委託料等 3,000,000円、委託先 株式会社パシュート

(3-3)事業内容 鈴鹿山脈麓の森林を活用した自然体験教育アクティビティの実証実験を民間事業者と連携して実施し、カジュアルなビジネス展開へつなげるとともに、SDGs 推進計画へつなげる。

(4-1)事業名 いなべSDGs PR支援業務

(4-2)委託料等 3,000,000円、委託先 株式会社パシュート

(4-3)事業内容 いなべ市のSDGs の取り組み市内外への活動PR

3 公衆無線LAN構築業務委託料

(1-1)事業名 いなべ市公衆無線LAN構築業務（拠点）

(1-2)委託料等 2,429,955円、委託先 株式会社シー・ティー・ワイ

(1-3)事業内容 にぎわいの森に公衆無線LANの構築を行う。

(2-1)事業名 いなべ市公衆無線LAN構築業務（山辺）

(2-2)委託料等 1,570,030円、委託先 株式会社シー・ティー・ワイ

(2-3)事業内容 農業公園梅林公園（旧クラインガルデンエリア）に公衆無線LANの構築を行う。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	10 行政運営の充実		事務事業	05 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
55,126,754円	0円	43,766,000円	32,174,445円	73.5%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、感染拡大防止対策やアフターコロナを見据えたまちづくりに係る、下記の事業を行いました。

- 1 行政施設等の感染防止事業 7,034,642円
 消耗品費 1,258,982円 庁用備品購入 3,509,660円 工事請負費 2,266,000円
- 2 学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業 385,950円（学校教育課）
 保険料 385,950円
- 3 文化芸術振興事業 600,000円（生涯学習課）
 補助金 600,000円
- 4 遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業 443,806円（学校教育課）
 補償金 443,806円
- 5 密集軽減のための輸送能力増強事業 3,289,800円（学校教育課）
 自動車購入費（スクールバス） 3,245,000円 手数料 19,870円 自動車損害保険料 12,630円
 自動車重量税 12,300円
- 6 公共的空間安全・安心確保事業 4,507,422円（管財課、生涯学習課）
 工事請負費 4,507,422円
- 7 図書館パワーアップ事業 8,330,025円（生涯学習課）
 システム使用料 4,988,253円 事務事業委託料 3,341,772円
- 8 保育施設安全・安心確保事業 7,582,800円（保育課）
 庁用備品購入費 5,182,800円 補助金 2,400,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	50 【繰越】グリーンクリエイティブいなべの推進	事務事業	01 【繰越】野遊び推進事業		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	22,500,000円	18,163,640円	80.7%

事業の実績・成果

広域連携3市町（北海道芽室町、秋田県大館市、三重県いなべ市）による地方創生推進交付金事業として、採択されたことから野遊び推進事業を実施しました。

事業概要

「地域資源を活かして、人・モノ・情報の流れを生み出し、地域に新たな消費と雇用を創出する」手法として、スノーピークや建築家隈研吾氏などが提唱して事業展開する「野遊び」を軸に、いなべ市農業公園梅林公園を拠点として、いなべ市の土地と風土を堪能できる野遊びリゾートを展開することで、新たな観光入込客の確保が図るため、調査業務を行いました。

- ・野遊びSDGs資源調査・人材育成業務 20,000,000円
（執行額10,000,000円。残り10,000,000円は令和2年度に支払い）
基本構想（中間版）策定（5月）
実証実験（4/22、23）
有識者、関係者を招聘し、1泊2日の市内回遊による実証を行った。
マネジメント研修（6/21、22）
整備する拠点機能の先進地である長野県フィールドスイート白馬及びランドステーション白馬へ施設運営関係者と視察研修を実施。
- ・野遊びSDGs広域連携事業 負担金 3,500,000円
一般社団法人ノアソビSDGs協議会による3市町広域連携による広報業務等
- ・野遊びSDGsコンテンツ開発事業 補助金 3,000,000円
市内事業者による地域資源を活用したコンテンツの開発 7件
- ・野遊び推進事業拠点施設建設プロポーザル方式による基本設計業者選定事務発注支援業務 1,663,640円
拠点施設の基本設計プロポーザルに係る資料作成等の支援業務

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
基本事業	51 【繰越】行政運営の充実		事務事業	01 【繰越】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	53,524,000円	53,523,639円	100.0%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、感染拡大防止対策やアフターコロナを見据えたまちづくりに係る、下記の事業を行いました。

- 1 行政施設等の感染防止事業 1,146,244円
 消耗品費 960,850円 庁用備品購入費 185,394円
- 2 マイナポイント活用促進プレミアム付与事業(追加分) 11,874,700円(市民課)
 補助金 8,402,000円 事務事業委託料 3,472,700円
- 3 山辺における交流機会創出事業 26,738,030円(商工観光課)
 自動車購入費 18,224,360円 手数料 1,369,350円 自動車損害保険料 15,420円 自動車重量税 98,400円
 補助金 6,068,000円 庁用備品購入費 759,000円 消耗品費 203,500円
- 4 公共施設等の管理維持体制持続化事業 13,764,665円(商工観光課)
 負担金 13,764,665円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 交通政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 交通対策費
基本事業	01 鉄道交通の整備		事務事業	01 三岐鉄道支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
86,458,756円	92,672,000円	90,184,000円	82,878,304円	91.9%

事業の実績・成果

<事業概要>

北勢線においては、平成15年度から平成30年度の間に運行支援補助を行いました。依然として赤字経営が続いています。更なる安定運行を目指すため、平成31年度から令和3年度まで暫定支援期間として沿線市町による補助を実施しました。三岐線においては、平成25年度から令和7年度の間に施設・設備の老朽化対策として沿線市町による補助を行います。

<事業実績>

令和3年度の北勢線利用者数は、令和元年3月からの新型コロナウイルスの影響により大きく数字を落とし、その傾向が継続しており前年度よりさら減少となり、前年度比4.1%減(82,791人減)となりました。経営状況は、依然として厳しい状況が続いています。

・北勢線駅別乗車数

令和3年度	1,923,377人		
(内訳)	令和3年度	令和2年度	令和元年度
西桑名	739,280人	730,703人	974,470人
馬道	53,079人	66,860人	91,465人
西別所	44,270人	46,088人	60,893人
蓮花寺	105,420人	116,748人	148,398人
在良	46,729人	46,647人	60,638人
星川	204,671人	217,260人	291,824人
七和	96,761人	100,180人	116,381人
穴太	101,708人	102,401人	126,968人
東員	140,466人	139,089人	184,604人
大泉	77,105人	78,279人	98,886人
楚原	185,071人	221,975人	230,528人
麻生田	43,740人	43,756人	48,968人
阿下喜	85,077人	96,182人	117,701人

令和2年度2,006,168人
平成31年度2,551,724人
平成30年度2,571,828人

・北勢線事業運営協議会負担金 負担割合 (平成31年度～令和3年度) 桑名市47.35% 東員町19.70% いなべ市32.95%
令和3年度 1,116,000円 令和2年度 1,810,000円 平成31年度 963,000円 平成30年度 964,000円

・北勢線事業運営維持費補助金 負担割合 (平成31年度～令和3年度) 桑名市47.35% 東員町19.70% いなべ市32.95%
令和3年度71,382,457円 令和2年度74,800,000円 平成31年度79,015,000円 平成30年度69,072,400円

・三岐線地域公共交通確保維持改善事業費補助金
令和3年度 9,100,811円 令和2年度 8,525,856円 平成31年度 9,480,000円 平成30年度11,677,464円

・三岐線鉄道施設安全対策事業費補助金
令和3年度 962,000円 令和2年度 1,000,000円 平成31年度 1,000,000円 平成30年度 1,000,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 交通政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 交通対策費
基本事業	01 鉄道交通の整備		事務事業	02 駐輪場・駐車場管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,283,628円	1,348,000円	1,348,000円	1,331,690円	98.8%

事業の実績・成果

<事業概要>

北勢線市内4駅の駐車場225台・駐輪場295台の管理。
三岐線市内8駅の駐車場306台・駐輪場547台の管理。

<事業実績>

北勢線の各駅の駐車場・駐輪場を維持管理し、利用しやすい駅にしました。

・北勢線各駅の駐車場利用台数（利用延べ台数） ・三岐線各駅の駐車場利用台数（利用延べ台数）

令和3年度

阿下喜駅 1,680台
麻生田駅 638台
楚原駅 1,300台
大泉駅 13,708台
合 計 17,326台

令和3年度

西藤原駅 1,872台
西野尻駅 480台
東藤原駅 1,368台
伊勢治田駅 4,056台
丹生川駅 3,640台
三里駅 3,520台
大安駅 9,310台
梅戸井駅 1,950台
合 計 26,196台

令和2年度 18,900台

令和2年度 25,092台

・駐車場・駐輪場電気使用料 530,309円

・駐車場・駐輪場施設修繕料 163,900円

・北勢線大泉駅第2駐車場賃貸借 534,300円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 交通政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 交通対策費
基本事業	01 鉄道交通の整備		事務事業	03 新交通システム建設促進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
58,300円	59,000円	59,000円	58,300円	98.8%

事業の実績・成果

<事業概要>

リニア中央新幹線の三重県への誘致活動を行います。

<事業実績>

リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会が開催する会議等に参画しました。

<参加状況>

令和3年度

- ・ 5/13 リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会 第1回 担当課長会 書面決議
(議題) 総会提出議案について
- ・ 7/ 6 リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会 総会 書面決議
(議題) 令和2年度実績報告、令和3年度計画、予算案について
- ・ 10/ 7 リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会 第1回臨時総会 出席
(報告) リニア中央新幹線の県内駅位置候補地亀山市案の提案 亀山市内3駅案提示
- ・ 11/ 4 リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会 第2回臨時総会 書面決議
(議題) 令和3年度補正予算案

令和2年度

- ・ 7/14 リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会総会へ1名出席
- ・ リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会担当課長会：コロナ対策のため書面決議

平成31年度

- ・ 12/25 三重・奈良・大阪リニア中央新幹線建設促進大会へ1名出席
- ・ 7/ 2 リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会総会・講演会へ1名出席
(議題) 平成30年度事業報告、平成30年度収支決算報告、令和元年度事業計画、令和元年度収支予算
(講演) 「リニア中央新幹線東京・名古屋間開業に伴う波及効果および拡大策について」
松本幸正名城大学教授 中村一樹名城大学准教授 樋口恵一大同大学講師
- ・ 5/ 9 リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会担当課長会へ1名出席
(議題) 平成30年度の活動状況と今後の取組方針、平成31年度総会提出議案等

<分担金>

リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会分担金

令和3年度 44,300円
令和2年度 44,300円
平成31年度 44,300円

三重県鉄道網整備促進期成同盟会分担金

令和3年度 14,000円
令和2年度 14,000円
平成31年度 14,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 交通政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 交通対策費
基本事業	02 バス交通の整備		事務事業	01 福祉バス運行事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
116,240,696円	124,006,000円	124,006,000円	120,633,971円	97.3%

事業の実績・成果

<事業概要>

高齢者などの生活交通手段を確保するために自主運行で福祉バスを運行しています。
北勢ルート(4路線)、員弁ルート(2路線)、大安ルート(3路線)、藤原ルート(3路線)、市役所線(1路線)を運行しました。

<事業実績>

福祉バス運行ルート別年間利用者数

令和3年度 72,109人

(内訳)

- 北勢ルート 14,777人(十社線 6,038人、治田線 3,846人、山郷線 3,649人、貝野線1,244人)
- 員弁ルート 10,526人(市之原線 6,193人、平古線 4,333人)
- 大安ルート 20,970人(石榑線 5,580人、三里丹生川線5,277人、梅戸井線 10,113人)
- 藤原ルート 21,030人(中里線 7,137人、立田線 9,890人、坂本線 4,003人)
- 市役所線 4,806人

※自治会要望により山郷線「麻生田交差点北」バス停追加

- 令和2年度 75,408人
- 平成31年度 94,349人
- 平成30年度 102,932人
- 平成29年度 104,394人
- 平成28年度 101,369人

- ・燃料費(ガソリン・軽油等) 14,938,243円
 - ・修繕料 5,880,813円
 - ・北勢・藤原ルート、市役所線運行管理業務委託料 3,316,286円
 - " " " " " " " " 運転業務委託料45,065,843円
 - ・員弁・大安ルート運行管理・運転業務委託料 46,025,980円
- ※車両保有台数 19台(予備車及びパトロール車両を含む。)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 交通政策課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 交通対策費
基本事業	03 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,398,867円	3,500,000円	3,500,000円	3,485,701円	99.6%

事業の実績・成果

福祉バス運行事業において、福祉バス管理室を拠点とし、本庁舎間との事務連絡調整及び福祉バスにおける路線巡回現場確認・車両整備補助や各種調整等、福祉バスの安定運行の事務等支援を行いました。

会計年度任用職員報酬	2,094,886円
会計年度任用職員費用弁償	36,000円
消耗品費	425,480円
印刷製本費	929,335円

過疎地域等における集落対策の推進要綱

地域の実情に詳しく、集落対策の推進に関してノウハウ・知見を有した人材が、地方自治体からの委嘱を受け、市町村職員と連携し、集落への「目配り」として集落の巡回、状況把握等を実施するものです。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 電算管理費
基本事業	01 地域情報化の推進		事務事業	01 情報管理体制充実事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
63,000円	262,000円	63,000円	63,000円	100.0%

事業の実績・成果

1 情報技術研修旅費

各種研修又はICT展示会への参加については、新型コロナウイルス感染予防のため全て見送りました。

出張件数：0件 旅費総額：0円

2 地方公共団体情報システム機構一般事業負担金

負担金額：63,000円（人口5万人未満の市） 支払先：地方公共団体情報システム機構

内容：月刊誌やホームページによる情報化に関する最新情報の提供、人材育成のための各種研修会の実施、

全国町・字ファイルの提供等の提供サービスの利用

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 電算管理費
基本事業	01 地域情報化の推進		事務事業	02 基盤インフラ整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
32,497,817円	31,951,000円	31,950,992円	31,632,974円	99.0%

事業の実績・成果

基盤インフラ運用保守管理

行政ネットワーク、コンピューター、ソフトウェア等の円滑な運用を行いました。

- 1 公衆Wi-Fiサービス利用料
 契約金額： 198,000円 契約先：(株)シー・ティー・ワイ 内容：サービス利用料
- 2 LGWANアクセス回線及び接続ルータ使用料
 契約金額： 564,960円 契約先：ソフトバンク(株) 内容：回線及びルータのレンタル
- 3 ネットワーク基盤インフラ保守業務
 契約金額： 1,743,060円 契約先：(株)三重電子計算センター 内容：機器保守
- 4 LGWANネットワーク機器等保守業務
 契約金額： 211,200円 契約先：(株)日立システムズ中部支社 内容：機器保守
- 5 行政ネットワーク伝送設備使用料 (各庁舎及び出先機関を接続するための回線使用料)
 契約金額： 9,108,000円 契約先：(株)シー・ティー・ワイ 数量：30施設
- 6 Web会議システム (meet in) 使用料
 契約金額： 396,000円 契約先：(株)四日市事務機センター 数量：30ライセンス
- 7 職員用デスクトップ型パソコン購入
 契約金額：13,200,000円 契約先：(株)文栄堂 数量：100台
 内容：機器更新に伴う職員用端末100台を購入。
- 8 液晶ディスプレイ購入
 契約金額： 699,600円 契約先：(有)北勢堂 数量：20台
 内容：教職員用液晶ディスプレイ20台を購入。
- 9 学校パソコン教室用液晶ディスプレイ購入
 契約金額： 761,200円 契約先：(有)北勢堂 数量：40台
 内容：中学校パソコン教室用液晶ディスプレイ40台を購入。
- 10 三重県情報ネットワークの回線使用に係る負担金
 契約金額： 1,258,950円 契約先：三重県
 内容：市と県を結ぶネットワーク (LGWAN・セキュリティクラウド) 回線の負担金

※情報機器等の更新サイクルは、原則として下記のとおりです。

- パソコン、サーバー：5年ごとに更新します。
- 液晶ディスプレイ：故障時に更新します。
- プリンター：故障時に更新します。
- 周辺機器等：故障時に更新します。
- マイクロソフトOffice：メーカーのサポート期間終了時に更新します。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 電算管理費
基本事業	01 地域情報化の推進		事務事業	03 情報処理システム保守事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
142,680,012円	141,073,000円	143,185,008円	136,914,660円	95.6%

事業の実績・成果

情報処理システム運用保守管理について、インターネット回線、サーバー、システム等の円滑な運用を行いました。

- 1 住民情報処理システム保守業務
契約金額：42,390,700円 契約先：(株)三重電子計算センター 内容：システム運用保守
- 2 図書館情報システム保守業務
契約金額：3,461,920円 契約先：(株)三重電子計算センター 内容：システム運用保守
- 3 人事給与及び庶務事務システム保守業務
契約金額：4,290,660円 契約先：(株)三重電子計算センター 内容：システム運用保守
- 4 地理情報系システム保守業務
契約金額：2,428,800円 契約先：国際航業(株)三重営業所 内容：システム運用保守
- 5 小中学校システム保守業務
契約金額：3,991,350円 契約先：(株)フューチャーイン四日市営業所 内容：システム運用保守
- 6 仮想シンクライアントシステム保守業務
契約金額：5,280,000円 契約先：富士電機ITソリューション(株)三重支店 内容：システム運用保守
- 7 プリントセキュリティシステム保守業務
契約金額：792,000円 契約先：日本電子計算(株)名古屋支店 内容：システム運用保守
- 8 生活保護システム保守業務
契約金額：1,371,865円 契約先：北日本コンピューターサービス(株) 内容：システム運用保守
- 9 財務会計、備品管理及び起債管理システム保守業務
契約金額：1,980,000円 契約先：ジャパンシステム(株) 内容：システム運用保守
- 10 ファイアーウォール機器等保守業務
契約金額：2,113,980円 契約先：インターネット・プロ東海(株) 内容：システム運用保守
- 11 電子入札・契約管理システムサポート保守業務
契約金額：1,821,600円 契約先：(株)日立システムズ 内容：システム運用保守
- 12 ファイリング文書管理システム保守業務
契約金額：1,125,740円 契約先：富士ゼロックス三重(株) 内容：システム運用保守
- 13 基幹システム使用料
契約金額：21,586,840円 契約先：(株)三重電子計算センター 内容：システム利用
- 14 ホームページホスティング利用料
契約金額：8,936,400円 契約先：(株)フューチャーイン四日市営業所 内容：システム利用
- 15 施設予約システムクラウドサービス利用料
契約金額：3,281,520円 契約先：三重データ通信(株) 内容：システム利用
- 16 電子入札・契約管理システム利用料
契約金額：3,247,200円 契約先：(株)日立システムズ 内容：システム利用
- 17 CTCインターネットアクセス回線使用料
契約金額：4,422,000円 契約先：中部テレコミュニケーション(株) 内容：システム利用
- 18 校務支援システム使用料
契約金額：3,635,500円 契約先：(株)フューチャーイン四日市営業所 内容：システム利用
- 19 証明書等自動交付事務運営負担金
負担金額：2,218,741円 支払先：地方公共団体情報システム機構
内容：コンビニ交付サービスの事務運営
- 20 社会保障・税番号制度中間サーバー・プラットフォーム整備及び保守負担金
負担金額：4,163,000円 支払先：地方公共団体情報システム機構
内容：マイナンバー制度における情報連携に必要な自治体中間サーバーの共同利用

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 電算管理費
基本事業	01 地域情報化の推進		事務事業	06 新規システム構築事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
136,555,650円	93,230,000円	115,976,000円	115,865,459円	99.9%

事業の実績・成果

システム構築、改修

新規システム構築、既存システム機器更新、システム改修を行いました。

- | | | | |
|----|---|-----------------------|-------------|
| 1 | 員弁図書館移転に伴う端末増設業務
契約金額： 391,600円 | 契約先：(株)三重電子計算センター | 内容：システム機器追加 |
| 2 | 財務会計システム機器更新業務
契約金額：29,260,000円 | 契約先：ジャパンシステム(株) | 内容：システム機器更新 |
| 3 | 生活保護システム更新業務
契約金額： 7,150,000円 | 契約先：北日本コンピューターサービス(株) | 内容：システム更新 |
| 4 | 予防接種システム改修業務
契約金額： 1,587,850円 | 契約先：(株)三重電子計算センター | 内容：システム改修 |
| 5 | 情報関連規程類策定支援業務
契約金額： 7,700,000円 | 契約先：NTTラーニングシステム(株) | 内容：規程類策定支援 |
| 6 | メール配信システム更新業務
契約金額： 4,680,500円 | 契約先：(株)フューチャーイン四日市営業所 | 内容：システム更新 |
| 7 | 校務支援システム機器更新業務(東員町共同利用)
契約金額：12,538,196円 | 契約先：(株)フューチャーイン四日市営業所 | 内容：システム機器更新 |
| 8 | AI会議録作成支援システム構築業務
契約金額： 1,196,250円 | 契約先：(有)北勢堂 | 内容：システム構築 |
| 9 | スマートフォン内線化整備業務
契約金額： 1,265,000円 | 契約先：千代田電子システム(株) | 内容：システム構築 |
| 10 | 収納システム改修業務(YAHOO公金終了に伴う)
契約金額： 1,382,700円 | 契約先：(株)三重電子計算センター | 内容：システム改修 |
| 11 | 要援護者台帳システム連携ファイル作成業務
契約金額： 485,100円 | 契約先：(株)三重電子計算センター | 内容：システム改修 |
| 12 | 人事評価システム改修業務
契約金額： 485,100円 | 契約先：(株)三重電子計算センター | 内容：システム改修 |
| 13 | LGWAN及びインターネット系特定通信FW設定業務
契約金額： 1,646,700円 | 契約先：(株)日立システムズ中部支社 | 内容：システム設定 |
| 14 | 印刷室内機器等更新業務
契約金額： 5,764,000円 | 契約先：(株)三重電子計算センター | 内容：システム機器更新 |

【新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金対象】

- | | | | |
|----|--|---------------------|-------------|
| 15 | インターネット側ネットワーク機器機能強化業務
契約金額： 1,923,020円 | 契約先：インターネット・プロ東海(株) | 内容：システム機器更新 |
| 16 | 行政側ネットワーク機器機能強化業務
契約金額：18,863,900円 | 契約先：(株)三重電子計算センター | 内容：システム機器更新 |

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 電算管理費
基本事業	01 地域情報化の推進		事務事業	07 情報セキュリティ対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
34,687,488円	10,363,000円	10,363,000円	8,163,242円	78.8%

事業の実績・成果

セキュリティ対策システム運用保守管理

セキュリティ対策システムの円滑な運用を行いました。

- 1 小中学校セキュリティ対策ソフトウェア更新ライセンス購入
 契約金額：1,083,500円 契約先：(株)文栄堂
 内容：トレンドマイクロClient用1,000本、トレンドマイクロServerProtect用10本
- 2 学校側有害サイトアクセス管理ライセンス購入
 契約金額： 372,240円 契約先：教育産業（株）三重営業所 内容：i-FILTER管理用
- 3 ウィルス対策システム保守業務
 契約金額：3,187,800円 契約先：(株)三重電子計算センター 内容：システム運用保守
- 4 三重県自治体情報セキュリティクラウド利用負担金
 契約金額：1,107,694円 支払先：三重県 内容：システム利用負担
- 5 三重県自治体情報セキュリティクラウド構築及び利用負担金
 契約金額：2,261,572円 支払先：三重県 内容：機器更新及びシステム利用負担

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 法務情報課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 電算管理費
基本事業	02 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域おこし企業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,596,800円	5,597,000円	8,397,000円	5,596,800円	66.7%

事業の実績・成果

- 1 事業の概要：
 - ・総務省「地域おこし企業人」交流プログラムを活用し、市役所庁舎内のICT運用支援等として、株式会社三重電子計算センターと職員の派遣に関する協定を令和2年4月1日に締結しました。
(派遣期間は令和2年4月1日から令和5年3月31日まで)
 - ・企業人は、経験や知見を活かしICT運用支援等に従事しました。
- 2 期間：令和3年4月～令和4年3月
- 3 支援日数：240日稼働 5,596,800円 (21,200円/日×1.1×240)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 財産区諸費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
17,348,505円	12,502,000円	12,502,000円	11,720,305円	93.7%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給料等

対象者：2人（治田財産区 2人）

・一般職給料	6,561,300円
・扶養手当	198,000円
・住居手当	32,400円
・時間外勤務手当	387,557円
・期末手当	1,165,540円
・勤勉手当	819,214円
・児童手当	120,000円
・退職手当組合負担金	602,436円
・職員共済組合負担金	1,775,018円
・職員共済組合事務費負担金	22,520円
・互助会負担金	13,764円
・再任用職員雇用保険料	22,556円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 財産区諸費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	02 財産区職員給与事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
14,358円	20,000円	20,000円	13,845円	69.2%

事業の実績・成果

地方公務災害補償法に基づき、財産区職員2人の負担金を支払いました。
 ・支払先： 地方公務災害補償基金三重支部
 ・支払額： 13,854円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 財産区諸費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	01 治田財産区事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,953,500円	5,040,000円	5,053,000円	4,977,368円	98.5%

事業の実績・成果

- 1 財産区有財産の維持管理並びに保全を以下のとおり行いました。
 - (1) 財産区有財産の貸付、処分
 - (2) 簡易郵便局の運営
 - (3) 財産区議会運営
 - (4) 治田入会権者組合への侵害補償料の交付

- 2 財産区の事務を円滑に行うため、会計年度任用職員を2名雇用しました。
 - (1) 会計年度任用職員報酬 4,278,335円
 - (2) 同社会保険料、雇用保険料、労災保険料 699,033円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 諸費
基本事業	01 コミュニティ組織の強化支援		事務事業	01 コミュニティ活動推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
59,045,036円	59,549,000円	59,049,000円	58,767,672円	99.5%

事業の実績・成果

いなべ市自治会連合会との間で「いなべ市地域振興等事業委託契約」を締結し、契約履行の対価として事務事業委託料を支払いました。

この契約を締結することで広報等の配布や地域の環境衛生に関する事業などを自治会へ委託することにより、自治会の独立性や自主性を促し、コミュニティ活動の推進を図りました。

- 令和3年度地域振興等事業委託料 57,536,000円
いなべ市自治会連合会への事務事業委託料

(内訳) 自治会業務均等割 200,000円×118自治会 = 23,600,000円
自治会業務世帯割 1,500円×10,738世帯 = 16,107,000円
組業務世帯割 1,500円×10,738世帯 = 16,107,000円
組外業務世帯割 1,500円×1,148世帯 = 1,722,000円

- 自治会加入世帯数は、11,886世帯
(自治会世帯数 10,738世帯、組外世帯数 1,148世帯)

市内全世帯(※)に対する自治会加入率は、63.1% (11,886世帯/18,833世帯)
※令和3年6月現在の住基登録世帯数(外国人世帯含む)

- 自治会配布業務
118自治会への広報誌等の配布を公益財団法人いなべ市シルバー人材センターへ委託した。
自治会配布業務委託料 885,662円

- その他

(1) 希望する自治会へ配布するため、自治会用回覧板を購入した。
162,800円
(2) 自治会配布関連消耗品
183,210円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 諸費
基本事業	01 コミュニティ組織の強化支援		事務事業	02 コミュニティ組織連携事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
159,000円	320,000円	152,000円	145,000円	95.4%

事業の実績・成果

自治会相互の連携及び行政との円滑な連絡調整を図ることを目的に、いなべ市自治会連合会を開催しました。
また、三重県下各市町の自治会連合会が相互に連携を図り、組織の向上発展を目指し、地域住民の福祉増進と豊かな地域社会を作るため、三重県自治会連合会に参画しており、同会主催の会議等にも参加しました。

- 1 いなべ市自治会連合会（委員報償費支出額 77,000円）
 - (1) 開催日時 令和4年3月23日（水）15時30分～
 - (2) 開催場所 員弁庁舎
 - (3) 委員構成 北勢、員弁、大安、藤原の各自治会長会の会長及び副会長
 - (4) 会議事項
 - ア 市自治会連合会会則及び弔慰に関する申し合わせ事項について
 - イ 市と連合会との地域振興等事業委託契約について
 - ウ 三重県自治会連合会について
 - エ いなべ市の各種委員会等への自治会長充て職について
- 2 三重県自治会連合会（県自治会連合会負担金 68,000円（内、均等割 47,000円 + 人口割 21,000円））
 - (1) 令和2年度第3回理事会（令和3年4月書面開催）
 - (2) 令和2年度第4回理事会（令和3年6月書面開催）
 - (3) 令和3年度三重県自治会連合会定期総会（令和3年7月書面開催）
 - (4) 令和3年度第1回理事会（令和3年8月書面開催）
 - (5) 令和3年度第2回理事会
 - ア 開催日：令和3年11月25日（木）
 - イ 開催場所：津市芸濃庁舎（津市）
 - (6) 知事懇談会（令和4年1月書面開催）
 - (7) 令和3年度リーダー研修会（中止）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 諸費
基本事業	01 コミュニティ組織の強化支援		事務事業	03 コミュニティ施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
12,181,000円	13,800,000円	17,300,000円	16,988,000円	98.2%

事業の実績・成果

自治会要望に対し、事業費の少ないものは自治会補助事業（市単独）を薦め、事業費が大きいものは一般財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業（宝くじ）を斡旋して、コミュニティ施設の整備を進めました。
自治会補助金事業（市単独）としては、補助金交付要綱に基づき、集会場の改修・掲示板の設置に対し、支援を行いました。
コミュニティ助成事業（宝くじ）で今年度採択された6自治会に対しても補助金を交付しました。

- 1 いなべ市自治会補助金事業（支出額 5,188,000円）
 - （1）其原自治会（集会所改修）5,000,000円
 - （2）上笠田北自治会（掲示板交換）100,000円
 - （3）丹生川上北自治会（掲示板交換）88,000円
- 2 令和3年度 コミュニティ助成事業（宝くじ助成）（支出額 11,800,000円）
 - （1）みその団地自治会（エアコン他コミュニティ活動備品の整備）2,500,000円
 - （2）麻生田自治会（エアコン他コミュニティ活動備品の整備）2,500,000円
 - （3）長尾自治会（キャリングアンプ他コミュニティ活動備品の整備）1,100,000円
 - （4）南金井自治会（コピー機他コミュニティ活動備品の整備）1,200,000円
 - （5）笠田新田自治会（集会室エアコンの整備）2,500,000円
 - （6）田辺自治会（エアコン他コミュニティ活動備品の整備）2,000,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 諸費
基本事業	02 地域防犯体制の充実		事務事業	01 生活安全対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,684,652円	2,798,000円	2,713,000円	2,703,388円	99.6%

事業の実績・成果

安心して暮らせる犯罪のないまちづくりを推進するため、以下の事業を行いました。

- 1 生活安全推進協議会（委員報酬 会議を中止したため支出せず）
 - (1) 趣旨
いなべ市安全なまちづくりに関する条例（平成15年条例第16号）第1条の目的を達成するため、同条例第11条及びいなべ市生活安全推進協議会規則（平成17年規則第38号）に基づき生活安全推進協議会を設置しています。
 - (2) 委員（各組織、団体の代表者等）
 - ア 北勢町自治会長
 - イ 員弁町自治会長
 - ウ 大安町自治会長
 - エ 藤原町自治会長
 - オ いなべ市青少年育成市民会議会長
 - カ 阿下喜パトロール隊代表（自主防犯団体）
 - キ 本郷防犯ボランティアの会長（自主防犯団体）
 - ク いなべ市消防団長
 - ケ いなべ市PTA連合会母親代表
 - コ 員弁地区生活安全協会事務局長
 - サ いなべ警察署生活安全課長
 - シ いなべ市教育委員会事務局教育部長
 - ス いなべ市総務部長
 - (3) 会議開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止とし、資料を全委員へ送付した。
 - (4) 事項
 - ア いなべ市内の防犯情勢について
 - イ 防犯団体の取り組みについて
 - ウ いなべ市の防犯行政について
- 2 防犯パトロール物品貸与事業（支出額 298,100円）
自主防犯団体の活動を支援するため、団体等からの申請に基づき、下記の団体に防犯パトロール物品の貸付を行いました。
 - (1) 本郷防犯ボランティアの会（更新）
 - パトロール用キャップ 5枚
 - パトロール用ベスト 5着
 - マグネットシート 5枚
 - 誘導灯 20本（乾電池含む）
 - (2) 東貝野自治会（更新）
 - パトロール用ベスト 6着
 - (3) 畑新田自治会（更新）
 - パトロール用キャップ 5枚
 - (4) 一色自治会（更新）
 - マグネットシート 6枚
 - (5) 東禅寺自治会（更新）
 - 腕章 10枚
 - (6) 下平自治会（更新）
 - パトロール用キャップ 4枚
 - パトロール用ベスト 4着
- 3 員弁地区生活安全協会への運営支援 負担金 2,290,750円
- 4 公益社団法人みえ犯罪被害者総合支援センターへの運営支援 負担金 114,538円
- 5 特定非営利活動法人交通事故被害者支援センター
交通事故に関する専門の交通事故相談員を必要に応じて派遣してもらっていますが、派遣実績はありません。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 諸費
基本事業	02 地域防犯体制の充実		事務事業	02 防犯灯事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,453,384円	8,132,000円	10,122,000円	9,958,335円	98.4%

事業の実績・成果

1 夜間の防犯など、自治会内の安全を確保するために、自治会の申請に基づきLED防犯灯を設置しました。

(1) 防犯灯整備数 (支出額 5,973,200円)

ア 新設 41基
 (ア) 北勢町 1基
 (イ) 員弁町 16基
 (ウ) 大安町 14基
 (エ) 藤原町 10基

イ 器具交換 181基
 (ア) 北勢町 85基
 (イ) 員弁町 56基
 (ウ) 大安町 29基
 (エ) 藤原町 11基

2 市内一部地域の防犯灯電気使用料の負担
 3,985,135円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 諸費
基本事業	03 行政運営の充実		事務事業	01 行政相談事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
60,000円	80,000円	80,000円	80,000円	100.0%

事業の実績・成果

- 1 行政相談委員は総務大臣が委嘱する無報酬の委員であり、総務省三重行政監視行政相談センターが事務を行っています。いなべ市は本事業をいなべ市で開設するために支援しています。
- 2 行政相談委員
 - (1) 服部 雅典
 - (2) 日下部 武
 - (3) 山本 たか代
 - (4) 三輪 秀孝
- 3 行政相談委員任期
令和3年4月1日～令和5年3月31日
- 4 開設実績（開設時間は全て13:00～16:00）
 - (1) 市役所シビックコア（担当委員：服部 雅典）
5月27日・8月26日・10月28日・11月25日・1月27日・3月24日・
 - (2) 員弁老人福祉センター（担当委員：日下部 武）
5月13日・7月15日・9月9日・10月14日・1月13日・3月10日
 - (3) 大安公民館（担当委員：山本 たか代）
4月1日・6月3日・8月5日・10月7日・12月2日・2月3日
 - (4) 藤原文化センター（担当委員：三輪 秀孝）
4月15日・6月17日・7月8日・10月21日・12月16日・2月17日
 - (5) 行政相談週間（10月）の取り組み
総務省三重行政監視行政評価センターの担当者と共に相談業務を行いました。
- 5 関連団体への支援
 - (1) 三重行政相談委員協議会（負担金 20,000円）
 - (2) 三重行政相談委員協議会いなべ市員弁郡部会（負担金 60,000円）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 諸費
基本事業	03 行政運営の充実		事務事業	02 平和運動推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
35,000円	35,000円	35,000円	35,000円	100.0%

事業の実績・成果

- 1 平和運動推進事業について、関連団体に対し、協賛及び運営支援を行いました。
 - (1) 三重県原爆被災者の会（三友会）
負担金 20,000円
 - (2) 原水爆禁止世界大会
協賛金 15,000円
- 2 非核平和都市宣言の趣旨に基づき、自治体主催の「原爆展」を開催しました。
 - (1) 開催期間
令和3年8月1日～15日
 - (2) 開催場所
員弁コミュニティプラザ 2階ロビー

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 諸費
基本事業	50 【繰越】コミュニティ組織の強化支援		事務事業	01 【繰越】コミュニティ施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	5,000,000円	5,000,000円	100.0%

事業の実績・成果

いなべ市自治会補助金交付要綱の規定に基づき交付決定した梅戸自治会の繰り越し事業であり、集会所改修の支援を行った。
梅戸自治会（集会所増築）5,000,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	01 税務総務費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
199,756,785円	214,828,000円	200,318,000円	185,499,700円	92.6%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給料等

対象者：26人（納税課 9人、市民税課 11人、資産税課 6人）

・一般職給料	86,654,583円
・扶養手当	2,182,145円
・住居手当	1,389,140円
・通勤手当	1,631,000円
・時間外勤務手当	12,494,852円
・管理職手当	1,620,000円
・期末手当	20,484,339円
・勤勉手当	14,591,749円
・児童手当	1,075,000円
・退職手当組合負担金	16,016,131円
・職員共済組合負担金	26,675,508円
・職員共済組合事務費負担金	285,252円
・互助会負担金	365,960円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 納税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	01 税務総務費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	01 市税徴収事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,676,733円	2,902,000円	4,762,000円	4,341,470円	91.2%

事業の実績・成果

税務署・県・各協議会の研修会に参加し、税務事務の遂行能力を高めるとともに、小中学校の児童生徒に対する『租税教育』及び習字、作文の応募により、納税意識の啓発を行いました。

- 印刷製本
 - 車検用納税証明書・・・・・・・・・・ 9,500枚
 - 税関係証明書等交付申請書・・・・・・ 8,000枚
- 負担金
 - 都市税務主管者協議会・・・・・・・・・・ 0円(9/30の通知で負担金0円の決定)
 - 都市徴収事務連絡協議会・・・・・・・・・・ 0円(新型コロナウイルス感染症の影響により研修会が中止のため。)
- 研修会
 - 都市税務主管者研究会
都市徴収事務連絡協議会
 - 新型コロナウイルス感染症の影響によりメールで意見交換を実施しました。
新型コロナウイルス感染症の影響によりZoomで意見交換を実施しました。
- 会議
 - 桑名納税貯蓄組合
都市税務主管者協議会
都市徴収事務連絡協議会
桑名税務推進協議会
桑名租税教育推進協議会運営委員会
桑名地区徴収担当者情報交換会
 - 桑名税務署 2回 2人
桑名市 R3.9 書面で決議
志摩市 R3.12書面で決議
桑名税務署 3回 延べ9人
桑名税務署 1回 3人
桑名庁舎 2回 2人
- 事業成果
 - ・『租税教室』
講師（市職員2名）2時間授業（藤原小学校 6年生対象）
 - ・『中学生の税について作文』
いなべ市内入賞 9名（応募127名）
 - ・『小学生の税に関する習字』
いなべ市内入賞 13名（応募119名）
- 会計年度任用職員報酬 3,764,292円（納税課職員 2人）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 納税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	01 税務総務費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	02 固定資産評価審査委員会事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	105,000円	105,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

固定資産税課税価格が適正かどうかを審査する第三者委員会として、固定資産評価審査委員の知識向上及び、信用・信頼確保を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年度に引き続き今年度においても委員会開催を見送りました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 納税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	01 税務総務費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	03 三重地方税管理回収機構事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,016,000円	7,680,000円	7,680,000円	7,680,000円	100.0%

事業の実績・成果

県内市町及び県が連携する『三重地方税管理回収機構』に徴収困難な滞納案件を移管し、滞納額の縮減及び徴収体制の強化を行いました。

■機構の使命

市町村税徴収の技術的、精神的なバックアップ組織と位置づけ、市町での整理困難事案を引き受け、専門的徴収方法を駆使し、滞納処分を前提に、迅速に滞納整理を行う。

■負担金

徴収1課(高額案件 20万円以上)
 (均等割) + (処理件数割) + (徴収実績割: 前々年度の徴収実績の約1割) = 負担金
 100,000円 + (30件×140,000円) + (825,000円)
 徴収2課(少額案件) + (2,555,000円) = 7,680,000円

令和3年度 7,680,000円
 令和2年度 5,016,000円
 平成31年度 5,287,000円
 平成30年度 5,830,000円
 平成29年度 7,727,000円

■管理回収機構実績(2年間で徴収)

※本税のみを掲載

	移管件数	移管金額	徴収額	徴収率
令和3年度	30件	10,215,111円	5,206,303円	51.0%
令和2年度	30件	14,324,542円	10,527,201円	73.5%
平成31年度	30件	10,606,147円	8,091,569円	76.3%
〃(2課分)	209件	28,303,414円	21,968,984円	77.6%
平成30年度	33件	10,587,241円	6,557,048円	61.9%
平成29年度	30件	11,681,182円	7,118,528円	60.9%

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 市民税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	01 税務総務費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	04 税務関係団体補助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
980,000円	850,000円	850,000円	850,000円	100.0%

事業の実績・成果

○税に関係する団体が実施する啓発活動や地域貢献活動を支援し、それらの活動を通じて税知識の普及や納税意識を高めること、地域社会の健全な発展に資することを目的としています。

1 桑名青色申告会員弁支部の活動及び補助の状況

補助金額	R3	R2	H31	H30	H29
	850,000円	900,000円	950,000円	950,000円	950,000円

補助の目的 青色申告事業者への申告指導等を行っている青色申告会の活動を支援し、青色申告の普及を図ることにより、個人事業主の適切な申告・納税を推進すること。

その成果 確定申告・源泉所得税・年末調整等についての研修の実施や個別記帳指導等により会員の税知識の更なる向上と円滑な税行政の推進を図ることができました。

主な活動 (1)記帳、税務申告指導
(2)税制、税務、経営研修会の開催
(3)青色申告の広報、啓発活動

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 市民税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	02 賦課徴収費
基本事業	01 地域情報化の推進		事務事業	01 住民情報処理システム保守事業（市民税）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,759,239円	7,684,000円	7,684,000円	7,683,786円	100.0%

事業の実績・成果

○下記の税目については、住民情報システムに、賦課情報を入力し課税事務およびデータの管理等を行い、納税通知書等の帳票の作成および封入作業等の市民税課として独自に作業委託を行っています。

個人及び法人市民税については、申告書や課税資料に基づいて、また、軽自動車税については、原付・小型特殊の異動申告及び軽自動車税等事務共同処理協議会から提供される異動データに基づき、適切な課税を行っています。

○業務の委託先：株式会社 三重電子計算センター

○賦課業務に住民情報システムを使用している税目の課税の状況
※端数処理の関係で、各項目の金額の集計と合計額は一致しません

1 個人市民税（現年分）

	R3	R2	H31	H30	H29
普通徴収	5,957人	5,936人	5,863人	5,218人	5,871人
年金特徴	4,271人	4,136人	4,044人	4,035人	3,926人
給与特別徴収	18,450人	18,342人	17,994人	17,659人	17,683人
調定額	2,563,251千円	2,649,075千円	2,635,823千円	2,528,722千円	2,533,364千円
決算額	2,529,775千円	2,605,989千円	2,591,773千円	2,483,251千円	2,489,254千円

2 法人市民税（現年分）

	R3	R2	H31	H30	H29
均等割					
調定額	133,127千円	137,765千円	138,628千円	135,445千円	134,671千円
会社数	1,239社	1,073社	1,058社	1,115社	1,022社
法人税割					
調定額	236,855千円	590,587千円	553,916千円	1,042,248千円	469,990千円
調定額合計	369,982千円	728,352千円	692,544千円	1,177,693千円	604,661千円
決算額	369,478千円	726,961千円	692,194千円	1,177,078千円	604,089千円

3 軽自動車税（現年分）

	R3	R2	H31	H30	H29
登録台数					
原動機付自転車	2,213台	2,218台	2,292台	2,394台	2,509台
小型特殊	1,707台	1,734台	1,799台	1,911台	1,960台
軽自動車	19,375台	19,386台	20,082台	19,369台	19,272台
二輪	1,387台	1,329台	772台	1,319台	1,303台
三輪	1台	1台	0台	1台	1台
合計	24,683台	24,668台	24,945台	24,994台	25,045台
調定額	171,768千円	167,716千円	161,941千円	157,103千円	151,803千円
決算額	169,598千円	165,364千円	158,310千円	153,284千円	147,471千円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 資産税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	02 賦課徴収費
基本事業	01 地域情報化の推進		事務事業	02 住民情報処理システム保守事業（資産税）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,424,264円	2,446,000円	2,446,000円	2,445,146円	100.0%

事業の実績・成果

地方税法及び関係法令に基づき、適正かつ公正な賦課を行うことを目的に各種帳票作成業務を委託しました。

件名：令和3年度固定資産税各種帳票作成業務

金額：2,445,146円

業者：株式会社 三重電子計算センター

成果品：固定資産税納税通知書及び課税明細書、償却資産申告書及び種類別明細書

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 資産税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	02 賦課徴収費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	01 資産評価事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
72,826,991円	53,927,000円	51,188,000円	47,368,200円	92.5%

事業の実績・成果

令和6年度評価替えに向けて適正かつ公平な課税を行うことを目的に、課税客体となる土地・家屋の評価及び基礎資料の作成を行いました。

件名：固定資産税標準宅地時点修正業務（標準宅地＝317箇所）

金額：4,533,100円

業者：一般社団法人 三重県不動産鑑定士協会

件名：いなべ市GISデジタルデータ等設定業務

金額：3,102,000円

業者：国際航業 株式会社 三重営業所

件名：いなべ市地番図及び家屋図等データ修正業務

金額：18,538,300円

業者：国際航業 株式会社 三重営業所

件名：いなべ市固定資産建物調査等業務（依頼件数＝44件 総評価件数＝265件）

金額：1,923,900円

業者：公益財団法人 三重県建設技術センター

件名：いなべ市固定資産（令和6年度評価替え）土地評価業務

金額：17,380,000円

業者：大和不動産鑑定 株式会社 名古屋支店

件名：いなべ市地理情報システムデータ更新業務

金額：1,890,900円

業者：国際航業 株式会社 三重営業所

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 納税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	02 賦課徴収費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	02 滞納整理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,745,615円	2,996,000円	2,996,000円	2,582,612円	86.2%

事業の実績・成果

税における公平性及び自主財源を確保するため、滞納者に対する財産調査及び催告書送付を実施し、差押による滞納処分もしくは納税困難者における分納相談を行い、収納率の維持・向上を図りました。

○過年度 滞納繰越額及び徴収率

	調定額	収入額	徴収率
令和3年度	176,057,387円	63,052,491円	35.81%
令和2年度	178,968,812円	73,985,300円	41.34%
平成31年度	195,431,239円	85,998,540円	44.00%
平成30年度	200,662,826円	66,122,622円	32.95%
平成29年度	194,704,656円	63,074,136円	32.39%

○滞納処分（差押）状況

	差押件数	換価額（県税含む）
令和3年度	294件	22,638,291円
令和2年度	314件	22,778,774円
平成31年度	181件	11,882,378円
平成30年度	139件	14,110,371円
平成29年度	67件	11,949,049円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 市民税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	02 賦課徴収費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	03 市民税賦課事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
39,417,543円	172,893,000円	173,826,000円	56,015,484円	32.2%

事業の実績・成果

○市税の適正な賦課のため、課税資料の整理や納税通知書・各種申告書等の送付などの業務を行うと共に、市・県民税の特別徴収義務者の完全指定や所得税の確定申告会場の設置等を行い、公平かつ適正な賦課業務に努めています。

1 賦課作業に住民情報システムを利用していない市税の申告状況は、下記のとおりです。

① 市たばこ税

	R3	R2	H31	H30	H29
調定額(決算額)	313,609千円	304,210千円	311,478千円	313,725千円	317,551千円

② 鉱産税

	R3	R2	H31	H30	H29
調定額(決算額)	8,274千円	7,741千円	8,172千円	8,647千円	8,389千円

2 地方税法に基づき過年度分の税の減額更正等に対して、速やかな還付処理を行うことにより適正な税の執行を図りました。

	R3	R2	H31	H30	H29
還付金	36,716千円	22,100千円	16,534千円	53,561千円	224,027千円
還付加算金	189千円	134千円	60千円	152千円	24,022千円

3 所得税の確定申告期間中に、シビックコアに申告会場を設け、納税者の利便を図るとともに、適切な申告を行うため、税務署の指導のもと、来場した申告者に対して申告指導を行いました。

	R3	R2	H31	H30	H29
いなべ市の会場での申告受理数	1,868件	1,767件	2,203件	2,995件	2,827件

4 確定申告事務の補助及び賦課資料整理等を行う期間、それらの作業に従事する臨時職員を任用し、資料整理や確定申告の受付事務を行っています。

	R3	R2	H31	H30	H29
人数	8人	8人	5人	5人	5人
支出額	2,881千円	4,745千円	2,304千円	1,495千円	1,239千円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 資産税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	02 賦課徴収費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	04 資産税賦課事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
11,722,299円	10,422,000円	9,918,000円	8,756,720円	88.3%

事業の実績・成果

賦課期日における固定資産に対し、固定資産評価基準に基づき適正な課税を行いました。

1. 固定資産税の調定額の推移

	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
固定資産税	5,785,100,300円	6,081,531,500円	5,679,808,100円	5,422,502,500円	5,332,897,900円
納税義務者数	20,734人	20,736人	20,571人	20,387人	20,276人

2. 土地（宅地）の状況

	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
評価額	122,547,749千円	124,516,721千円	124,516,721千円	125,307,298千円	124,720,234千円
総筆数	64,882筆	64,558筆	64,558筆	64,003筆	63,471筆
総地積	14,700,380㎡	14,589,026㎡	14,589,026㎡	14,529,466㎡	14,493,317㎡
平均価格	8,336円/㎡	8,535円/㎡	8,535円/㎡	8,624円/㎡	8,605円/㎡

3. 家屋の状況

	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
評価額	130,520,218千円	134,804,515千円	130,853,085千円	121,635,805千円	123,413,319千円
総数	43,836棟	43,750棟	43,817棟	43,927棟	43,944棟
うち木造	26,871棟	26,840棟	26,866棟	26,929棟	26,962棟
うち非木造	16,965棟	16,910棟	16,951棟	16,998棟	16,982棟

4. 会計年度任用職員報酬等

2名	4,094,850円
----	------------

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 納税課

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	02 賦課徴収費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	05 市税収納事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,632,969円	6,048,000円	6,048,000円	4,647,645円	76.8%

事業の実績・成果

口座振替・コンビニ納付（スマホ決済を含む）・クレジット納付・市税証明書のコンビニ交付等における納税環境を充実させることにより、収納率の向上を図りました。

■口座振替手数料

令和3年度	59,064件×10円×1.1	=	649,704円
令和2年度	61,328件×10円×1.1	=	674,608円
平成31年度	38,470件×10円×1.08	≒	415,492円（4月～9月分）消費税8%
	23,383件×10円×1.1	=	257,213円（10月～3月分）消費税10%
平成30年度	57,776件×10円×1.08	≒	623,900円
平成29年度	58,642件×10円×1.08	≒	633,300円

■コンビニ納付手数料

令和3年度	(5,500円×7ヶ月) + (11件×58円×1.1)	≒	38,946円
	(3,300円×12ヶ月) + (30,577件×56円×1.1)	≒	1,923,138円
令和2年度	(5,500円×12ヶ月) + (24,283件×58円×1.1)	≒	1,615,252円
	(3,300円×9ヶ月) + (5,458件×56円×1.1)	≒	365,910円
平成31年度	(5,400円×6ヶ月) + (19,597件×58円×1.08)	≒	1,259,956円（4月～9月分）消費税8%
	(5,500円×6ヶ月) + (7,687件×58円×1.1)	≒	523,428円（10月～3月分）消費税10%
平成30年度	(5,400円×12ヶ月) + (23,562件×56円×1.08)	≒	1,489,800円
平成29年度	(5,400円×12ヶ月) + (21,430件×56円×1.08)	≒	1,360,800円

■クレジット納付手数料

令和3年度	826件	72,087円
令和2年度	918件	81,184円
平成31年度	745件	63,879円
平成30年度	638件	53,074円
平成29年度	560件	63,589円

■市税証明書のコンビニ交付手数料

令和3年度	663件×117円/件	=	77,571円
令和2年度	368件×117円/件	=	43,056円
平成31年度	319件×115円/件	=	36,685円
	98件×117円/件	=	11,466円
平成30年度	434件×115円/件	≒	49,900円
平成29年度	432件×115円/件	≒	49,600円

※（手数料）
 口座振替手数料 10円/件
 コンビニ納付手数料 56円、58円/件
 クレジット納付手数料 収納額の1%～100円/件
 市税証明手数料 消費税8% 115円/件
 消費税10% 117円/件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
135,971,401円	156,102,000円	141,042,000円	131,940,758円	93.5%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給料等

対象者：18人（市民部長 1人、市民部次長 1人、市民課 10人、員弁支所 3人、大安支所 2人、藤原支所 1人）

・一般職給料	65,777,490円
・扶養手当	962,000円
・住居手当	610,200円
・通勤手当	1,095,930円
・時間外勤務手当	1,331,298円
・管理職手当	3,996,000円
・期末手当	14,968,706円
・勤勉手当	10,984,740円
・児童手当	240,000円
・退職手当組合負担金	12,012,582円
・職員共済組合負担金	19,454,357円
・職員共済組合事務費負担金	210,188円
・互助会負担金	274,495円
・再任用職員雇用保険料	22,772円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 市民課

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費
基本事業	02 地域情報化の推進		事務事業	01 住民情報処理システム保守事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,092,526円	5,316,000円	5,695,469円	5,695,469円	100.0%

事業の実績・成果

住民基本台帳ネットワークシステム運用保守管理において安定的な稼働を実施しました。

- 三重北勢広域住民基本台帳ネットワーク運用経費
 契約金額：5,051,969円
 契約先：株式会社三重電子計算センター
 委託内容：ネットワークシステム運用保守管理

デジタル手続法に対応するためのシステム改修を行いました。

- 住民基本台帳ネットワークシステム改修業務
 契約金額：643,500円
 契約先：株式会社三重電子計算センター
 委託内容：システム改修

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 市民課

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費
基本事業	02 地域情報化の推進		事務事業	02 新規システム構築事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
10,783,006円	1,870,000円	7,540,531円	1,144,000円	15.2%

事業の実績・成果

- 戸籍システムの改修を行いました。
- コンビニ交付サービスにおけるデジタル手続法対応業務
 契約金額：748,000円
 契約先：株式会社三重電子計算センター
 委託内容：システム改修
 - 戸籍システム副本情報等の全件送信対応業務
 契約金額：396,000円
 契約先：株式会社三重電子計算センター
 委託内容：システム改修

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 市民課

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費
基本事業	03 行政運営の充実		事務事業	01 戸籍住民基本台帳事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
50,628,705円	50,004,000円	50,278,000円	42,082,697円	83.7%

事業の実績・成果

戸籍法及び住基法に基づき、各種証明書の交付業務及び戸籍、住基異動等に関する各種届出の適切な審査等並びにマイナンバーカードの申請補助及び交付処理を行いました。

- コンビニ交付に係る委託手数料
支出額：1,268,748円 支払先：地方公共団体情報システム機構
- PayPay決済システム利用料
支出額：1,443円 支払先：PayPay株式会社
- インクジェットプリンター購入
購入金額：75,350円 数量：3台 用途：マイナンバーカード申請用写真の印刷
- 津地方務局四日市桑名支局管内戸籍住民基本台帳事務研究会負担金
負担金額：19,000円 支払先：津地方務局四日市桑名支局管内戸籍住民基本台帳事務研究会
内容：研究会の運営負担金
- 令和3年度個人番号通知書・個人番号カード関連事務の委託等に係る交付金（第1回目）
交付金額：5,394,000円 支払先：地方公共団体情報システム機構
内容：マイナンバーカード作成に関する交付金
- 令和3年度個人番号通知書・個人番号カード関連事務の委託に係る交付金（第2回目）
交付金額：9,332,000円 支払先：地方公共団体情報システム機構
内容：マイナンバーカード作成に関する交付金

【参考】※令和3年度実績

1. 証明書手数料・発行枚数および届出件数

(1) 戸籍・住民票及び印鑑登録証明書発行手数料

戸籍謄抄本	除籍謄抄本	除籍・原戸籍	受理証明書	コンビニ	PayPay	合計
2,209,050円	633,000円	4,142,250円	69,650円	303,500円	66,600円	7,424,050円
住民票謄抄本	住民票除票	戸籍の附票	その他	コンビニ	PayPay	合計
3,917,100円	339,600円	273,600円	401,700円	760,200円	56,700円	5,748,900円
印鑑窓口	印鑑再登録	印鑑コンビニ	印鑑PayPay			合計
2,346,000円	116,700円	684,300円	25,500円			3,172,500円

(2) 住民票及び印鑑証明書発行枚数

戸籍謄抄本	除籍謄抄本	除籍・原戸籍	受理証明書	コンビニ	PayPay	合計
4,909通	844通	5,523通	199通	1,214通	116通	12,805通
住民票謄抄本	住民票除票	戸籍の附票	その他	コンビニ	PayPay	合計
13,057通	1,132通	912通	1,289通	5,068通	189通	21,647通
印鑑窓口	印鑑再登録	印鑑コンビニ	印鑑PayPay			合計
7,820通	389通	4,562通	85通			12,856通

(3) 各種届出件数

①戸籍

出生	婚姻	離婚	死亡	転籍	他	合計
466件	484件	109件	667件	178件	217件	2,121件

②住民票及び印鑑登録

出生	転入	転居	転出	印鑑登録	合計
325件	1,828件	839件	2,002件	1,426件	6,420件

2. 個人番号カード交付実績及び休日窓口開設

R3年度交付枚数	累計交付枚数	累計交付率	休日窓口開設日数	休日窓口処理件数
5,579枚	25,724枚	56.65%	19日	567件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 市民課

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費
基本事業	03 行政運営の充実		事務事業	03 マイナポイント活用促進プレミアムポイント付与事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
63,326,000円	0円	16,219,000円	16,218,500円	100.0%

事業の実績・成果

消費活動の活性化、キャッシュレス決済の推進等を目的とした国のマイナポイント事業の上乗せ事業として、いなべ市独自のプレミアムポイント事業を実施することにより、マイナンバーカード交付枚数の大幅な増加が図られ、市民のコンビニ交付利用等の利便性の向上が図られました。

マイナポイント付与補助金

○令和3年度マイナポイントに係るプレミアムポイント付与事業

補助金額：16,218,500 支払先：イオンリテール株式会社

内容：令和3年4月から9月までのWAONチャージ分に対するいなべ市プレミアムポイント付与処理

【参考】※令和3年度実績

1. マイナンバーカード交付枚数及び交付率

交付枚数：5,579枚 交付率：56.65%

2. いなべ市プレミアムポイント申請件数及びポイント付与金額

申請件数：3,310件 ポイント付与金額：16,218,500円

3. 休日窓口の開設

開設日数：19日 処理件数：567件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	01 選挙管理委員会費
基本事業	01 行政運営の充実		事務事業	01 選挙管理委員会事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
903,918円	804,000円	308,000円	298,812円	97.0%

事業の実績・成果

- 1 選挙管理委員会の開催
定例会（6月、9月、12月、3月）
- 2 委員
（1）任期 令和2年1月29日～令和6年1月28日
（2）委員構成
ア 委員長 位田 哲男（4期目）
イ 委員長職務代理 出口 正則（1期目）
ウ 委員 児玉 達雄（1期目）
エ 委員 小林 良典（1期目）
- 3 全国市区選挙管理委員会連合会
（1）総会及び事務研究会（東京都） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止、書面表決にて採決
（2）理事会並びに研修会（岡山県倉敷市） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- 4 全国市区選挙管理委員会連合会東海支部総会、研修会（愛知県新城市）
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止、書面表決にて採決
- 5 三重県市選挙管理委員会連合会定例会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止、書面表決にて採決
- 6 支出
（1）委員報酬 140,000円
（2）旅費 0円
（3）需用費 125,352円
（4）役務費 7,060円
（5）負担金 26,400円
ア 全国市区選挙管理委員会連合会分担金 26,400円
イ 全国市区選挙管理委員会連合会東海支部分担金 0円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	02 選挙啓発費
基本事業	01 行政運営の充実		事務事業	01 選挙啓発事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	153,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

- 1 市町明推協会会長等研修会（三重県明るい選挙推進連合会主催）への参加
今年度は未開催。
- 2 選挙啓発リーフレットの配布
(1) 窓口での配布
- 3 明るい選挙ポスターコンクール
（公財）明るい選挙推進協会主催の「明るい選挙ポスターコンクール」への作品応募を市内小中学校へ依頼しましたが、応募はありませんでした。
- 4 小・中学校に対する選挙機材の貸出し
(1) 北勢中学校（投票箱、記載台）
- 5 模擬投票
北勢中学校が未来の有権者啓発事業（三重県選挙管理委員会）の採択を受け、講演、模擬投票を行った。
開催日 令和3年7月16日
- 6 若い有権者の選挙投票立会人
(1) 対象者 18歳から39歳までの市内在住者（投票日現在で選挙人名簿に登録されている者）
(2) 登録者 2名
- 7 成人式における啓発物品の配布
（公財）明るい選挙推進協会発行の啓発パンフレット「池上彰のよくわかる選挙と政治の話」を新成人に配布しました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	03 衆議院議員選挙費
基本事業	01 行政運営の充実		事務事業	01 衆議院議員選挙事務事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	20,017,000円	17,916,000円	17,849,293円	99.6%

事業の実績・成果

- 1 選挙期日の公示日 令和3年10月19日（火）
- 2 選挙期日（投開票日） 令和3年10月31日（日）
- 3 投票所
 (1) 期日前投票所 2投票所
 (2) 当日投票所 16投票所
- 4 期日前投票期間 令和3年10月20日（水）～30日（土）
- 5 投票結果（小選挙区選出議員選挙）
 (1) 当日有権者数 36,598人（男18,520人、女18,078人）
 (2) 投票者数 21,654人（男11,206人、女10,448人）
 (3) 投票率 59.17%（男60.51%、女57.79%）
- 6 開票結果
 (1) 投票総数 21,654票（有効投票 21,391票、無効投票 263票）
 (2) 候補者別得票数（小選挙区）
 ア 岡田 かつや 14,469票
 イ 石原 まさたか 6,922票
- 7 支出
 (1) 報酬（選管委員報酬） 84,000円
 (2) 非常勤職員報酬（投票管理者、投票立会人他 報酬） 1,329,969円
 (3) 職員手当等（職員時間外勤務手当等） 5,864,500円
 (4) 需用費（消耗品費、印刷製本費他） 1,493,719円
 (5) 役務費（投開票機器点検料、入場券郵送料他） 1,986,779円
 (6) 委託料（ポスター掲示場設置、投票用パソコン設置委託） 4,105,399円
 (7) 使用料及び賃借料（投票所借上、パソコン借上、マット借上げ他） 601,227円
 (8) 備品購入費（投票用紙計数機、投票箱、電話機） 2,383,700円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	04 市議会議員選挙費
基本事業	01 行政運営の充実		事務事業	03 いなべ市議会議員選挙事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	23,889,000円	26,482,000円	26,316,914円	99.4%

事業の実績・成果

- 1 選挙期日の告示日 令和3年11月7日（日）
- 2 選挙期日（投開票日） 令和3年11月14日（日）
- 3 期日前投票期間 令和3年11月8日（月）～13日（土）
- 4 候補者数（定数） 19人（18人）
- 5 立候補者内訳
 - (1) 現職、新人別 現職 13人、新人 6人
 - (2) 所属党派別 無所属 16人、日本共産党 2名、公明党 1名
- 6 投票結果
 - (1) 当日有権者数 36,304人（男18,339人、女17,965人）
 - (2) 投票者数 20,115人（男10,075人、女10,040人）
 - (3) 投票率 55.41%（男54.94%、女55.89%）
- 7 開票結果
 - (1) 投票総数 20,115票（有効投票 19,870票、無効投票 245票）
 - (2) 法定得票数 275.972票
 - (3) 没収点 110.388票
- 8 支出
 - (1) 報酬（選管委員報酬） 140,000円
 - (2) 非常勤職員報酬（投票管理者、投票立会人、選挙長、選挙立会人報酬） 1,206,919円
 - (3) 職員手当等（職員時間外勤務手当等） 5,587,906円
 - (4) 需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費他） 2,125,965円
 - (5) 役務費（投開票機器点検料、入場券郵送料他） 3,203,194円
 - (6) 委託料（ポスター掲示場設置、投票用パソコン設置委託） 6,357,604円
 - (7) 使用料及び賃借料（投票所借上、パソコン借上、マット借上げ他） 679,327円
 - (8) 負担金補助及び交付金（選挙運動費用公費負担金） 7,015,999円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 総務課

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	06 県知事選挙費
基本事業	01 行政運営の充実		事務事業	01 県知事選挙事務費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	15,180,000円	15,064,656円	99.2%

事業の実績・成果

- 1 選挙期日の告示日 令和3年8月26日（木）
- 2 選挙期日（投開票日） 令和3年9月12日（日）
- 3 期日前投票期間 令和3年8月27日（金）～ 9月11日（土）
- 4 候補者数（定数）3名（1名）
- 5 投票結果
 - (1) 当日有権者数 36,469人（男18,440人、女18,029人）
 - (2) 投票者数 14,602人（男 7,504人、女 7,098人）
 - (3) 投票率 40.04%（男40.69%、女39.37%）
- 6 開票結果
 - (1) 投票総数 14,602票（有効投票 14,320票、無効投票 282票）
 - (2) 候補者別得票数
 - ア いちみ 勝之 9,531票
 - イ 岡野 恵美 2,322票
 - ウ 石川 剛 2,467票
- 7 支出
 - (1) 報酬（選管委員報酬） 112,000円
 - (2) 非常勤職員報酬（投票管理者、投票立会人他 報酬） 1,444,806円
 - (3) 職員手当等（職員時間外勤務手当等） 5,748,515円
 - (4) 需用費（消耗品費、印刷製本費他） 1,378,818円
 - (5) 役務費（郵送料,手数料） 1,351,246円
 - (6) 委託料（ポスター掲示場設置、期日前投票所、開票所設置委託他） 4,208,731円
 - (7) 使用料及び賃借料（投票所借上、パソコン借上、マット借上げ他） 820,540円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 広報秘書課

款	02 総務費	項	05 統計調査費	目	01 基幹統計費
基本事業	01 行政運営の充実		事務事業	01 基幹統計調査事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
16,152,539円	2,903,000円	1,878,000円	1,814,545円	96.6%

事業の実績・成果

各省が所管する基幹統計調査を実施し、各種行政施策その他の基礎資料の作成に寄与しました。

1 経済センサス活動調査（基準日：令和3年6月1日）

所管：経済産業省、総務省

目的：全産業分野の売上金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、事業所・企業の経済活動を全国的及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得る。

対象：全ての事業所及び企業

（除外される事業所 個人経営の農林漁業、家事サービス業、外国公務）

内容：事業所名称、経営組織、資本金額、従業者数、給与総額等

その他：指導員2人、調査員23人

歳入：経済センサス調査区設定交付金 7,000円
経済センサス活動調査交付金 1,631,156円

歳出：指導員報酬 119,020円
調査員報酬 961,930円
会計年度任用職員 123,540円
消耗品費等 228,938円
郵送料 135,152円
複合機借上等 232,690円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	02 総務費	項	06 監査委員費	目	01 監査委員費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
19,947,619円	20,346,000円	20,256,000円	19,816,563円	97.8%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給料等

対象者：2人（監査委員事務局長 1人、監査課 1人）

・一般職給料	9,879,900円
・扶養手当	78,000円
・住居手当	32,400円
・通勤手当	159,600円
・管理職手当	780,000円
・期末手当	2,377,924円
・勤勉手当	1,761,722円
・退職手当組合負担金	1,728,981円
・職員共済組合負担金	2,956,006円
・職員共済組合事務費負担金	22,520円
・互助会負担金	39,510円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 監査委員事務局 監査課

款	02 総務費	項	06 監査委員費	目	01 監査委員費
基本事業	02 監査機能の充実		事務事業	01 監査委員事務局事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,502,934円	2,950,000円	2,635,000円	2,477,062円	94.0%

事業の実績・成果

市の行財政運営について、地方自治法等の関係法令及びいなべ市監査基準等に基づき、識見を有する代表監査委員1人及び市議会選出監査委員1人の計2人の委員による監査等を実施しました。監査等の終了後には、結果に関する報告を市議会及び市長等へ提出しました。あわせて、市役所シビックコア棟前掲示場及び市ホームページで監査等の結果を公表しました。

1 令和3年度中に実施した監査等

(1) 例月出納検査（通年）

- ア 一般会計及び特別会計（国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計）
- イ 企業会計（水道事業会計、下水道事業会計）
- ウ 北勢町治田財産区会計

(2) 決算審査

- ア 一般会計及び特別会計（国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計）
 - 7/15 議会事務局（庶務課、議事課）、総務部（総務課、業務課、防災課、管財課、契約監理課、納税課、市民税課、資産税課）
 - 7/16 環境部（環境政策課、環境衛生課）、福祉部（人権福祉課、社会福祉課、長寿福祉課、介護保険課）
 - 7/20 企画部（広報秘書課、市民活動室、法務情報課、財政課、政策課）、総務部（職員課）
 - 7/21 都市整備部（都市整備課、交通政策課、住宅課）、健康子ども部（児童福祉課、保育課、家庭児童相談室、健康推進課、発達支援課）
 - 7/27 水道部（水道総務課、水道工務課、下水道課）、会計課、監査委員事務局監査課
 - 7/28 農林商工部（獣害対策課、農林課、商工観光課、農業委員会事務局）、市民部（市民課、保険年金課、特別定額給付金課）
 - 7/29 建設部（管理課、建設課、高速道路対策課）、教育委員会事務局（教育総務課、学校教育課、生涯学習課、自然学習室、国体推進事務局国体推進室）
- イ 企業会計（水道事業会計、下水道事業会計）
 - 6/30 水道部 ※4/16 棚卸資産在庫現地確認
- ウ 北勢町治田財産区会計
 - 7/2 治田財産区（治田財産区、同特命監）

(3) 財政健全化判断比率審査、資金不足比率審査

- 8/6 企画部財政課、水道部

(4) 定期監査

- 9/29 会計課、治田財産区（治田財産区、同特命監）、監査委員事務局監査課
- 9/30 水道部（水道総務課、水道工務課、下水道課）
- 10/5 総務部（総務課、業務課、防災課、管財課、契約監理課、職員課、納税課、市民税課、資産税課）
- 10/6 市民部（市民課、保険年金課）、教育委員会事務局（教育総務課、学校教育課、生涯学習課、自然学習室、国体推進事務局国体推進室）
- 10/8 環境部（環境政策課、環境衛生課）、農林商工部（獣害対策課、農林課、商工観光課、農業委員会事務局）
- 10/11 議会事務局（庶務課、議事課）、健康子ども部（児童福祉課、保育課、家庭児童相談室、健康推進課、発達支援課）
- 10/12 企画部（広報秘書課、市民活動室、法務情報課、財政課、政策課）
- 10/14 建設部（管理課、建設課、高速道路対策課）、都市整備部（都市整備課、交通政策課、住宅課）
 - ※ 各課窓口つり銭資金検査 保険年金課、納税課、環境政策課、介護保険課、健康推進課、都市整備課
- 10/15 福祉部（人権福祉課、社会福祉課、長寿福祉課、介護保険課）

2 主な経費

- (1) 監査委員報酬（代表監査委員1人、議会選出監査委員1人） 2,142,608円
- (2) 書籍追録代 311,454円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	01 地域福祉活動の充実		事務事業	02 社会福祉団体事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
162,273,099円	181,078,000円	181,078,000円	168,299,739円	92.9%

事業の実績・成果

福祉サービスの利用者の保護及び地域における社会福祉の推進を図りました。

(1) いなべ市社会福祉協議会運営補助金

いなべ市社会福祉協議会は社会福祉法により1市町村に1団体しか認可されない、きわめて公的な団体として社会的に位置づけされている団体であり、いなべ市からも各種の福祉事業を委託したり、いなべ市の福祉行政施行計画の基本的方針と整合性を持った事業を行っているため補助金を交付しています。

・ 交付額 166,168,239円

(法人運営費	84,442,183円)	* 法人本体の運営費等
(地域福祉費	76,155,027円)	* 各種団体、各種福祉サービス関連費用
(日常生活自立支援費	5,571,029円)	* 判断・意思決定が困難な方への援助等

(2) 社会福祉法人指導監査(8法人)

社会福祉法人が関係法令、通知に基づく法人運営及び事業経営が行われているかについて指導監査を行い、適正な法人運営と社会福祉事業の経営の確保を図るため実施しています。

令和3年度の監査実施法人 晴山会(2月10日(木)【中止】)
 六永会(11月30日(火)、2月2日(水)【中止】)
 モモ(8月6日(金))

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	01 地域福祉活動の充実		事務事業	03 戦傷病者・戦没者遺族等援護・追悼事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
134,931円	483,000円	83,300円	52,560円	63.1%

事業の実績・成果

先の大戦における戦没者並びに戦災死没者に対し哀悼の誠を捧げ、その冥福と恒久平和を祈念するため、毎年10月の第4土曜日に、いなべ市主催により「いなべ市戦没者追悼式」を開催しています。
 令和3年度においては、10月23日(土)に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止にしました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	01 地域福祉活動の充実		事務事業	04 民生児童委員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,582円	61,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

社会奉仕の精神を持って、常に住民の立場に立って相談に応じ、及び必要な援助を行い、もって社会福祉の増進に努める民生委員・児童委員の活動を支援しました。

- (1) 民生委員・児童委員 (96名)
自治会長の推薦により地域住民の中から選ばれ、自らも住民の一員という立場で、担当地区を持って住民の見守りや相談活動を行っていただいています。
- (2) 主任児童委員 (8名)
子どもや子育て家庭への支援を専門に担当する民生委員・児童委員で、児童福祉関係機関と区域担当民生委員・児童委員との連絡役となって、活動していただいています。

(3) 組織

○いなべ市民生委員・児童委員協議会連合会 (104人)

①大安地区民生委員・児童委員協議会	民生委員・児童委員	26人
	主任児童委員	2人
②員弁地区民生委員・児童委員協議会	民生委員・児童委員	25人
	主任児童委員	2人
③北勢地区民生委員・児童委員協議会	民生委員・児童委員	30人
	主任児童委員	2人
④藤原地区民生委員・児童委員協議会	民生委員・児童委員	15人
	主任児童委員	2人

民生委員・児童委員 合計 96人

主任児童委員 合計 8人 総計 104人

民生委員・児童委員の任期である3年毎の一斉改選事務及び、欠員時の解囑・委嘱事務を人権福祉課が担当し、日常の民生委員・児童委員活動支援は、いなべ市社会福祉協議会に委託して相互情報交換を密にして連携して実施しています。事務費用は、社会福祉協議会への補助金に含めています。

日々の様々な民生委員・児童委員活動の他、委員の資質向上のため、委員研修、視察研修を実施しています。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	01 地域福祉活動の充実		事務事業	05 保護司会事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,068,284円	3,344,000円	3,344,000円	2,824,865円	84.5%

事業の実績・成果

法務大臣より委嘱を受けた保護司の活動を支援することにより、公共の福祉の増進と保護司会活動の発展を支援しました。

(1) 員弁地区保護司会（いなべ市22人、東員町7人の保護司で構成）

・補助金 629,089円

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、安全・安心な地域社会を築くための様々な啓発活動を実施しています。

・活動概要

- ① 定例研修会 第1期 12月10日(木) 員弁老人福祉センター
第2期は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止
- ② 自主研修会 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止
- ③ 視察研修会 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止
- ④ 社会を明るくする運動決起集会 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止
犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くことを目的に、行政・教育・警察・更生保護関係者等が集まり、毎年開催しています。
- ⑤ 街頭啓発活動 7月上旬に啓発のぼりを設置
- ⑥ 社会を明るくする運動作文コンテスト募集 9月15日選考会（東員町）
- ⑦ 学校・生徒への啓発 いなべ市内・東員町内の小中学生全員に「啓発クリアファイル」配布
- ⑧ 啓発講演会 5月27日(水) 東員第一中学校、東員第二中学校 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止

(2) 員弁地区更生保護女性会（54人の会員で構成）

・補助金 90,676円

女性のみで構成され、子育て支援活動など、女性独自のさまざまな活動を実施しています。

・活動概要

- ① 「更女だより」の発行
- ② あすなろキャンプへの参加 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止
- ③ 「社会を明るくする運動」への参加 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止
- ④ 「スマイルフェスタ in いなべ」への参加 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止
- ⑤ 総合研修会 1人参加
- ⑥ 会員交流会 12月2日(木) 員弁老人福祉センター 34人参加

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	01 地域福祉活動の充実		事務事業	06 福祉職員人材育成支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
210,600円	699,000円	249,000円	213,060円	85.6%

事業の実績・成果

日常業務の高度化、専門化に伴い多様化するニーズに対応できるよう、福祉部門職員の資質向上のため各種講座を受講しています。

(1) 社会福祉主事資格認定通信課程

社会福祉主事として必要な基礎的知識及び技術について、通信教育（面接授業4日間を含む）の方法により受講し、社会福祉法に定める社会福祉主事任用資格を取得することを目的としています。

- ・内容 ○通信授業（自宅学習） 6月1日（火）～1月31日（月）
- 面接授業（スクーリング） オンライン方式により受講

- ・受講先 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 中央福祉学院
- ・受講者 3名（社会福祉課 1名、長寿福祉課 1名 家庭児童相談室1名）
- ・受講料 210,600円（70,200円/1人）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	01 地域福祉活動の充実		事務事業	07 地域福祉計画策定事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,819,755円	3,449,000円	3,279,000円	3,161,000円	96.4%

事業の実績・成果

5か年に1回、策定が必要な「地域福祉計画」を策定するため、2か年にわたる策定業務の2年目として、令和2年度実施したアンケートの結果を基に、策定委員会やパブリックコメントを実施して意見を集約し、計画を策定しました。

- 1 計画期間 令和4年度～令和8年度
- 2 支出額 報償費 147,000円
委託料 3,014,000円 (株)ジャパンインターナショナル総合研究所
- 3 策定委員会 3回開催
- 4 ワーキング会議 3回開催

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	01 地域福祉活動の充実		事務事業	08 民間建立慰霊碑移設等事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	2,074,700円	2,064,700円	99.5%

事業の実績・成果

建立者が既に死亡し、管理者の死亡や高齢化によって管理できない状態となった民間建立慰霊碑の撤去工事を行いました。
 総事業費 2,064,700円（国庫補助金500,000円（基本額1,000,000円の50%）、自治会負担 1,032,350円（総事業費の50%））

（主な支出）

慰霊碑撤去工事請負費 1,925,000円
 設計業務委託料 139,700円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	03 生活困窮者の相談支援		事務事業	01 生活困窮者自立支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
40,415,232円	41,071,000円	49,634,000円	45,052,415円	90.8%

事業の実績・成果

生活困窮者自立支援法に基づく次の事業を実施しました。

- 下記の3事業を一体実施（自立相談支援事業、家計改善支援事業、就労準備支援事業）
委託先・委託料 いなべ市社会福祉協議会 26,186,795円
①自立相談支援事業：生活困窮者からの相談を受け、自立に向けた支援を実施しました。
相談延件数 4,298件 支援プラン件数24件
②家計改善支援事業：相談者が自ら家計を管理できるよう、支援計画の作成や関係機関との連携による家計支援をしました。
支援プラン作成世帯 5世帯 うち、家計改善がなされ、支援を終了した者 2名
③就労準備支援事業：すぐに就労することが困難な人に、生活するための力をつけ、就労自立に向けた支援をしました。
支援延べ日数 102日、支援対象者 3人
- 学習支援事業：学習支援の他、生活習慣や居場所づくり、学校中退防止に関する子どもと保護者双方に必要な支援をしました。
委託先・委託料 NPO法人ヴェリタス 2,734,050円
教室集合型実人数：9人 延200回開催 家庭訪問型実人数：5人 延162回訪問
- ひきこもりサポート事業：ひきこもりの相談窓口を常設し、家族、当事者に対し面接や電話による相談を実施しました。
委託先・委託料 医療法人北勢会 4,000,000円
事業利用者数：17人
- 被保護者就労支援事業：生活保護者に対する就労支援を行い、就労による自立を図りました。
委託先・委託料 いなべ市社会福祉協議会 4,695,842円
被支援者 11人 うち、就労開始 3名
- 住居確保給付金交付事業：離職など住居を失った人等が就職活動を行えるよう、一定期間住居の家賃相当額を支給しました。
支給総額 213,600円
支給者数 5名

3年度相談件数実績 214件
2年度相談件数実績 398件
31年度相談件数実績 89件
30年度相談件数実績 103件
29年度相談件数実績 114件

(27年度から事業開始)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	03 生活困窮者の相談支援		事務事業	02 行旅人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
860,632円	1,318,000円	1,318,000円	572,056円	43.4%

事業の実績・成果

- 1 行旅病人及び行旅死亡人取扱法
居所、氏名が不明で、かつ、引取者のない死亡人についての死体の埋葬・火葬はありませんでした。
- 2 墓地埋葬法
死体の埋葬・火葬を行うものがないとき、または、判明しないときに、死亡地の市として火葬を行いました。
- 3 行旅人一時扶助
手持ち金がなくなった行旅人に、目的地へ行くための旅費（1件500円）を交付・貸与しました。

①行旅病人及び行旅死亡人取扱法による行旅死亡人扶助費

令和3年度	0件	0円
令和2年度	1件	117,900円
平成31年度	0件	0円
平成30年度	0件	0円
平成29年度	1件	106,820円（葬祭費等 平成29年11月 2日 身元判明により親族により返金）

②墓地埋葬法による扶助費

令和3年度	3件	571,556円
令和2年度	5件	742,232円
平成31年度	3件	595,616円
平成30年度	3件	591,444円
平成29年度	3件	414,220円

③行旅人一時扶助

令和3年度	1件	500円
令和2年度	1件	500円
平成31年度	1件	500円
平成30年度	4件	2,000円
平成29年度	1件	500円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	03 生活困窮者の相談支援		事務事業	04 社会参加促進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	22,213,000円	21,328,000円	18,078,243円	84.8%

事業の実績・成果

令和3年4月1日 いなべ市ひきこもり支援センター 瑠璃庵が開所

1 支援方針

「あせらず、ゆっくり、継続的なスモールステップアップ」を基本コンセプトにして支援を行いました。

2 支援の展開

- ① 出会い・相談
 - ② 居場所提供による支援
 - ③ 他者など社会とのつながる機会の提供
 - ④ 就労などの社会参加支援
- 並行して、保護者に対する支援も行いました。

下記の3事業を一体実施

委託先；いなべ市社会福祉協議会

人員配置 社会福祉士2名、相談支援専門員1名

①ひきこもり等支援事業：ひきこもり状態にある人とその家族に対する相談支援、居場所提供、社会参加支援等
委託金額 3,824,070円

②アウトリーチによる自立相談支援機能強化事業；自宅を訪問し、必要な支援が届いていない人へ支援を届ける
委託金額 4,700,000円

③就職氷河期世代社会参加支援事業：概ね38～51歳、無業、不安定な職生活、ひきこもりの方へ自立へのエネルギーを回復
委託金額 7,571,000円

いなべ市ひきこもり支援センター瑠璃庵に来所した人数；当事者 23名、家族19名

当事者23名のうち、4名が初期相談で終了。14名が瑠璃庵（居場所）へつながっています。3名が他者とのコミュニケーションがとれるまで回復し、2名が就労体験実習へ参加しました。

瑠璃庵への来所回数（延べ人数）；当事者284回、家族174回

関係機関を含めると合計で944名の方が関わりを持っていただきました。

32団体の関係機関と連携し、支援体制が拡充しています。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	04 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
76,164,631円	83,805,000円	83,035,000円	77,265,790円	93.1%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給料等

対象者：10人（福祉部長 1人、福祉部次長 1人、人権福祉課 3人、社会福祉課 5人）

・一般職給料	38,115,869円
・扶養手当	960,000円
・住居手当	186,300円
・通勤手当	551,600円
・時間外勤務手当	2,670,165円
・管理職手当	1,512,000円
・期末手当	8,355,258円
・勤勉手当	5,930,850円
・児童手当	680,000円
・退職手当組合負担金	6,057,207円
・職員共済組合負担金	11,950,424円
・職員共済組合事務費負担金	112,600円
・互助会負担金	138,405円
・再任用職員雇用保険料	45,112円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 保険年金課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	05 繰出金		事務事業	01 国民健康保険制度事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
294,878,649円	393,021,000円	396,325,000円	384,988,259円	97.1%

事業の実績・成果

国保財政安定化のため、市は特別会計へ法定繰出しと法定外繰出しをすることができます。
 国民健康保険制度事業に必要な一般会計からの繰出し金は保険税率や人件費より変動します。
 法定繰出金は国民健康保険制度事業に必要な経費として、国県の法定負担率に応じて、交付されたものや交付税措置されたものを繰入れており、繰出金の70%を占めています。平成30年度の国保財政県単位化以降の国保事業費は県への納付金が保険税算定の根拠となっていますが、税率を据置いたことから令和2年度、3年度の納付金を支払うための財源が不足したことで、法定外繰入による財源補てんを行いました。
 国民健康保険制度事業の安定運営のため、引き続き適正な繰出しを実施します。

【参考】繰出金の種別

- 1 法定繰出金（法や国通知に定めのある義務的経費）
 保険基盤安定（保険税軽減分）、保険基盤安定（保険者支援分）、職員給与費等、出産一時金等、財政安定化支援事業
- 2 法定外繰出金（市の裁量により繰出すことができる経費）

【令和3年度主な事業の実施状況】

国保法第72条の3

保険基盤安定支援分	61,785,687円
保険基盤安定保険税軽減分	84,914,246円
総務省通知分（保険税算定に影響させないための繰出）	
職員給与費等	90,014,000円
総務省通知（国保事業として地方交財政措置されたものを含む）	
出産育児一時金	3,347,033円
財政安定化支援事業分	15,523,000円
保健事業費繰出金	44,404,293円

【参考】加入者数と保険給付額及び件数の推移

令和3年度	7,975人	3,143百万円	142,242件
令和2年度	8,117人	2,940百万円	135,963件
平成31年度	8,342人	3,149百万円	145,442件
平成30年度	8,591人	3,118百万円	144,212件
平成29年度	8,997人	3,179百万円	147,413件
平成28年度	9,319人	3,162百万円	149,632件
平成27年度	9,842人	3,356百万円	150,029件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
基本事業	07 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策		事務事業	01 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	500,000,000円	174,087,521円	34.8%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々の生活、暮らしの支援を行う観点から、令和3年度の住民税均等割が非課税の世帯等に対して1世帯あたり10万円の臨時特別給付金を支給しました。

1. 非課税世帯

- (1)支給対象 世帯員全員が他世帯から扶養を受けていない非課税の世帯員のみで構成される世帯
- (2)申請方法 プッシュ型
対象者に確認書を送付し、記載内容を確認のうえ、返送することで申請
- (3)支給世帯数 1,674世帯
- (4)支給額 167,400,000円

2. 家計急変世帯

- (1)支給対象 課税世帯のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が住民税の均等割が非課税相当になった世帯
- (2)申請方法 申請型
職員が聞き取りを行った上で、申請書を記入し、内容に間違いがないことを誓約することで申請
- (3)支給世帯数 5世帯
- (4)支給額 500,000円

事業費以外の主な支出

従事者派遣事務委託料	2,339,700円	給付金支給事務のための派遣事務委託料
事務機借上料	581,821円	事務用机、コピー機等の借上料
通信運搬費	559,344円	確認書の郵送料及び返送料

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
16,000,000円	19,500,000円	19,500,000円	19,500,000円	100.0%

事業の実績・成果

地域の实情に詳しい人材でノウハウ及び知見等を有した人材（介護予防に関する専門職）を集落支援員として委嘱したことにより、高齢者等へのきめ細やかな福祉サービスの提供が可能となりました。
集落支援員が発掘した新たな社会資源と高齢者ニーズとのマッチング機能を強化し、「誰もが取り残されない高齢社会」の実現に向け事業を拡大することが肝要です。

令和3年には暮らしの保健室を員弁町楚原の1か所から、藤原町市場、北勢町阿下喜の2か所を増設しました。

1 暮らしの保健室

【令和3年度】 【委託先】 特定非営利活動法人スプリング
【支援員】 6名(常勤4名、非常勤2名)
【委託料】 14,800,000円
【利用数】 2,660人

【令和2年度】 【委託先】 特定非営利活動法人スプリング
【支援員】 6名(常勤3名、非常勤3名)
【委託料】 11,700,000円
【利用数】 1,568人

①初期総合相談

身近な相談窓口として、福祉・保健及び権利擁護など幅広い総合相談を実施。
相談案件に応じ、専門機関との連携を図ります。

②健康教室

健康増進と住み慣れた地域で最期まで暮らせる地域づくりを目的に公民館やお寺などで健康教室を開催しています。

③地域保健福祉のネットワークづくり

自治会、福祉委員会、民生委員児童委員及び市民などと協働で様々なイベントを開催しています。

2 有償ボランティア育成運営事業

【令和3年度】 【委託先】 特定非営利活動法人 快生教学会
【支援員】 4名(常勤1名、非常勤3名) (有償ボランティア)
【委託料】 4,700,000円
【支援件数】 2,464件

【令和2年度】 【委託先】 特定非営利活動法人 快生教学会
【支援員】 3名(常勤1名、非常勤2名) (有償ボランティア)
【委託料】 4,300,000円
【支援件数】 1,820件

日常生活の家事などで手助けが必要な方（利用会員）と手助けができる方（提供会員）を有償（非営利）で結び「住民主体型訪問サービス」を実施しています。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	02 高齢者が地域で安心して暮らすための支援		事務事業	01 在宅老人福祉事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
563,048円	4,667,000円	4,667,000円	1,541,548円	33.0%

事業の実績・成果

市内に住宅を有するおおむね65歳以上の1人暮らし高齢者等で、防火等の配慮が必要な方に日常生活用具を給付していました。
 (対象用具：電磁調理器・火災警報器・自動消火器・老人用電話)
 しかし、給付実績が乏しいため、令和4年度からは老人日常生活用具を廃止し支給ニーズのある支給ニーズのある新しいサービス(紙オムツ支給・緊急通報装置設置・寝具洗濯サービス・訪問理容サービス等)を実施することで在宅老人福祉支援の推進を図ります。
 また、おおむね65歳以上の高齢者を対象に、緊急時等における周囲への発信手段として携帯用の呼び笛を配布しています。

【令和3年度】

- ・老人日常生活用具給付件数 0件 (0円)
- ・携帯用呼び笛購入・配布数 600個 (66,000円)

【令和2年度】

- ・老人日常生活用具給付件数 0件 (0円)
- ・携帯用呼び笛購入・配布数 500個 (55,000円)

【平成31年度】

- ・老人日常生活用具給付件数 1件 (自動消火器 13,750円)
- ・携帯用呼び笛購入・配布数 833個 (83,640円)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	02 高齢者が地域で安心して暮らすための支援		事務事業	02 家族介護支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	100,000円	100,000円	100,000円	100.0%

事業の実績・成果

介護家族の会「大福の会」への助成を平成28年度に実施した後、同会の代表者が高齢により脱会し、その後同会の活動が休止となってしまいました。その後、介護家族支援団体の発足に向け関係機関と調整しておりましたが、令和3年度認知症の家族の会が発足されました。

家族の介護を経験された方々は、苦労点や介護情報など豊富な知識経験を有し、介護に悩んでいる家族の強い味方となります。引き続き介護家族支援団体が醸成されるよう、関係機関との連携を図ってまいります。

- 在宅介護者家族活動補助金
 - 【令和3年度】 100,000円
 - 【令和2年度】 0円
 - 【平成31年度】 0円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	02 高齢者が地域で安心して暮らすための支援		事務事業	03 成年後見制度扶助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
25,170円	566,000円	566,000円	1,140円	0.2%

事業の実績・成果

成年後見制度は、私法上の法律関係を規律するものであり、本人、配偶者、四親等内の親族等の当事者による申立に基づく利用に委ねることが基本となるが、判断能力が不十分な認知症高齢者、精神障害者及び知的障害者のうち、身寄りがいない場合など当事者による申立が期待できない状況にあるものについて、これらの者に対する相談、援助等のサービス提供の過程において、その実情を把握しうる立場にある市長が、審判請求できることとなりました。（成年後見制度の利用の促進に関する法律）

引き続き、成年後見が必要な認知症高齢者に対し、関係機関と連携し、成年後見制度を活用していきます。

また、成年後見制度の利用促進が図れるよう令和4年度より「いなべ市成年後見支援センター」を設置します。

○成年後見制度扶助事業費

【令和3年度】	1,140円	申立件数	0件
【令和2年度】	25,170円	申立件数	1件
【平成31年度】	5,500円	申立件数	0件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	02 高齢者が地域で安心して暮らすための支援		事務事業	04 老人短期保護事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,569,500円	1,524,000円	1,524,000円	320,270円	21.0%

事業の実績・成果

高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づく虐待被害のあった高齢者及び経済困窮や見守り親族不在などやむを得ない理由により在宅での介護や生活が困難となった認知症等高齢者に対し、一時的に緊急的な措置として養護老人ホームや特別養護老人ホームへの短期保護措置(ショートステイ)を実施しています。

少子高齢化の進行により、措置相談は増加傾向にあります。

引き続き、高齢者が安心して暮らせるよう、適切な短期保護措置を実施していきます。

○老人短期保護事業委託料

【令和3年度】	320,270円			
(保護措置施設)		養護老人ホーム	翠明院	1名(61日間)
【令和2年度】	1,569,500円			
(保護措置施設)		養護老人ホーム	翠明院	4名(318日間)
【平成31年度】	2,438,577円			
(保護措置施設)		特別養護老人ホーム	翠明院	1名(60日間)
		養護老人ホーム	翠明院	5名(420日間)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	02 高齢者が地域で安心して暮らすための支援		事務事業	05 老人福祉施設保護措置事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
12,449,764円	15,108,000円	15,108,000円	12,375,679円	81.9%

事業の実績・成果

老人福祉法第10条の4第1項又は第2項の規定に基づき、身体的・精神的・経済的・環境的な理由により、在宅生活が困難な高齢者を支援し、養護老人ホーム又は特別養護老人ホームへの保護措置を実施しています。
年金受給額や介護保険給付等個々の事情に即した支援策を検討し、適切な保護措置事業を推進していきます。

○老人福祉施設保護措置費（人員は年度末現在数）

【令和3年度】 12,361,679円 (保護措置施設)	養護老人ホーム	翠明院	6名
【令和2年度】 12,448,336円 (保護措置施設)	特別養護老人ホームアイリス		1名
	養護老人ホーム	翠明院	6名
【平成31年度】 12,479,816円 (保護措置施設)	特別養護老人ホームアイリス		2名
	養護老人ホーム	翠明院	8名
【平成30年度】 11,946,510円 (保護措置施設)	特別養護老人ホームアイリス		3名
	養護老人ホーム	翠明院	6名

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	02 高齢者が地域で安心して暮らすための支援		事務事業	06 地域力強化推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
11,300,522円	12,172,000円	13,108,000円	10,357,094円	79.0%

事業の実績・成果

自治会と基本圏域として、地域住民が自主的に運営し、地域の課題を話し合う「福祉委員会」の設置を引き続き、展開します。第2層協議体の福祉委員会では、自治会役員や民生委員、老人会役員、サロン主催者等が中心となり、地区内での課題や困りごとの把握、解決に向けた話し合い、見守り活動などを行います。

また、第1.5層協議体（中学校区単位）では、福祉委員会活動を市内に浸透、推進していくための話し合いや、各地区の活動の情報共有、課題解決のための検討を行っています。

常設の相談窓口の開設に加え、地域に根ざした集いの場や高齢者やその家族が参加しやすいイベント（地域づくりフォーラム）を開催し、高齢者福祉ニーズや支援が必要な方へのアウトリーチを展開します。

加えて、令和2年度から「断らない相談室」を開始し、相談窓口機能を強化しましたが、コロナ禍により、事業活動の自粛・縮小を余儀なくされました。

第1層協議体（いなべ市全域）

第1.5層協議体（中学校区単位）

第2層協議体（各自治会単位）

○地域力強化推進事業（1.5層協議体活動事業）

【令和3年度】

1 地域コミュニティ等育成支援業務

（委託料）5,730,016円

（委託先）いなべ市社会福祉協議会

≪第1.5層協議体会議開催回数（年度末）≫

北勢9回 員弁9回 大安9回 藤原9回

≪福祉委員会設置状況（年度末）≫

総数 65地区（北勢 21地区、員弁 8地区、大安 23地区、藤原 13地区）

2 断らない相談支援業務

（委託料）3,691,078円

（委託先）特定非営利活動法人スプリング

（相談件数）570件

【令和2年度】

1 地域コミュニティ等育成支援業務

（委託料）5,752,522円

（委託先）いなべ市社会福祉協議会

≪第1.5層協議体会議開催回数（年度末）≫

北勢8回 員弁8回 大安6回 藤原8回

≪福祉委員会設置状況（年度末）≫

総数 60地区（北勢 19地区、員弁 7地区、大安 23地区、藤原 11地区）

2 断らない相談支援業務

（委託料）5,000,000円

（委託先）特定非営利活動法人スプリング

（相談件数）435件

【平成31年度】

（委託料）3,217,140円

（委託先）いなべ市社会福祉協議会

≪第1.5層協議体会議開催回数（年度末）≫

北勢7回 員弁2回 大安4回 藤原4回

≪福祉委員会設置状況（年度末）≫

総数 50地区（北勢 15地区、員弁 6地区、大安 21地区、藤原 8地区）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	02 高齢者が地域で安心して暮らすための支援		事務事業	07 地域介護基盤支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	100.0%

事業の実績・成果

高齢化社会の進行により、医療機関への通院が厳しい高齢者が増加しつつあります。また厚生労働省は「地域医療構想」において、病院の再編統合を進める考えにあり、今後、国内医療は病床数を削減し、高齢者を他の施設や在宅に誘導することが強くなると予想され、在宅医療のニーズは益々高まるものと考えます。

「訪問診療」は診療点数（診療報酬）が高く、医療上の必要性にかかわらず安易に実施されることのないよう一定の要件が定められており、「どんぐり診療所」のように訪問診療に特化した医療機関の存在は稀であり、主に既開業医療機関が開始するケースが一般的ですが、医師や看護師等的人確保の問題から新たなサービスを開始できる余力のある医療機関は多くありません。

安心して在宅介護ができれば、引き続き訪問診療医療機関への支援を継続していきます。

なお、どんぐり診療所に対する支援は令和3年度が5年目で終了となりますが、今後も在宅医療の推進のため連携をしていきます。

○地域介護基盤支援事業【開設経費及び運営経費に対する補助金】（事業者数：事業者名）

【令和3年度】 200,000円（1事業者：どんぐり診療所）

【令和2年度】 200,000円（1事業者：どんぐり診療所）

【平成31年度】 200,000円（1事業者：どんぐり診療所）

【平成30年度】 200,000円（1事業者：どんぐり診療所）

【平成29年度】 3,860,000円（1事業者：どんぐり診療所）（開設経費補助を含む）

○参考「いなべ市訪問診療医療機関支援事業費補助金交付要綱」

(1) 訪問診療医療機関の開設に要する経費

① 訪問診療用車両購入費

購入費用の4分の3に相当する額。ただし、上限額を1,500千円とし、1訪問診療医療機関につき2台まで

② 訪問診療用携帯型超音波診断装置及び解析付携帯型心電計購入費

購入費用の2分の1に相当する額。ただし、上限額を500千円とし、1訪問診療医療機関につきそれぞれ1台まで

(2) 訪問診療医療機関の運営に要する経費

1訪問診療医療機関当たり年間200千円。ただし、5年を限度

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	03 高齢者の元気づくりの推進		事務事業	01 敬老事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,095,775円	20,221,000円	20,221,000円	3,162,997円	15.6%

事業の実績・成果

高齢者の閉じこもりや社会参加の機会の減少により、希薄化する地域交流を促進させるために長寿の祝品を贈呈するとともに、ふれあいサロン形式での「ふれあい敬老会」の開催を支援しています。
円滑な「ふれあい敬老会」を実施するため地区老人クラブと親密な関係を構築している（福）いなべ市社会福祉協議会へ事業を委託しています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大を受け、感染拡大防止と関係者の健康被害防止を第一に考慮し、本年度は「ふれあい敬老会」の実施を中止し、祝品（記念品）贈呈事業のみ実施しました。

1 敬老品贈呈事業

【令和3年度】	白寿記念品	19名	真綿ふとん	152,000円（税込）
	最高齢者	2名	肌ふとん	20,000円（税込）
【令和2年度】	白寿記念品	28名	真綿ふとん	224,000円（税込）
	最高齢者	2名	肌ふとん	20,000円（税込）
【平成31年度】	白寿記念品	20名	真綿ふとん	160,000円（税込）
	最高齢者	2名	肌ふとん	20,000円（税込）

2 敬老事業委託料

【令和3年度】
委託先 （福）いなべ市社会福祉協議会
委託金額 2,860,000円（喜寿、米寿の方への祝品（記念品）贈呈にかかる経費）
補助対象者 0人

【令和2年度】
委託先 （福）いなべ市社会福祉協議会
委託金額 4,712,080円（喜寿、米寿の方への祝品（記念品）贈呈にかかる経費）
補助対象者 0人

【平成31年度】
委託先 （福）いなべ市社会福祉協議会
委託金額 18,152,759円
補助対象者 6,866人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	03 高齢者の元気づくりの推進		事務事業	02 シルバー人材事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
14,050,000円	14,050,000円	14,050,000円	14,050,000円	100.0%

事業の実績・成果

高齢者の就業機会確保を目的とした高齢者等の雇用の安定等に関する法律により、高齢者の社会活動や生産活動を促進するため「いなべ市シルバー人材センター」への運営補助や運営助言を実施しています。
引き続き、元気な高齢者が地域社会の一員として活躍できるよう支援していきます。

○シルバー人材事業費（補助金及び負担金）

【令和3年度】 14,050,000円
【令和2年度】 14,050,000円
【平成31年度】 15,050,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 介護保険課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	04 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 社会福祉法人等負担軽減事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
117,000円	106,000円	183,000円	78,000円	42.6%

事業の実績・成果

本事業は、介護サービスの利用者負担金の減額を実施するため社会福祉法人等は、一定の基準に該当する低所得者で生活が困難な利用者の負担金1/4の減額を行い、その法人が軽減の際に負担した費用の一部を助成する制度です。
社会福祉法人等が利用者負担軽減措置を行った場合、その経費の一部を助成するものですが、利用者がなければ費用は発生しません。

【予定及び実績件数】

	予定数	実績数	事業費	補助予定額	実績額
令和 3年度	1件	0件	105,000円	78,000円	0円
令和 2年度	1件	0件	105,000円	78,000円	0円
平成31年度	3件	0件	156,700円	117,000円	0円
平成30年度	3件	0件	156,700円	117,000円	0円
平成29年度	3件	0件	156,700円	117,000円	0円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 介護保険課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	05 適正な財産管理		事務事業	01 公用車管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	490,000円	490,000円	325,883円	66.5%

事業の実績・成果

要介護認定調査に係る訪問調査専用車の維持管理に係る経費です。乗車に支障がないよう修繕、保守を行いました。

(軽自動車 2台分)

【修繕料の推移】	(修理件数)	(修繕料金額)
令和3年度	2件	56千円
令和2年度	0件	0千円
平成31年度	1件	97千円
平成30年度	1件	96千円
平成29年度	1件	20千円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	06 繰出金		事務事業	01 介護保険制度事業（長寿）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
68,377,000円	58,373,000円	58,373,000円	58,373,000円	100.0%

事業の実績・成果

介護保険法に基づき、介護保険制度事業の安定経営のため一般会計から介護保険特別会計への繰出金を支出しています。引き続き、介護保険特別会計の安定経営のための法定繰出金の支出を的確に実施していきます。

○介護保険制度事業（長寿）

【令和3年度】 58,373,000円
 【令和2年度】 68,377,000円
 【平成31年度】 66,976,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 介護保険課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	06 繰出金		事務事業	02 介護保険制度事業（介護）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
601,464,801円	620,666,000円	602,712,000円	602,710,315円	100.0%

事業の実績・成果

介護保険法で定められている自治体公費負担12.5%及び安定した介護保険事務を行うための事務費を介護保険特別会計8年度当初に繰り出すものです。

【繰出金額の推移】

令和3年度	602,710,315円
令和2年度	601,464,801円
平成31年度	566,694,714円
平成30年度	549,479,904円
平成29年度	518,594,985円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 保険年金課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	06 繰出金		事務事業	03 後期高齢者医療制度事業（法定）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
582,209,962円	597,394,000円	594,274,000円	594,273,677円	100.0%

事業の実績・成果

法定の後期高齢者医療事務費、保険基盤安定制度に係る費用、療養給付費負担金について、一般会計から後期高齢者医療特別会計へ繰出金は、毎年約5億円強で推移しています。

繰出金算出根拠は主に保険給付費に関連し、保険給付費は4億円弱をほぼ横ばいで推移し、繰出金が大幅に増減することは予測できません。

後期高齢者医療制度事業の安定運営のため、引き続き、適正な繰出しを実施します。

【令和3年度主な事業の実施状況】

事務費繰出分 52,446,000円
 保険基盤安定繰出分 85,832,000円
 療養給付費負担金繰出分 455,995,000円

【参考】加入者数と医療費の推移

令和3年度 6,276人 456百万円
 令和2年度 6,210人 436百万円
 平成31年度 6,196人 413百万円
 平成30年度 6,146人 420百万円
 平成29年度 6,018人 393百万円
 平成28年度 5,895人 388百万円
 平成27年度 5,723人 383百万円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 老人福祉費
基本事業	07 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,821,822円	5,945,000円	6,325,000円	6,128,526円	96.9%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：1人（長寿福祉課 1人）

・一般職給料	3,039,600円
・住居手当	324,000円
・通勤手当	62,400円
・時間外勤務手当	89,772円
・期末手当	639,794円
・勤勉手当	476,710円
・退職手当組合負担金	531,924円
・職員共済組合負担金	884,010円
・職員共済組合事務費負担金	11,260円
・互助会負担金	12,153円
・職員共済組合追加費用	56,903円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域おこし協力隊事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
16,828,820円	16,092,000円	12,050,000円	12,022,960円	99.8%

事業の実績・成果

地域協力活動を行う地域おこし協力隊に対して、活動に要した経費を支払うとともに、活動の相談や支援などを行いました。

1 オレンジ工房菓子等製造支援

活動概要；いなべ市オレンジ工房あげきにおいて菓子等の生産・販売等の支援

障がい者に対し、生産活動その他活動の機会を提供

作業に必要な知識及び能力の向上

外部販売等により、地域の人と接し、対人関係、コミュニケーション能力の向上を図りました。

- (1) 隊員氏名：丸山 康子 ・ 丸山 恒夫
- (2) 委嘱期間：令和元年10月1日～令和4年9月30日
- (3) 地域活動に対する報償金 4,766,000円 (2名分)
- (4) 地域活動に要する経費 3,276,960円 (2名分)

2 桐林館 障がい者地域活動推進

活動概要；障がい者アートの普及推進（障がい者差別・偏見の解消に向けた取り組み）

障がい者アートに取り組む団体を視察し、活動の情報を共有し、双方の活動の発展に繋がりました。

筆談カフェの運営 聞こえないという世界を体験することで、聞こえないというのが「他人事」ではなく、「我が事」となるよう体験する機会の提供

各種メディアで報道されるなど障がいへの理解が促進されました。

- (1) 隊員氏名：金子 文絵
- (2) 委嘱期間：令和2年10月1日～令和5年9月30日
- (3) 地域活動に対する報償金 2,125,000円 (1名分)
- (4) 地域活動に要する経費 1,875,000円 (1名分)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	02 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,500,000円	3,200,000円	3,200,000円	2,724,554円	85.1%

事業の実績・成果

医療的ケアが必要な障がい者が、住み慣れた地域の中で、継続して生活していくために、現状と課題を把握し、医療や福祉サービス、及び、地域の社会資源のあり方などについて、課題解決に尽力されました。
 新型コロナウイルス感染症対策に対する対策、ワクチン接種など、保護者、行政、関係機関との情報共有を行いました。

- (1) 委託先：社会福祉法人 あじさいの家
- (2) 期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日
- (3) 委託費： 2,724,544円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	02 チャイルドサポートの充実		事務事業	01 障がい児子育て支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
860,725円	1,348,000円	1,348,000円	776,541円	57.6%

事業の実績・成果

障がいのある児童（困り感のある児童を含む）の育児をする保護者の悩みや不安の解消、育児ストレスの軽減を図るため、交流や活動の場を提供しました。

1 障がい児子育て支援事業 委託先：NPO法人こどもぱれっと 委託料：776,541円

2 取り組み内容

- (1) リフレッシュ講座（保護者のストレス軽減のための講座を開催）
年12回開催 参加延べ人数 大人46人、子ども17人
- (2) サークル支援活動（保護者同士のつながりを大切にし情報交換できる環境を提供）
2サークル それぞれ年11回開催 参加延べ人数 大人114人、子ども3人
- (3) ちょこっとtime（保護者サークルには属していない保護者を対象に集いの場を提供）
年5回開催 参加延べ人数 大人27人、子ども6人
- (4) 居場所づくり（児童の発達に不安を抱える家庭の居場所づくり）
自由解放（にじいろパス） 参加延べ人数 大人80人、子ども86人
- (5) こどもぱれっと通信の発行
毎月発行

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 発達支援課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	02 チャイルドサポートの充実		事務事業	02 療育支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,119,020円	26,059,000円	26,059,000円	22,506,581円	86.4%

事業の実績・成果

発達に課題を抱えた子ども、その保護者や支援者に対し、保健センター2階や在園する保育園等を活用して療育支援を実施しました。
本事業を実施するために障害者地域生活支援事業費国庫補助金及び県補助金（補助率：国21.1%、県10.5%）を活用しました。

1. 療育支援事業

発達障がい支援システムアドバイザー（巡回支援専門員）の人材育成をともに実施してきたいなベ市社協に、令和3年度から事業委託し、将来にわたり安定的継続的に事業推進が図れる体制を整えました。

(1) 小集団型療育教室

療育を必要とする市内在園児の小集団（1教室5人程度）に対し、子どもの発達の特性にあわせた環境設定やかかわり方の工夫を行い、発達の促進を援助しました。保育園と家庭における適切な対応の仕方を見出し、その後の支援に活かしました。

【令和3年度実績】 4教室（6回コース）、対象児総数17人、延べ利用総数92人

①3歳児『ほっぷ教室』 1教室（6回コース）、対象児4人、延べ利用人数24人

②4歳児『すてっぷ教室』 1教室（6回コース）、対象児4人、延べ利用人数22人

③5歳児『じゃんぷ教室』 1教室（6回コース）、対象児3人、延べ利用人数17人

④5歳児『すきっぷ教室』 1教室（6回コース）、対象児6人、延べ利用人数29人

【参考】令和2年度実績 6教室（6回コース）、対象児総数33人、延べ利用人数179人

(2) 個別療育『はなまるタイム』

各園での困り感を持った園児や担当する保育士を対象に、発達障がい支援システムアドバイザー（巡回支援専門員）が園に出向き、子どもの発達の特性にあわせた環境設定やかかわり方の工夫を行う等、個別支援のアドバイスを行いました。

【令和3年度実績】 実人数10人、延べ実施回数40回

【参考】令和2年度実績 実人数18人、延べ実施回数94回

委託先 いなベ市社会福祉協議会（令和3年度から委託）

2. 障がい児子育て支援事業

発達に障がいを持った又はその可能性のある未就園及び未就学児（0～5歳児）に対し、遊びを通じた関わり方などの提案や療育を交え、親子の交流の場や身近な相談の場を提供し、必要に応じて他機関につなぐ支援をしました。

【令和3年度実績】 6事業、総回数72回、延べ利用総数549人

①作業療法士による『わくわくランド（からだ）』

月1回（12回）、延べ利用人数90人（大人45人、子ども45人）

②言語聴覚士による『わくわくランド（ことば）』

月1回（12回）、延べ利用人数86人（大人43人、子ども43人）

③心理カウンセラーによる『わくわくランド（きもち）』

月1回（12回）、延べ利用人数55人（大人28人、子ども27人）

④音楽療法士による『音楽療法』

月1回（12回）、延べ利用人数166人（大人83人、子ども83人）

⑤親子の集い『親子で遊ぼう』

月1回（12回）、延べ利用人数98人（大人49人、子ども49人）

⑥親子の集い『自由開放』

月1回（12回）、延べ利用人数54人（大人27人、子ども27人）

【参考】令和2年度実績 6事業、総回数66回、延べ利用総数536人

委託先 NPO法人こどもぱれっと（令和元年（平成31年）から委託）

3. 主な事業費

使用する教材・材料、専門書籍等の購入費 128,000円

委託料 22,378,581円

（療育支援事業・いなベ市社協18,757,273円、障がい児子育て支援事業・NPO法人こどもぱれっと3,621,308円）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	02 チャイルドサポートの充実		事務事業	03 小児慢性特定疾病児日常生活用具給付事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	171,000円	171,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

児童福祉法（昭和22年法律第164号）第19条の3第3項に規定する医療費支給認定に係る小児慢性特定疾病児等に対し、日常生活用具を給付する制度です。

令和3年度は、申請はありませんでした。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	02 障害者福祉事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,812,363円	4,285,000円	4,185,000円	1,606,481円	38.4%

事業の実績・成果

- ・障がい福祉サービスについてのしおりを作成し、手帳交付時などにお渡ししています。
- ・移動手段に困難を要すると考えられる障がい者を対象に、タクシー料金の助成を行いました。
- ・東日本大震災時の被災地の状況を踏まえ、被災時、福祉事業所が、事業継続するための事前準備について、対象を事業所に絞り、講演会を実施しました。
- ・地域の中で生活する相談員を配置し、相談しやすい環境づくりに努めました。

1 扶助費

障害者タクシー料金助成金制度

1人1月あたり2枚×12か月=24枚(例:5月申請の場合は22枚支給)

1枚につき迎車券100円分+乗車券650円

対象者；身体障がい者手帳1・2級、療育手帳重度判定者、精神障がい者保健福祉手帳1級

交付対象者数 132人

利用枚数 助成金額

令和3年度 1,205枚 812,370円

2 委託料

講演会 新型コロナウイルス感染症のBCP（事業継続計画）ひな形による策定の仕方を学ぶ

日時 令和4年2月3日 オンライン開催+会場開催

受託者 社会福祉法人AJU自立の家わだちコミュニティハウス

受託金額 299,420円

出席者数 28名（市内の福祉施設、福祉事業所職員が対象）

3 報償費

身体障害者相談員(身体障害者福祉法第12条の3)3名,知的障害者相談員1名

(いなべ市身体障がい者福祉会の推薦者1名,いなべ市視覚障がい者協会の推薦者1名,いなべ市聴覚障がい者協会の推薦者1名,就労継続支援B型又は生活介護事業所利用者の保護者のうち保護者会の推薦を受けた者1名)

以上4名 年間@25,000円×4名=100,000円

療育手帳、養育、生活、就労、就職、医療、施設等に関する相談に応じられるようにしています。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	03 障害者手当支給事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
18,936,950円	22,239,000円	21,739,000円	20,801,560円	95.7%

事業の実績・成果

心身に著しく重度の障害があるため、日常生活において常時特別な介護を必要とする者であって、施設に入所していない等の条件を満たす者に対して、手当を支給（年4回）することにより、介護等の精神的・経済的負担の軽減を図りました。

- 1 特別障害者手当：20歳以上であって、政令で定める程度の著しく重度の障害の状態にあるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする者

50人（令和4年2月支給時の受給者数） 16,628,800円（令和3年度月額 27,350円）

- 2 障害児福祉手当：20歳未満であって、政令で定める程度の重度の障害の状態にあるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする者

25人（令和4年2月支給時の受給者数） 4,121,760円（令和3年度月額 14,880円）

受給者	R3	R2	H31	H30	H29
特別障害者手当	50人	50人	37人	36人	35人
障害児福祉手当	25人	21人	30人	30人	33人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	04 地域生活支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
82,154,474円	81,861,000円	87,096,000円	82,239,012円	94.4%

事業の実績・成果

障がい特性に応じた生活支援サービスを提供しました。

- 1 相談支援事業：
 - 相談件数延べ 19,973件
 - (1) 基幹相談センター運営事業 8,638,680円
(地域の相談支援体制の強化、障がい福祉に関する総合相談、専門的相談を担います。相談支援施設や団体の中核的な役割を担っています。 いなべ市、桑名市、東員町、木曾岬町の桑員圏域での共同委託)
委託先：医)北勢会 そういん
 - (2) 障害者等相談支援事業 22,000,000円
(障がい者の日常生活における生活相談を担っています。)
委託先：①福)いなべ市社会福祉協議会 5,500,000円
②福)晴山会 いなべ市大安障害者活動支援センター 5,500,000円
③医)北勢会 アジサイ 5,500,000円
④福)光風会 アイリス 5,500,000円
- 2 知的障害者職親委託事業：264,000円(1人月22,000円)
対象障がい者 1人 委託先：丹羽産業(桑名市)
- 3 知的障害者生活訓練事業：3,614,000円
訓練実人数4人
半期交代で生活訓練を実施 調理、掃除、洗濯、買い物などを中心に訓練を実施
委託先：社)いなべ市社会福祉協議会
- 4 手話奉仕員養成事業：172,900円 コロナ禍により、養成講座は中止(講師のスキル維持のための研修は実施)
- 5 地域生活支援事業費 合計45,533,432円(扶助費)
 - ・身体障害者訪問入浴サービス
利用者数 3人、延べ利用回数 228回
 - ・日中一時支援事業
利用者数 94人、利用事業所数 35事業所、延べ利用回数 4,732回
 - ・地域活動支援センター事業
利用者数 1人、延べ利用回数 51回
 - ・移動支援事業
利用者数 47人、利用事業所数 7事業所、年間利用時間2,055時間
 - ・日常生活用具給付事業
給付件数 947件(ストーマ用具690件、おむつ233件)
 - ・視覚障害者生活訓練事業
訓練実人数 14人 延べ訓練回数 372回

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	05 障害者自立支援福祉サービス事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
890,744,645円	918,332,000円	1,039,335,000円	965,615,219円	92.9%

事業の実績・成果

障がい特性に応じた自立支援福祉サービスを提供しました。

1 障がい者施設 指定管理 委託料

・いなべ市山郷重度障害者生活支援センター（社会福祉法人 あじさいの家）	1,961,000円
・いなべ市大安障害者活動支援センター（社会福祉法人 晴山会）	4,298,000円
・いなべ市オレンジ工房あげき（社会福祉法人 いなべ市社会福祉協議会）	2,438,000円
・いなべ市篠立きこの園（有限会社 フジタ）	726,000円

2 障がい種別（身体障がい・知的障がい・精神障がい・難病患者）にかかわらず、個々の障がい程度や社会活動、介護者の状況など、勘案すべき事項を踏まえ、相談支援専門員によるサービス等利用計画書（障がい児支援利用計画書）を元に、個別に支給決定を行いました。

【介護給付費】

・ 居宅介護：延べ請求件数	395件	38,141,423円	・ 重度訪問介護：延べ請求件数	54件	43,007,298円
・ 行動援護：延べ請求件数	39件	1,678,918円	・ 同行援護：延べ請求件数	64件	2,150,238円
・ 療養介護：延べ請求件数	73件	18,311,330円	・ 短期入所：延べ請求件数	418件	27,920,227円
・ 生活介護：延べ請求件数	1,473件	302,343,416円	・ 特定障害者特別給付支援：延べ請求件数	837件	7,303,461円
・ 施設入所支援：延べ請求件数	333件	50,813,605円			

【訓練等給付費】

・ 共同生活援助：延べ請求件数	589件	98,216,075円	・ 就労移行支援：延べ請求件数	48件	7,814,241円
・ 就労継続支援A型：延べ請求件数	415件	64,166,285円	・ 就労継続支援B型：延べ請求件数	1,073件	125,419,057円
・ 就労定着支援：延べ請求件数	34件	1,357,208円	・ 宿泊型自立訓練：延べ請求件数	3件	363,542円
・ 自立訓練（生活訓練）：延べ請求件数	81件	8,477,746円			

【相談支援給付費】

・ 計画相談支援：延べ請求件数	1,187件	18,656,141円
-----------------	--------	-------------

【障害児通所給付費】

・ 児童発達支援：延べ請求件数	270件	17,356,543円
・ 放課後等デイサービス：延べ請求件数	1,064件	100,344,881円

【障害児相談支援給付費】

・ 障害児相談支援：延べ請求件数	313件	5,417,238円
------------------	------	------------

【障害者措置費】 1名 2,105,063円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	06 障害者自立支援医療給付事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
28,988,394円	31,538,000円	24,868,000円	20,552,115円	82.6%

事業の実績・成果

身体障がい者(児)に対し、必要な医療費を助成し、日常生活の能率向上、及び、自立した社会復帰の促進を図りました。

- 1 更生医療：身体障がい者手帳の交付を受けた18歳以上の者で障がいを軽減するための医療（人工股関節置換手術、腎臓人工透析療法、腎移植手術後の抗免疫療法等）
- 2 育成医療：身体障がい者手帳の有無を問わず、身体に障がい（肢体不自由、視覚障害、聴覚障害、音声・言語機能障害、内部障害等）のある18歳未満の児童が生活能力を得るための医療
- 3 療養介護医療：療養介護施設の入所者の医療（筋ジストロフィー、重度の脳性麻痺等）
- 4 精神通院医療：通院で行われる精神障がい医療（うつ病、統合失調症等、申請を受付け、県への進達を行っています）

扶助費 障害者自立支援医療費（人数は実人数）

	3年度 認定件数	公費負担額	2年度 認定件数	公費負担額	31年度 認定件数	公費負担額
①更生医療	22人	14,438,538円	19人	22,872,553円	27人	22,023,163円
②育成医療	9人	644,287円	5人	609,667円	14人	1,666,666円
③療養介護	6人	5,122,665円	7人	4,856,873円	7人	5,635,648円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	07 障害者補装具支給事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,806,580円	10,800,000円	8,800,000円	6,071,646円	69.0%

事業の実績・成果

身体障がい者手帳の交付を受けた児（者）や難病患者に対し、職業その他日常生活の能力向上を図るため補装具の支給と修理を行いました。自己負担額は基準額の原則1割です。補装具によって、対象者、基準額、耐用年数等の基準があります。

障害者補装具費

	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
交付件数	53件	69件	59件	91件	64件
助成金額	6,071,646円	6,806,580円	6,621,021円	11,302,736円	10,051,786円

種類別

	令和3年度		令和2年度		平成31年度		平成30年度		平成29年度	
	購入	修理	購入	修理	購入	修理	購入	修理	購入	修理
義 肢	1件	2件	2件	2件	3件	1件	5件	2件	3件	1件
装 具	7件	2件	11件	3件	14件	0件	15件	1件	14件	0件
座位保持装置	0件	0件	2件	0件	2件	1件	2件	0件	3件	1件
盲人安全つえ	2件	0件	4件	0件	2件	0件	1件	0件	2件	0件
眼 鏡	0件	0件	1件	0件	1件	0件	1件	0件	1件	0件
補 聴 器	20件	4件	19件	4件	16件	6件	17件	12件	17件	7件
車 椅 子	5件	3件	4件	8件	5件	4件	12件	12件	5件	4件
電 動 車椅子	1件	2件	1件	0件	1件	2件	2件	2件	1件	2件
そ の 他	3件	0件	8件	0件	0件	1件	8件	3件	2件	1件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	08 障害者自立支援市単独補助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,982,800円	5,617,000円	5,617,000円	3,991,800円	71.1%

事業の実績・成果

1 市内にある生活介護を提供する施設（対象施設）で、身体障がい者手帳1級、かつ療育手帳A1（最重度）に該当する者（対象者）が、開所日数の2分の1以上通所した場合に、1人につき一定額の助成を行いました。

通所施設重度障害者加算助成
通所する対象者1人につき月額8,100円

①いなべ市山郷重度障害者生活支援センター	583,200円	対象者 6人
②いなべ市大安障害者活動支援センター	291,600円	対象者 3人

2 対象施設で、保護者等の負担を軽減するため看護師を雇用した場合の経費の一部の助成を行いました。

施設医療的ケア支援事業補助金
対象者に医療的ケア等を行うために施設が看護師等を雇用した経費 1,600円/1時間

①いなべ市大安ぴあハウス	345,000円	対象者 1人
②生活介護ルアナ	2,772,000円	対象者 4人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	11 農と福祉活性化施設活用事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,998,500円	3,999,000円	3,999,000円	3,998,500円	100.0%

事業の実績・成果

- 1 事業内容；いなべ市篠立きこ園に通所する障がい者の、健康維持、及び、持っている能力の維持向上を図ります。
通所する障がい者や施設従事者のこころ、からだ、環境面などの健康管理支援
障がいのある人、支援者などを医学的な面から個別指導や集団研修を実施。
施設管理者に対し、施設利用者全体の健康管理面での助言、勧告などを実施しました。
- 2 事業効果；医師としての観点から指導するため、障がいのある人の精神症状について、安定化がみられるなどの効果がでています。
- 3 委託先：株式会社トータルヘルス研究所
- 4 委託料： 3,998,500円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費
基本事業	03 障がい福祉サービスの充実		事務事業	12 障がい者グループホーム整備補助金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	93,215,000円	83,215,000円	83,040,600円	99.8%

事業の実績・成果

民間事業所が、障がい者グループホームを新設するにあたり、その整備に要する費用の一部を補助しました。

- 1 グループホーム建築補助 50,000,000円
いなべ市障がい者グループホーム整備事業補助金交付要綱に基づき、1床当たり500万円、10床分を補助
- 2 総合整備資金貸付連帯保証料補助金 40,600円
いなべ市地域総合整備資金貸付連帯保証料補助金交付要綱に基づき補助
- 3 障がい者グループホーム整備貸付金 33,000,000円
総務省 ふるさと融資制度に基づく貸付け（地域振興に資する民間投資を支援するための融資制度）

補助金交付法人； 社会福祉法人 晴山会
実績； 令和4年2月完成 グループホーム10床
名称； グループホーム バンブーハウス
住所； いなべ市大安町平塚

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設管理費
基本事業	01 高齢者の元気づくりの推進		事務事業	01 高齢者福祉施設管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,452,402円	1,035,000円	1,915,000円	1,671,077円	87.3%

事業の実績・成果

熟人荘パークゴルフ場設置及び管理に関する条例に基づき設置されている「熟人荘パークゴルフ場」の適正な管理につきまして、親しみやすい施設づくり、地域に根ざした運営を目的に、市民で構成される「熟人荘パークゴルフ親睦会」に運営をお願いしております。

熟人荘パークゴルフの運営について、熟人荘パークゴルフ親睦会とともに引き続き適正管理を実施します。

○高齢者福祉施設管理事業費（熟人荘パークゴルフ場運営費（光熱水費・保守管理・整備材料費）

【令和3年度】 1,538,405円

【令和2年度】 1,373,057円

【平成31年度】 1,338,617円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設管理費
基本事業	01 高齢者の元気づくりの推進		事務事業	02 北勢福祉センター管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,896,333円	8,955,000円	8,325,000円	7,602,369円	91.3%

事業の実績・成果

いなべ市老人福祉センター等設置及び管理に関する条例に基づき、北勢福祉センターの適切な施設維持管理を行っています。同施設は地域の住民サークル等の活動施設として、またいなべ市シルバー人材センター事務所といなべ市バス管理事務所が常駐しています。

令和3年度はコロナ禍により、貸館活動の自粛・縮小を余儀なくされました。

なお、同施設は起債建設施設の「供用開始後5年以内に処分する」こととなっており、令和6年3月末までに「建物の所有権消滅若しくは解体」が必要なことから、関係機関と協議し、適切な処理を実施します。

○北勢福祉センター管理事業費（電気設備・空調設備・警備・清掃・管理業務）

【令和3年度】 5,266,143円

【令和2年度】 5,696,886円

【平成31年度】 6,815,089円

【業 務 名】 北勢福祉センター施設管理業務

【委託業者】 いなべ市シルバー人材センター

【委 託 料】 令和3年度 3,594,882円

令和2年度 3,617,663円

平成31年度 4,187,566円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設管理費
基本事業	01 高齢者の元気づくりの推進		事務事業	04 ふじわら社会福祉センター管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
105,490円	160,000円	160,000円	58,740円	36.7%

事業の実績・成果

いなべ市老人福祉センター等設置及び管理に関する条例に基づき、ふじわら社会福祉センターの適切な施設維持管理を行っています。

同施設は、いなべ市社会福祉協議会の地域の高齢者等への各種相談、高齢者の健康増進や教養の向上及びレクリエーション等の機会を総合的に提供する施設です。

平成30年度からは放課後児童クラブが当該施設で事業を行っています。

ふじわら社会福祉センターはいなべ市社会福祉協議会藤原支部事務所として使用していました。その後、隣接するふじわらデイサービスセンターに事務所を移転し、ふじわら社会福祉センターは介護予防教室や地域ボランティアの会合等に活用していましたが、令和2年度にいなべ市社会福祉協議会が事業見直しにより退去したため、放課後児童クラブのみが活用することとなりました。

○ふじわら社会福祉センター管理事業費

【令和3年度】 58,740円

【令和2年度】 105,490円

【平成31年度】 347,264円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設管理費
基本事業	01 高齢者の元気づくりの推進		事務事業	05 ふじわら高齢者生活支援センター管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,170,117円	6,551,000円	6,551,000円	5,739,333円	87.6%

事業の実績・成果

ふじわら高齢者生活支援センターいこい条例に基づき、ふじわら高齢者生活支援センターいこいを適正に管理を行っています。同施設は地域の住民サークル等の活動施設として、また元気クラブいなべ事務所が常駐しています。コロナ禍により、貸館活動の自粛・縮小を余儀なくされました。

○ふじわら高齢者生活支援センターいこい（電気設備・空調設備・警備・清掃・施設管理）

【令和3年度】 3,541,887円
 【令和2年度】 4,708,108円
 【平成31年度】 4,331,028円

【業務名】 ふじわら高齢者生活支援センター施設管理業務
 【委託業者】 いなべ市シルバー人材センター
 【委託料】 令和3年度 1,919,328円
 令和2年度 1,798,929円
 平成31年度 1,969,725円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設管理費
基本事業	01 高齢者の元気づくりの推進		事務事業	07 員弁老人福祉センター管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	8,803,000円	8,333,000円	7,631,161円	91.6%

事業の実績・成果

令和3年度より市民活動センターから長寿福祉課へ施設管理業務が移管されました。
いなべ市老人福祉センター等設置及び管理に関する条例に基づき員弁老人福祉センターの適切な施設維持管理を行っています。
同施設は地域の住民サークル等の活動施設として利用されていますが、令和3年度はコロナ禍により活動の自粛・縮小を余儀なくされました。

- ・員弁老人福祉センター管理事業費（電気整備・空調整備・警備・清掃・施設管理）
【令和3年度】5,551,495円

【業務名】 員弁老人福祉センター施設管理業務
【委託業者】 いなべシルバー人材センター
【委託料】 令和3年度 2,446,921円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設管理費
基本事業	02 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 ふじわらデイサービスセンター管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,126,660円	1,557,000円	1,557,000円	1,546,710円	99.3%

事業の実績・成果

いなべ市老人福祉センター等設置及び管理に関する条例に基づき、ふじわらデイサービスセンターの適切な保守管理を行っています。同施設は、いなべ市社会福祉協議会の運営するふじわらデイサービスセンターの拠点として利用しており、地域の要支援・要介護高齢者への通所による介護予防等のサービスを提供しています。

- ふじわらデイサービスセンター管理事業費（電気設備・空調設備・警備・清掃・ろ過機保守）
- 【令和3年度】 1,546,710円（修繕工事を含む）
- 【令和2年度】 2,126,660円（修繕工事を含む）
- 【平成31年度】 3,000,492円（電気工事を含む）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設管理費
基本事業	03 多様な観光施設の充実		事務事業	01 阿下喜温泉指定管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
47,300,000円	47,300,000円	47,300,000円	47,300,000円	100.0%

事業の実績・成果

健康増進施設阿下喜温泉の管理運営を一般財団法人ほくせいふれあい財団に指定管理者制度により委託しています。

- ・名称 健康増進施設阿下喜温泉
- ・所在地 北勢町阿下喜788番地
- ・敷地面積 9859.78㎡
- ・管理対象 敷地全域
- ・建物 1階建
- ・建築面積 2255.12㎡ 延床面積 2254.22㎡

入浴者数

年度	入浴者数	指定管理料
R3	95,495人	47,300,000円
R2	88,636人	47,300,000円
31	125,975人	15,913,409円
30	122,716人	10,850,000円
29	127,105人	26,310,000円
28	137,209人	29,012,027円
27	141,973人	38,060,038円
26	140,566人	34,380,706円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設管理費
基本事業	04 適正な財産管理		事務事業	01 社会福祉施設管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,914,766円	1,434,000円	2,204,000円	2,190,000円	99.4%

事業の実績・成果

市が使用する施設の修繕、工事等を行いました。

- 1 建物修繕料
 - 篠立きのご園 門扉修繕 181,500円
 - 大安びあハウス カウンター修繕 105,600円
- 2 工事請負費
 - 大安びあハウス 内装修繕工事 843,700円
 - いなべ市大安障害者活動支援センター庇工事 770,000円
- 3 土地借り上げ料
 - 場所：旧員弁東保育園
 - 提供される障がい福祉サービス：就労継続支援B型事業所
 - 地権者 3名
 - 借り上げ料 289,200円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 保険年金課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	05 国民年金費
基本事業	01 国民年金の適正な運営		事務事業	01 国民年金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,725,440円	2,478,000円	2,478,000円	2,454,111円	99.0%

事業の実績・成果

国民年金の1号被保険者数（自身で国民年金を納付している人）は、3,000人台後半をほぼ横ばいで推移しています。法定受託事務のため市の采配等は及ばないが、年金受給相談や各種届出が身近な市で実施できることから、市民サービスのうえで重要となっています。

また、平成29年8月から年金受給条件（保険料納付期間短縮）が見直され、無年金者への年金受給が開始し、多くの年金相談が発生しました。

高齢者の重要な収入である年金が安心して受給できるよう、保険料納付相談や年金受給相談を、引き続き実施します。

【令和3年度主な事業の実施状況】

会計年度任用職員報酬(1名) 1,996,500円

【参考】年金相談件数と国民年金の1号被保険者数の推移

令和3年度	8,607件	3,752件
令和2年度	7,806件	3,824件
平成31年度	8,695件	3,814人
平成30年度	8,260件	3,930人
平成29年度	8,660件	3,996人
平成28年度	8,292件	4,183人
平成27年度	4,403件、	4,406人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	05 国民年金費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
8,553,964円	8,885,000円	8,855,000円	8,610,330円	97.2%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：1人（保険年金課 1人）

・一般職給料	4,602,000円
・通勤手当	36,000円
・期末手当	1,074,034円
・勤勉手当	800,260円
・退職手当組合負担金	805,344円
・職員共済組合負担金	1,263,030円
・職員共済組合事務費負担金	11,260円
・互助会負担金	18,402円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 保険年金課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 福祉医療費
基本事業	01 福祉医療制度の健全で円滑な運営		事務事業	01 障がい者医療費扶助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
153,025,434円	189,164,000円	189,164,000円	160,210,185円	84.7%

事業の実績・成果

障がい者医療費対象者数は1,600人強を、助成件数は35,000件台を推移しています。受診控えが落ち着き、前年度より助成件数は増加しています。現行制度が継続する限り、助成費の大きな増減は見込めない。しかし、他自治体の子ども医療費の現物化傾向の影響で、今後の動向への注視が必要です。平成31年度より、対象未就学児への現物支給を開始しました。（※対象未就学児が障がい者医療費助成受給資格者に限る）福祉要素が高い事業で、制度の緩急には政策的な判断制度を要し、加えて周辺市町との歩調が肝要であるため、現行制度を踏襲しつつ、社会動向に合わせた適正な給付を継続します。令和3年9月より精神障害者保健福祉手帳2級保持者の助成拡大を行いました。（通院のみ1/2助成）

【参考】障がい者医療費扶助事業
対象者に受給資格証を交付し、医療費の自己負担額（保険適用分）の助成を行いました。
（対象者）

- ・4級以上の身体障害者手帳保持者
- ・知的障害者と判定された方の内IQ50以下の方又は療育手帳の障害程度が最重度、重度若しくは中度の方
- ・精神障害者保健福祉手帳1級保持者
- ・精神障害者保健福祉手帳2級保持者

【令和3年度主な事業の実施状況】
障がい者医療費扶助費 152,227,377円

【参考】登録者数と助成件数の推移

令和3年度	1,611人	35,389件
令和2年度	1,490人	31,548件
平成31年度	1,516人	34,906件
平成30年度	1,535人	34,231件
平成29年度	1,548人	33,660件
平成28年度	1,581人	34,527件
平成27年度	1,620人	34,401件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 保険年金課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 福祉医療費
基本事業	01 福祉医療制度の健全で円滑な運営		事務事業	02 子ども医療費扶助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
102,390,893円	148,303,000円	148,303,000円	121,679,615円	82.0%

事業の実績・成果

子ども医療費対象者数は5,300人で前年度と大きな変化はありませんが、助成件数は58,000件強で前年より上昇しています。受診控えの影響が落ち着き、県内市町で子ども医療費の現物化傾向にあり、それに併せて県の対象者条件が拡大され、平成30年度以降、助成費の増加が見込まれています。

平成31年度より、対象未就学児への現物支給を開始しました。（※対象未就学児が障がい者医療費助成受給資格者又は一人親家庭等医療費助成受給資格者を除く）

福祉要素が高い事業で、制度の緩急には政策的な判断制度を要し、加えて周辺市町との歩調が肝要であるため、現行制度を踏襲しつつ、社会動向に合わせた適正な給付を継続します。

【参考】子ども医療費扶助事業

対象者に受給資格証を交付し、高額療養費、附加給付分を除いた医療費の自己負担額（保険適用分）の助成を行いました。（対象者）15歳年度末までの児童 ※対象未就学児への現物化支給（2019年9月より）

【令和3年度主な事業の実施状況】

会計年度任用職員報酬（1名） 2,131,500円
子ども医療費扶助費 111,186,084円

【参考】登録者数と助成件数の推移

令和3年度	5,313人	58,366件
令和2年度	5,313人	51,260件
平成31年度	5,266人	65,175件
平成30年度	5,335人	64,272件
平成29年度	5,409人	65,191件
平成28年度	5,533人	68,116件
平成27年度	5,620人	64,831件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 市民部 保険年金課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 福祉医療費
基本事業	01 福祉医療制度の健全で円滑な運営		事務事業	03 一人親家庭等医療費扶助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
14,489,508円	18,915,000円	18,915,000円	14,939,833円	79.0%

事業の実績・成果

一人親家庭等医療費対象者数は600人弱を、助成件数は6,000件弱を推移していましたが、受診控えが落ち着き、前年度より、助成件数が増加しました。現行制度が継続する限り、助成費の大きな増減は見込めません。しかし、他自治体の子ども医療費の現物化傾向の影響で、今後の動向への注視が必要です。

平成31年度より、対象未就学児への現物支給を開始しました。（※対象未就学児が一人親家庭等医療費助成受給資格者に限る）福祉要素が高い事業で、制度の緩急には政策的な判断制度を要し、加えて周辺市町との歩調が肝要であるため、現行制度を踏襲しつつ、社会動向に合わせた適正な給付を継続します。

【参考】一人親家庭等医療費扶助事業
対象者に受給資格証を交付し、高額療養費、附加給付分を除いた医療費の自己負担額（保険適用分）の助成を行いました。
（対象者）
・18歳未満の児童を扶養する一人親家庭の母又は父及び18歳未満の児童
・父母のいない18歳未満の児童

【令和2年度主な事業の実施状況】
一人親家庭等医療費扶助費 13,951,792円

【参考】登録者数と助成件数の推移
令和3年度 577人 5,411件
令和2年度 581人 5,267件
平成31年度 585人 6,302件
平成30年度 608人 6,084件
平成29年度 638人 6,407件
平成28年度 636人 6,598件
平成27年度 636人 6,108件
平成26年度 651人 6,122件
平成25年度 663人 5,938件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 福祉医療費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,196,018円	7,768,000円	10,361,000円	9,412,997円	90.9%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：1人（保険年金課 1人）

・一般職給料	4,593,600円
・通勤手当	62,400円
・時間外勤務手当	790,375円
・期末手当	1,072,070円
・勤勉手当	798,798円
・退職手当組合負担金	803,880円
・職員共済組合負担金	1,262,248円
・職員共済組合事務費負担金	11,260円
・互助会負担金	18,366円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	01 人権が尊重される社会の推進		事務事業	01 人権啓発事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,134,937円	3,253,000円	1,889,000円	1,506,456円	79.7%

事業の実績・成果

人権啓発事業を通じて、市民一人ひとりが自ら人権意識の向上を図るための事業を実施しました。

- 1 人権意識を高めるための講演会等
 - (1) いなべ市民人権フェスティバル 12月5日(日)に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
- 2 人権についての標語やポスターの募集
 - (1) 標語募集事業 5月13日(土)～9月17日(金)募集 「愛といのち」をテーマにした標語の募集 応募者数 712人
 - (2) ポスター募集事業 5月13日(水)～9月17日(金)募集 小中学生を対象に「愛といのち」をテーマにしたポスターの募集 応募者数 486人
 - (1) (2)の優秀作品は広報誌で紹介するとともに、いなべ市の実施する人権啓発活動に活用し、表彰します。
- 3 市内各中学校での人権教育推進支援
 - (1) 各中学校単位で全校生徒を対象に人権学習の一環として行う事業に対して、事業費を助成します。
 - ・員弁中学校 5月28日(金) 篠原 嘉一 テーマ: SNS 参加者304人
 - ・藤原中学校 10月16日(土) 篠原 嘉一 テーマ: SNS 参加者120人
 - 10月19日(火) オフィスルール テーマ: SDGs 参加者38人
 - ・北勢中学校 11月26日(金) 佐々木祐滋 テーマ: 歴史、命、平和 参加者363人
- 4 主な決算額
 - ・標語・ポスター募集事業入選者賞品(図書カード) 84,000円
 - ・標語募集事業応募者参加賞 130,000円
 - ・人権啓発事業案内チラシ・ポスター等印刷 428,813円
 - ・中学校人権教育推進事業委託料 603,500円
 - ・各種人権団体負担金等 144,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	01 人権が尊重される社会の推進		事務事業	02 地域交流事業委託事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,377,746円	7,210,000円	6,210,000円	3,798,614円	61.2%

事業の実績・成果

行政と連携して人権、福祉、教育が大切にされるまちづくりをめざすことを活動目的とする、いなべ市人権機関「メシエレいなべ」に対し活動支援するとともに、人権啓発事業を協働実施しました。

1 運営支援

- ・事務局職員の配置（非常勤職員） 1名
人権啓発活動や委員研修等の活動に対する補助、関係機関との連絡調整、出納業務等を担う。
- ・活動補助金の交付
市民人権フェスティバル開催経費、メシエレいなべ委員の研修費、広報誌の発行費用等。

2 委託事業（参加費はすべて無料）

(1) 地域交流活動（町単位で、一人ひとりの人権が大切にされるまちづくりを推進する活動を実施）

- ・員弁地区 ①5月13日(木)「緑のカーテン設置」(市役所員弁庁舎)
②12月9日(土)訪問研修と絵本プレゼント(子育て支援センターなかよしひろば)
③12月13日(月)、14日(火)児童書のプレゼント(員弁西小学校、員弁東小学校)
- ・北勢地区 ①10月15日(金)、11月26日(金)施設訪問(快生教学会)
②3月7日(月)～11日(金)、11月8日(月)メッセージ配布(子育て支援センターすこやかランド)
- ・大安地区 「いのちの花いっぱいまちづくり」(各小学校で児童と一緒にプランター花壇作り)
①11月11日(水)石榑小学校 ②11月13日(土)笠間小学校
③11月17日(水)丹生川小学校 ④11月24日(水)三里小学校 参加者数合計 841人
- ・藤原地区 ①6月30日(水)、11月9日(火)「人権の花」植栽(藤原文化センター)
②11月19日(金)施設訪問研修(訪問介護事業所えんむすび)

(2) 映画「愛、そして絆」のメシエレ映画館 2021
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止

3 主な決算額

- ・臨時雇賃金(1人) 2,083,892円
- ・地域交流活動事業委託料
令和3年度地域交流業務委託料 メシエレいなべ 605,653円
- ・人権啓発事業委託料(映画上映)
令和3年度映画上映業務委託料 メシエレいなべ 0円(中止のため)
- ・メシエレいなべ活動補助金 1,011,892円
内訳 人権フェスティバル費 148,605円
委員研修費 64,707円
委員活動費 198,100円
消耗品費 222,178円
印刷製本費 214,454円
通信運搬費 133,448円
役務費 30,400円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	01 人権が尊重される社会の推進		事務事業	03 人権擁護推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
725,330円	693,000円	693,000円	654,290円	94.4%

事業の実績・成果

人権擁護委員とは、人権擁護委員法に基づいて法務大臣が委嘱する民間のボランティアであり、特別職の国家公務員です。地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、人権侵害の被害者を救済したり、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っている人権擁護委員の活動を支援しました。

- 1 員弁地区人権擁護委員連絡会(いなべ市10名、東員町6名の人権擁護委員で構成)
いなべ市負担金 221,700円

いなべ市での活動としては、以下のとおりです。

- (1) 人権相談 (毎月1回水曜日に、人権擁護委員2名体制でいなべ市内公共施設にて実施)
 - ・ 藤原町(藤原文化センター) 4月7日、8月4日、12月1日
 - ・ 北勢町(北勢福祉センター) 5月26日、1月25日
 - ・ 員弁町(員弁コミュニティプラザ) 6月16日、10月20日、2月16日
 - ・ 大安町(大安公民館) 7月14日、11月10日、3月9日

人権相談員報償金 147,000円

- (2) 街頭啓発活動 12月7日

員弁	うりぼう、ヨシツヤ
大安	オークワいなべ店、イオン大安店
北勢・藤原	マックスパリュ北勢店、スギ薬局北勢店、三洋堂書店北勢店

- (3) 委員研修 12月7日 「自殺を減らすために～私たちにできること～」

- 2 桑名人権擁護委員協議会(桑名市、木曾岬町、いなべ市、東員町の人権擁護委員で構成)
いなべ市負担金 181,700円

員弁地区人権擁護委員連絡会の上部団体として法務局と連携し、以下のような活動を行っています。

- ①人権相談
- ②街頭啓発
- ③人権の花運動
- ④人権教室
- ⑤子どもの人権SOSミニレター

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	01 人権が尊重される社会の推進		事務事業	04 LGBT啓発事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	172,000円	172,000円	109,384円	63.6%

事業の実績・成果

性的指向等に関わらず、いなべ市に携わる者全てが自らの意志と責任により、より多様な生き方を選択できる地域社会を実現するために、LGBT相談業務、パートナーシップ宣誓制度の運用を行いました。

- 1 LGBT相談 10回実施（緊急事態宣言の発令等により12回の予定のところ2回中止）
4月5日（月）、5月10日（月）、6月7日（月）、7月5日（月）、
10月4日（月）、11月1日（月）、12月6日（月）、
1月17日（月）、2月7日（月）、3月7日（月）
相談件数18件（電話相談9件、対面相談9件）
- 2 パートナーシップ宣誓制度 利用者は0組でした。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	02 男女共同参画の環境づくり		事務事業	01 男女共同参画啓発事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	549,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

市民の皆さんに、「男女共同参画」を身近に感じていただくための啓発事業を実施しました。

- 1 「三重県内男女共同参画連携映画祭」
令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止しました。
- 2 女性に対する暴力をなくす運動（パープルリボン運動）
11月12日（金）から11月25日（木）まで、フレンテみえが主宰する女性に対する暴力をなくす運動（パープルリボン運動）に参加しました。
・シビックコア棟にて啓発ポスター及びのぼり掲示
- 3 男女共同参画に関する情報発信
国、県、市の男女共同参画に関する情報を広報誌に掲載しました。
広報誌「Link」
 - ・7月号 男女共同参画週間のお知らせ
 - ・10月号 女性のための法律相談のお知らせ
 - ・11月号 女性に対する暴力をなくす運動のお知らせ

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	02 男女共同参画の環境づくり		事務事業	02 男女共同参画推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,900円	149,000円	79,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

いなべ市では、一人ひとりが性別にかかわらず、自立した個人として、その能力と個性を十分に発揮でき、多様な生き方が認められる社会をめざして、平成20年度に「いなべ市男女共同参画推進計画」を策定し、現在は平成30年度からの「いなべ市男女共同参画第3次推進計画」に基づき、男女共同参画意識の向上に取り組んでいます。

1 いなべ市男女共同参画第3次推進計画の進捗管理体制

(1) 男女共同参画推進委員会 (10名)

元三重短期大学学長
員弁地区更生保護女性会
母子保健推進員
メシエレいなべ
生活支援員
民生委員・児童委員
行政相談員
国際交流協会
NPO法人こどもぱれっと
人権擁護委員

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から3月に書面にて会議を開催し、現行の男女共同参画第3次推進計画（H30～R4）の進捗状況管理、今年度の取り組みについて意見をいただきました。

(2) 男女共同参画推進本部会議 令和3年6月15日（火）（市長・副市長・部長級管理職）
推進計画の進捗状況の報告、協議しました。

(3) ワーキング会議（関係各課委員）

- ・計画推進部会 計画にもとづく取り組みや事業の推進についての意見収集。
 - ・女性登用部会 審議会等における女性登用率向上の推進についての意見収集。
- *推進計画の取り組み状況、女性登用数の報告（2月1日現在で作成）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	02 男女共同参画の環境づくり		事務事業	03 男女共同参画推進計画策定事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	3,853,000円	3,703,000円	3,593,443円	97.0%

事業の実績・成果

5か年に1回、策定が必要な「男女共同参画推進計画」を策定するため、2か年にわたる策定業務の初年度として、アンケート調査を実施し、計画骨子案を作成しました。

- 1 計画期間 令和5年度～令和9年度
- 2 支出額 通信運搬費 95,443円
委託料 3,498,000円
・(株)ぎょうせい 東海支社
- 3 アンケートの実施
一般市民アンケート調査
調査対象・・・市内在住の20歳以上の市民
配布数・・・2,000人(抽出)
回収数・・・976人(回収率:48.8%)
事業所へのアンケート調査
調査対象・・・市内事業所
配布数・・・
回収数・・・
- 4 ワーキング会議 2回開催(1回は書面開催)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	03 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
23,752,159円	19,791,000円	19,585,000円	18,826,620円	96.1%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（人権福祉課 2人）

・一般職給料	9,580,200円
・通勤手当	124,800円
・時間外勤務手当	38,637円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	2,289,632円
・勤勉手当	1,696,604円
・退職手当組合負担金	1,676,529円
・職員共済組合負担金	2,819,388円
・職員共済組合事務費負担金	22,520円
・互助会負担金	38,310円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 人権啓発費
基本事業	04 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域おこし協力隊事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,909,984円	4,106,000円	4,106,000円	3,467,804円	84.5%

事業の実績・成果

人権福祉課所管の人権啓発の推進を担う地域おこし協力隊員に対して、活動に要した経費を支払うとともに、活動の相談や支援などを行いました。

1 L G B Tの普及によるまちづくりの推進

(1) 隊員氏名 佐野 恒祐

(2) 委嘱期間 令和元年5月1日～令和4年4月30日

(3) 活動概要

・いなべ市が実施するL G B T相談に地域おこし協力隊として参加
参加回数 10回

・講演会【教育委員会へ問い合わせ中】

8月 6日(金) 石榑小学校教員研修 (石榑小学校)
10月12日(火) 藤原中学校生徒向け講演会 (山郷小学校)
11月11日(木) 治田小学校生徒向け講演会 (治田小学校)
(ここまでは、部門予定表から確認済み)

・啓発活動

9月27日(月)～10月4日(月) L G B T啓発展示 (いなべ市役所 シビックコア棟)

(4) 地域活動に対する報償金 4～3月 2,419,000円

(5) 地域活動に要する補助金 4～3月 1,048,804円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	08 福祉資金貸付金償還事業費
基本事業	01 地域福祉活動の充実		事務事業	01 福祉資金償還事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
143円	16,000円	16,000円	165円	1.0%

事業の実績・成果

福祉資金償還事業は、旧大安町の同和対策事業の一環として実施してきたものであるが、この福祉資金貸付制度は現在廃止されているため、新しく発生する貸付者はありません。

福祉資金償還残高 48,928,858円
 令和3年度の回収額 52,000円
 振替償還件数 1件

	令和2年度末時点	平成31年度末時点	平成30年度末時点	平成29年度末時点	平成28年度末時点
福祉資金償還残高	48,980,858円	49,024,858円	49,097,858円	49,190,237円	49,275,237円
年間回収額	44,000円	73,000円	92,379円	85,000円	244,307円
替償還件数	1件	1件	2件	2件	2件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	09 障害者介護給付費等支給審査会共同設置費
基本事業	01 障がい福祉サービスの充実		事務事業	01 障害者介護給付費等支給審査会共同設置事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,778,677円	4,081,000円	3,939,000円	3,759,174円	95.4%

事業の実績・成果

法律に規定する障がい者介護給付費等の支給に関する審査会を東員町と共同設置しています。

審査委員は、医師4名、看護師2名、施設関係者4名の計10名で、1合議体5名の2合議体体制で、毎月1回1合議体で交互に審議会を開催し、障がい支援区分の審査を行いました。

1 審議会開催回数 12回

2 委員報酬 1,238,300円 (委員1人あたり1回：20,300円)

3 審査状況

	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
審査会回数	12回	12回	12回	12回	12回
審査件数(内いなべ市)	135件(84件)	118件(74件)	140件(98件)	137件(91件)	123件(83件)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	10 手話通訳者等派遣事業費
基本事業	01 障がい福祉サービスの充実		事務事業	01 手話通訳者等派遣事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,636,991円	3,984,000円	4,641,000円	3,985,589円	85.9%

事業の実績・成果

聴覚、言語機能、音声機能その他の障がいのため意思疎通を図ることに支障がある障がい者や日常生活を営むのに意思疎通に支障がある障がい者等に、意思疎通支援を行う者（手話通訳者及び要約筆記者）の派遣を行いました。
いなべ市・東員町との共同事業であり、東員町から事務委託を受け、課内にコーディネーターを配置しています。

- 1 登録者派遣報酬 1,192,990円 (657時間 時間単価2,000円 市職員による派遣を含んでいます)
- 2 令和3年度未登録者 手話 15人 要約筆記 11人

派遣回数	手話通訳者(個人)	手話通訳者(公用)	要約筆記(個人)	要約筆記(公用)	合計
令和3年度	151回	43回	5回	8回	207回
令和2年度	113回	29回	0回	6回	151回
平成31年度	91回	34回	4回	10回	139回
平成30年度	120回	38回	0回	14回	172回
平成29年度	161回	38回	3回	8回	210回

(上記数値は東員町との合計数)

主な利用目的

- 手話通訳者(個人) 通院
- 手話通訳者(公用) 学校行事、講演会
- 要約筆記(個人) 研修
- 要約筆記(公用) 講演会

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	01 放課後児童健全育成事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
93,835,910円	95,636,000円	101,387,000円	91,334,272円	90.1%

事業の実績・成果

1. 放課後児童クラブへの支援

市内放課後児童クラブへの支援及び指導を行いました。支援として「いなべ市放課後児童健全育成事業補助金交付要綱」「いなべ市放課後児童クラブ委託基準」に基づき補助金及び委託料の交付を下記のとおり行いました。

(1) 放課後児童健全育成事業事務事業委託料

クラブ名	利用児童数	委託額	学校区
はっぴーきっず	26人	4,778,000円	治田小学校
なかよしハッピーきっず	32人	5,117,000円	山郷小学校
すきっぴきっず	31人	4,908,000円	阿下喜小学校・十社小学校
さくらんぼ	33人	4,960,000円	三里小学校
スプリング	34人	4,986,000円	員弁西小学校
サクラ	29人	4,856,000円	員弁東小学校
いしぐれっこ	34人	5,169,000円	石樽小学校
smile	32人	5,694,000円	笠間小学校
おおざくら	26人	4,961,000円	丹生川小学校
真名	29人	4,856,000円	藤原小学校
学童石樽	13人	2,928,000円	石樽小学校

(2) 放課後児童健全育成事業補助金

①運営補助費（指導員の休暇等に対する経費及び施設の運営にかかる経費）

2,038,447円(3箇所)

②ひとり親家庭補助費（ひとり親家庭を対象とした保育料軽減措置を実施している放課後児童クラブに対する助成）

1,670,000円(10箇所)

③維持費（放課後児童クラブの保育環境を維持、改善するために要する経費）

427,158円(7箇所)

④衛生・安全対策費（児童クラブに従事する指導員に対する健康診断に要する経費）

72,330円(5箇所)

⑤複数児童家庭補助費（兄弟姉妹の多い家庭を対象とした保育料軽減措置を実施している放課後児童クラブに対する助成）

1,627,000円（11箇所）

⑥送迎補助費（学校から放課後児童クラブまでの送迎を実施している放課後児童クラブに対する助成）

1,521,000円(3箇所)

⑦長期休暇派遣補助費（夏季休業日における指導員の雇用に対する助成）

933,984円(8箇所)

⑧特別支援教育対応補助費（支援が必要と認められた児童の受入れを実施している放課後児童クラブに対し、その経費の一部を助成）

16,834,100円(8箇所)

⑨小規模児童クラブに対する指導員配置のための補助費（19人以下の小規模クラブについて、指導員を複数配置して運営することが可能となるよう、必要経費を助成）

608,000円(1箇所)

2. 長期休業期間放課後児童クラブへの支援

放課後児童クラブ「smile」において、支援の単位を増やし、長期休業期間放課後児童クラブ「いなべげんキッズ」を開設しました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	02 放課後児童クラブ施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
8,250,995円	78,941,000円	68,341,000円	58,260,150円	85.2%

事業の実績・成果

1 治田放課後児童クラブ室設計業務

治田小学校区で活動する放課後児童クラブ「はっぴーきっず」が利用する施設（旧治田幼稚園）の老朽化により放課後児童クラブの運営に支障をきたしていました。そこで、新しく放課後児童クラブ室を建設しました。

治田放課後児童クラブ新築工事 : 55,688,600円（若松ウッドホーム有限会社）
 治田放課後児童クラブ新築工事監理業務 : 2,288,000円（和波一級建築士事務所）
 治田放課後児童クラブ室 上下水新規加入金等 : 258,550円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	02 地域における子育て支援の充実		事務事業	01 ファミリーサポートセンター事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,707,122円	5,011,000円	5,311,000円	5,232,098円	98.5%

事業の実績・成果

子育てを助けて欲しい方（依頼会員）の要望に応じて、子育てのお手伝いができる方（提供会員）を紹介し、相互の信頼の合意のうえで、一時的にお子さんを預かることで、仕事と家庭の両立を支援し安心して働ける環境づくりを行いました。

委託先 NPO法人こどもぱれっと

委託料 4,932,098円

補助金 300,000円（新型コロナウイルス感染症対策支援事業補助金 国庫補助10/10）マスク、消毒液等消耗品購入

1 ファミリーサポートセンター会員数の推移

	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度	平成29年度
依頼会員	311人	335人	375人	326人	275人
提供会員	78人	72人	66人	60人	57人
両方会員	12人	11人	15人	28人	25人
合計	401人	418人	456人	414人	357人
活動回数	349回	383回	743回	875回	1013回

2 活動状況

保育園・幼稚園の送迎	44回
放課後児童クラブの送迎	77回
子どもの習い事の送迎	136回
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の預かり	3回
冠婚葬祭や学校行事の際の預かり及び送迎	2回
保護者等の外出の場合の援助	15回
保護者等の病気、その他急用の場合の預かり	2回
小学校の放課後の預かり	69回
小学校の放課後の送迎	1回
合計	349回
キャンセル数	62回

3 啓発活動

子育て支援センターへ6回出向き利用者に啓発を行い、7人の新規加入につながりました。入会申込についてコロナ禍で訪問を控えるため、出張受付以外に個別郵送で対応しました。LINEやInstagramを活用して情報を発信しました。子育て世代が利用しやすい飲食店にパンフレットを置かせてもらい、啓発に努めました。

4 提供会員養成講座

第1回 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
 第2回 令和3年10月4日～7日
 延受講者 延べ17人

5 会員交流会

開催日 令和3年11月28日
 参加者 20人（大人10人、子ども10人）
 マジシャンいっしん君（地域おこし協力隊）のマジックショー、座談会で会員同士が交流し、情報交換を行いました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 家庭児童相談室

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	03 児童虐待防止対策の推進		事務事業	01 家庭児童相談事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,780,001円	4,997,000円	4,591,000円	4,123,912円	89.8%

事業の実績・成果

福祉事務所に児童相談ケースワーカー5人（うち1人は会計年度任用職員）と女性相談員1人（会計年度任用職員）を置き、家庭からの児童の相談と女性が抱える様々な問題に対し相談支援を行いました。
この事業には次のような国・県からの補助金を活用しています。

○児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金 婦人相談員活動強化事業
女性相談員報酬・旅費年間支出額（2,553,000円）と交付要綱による基準額（2,467,760円）のどちらか少ない金額の1/2
令和3年度は、2,467,760円×1/2=1,233,000円（1,000円未満切り捨て）

【主な支出内容】

○女性相談員1人（職員報酬・職員費用弁償）	2,553,000円
○相談業務研修旅費	4,400円
○相談業務関連書籍等消耗品	105,908円

【相談業務実績】

○相談延べ件数

	児童相談	女性相談	その他	合計
令和3年度	3,205件	702件	0件	3,907件
令和2年度	1,846件	999件	0件	2,845件
平成31年度	2,233件	570件	0件	2,803件
平成30年度	1,766件	564件	0件	2,330件
平成29年度	2,469件	587件	7件	3,063件

○令和3年度 児童相談の内訳（件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
虐待相談	69件	155件	121件	120件	131件	154件	161件	187件	207件	164件	152件	158件	1,779件
養護その他	64件	109件	114件	149件	116件	140件	91件	86件	100件	116件	139件	85件	1,309件
育成相談	10件	4件	8件	9件	3件	2件	5件	5件	16件	9件	8件	5件	84件
非行	3件	2件	2件	1件	1件	1件	0件	1件	2件	1件	1件	2件	17件
障がい	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
その他	0件	1件	0件	3件	0件	0件	0件	2件	0件	0件	1件	9件	16件
合計	146件	271件	245件	282件	251件	297件	257件	281件	325件	290件	301件	259件	3,205件

○令和3年度 女性相談の内訳（件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所	32件	27件	37件	44件	71件	57件	61件	45件	49件	41件	46件	61件	571件
電話	0件	5件	5件	0件	16件	0件	3件	0件	4件	3件	7件	12件	55件
巡回（訪問）	6件	3件	0件	0件	0件	1件	2件	0件	4件	0件	0件	2件	18件
その他	8件	5件	1件	1件	3件	2件	2件	2件	2件	0件	1件	31件	58件
合計	46件	40件	43件	45件	90件	60件	68件	47件	59件	44件	54件	106件	702件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 家庭児童相談室

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	03 児童虐待防止対策の推進		事務事業	02 要支援児者支援対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,354,797円	4,875,000円	4,726,000円	4,436,127円	93.9%

事業の実績・成果

いなべ市要保護児童等対策地域協議会（児童虐待・DV防止ネットワーク）を活用し、関係機関との連携を強化し、児童虐待と配偶者等の暴力を早期に発見し、適切な支援につなげる取り組みを行いました。
 令和2年10月1日に、子どもとその家庭や妊産婦などを対象に、出産や子育てなどに関する相談を受け継続的な支援を行う「いなべ市子ども家庭総合支援拠点」を新たに設置しました。
 また、訪問支援事業、子育て短期支援事業を実施し家庭養育を支援しました。いなべ市独自に子育てサポーター訪問支援事業を特定非営利活動法人こどもぱれっとに委託し児童虐待防止に取り組みました。
 この事業には次のような国・県からの補助金を活用しています。
 ○子ども子育て支援交付金（子育て短期支援事業が対象）支出実績により交付
 子育て短期支援事業 補助基準額 66,360円×1/3=22,000円（1,000円未満切り捨て） ※国庫・県費同額
 ○三重県学習支援ボランティア事業補助金（子育てサポーター訪問支援事業の学習支援分が対象）
 学習支援事業の支出額と母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金交付要綱の基準額のどちらか少ない額の3/4
 令和3年度は学習支援事業の支出額1,190,545円×3/4=892,000円（1,000円未満切り捨て）

【主な支出内容】

- 子育て短期支援事業 77,000円
- 子育てサポーターによる訪問支援事業 4,333,127円

【令和3年度いなべ市要保護児童等対策地域協議会の実績】

- 1 代表者会議 令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止
- 2 実務者会議 開催頻度 年6回（奇数月）開催
 ・出席機関 北勢児童相談所、警察署、教育委員会、発達支援課、健康推進課、社会福祉課、家庭児童相談室
- 3 個別ケース検討会議 開催回数：年48回 必要に応じて開催
 ・出席機関：ケースの支援に関わる機関・内容：ケースの支援検討
- 4 児童虐待防止研修会
 ・開催日：令和3年5月20日（水）保育園長等対象
 講師：三重県児童相談センター、内容：「児童虐待の現状と対応」
 ・開催日：令和3年7月8日（木）学校長等対象
 講師：三重県児童相談センター、
 内容：「児童虐待防止対策の近況～児童福祉機関と教育機関の連携強化に向けて～」

【支援事業等の実績】

- 子育て短期支援事業（国庫、県費補助対象事業）
 - ・事業内容：一時的に養育が困難になった家庭の児童を児童養護施設等に短期間入所させて養育しました。（宿泊可）
 - ・利用者負担：生活保護世帯0円、市民税非課税世帯1,000円・1,100円、課税世帯2,750円・5,350円（2歳以上・2歳未満）その他の世帯負担 2,750円
 - ・令和3年度実績世帯：利用家庭1世帯
 （2歳以上児）委託料 5,500×14日=77,000円、利用者負担 2,750円×14日=38,500円 その他の世帯
- 子育てサポーター訪問支援事業（こどもぱれっとに委託）
 - ・事業内容：ひとり親家庭等に子育てサポーターを派遣し、学習支援、家事支援、育児支援を行いました。
 - ・利用実績：支援世帯4世帯、概ね週1回1～2時間
 支援時間合計：育児支援19.75時間、家事支援143.75時間、学習支援72.50時間

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 家庭児童相談室

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	03 児童虐待防止対策の推進		事務事業	03 助産施設措置事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
367,310円	1,000,000円	1,000,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

保健上必要があるにもかかわらず経済的理由により、入院助産を受けることができない妊産婦を入所させて助産を受けさせます。

生活保護世帯等が対象です。

この事業には次のような国・県からの負担金を活用しています。

児童入所施設措置費負担金（助産施設） 支出額の1/2が国庫負担金、1/4が県負担金 1/4が市負担

【支出内容】

○令和3年度は利用実績なし

【国・県からの負担金】

○児童入所施設措置費負担金（助産施設） 支出額の1/2が国庫負担金、1/4が県負担金 1/4が市負担

国庫負担金 令和3年度 0円

県負担金 令和3年度 0円

【近隣で助産施設となっている病院】

- ・三重北医療センター いなべ総合病院
- ・三重県立総合医療センター
- ・桑名市総合医療センター

【過年度実績】

令和2年度 1件

平成31年度 0件

平成30年度 0件

平成29年度 0件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	04 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
147,392,398円	147,750,000円	147,640,000円	143,594,149円	97.3%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：19人（健康こども部長 1人、児童福祉課 6人、保育課 6人、家庭児童相談室 6人）

・一般職給料	71,611,854円
・扶養手当	2,084,021円
・住居手当	615,231円
・通勤手当	1,636,500円
・時間外勤務手当	1,995,682円
・管理職手当	2,514,000円
・期末手当	16,353,456円
・勤勉手当	12,066,378円
・児童手当	1,140,000円
・退職手当組合負担金	11,962,128円
・職員共済組合負担金	21,081,737円
・職員共済組合事務費負担金	213,940円
・互助会負担金	273,342円
・再任用職員雇用保険料	45,880円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 家庭児童相談室

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	05 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
315,285円	429,000円	429,000円	364,685円	85.0%

事業の実績・成果

少子化、保護者の養育能力の低下、身近に支援者がおらず子育ての孤立化などの問題に対し、集落支援員を設置し市町村職員と連携し集落の状況把握を行います。養育支援が特に必要であると判断された家庭に対し、集落支援員が当該家庭を訪問し、養育に関する相談、指導、助言その他必要な支援を行います。

把握した状況、行った支援について、集落の現状、課題、あるべき姿について話し合いを行います。
なお、財源については特別交付税措置されます。

○集落支援員の業務

- (1) 市町村職員と連携し集落の状況把握、点検
- (2) 養育支援の実施
- (3) 集落の現状、課題、あるべき姿、今後必要と思われる施策等について話し合い

○養育支援の対象者

- (1) 若年の妊婦、妊婦健康診査を受診しない妊婦、望まない妊娠をした妊婦等の継続的な支援を必要とする家庭
- (2) 養育者が育児ストレス、産後鬱状態、育児ノイローゼ等により子育てに対して強い不安、孤立感等を抱えている家庭
- (3) 児童の食事、衣服、生活環境等が不適切な状態にある家庭又は児童が虐待されるおそれがあり支援が必要な家庭
- (4) 養育者の病気等により養育上の問題を抱える家庭又は児童が児童養護施設等の退所後の家庭復帰の支援が必要な家庭
- (5) その他特に支援が必要であると認められる家庭

○養育支援の内容

- (1) 若年の養育者に対する育児支援及び産じょく期の母子、未熟児、多胎児等に対する育児相談、及び育児指導
- (2) 養育者の身体的及び精神的な問題に対する相談指導
- (3) 児童が児童養護施設等を退所し、家庭復帰することとなった家庭に対する養育指導
- (4) その他必要と思われる助言指導

○令和3年度の実績

集落支援員 9名
 対象世帯 10世帯102回
 話し合い 年1回
 支出額
 ・報償金 227,250円
 ・啓発パンフレット 103,400円
 ・傷害保険料 34,035円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 家庭児童相談室

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	06 地域情報化の推進		事務事業	01 新規システム構築事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,835,592円	880,000円	880,000円	880,000円	100.0%

事業の実績・成果

児童相談システム改修業務

家庭児童相談室への児童相談等が日常的に寄せられており、多問題かつ複合的課題のある事例が一層増加しています。特に、ここ数年の質的・量的ともに困難な事例に的確に対応するためには、職員個人の記憶・記録だけではなく組織的な情報管理等、支援の強化が求められています。また、対人援助活動に関わる時間の確保に向けた事務の省力化も不可欠な課題となっています。こうした相談等の情報を電子情報として蓄積・共有化し、寄せられる相談や、児童虐待等への迅速な対応、継続的支援のための児童相談・女性相談システムを令和2年度構築しました。さらに、令和3年度は全国統一の「要保護児童等に関する情報共有システム」への接続のためのシステム改修を行い、国の「要保護児童等に関する情報共有システム」へ電子的に接続可能となりました。このことにより、全国の市町村・児童相談所が情報を共有連携し迅速に虐待対応ができるようになりました。

○全国統一の「要保護児童等に関する情報共有システム」へ接続のための児童相談システムの改修

1 令和3年度の実績

契約の実績

児童相談システム改修業務 880,000円

契約先：三重データ通信株式会社

パッケージ改修

- ・児童記録票標準入力形式の入力項目の追加
- ・児童記録票標準入力形式のCSVファイルの出力機能の追加
- ・児童記録票標準入力形式の児童記録票の印刷機能の追加
- ・連携候補者及び連携ファイル作成結果の一覧表作成機能の追加
- ・情報共有システムの登録結果のCSVファイルの取込機能の追加
- ・利用者の操作・閲覧履歴の検索及びCSV出力機能の追加
- ・操作・閲覧に関する利用権限の設定機能追加

○児童相談システム改修による成果

本システム改修によって、全国統一の「要保護児童等に関する情報共有システム」へ接続できるようになったことから、他の自治体に転居した事案のケース記録を転居先の自治体に情報提供する事務や行方不明となった事案に関して全国の児童相談所に通知する事務、同一都道府県内における都道府県と市区町村の情報共有、相互閲覧などがシステムにて行えるようになりました。

2. 国庫補助金：児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金 440,000円（負担割合：国1/2）

3. 稼働状況

令和3年3月～ 試験稼働

令和3年4月～ 本稼働

令和4年9月～ 全国統一システムへの接続

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
基本事業	51 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策		事務事業	02 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（放課後児童）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,874,112円	0円	1,126,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

事業実施はありませんでした。（放課後児童健全育成事業にて対応しました。）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	01 公立保育園運営事業（人材確保）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
258,563,082円	327,683,000円	278,898,000円	252,950,202円	90.7%

事業の実績・成果

国及び市独自の保育士配置基準に基づき、年度途中の入園を見込んだ園児数、規模を勘案して保育士、調理員及び通訳を配置し、年度当初の待機児童ゼロを維持しました。

	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【平成29年度】
公立保育所入所児童数	611人	627人	615人	582人	588人
待機児童数	0人	0人	0人	0人	0人

※4月1日時点の各児童数を表しています。

	【0歳児】	【1歳児】	【2歳児】	【3歳児】	【4歳児】	【5歳児】
市の保育士配置基準 (国の基準)	3人に1人 (3人に1人)	4.5人に1人 (6人に1人)	6人に1人 (6人に1人)	17人に1人 (20人に1人)	30人に1人 (30人に1人)	30人に1人 (30人に1人)

	【ほくせい】	【治田】	【員弁東】	【笠間】	【ふじわら】
保育士数（実人数）	31人	15人	30人	27人	25人
調理員数（実人数）	5人	3人	4人	4人	6人

※人数は正規職員、非常勤職員、人材派遣職員を含んでいます。

	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】
会計年度任用職員報酬	230,585,707円	233,562,633円	231,029,085円	222,877,542円
（内訳）職員課取扱分	181,877,686円	191,484,361円	188,910,727円	184,563,026円
原課取扱分	48,708,021円	42,078,272円	42,118,358円	38,314,516円
委託料（人材派遣）	17,279,465円	19,897,449円	10,468,625円	5,098,754円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	02 公立保育園運営事業（包括配分）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
119,664,194円	111,661,000円	108,976,000円	100,313,220円	92.1%

事業の実績・成果

各保育園において、適正な保育環境で充実した保育を行い、円滑に保育園の運営を行うことができました。
低年齢児保育室の環境整備や保育士の適正な配置を進め、年度当初の待機児童ゼロを維持しました。

	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
年度当初の在園児数	611人	627人	615人	582人	588人
年度当初の待機児童数	0人	0人	0人	0人	0人

【各保育園の予算執行額】

園名	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
ほくせい保育園	20,637,777円	21,430,583円	21,537,394円	21,378,027円	20,330,454円
治田保育園	8,385,298円	8,564,824円	8,687,421円	9,566,924円	9,901,610円
員弁東保育園	18,261,691円	15,984,657円	17,036,551円	13,709,686円	13,620,314円
笠間保育園	13,924,621円	14,268,042円	14,494,326円	15,283,948円	14,859,122円
ふじわら保育園	17,507,860円	19,666,473円	20,675,531円	21,271,602円	21,113,825円
合計	78,717,247円	79,914,579円	82,431,223円	81,210,187円	79,825,325円

年度間及び各園の比較ができるよう、保育課執行分を除いて記載しているため、合計は予算書の額より少なくなっています。
平成31年度から新園舎となった員弁東保育園において0、1、2歳児が受入可能となり園児数が増となりました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	03 公立保育園維持修繕事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,420,440円	1,135,000円	1,135,000円	1,133,864円	99.9%

事業の実績・成果

保育園の老朽化した施設の修繕や備品の買替えを実施しました。
遊具点検を実施し、修繕が必要な遊具について速やかに対応し、安全確保に努めることができました。
特に、厨房は機器の故障が保育園の運営に支障をきたすため、劣化の激しいものから計画的に更新しています。

主な実績

・令和3年度	ほくせい保育園	電気設備修繕工事	45,870円	有限会社日進電機工業所
	治田保育園	ブランコ修繕	194,000円	株式会社ジャクエツ
	治田保育園	園児用小便器修繕工事	25,993円	株式会社樋水道設備
	治田保育園	止水バルブ取替工事	59,950円	株式会社樋水道設備
	笠間保育園	農園用物置購入	230,200円	株式会社コメリ
	笠間保育園	飛沫防止パネル購入	64,800円	丸武商会
	ふじわら保育園	未満児遊具修繕	132,000円	株式会社ジャクエツ
	ふじわら保育園	園児トイレ洋式化	275,000円	伊藤水道設備
	ふじわら保育園	エアコン外装修繕工事	6,600円	有限会社日進電機工業所
	ふじわら保育園	厨房器具購入	99,451円	スズカン株式会社
・令和2年度	ほくせい保育園	耐熱型全自動軟水器	218,900円	スズカン株式会社
	ほくせい保育園	炊飯器購入	33,880円	スズカン株式会社
	ほくせい保育園	プールカバー購入	160,710円	株式会社ジャクエツ
	治田保育園	シューズ殺菌庫	376,200円	石川建設株式会社
	治田保育園	玄関電子錠取付工事	344,300円	石川建設株式会社
	治田保育園	止水栓及び水栓修繕	109,230円	株式会社樋水道設備
	治田保育園	タイムレコーダー	34,760円	株式会社文栄堂
	員弁東保育園	園児用小便器修繕	16,500円	株式会社ワコー
	ふじわら保育園	園児トイレ洋式化	275,000円	伊藤水道設備
	ふじわら保育園	屋外水栓柱新設工事	132,000円	伊藤水道設備
	ふじわら保育園	日除けテント購入	155,000円	ひかりのくに
	ふじわら保育園	バルーン購入	97,000円	アクアネクスト
	ふじわら保育園	回転釜購入	1,133,000円	有限会社北勢堂
ふじわら保育園	タイムレコーダー	34,760円	株式会社文栄堂	
ふじわら保育園	雪止め塗装修繕工事	299,200円	有限会社小寺塗装店	
・平成31年度	ほくせい保育園	駐車場安全対策修繕	263,520円	中部安全施設
	ほくせい保育園	食器洗浄機修繕	99,000円	スズカン
	ほくせい保育園	防災マット購入	411,264円	丸武商会
	ほくせい保育園	人工芝設置	588,600円	ケーエムサービス
	治田保育園	遊具修繕	201,960円	ケーエムサービス
	治田保育園	音響設備修繕	81,000円	高橋ラジオ
	治田保育園	パーテーション購入	140,000円	ひかりのくに
	笠間保育園	遊具修繕	201,960円	ケーエムサービス
	笠間保育園	砂場日除けテント	278,640円	ケーエムサービス
	ふじわら保育園	園児トイレ洋式化	259,200円	伊藤水道設備
	ふじわら保育園	消毒保管機購入	1,350,000円	文栄堂

保育士による遊具の日常点検、調理員の厨房機器の点検、専門業者の定期点検を適切に実施し、施設の老朽化が原因となった事故怪我は発生していません。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	04 送迎バス運行事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,665,488円	8,548,000円	2,329,000円	2,307,098円	99.1%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、令和2年3月以降、送迎バスの運行を中止しています。

- ・運行車両 ふじわら保育園 トヨタコースター49人乗り 三重200は0452 H26.12～ リース車両
 ふじわら保育園 トヨタコースター49人乗り 三重200は0527 H31.3～ リース車両
 ほくせい保育園 トヨタコースター39人乗り 三重200さ1215 H18.3～ 購入車両

主な経費	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
運転手（3名）委託料	0円	0円	3,455,723円	3,441,510円	3,352,104円
リース車両 自動車借上料					
三重200は0452	550,000円	979,000円	1,112,368円	1,135,296円	1,135,296円
三重200は0527	1,359,600円	1,359,600円	1,347,240円	111,240円	-

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	05 保育士研修事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
985,400円	2,788,000円	1,829,000円	1,348,850円	73.7%

事業の実績・成果

保育の質の向上のための研修会を開催するほか、専門機関の研修に保育所職員が参加しました。

【研修実施事業者】	【開催回数】	【研修受講者】				
いなべ市	89回	490人（各種巡回研修）				
全国保育協議会	2回	9人				
日本保育協会	8回	25人				
研修参加保育士数（延べ人数） （延べ人数）	【令和3年度】 524人	【令和2年度】 238人	【平成31年度】 1,180人	【平成30年度】 890人		
報償金	【令和3年度】 624,480円	【令和2年度】 568,800円	【平成31年度】 180,000円	【平成30年度】 75,000円		
（内訳）講演講師	0円	0円	180,000円	75,000円		
指導・研修講師	624,480円	568,800円	0円	0円		
旅費	1,580円	6,600円	160,640円	171,900円		
委託料	460,790円	297,000円	0円	0円		
負担金補助及び交付金	262,000円	60,000円	187,000円	222,000円		

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	06 私立保育園運営支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
948,997,606円	1,064,909,000円	989,838,000円	930,445,211円	94.0%

事業の実績・成果

1 低年齢児保育、乳児保育、障がい児保育など国にない手厚い保育サービスを行う私立保育所に対して運営支援を行い、住民の保育ニーズに対応しました。

特別保育事業委託	委託料：78,212,246円	委託先：いなべ市社会福祉協議会	
一時預かり事業委託	委託料：234,000円	委託先：いなべ市社会福祉協議会・竜岳福祉会・いなべ福祉会	
【低年齢児等受託事業】	【R3年度(職員配置基準延人数)】	【R2年度(職員配置基準延人数)】	【H31年度(職員配置基準延人数)】
員弁西保育園	14,910,000円(213人)	16,100,000円(230人)	15,750,000円(224人)
山郷保育園	12,460,000円(178人)	10,920,000円(156人)	9,310,000円(133人)
三里保育園	7,560,000円(108人)	8,400,000円(120人)	9,240,000円(132人)
丹生川保育園	5,810,000円(83人)	4,620,000円(66人)	4,970,000円(71人)
石樽保育園	13,020,000円(186人)	14,000,000円(200人)	14,210,000円(203人)
大安中央保育園	6,720,000円(96人)	5,880,000円(84人)	5,040,000円(72人)
ゆめのみ保育園	10,150,000円(142人)	10,640,000円(152人)	10,920,000円(156人)
いなべひまわり保育園	9,380,000円(134人)	8,820,000円(126人)	9,660,000円(138人)
【乳児保育事業】	【R3年度(職員配置基準延人数)】	【R2年度(職員配置基準延人数)】	【H31年度(職員配置基準延人数)】
員弁西保育園	3,060,000円(204人)	2,865,000円(191人)	2,490,000円(166人)
山郷保育園	1,650,000円(110人)	-	-
丹生川保育園	1,020,000円(68人)	-	-
石樽保育園	2,700,000円(180人)	2,805,000円(187人)	3,135,000円(209人)
ゆめのみ保育園	5,010,000円(335人)	4,905,000円(327人)	6,140,000円(307人)
いなべひまわり保育園	4,245,000円(283人)	3,795,000円(253人)	4,530,000円(302人)

2 私立保育所等に対して、国が定める保育単価に基づいて委託費(運営扶助費)を支出し、保育の充実を図りました。

(1) 定員・入所児童数・委託費等(令和3年度)

【保育園】	定員 (人)	乳児	1.2歳児 (延べ児童数)	3歳児	4歳以上児	合計 (人)	委託費(運営費)
山郷保育園	120	12	239	474	978	1,703	92,574,510円
員弁西保育園	200	55	360	432	1,206	2,053	112,110,480円
三里保育園	90	0	125	257	794	1,176	69,981,530円
石樽保育園	140	44	313	391	738	1,486	91,911,970円
丹生川保育園	60	21	97	133	241	492	47,656,030円
大安中央保育園	90	0	0	360	792	1,152	59,596,760円
ゆめのみ保育園	60	119	428	0	0	547	90,389,960円
いなべひまわり保育園	40	121	336	0	0	457	82,295,050円
私立市外委託	-	0	0	0	12	12	582,510円
市外認定こども園	-	0	0	0	11	11	894,590円
合計		372	1,898	2,047	4,767	9,084	647,993,390円

(2) 額の推移

	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】
委託費(私立保育園運営費)	647,993,390円	642,806,400円	646,107,650円

3 認可外保育施設の利用者に対して、施設が定める単価(1人月額上限37,000円)に基づき利用費を支出しました。

【利用施設名(認可外保育施設)】

たっちっちハウス大安	516,650円(2人)	サンシャインスクール四日市	888,000円(2人)
ブレインズキディクラブ	444,000円(1人)		
	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】

施設等利用給付費	1,848,650円(5人)	4,333,500円(11人)	1,987,000円(10人)
----------	----------------	-----------------	-----------------

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	07 私立保育園整備補助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
13,929,000円	15,139,000円	8,718,000円	8,718,000円	100.0%

事業の実績・成果

1 社会福祉法人いなべ市社会福祉協議会が運営する石樽保育園の保育室照明器具及び外廊下のゴムマットを交換する工事費用の一部を補助しました。
 蛍光灯をLED化することで、消費電力の削減により園の経営状況の改善を見込むことができるとともに、部屋の中が明るく見えやすくなり、園児の目にやさしい明るさとなりました。また、劣化によりつまづく危険性があったマットをゴムチップ化することで、凸凹を解決するとともに、雨水等で濡れても滑りにくい構造となり、園児の安全性が向上しました。

【概要】

整備内容 大規模修繕等工事（照明器具のLED化、外廊下のマット改修等）

- ・総事業費 11,792,000円
- ・補助対象額 11,624,000円
- ・補助金 8,718,000円（うち国補助 5,812,000円）（負担割合：国1/2、市1/4）

【事業内容】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【平成29年度】
施設整備補助事業	8,718,000円	11,317,000円	4,861,000円	127,552,000円	126,397,000円

2 新型コロナウイルス感染症対策として、保育所において、空気清浄機、消毒液やマスク等の購入に必要な経費を、国庫補助金（保育環境改善等事業費補助金）を財源として補助しました。

	【令和3年度】	令和2年度】	【平成31年度】
・員弁西保育園	0円	458,000円	42,000円
・山郷保育園	0円	487,000円	13,000円
・三里保育園	0円	482,000円	5,000円
・丹生川保育園	0円	361,000円	10,000円
・石樽保育園	0円	489,000円	11,000円
・大安中央保育園	0円	214,000円	286,000円
・ゆめのみ保育園	0円	71,000円	286,000円
・いなべひまわり保育園	0円	42,000円	457,000円
計	0円	2,604,000円	1,110,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
228,074,164円	224,060,000円	214,660,000円	205,443,691円	95.7%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：27人（ほくせい保育園 8人、治田保育園 6人、員弁東保育園 4人、笠間保育園 4人、ふじわら保育園 5人）

・一般職給料	106,832,515円
・扶養手当	696,000円
・住居手当	618,000円
・通勤手当	1,761,600円
・特殊勤務手当	369,600円
・時間外勤務手当	4,637,204円
・管理職手当	2,100,000円
・期末手当	23,438,809円
・勤勉手当	17,133,526円
・児童手当	260,000円
・退職手当組合負担金	16,282,287円
・職員共済組合負担金	30,533,165円
・職員共済組合事務費負担金	299,330円
・互助会負担金	372,069円
・再任用職員雇用保険料	109,586円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	03 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,556,367円	6,037,000円	3,755,000円	3,417,820円	91.0%

事業の実績・成果

- 1 主な保育園支援内容
 - (1) 園舎周辺の環境整備
 - (2) 玩具、建具及び家具など作成又は修理
 - (3) 農作物栽培等
 - (4) 野外体験保育の活動支援
 - (5) 早朝及び延長保育補助
- 2 集落支援員の委嘱人数 4名（令和3年度末時点）
- 3 経費
 - (1) 報酬金額合計 2,954,871円
 - (2) 費用弁償合計 102,765円
 - (3) 需用費合計 360,184円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育園費
基本事業	04 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策		事務事業	02 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（保育）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,126,000円	0円	374,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染症対策として、保育所において、消毒液やマスク等の購入及び消毒作業等によるかかり増し経費に必要となる経費を、国庫補助金を財源として補助しました。

●【令和3年度】
補助金返還が不要になったため、未執行となりました。

●【令和2年度】

【公立】

・ふじわら保育園 500,000円
 ・ほくせい保育園 500,000円
 ・治田保育園 500,000円
 ・員弁東保育園 500,000円
 ・笠間保育園 500,000円

【私立】

・員弁西保育園 500,000円
 ・山郷保育園 500,000円
 ・三里保育園 500,000円
 ・丹生川保育園 500,000円
 ・石樽保育園 500,000円
 ・大安中央保育園 500,000円
 ・ゆめのみ保育園 450,000円
 ・いなべひまわり保育園 176,000円
 計 6,126,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 家庭児童相談室

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 ひとり親家庭福祉費
基本事業	01 ひとり親家庭等への支援の充実		事務事業	01 母子生活支援施設措置事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	9,455,000円	4,067,000円	2,631,092円	64.7%

事業の実績・成果

配偶者がいない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童の生活や養育が困難な場合、入所させて保護するとともに、母子の自立促進のための生活支援を行います。
この事業には次のような国・県からの負担金を活用しています。

○児童入所施設措置費負担金 支出額の1/2が国庫負担金、1/4が県負担金、1/4が市の負担額

国庫負担金	令和2年度	過年度返還金	407,820円
	令和3年度	過年度追加交付金	144,188円
県負担金	令和2年度	過年度返還金	203,910円
	令和3年度	過年度追加交付金	72,094円

【主な支出内容】

令和3年度 1世帯（実績報告による精算は翌年度のため、概算で国庫・県負担金を受け入れている）

【参考例：母子生活支援施設措置費用（1か月あたりの単価）】

○事務費

- ・保護単価 324,920円/1世帯あたり（※入所世帯数により変動）
- ・夜間警備体制強化加算 8,090円/1世帯あたり

○事業費

- ・一般生活費 3,780円×入所人数
- ・被虐待児受入加算費 26,100円×入所人数 該当分
- ・児童用採暖費 200円×入所人数 該当月数分
- ・入進学支度金（小学校）40,600円 該当分
- ・入進学支度金（中学校）47,400円 該当分
- ・特別育成費（高等学校）61,030円 該当分

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 ひとり親家庭福祉費
基本事業	01 ひとり親家庭等への支援の充実		事務事業	02 ひとり親家庭等就学金支給事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
15,043,792円	15,203,000円	15,203,000円	14,625,960円	96.2%

事業の実績・成果

ひとり親家庭等就学金支給条例に基づき、ひとり親家庭に対する経済的支援と児童の就学意欲の向上を図り、心身の健やかな育成を支援することを目的に、就学金を支給しました。

1 事業内容

- (1) 支給対象 高校、中学校、小学校、保育園等に在学している児童を監護しているひとり親家庭等の母、父又は養育者
- (2) 支給額 保育園児・幼稚園児・小学生 月額2,000円
中学生 月額3,000円
高校生・高等専門学校生・専修学校高等課程生等 月額5,000円
- (3) 支給時期 年2回（10月、4月）

2 受給者数と支給額（扶助費のみ）

	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度	平成29年度
受給者数（人）	253人	263人	260人	271人	274人
支給額（円）	14,521千円	14,918千円	14,977千円	15,758千円	15,176千円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 ひとり親家庭福祉費
基本事業	01 ひとり親家庭等への支援の充実		事務事業	03 児童扶養手当給付事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
102,791,235円	107,941,000円	100,977,000円	97,406,755円	96.5%

事業の実績・成果

児童扶養手当法に基づき、ひとり親家庭等の経済的な自立を支援し生活の安定を図ることを目的とし、手当を支給しました。

1 事業内容

- (1) 支給対象 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童を監護しているひとり親家庭等の母、父又は養育者
- (2) 支給内容
 - 手当（月額）第1子 43,160円～10,180円（所得に応じて）
 - 第2子 10,180円～ 5,100円（同上）
 - 第3子以降 6,110円～ 3,060円（同上）
- (3) 支給時期 年6回（奇数月）

2 受給者数及び支給額（扶助費のみ）

	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度	平成29年度
受給者数（人）	218人	212人	217人	221人	235人
支給額（円）	96,674,900円	102,402,640円	127,456,450円	105,651,170円	109,512,120円
国庫負担金（円）	32,123,446円	34,181,953円	42,325,229円	34,896,350円	35,884,920円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 ひとり親家庭福祉費
基本事業	01 ひとり親家庭等への支援の充実		事務事業	04 自立生活支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,918,095円	1,408,000円	1,294,000円	966,015円	74.7%

事業の実績・成果

①自立支援教育訓練給付金

母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、母子家庭の母等の就業をより効果的に促進することを目的として手当を支給しました。

1 事業内容

- (1) 支給対象 母子家庭の母又は父子家庭の父
- (2) 支給内容 雇用保険の教育訓練給付の受給資格を有していない人が対象教育訓練を受講し、修了した場合にその経費の6割（1万2千1円以上で20万円を上限）を支給する。
- (3) 支給時期 教育訓練修了後

2 受給者数及び支給額

	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度	平成29年度
受給者数(人)	1人	0人	0人	0人	2人
支給額(円)	49,170円	0円	0円	0円	84,233円

②高等職業訓練促進給付金

母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、母子家庭の母等の就業をより効果的に促進することを目的として手当を支給しました。

1 事業内容

- (1) 支給対象 母子家庭の母又は父子家庭の父
- (2) 支給内容 対象資格（看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、診療放射線技師、栄養士）の養成機関に修業している間の生活費として給付金を支給する。
- (3) 支給時期 修業期間中毎月（修業期間は一年以上、最長3年まで）
- (4) 支給金額 市町村民税非課税 月額100,000円 市町村民税課税 月額70,500円
市町村民税非課税 最終年度 月額140,000円 修了支援金50,000円

2 受給者数及び支給額

	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度	平成29年度
受給者数(人)	1人	1人	1人	2人	1人
支給額(円)	846千円	1,730千円	1,200千円	2,096千円	1,200千円

③ひとり親家庭等日常生活支援事業

母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、母子家庭の母等の子育て支援、生活支援を行いました。

1 事業内容

- (1) 支給対象 母子家庭の母又は父子家庭の父
- (2) 支給内容 ひとり親家庭等であって、技能習得のための通学、就職活動等の自立促進に必要な事由又は疾病、出産、看護、冠婚葬祭、学校等の公的行事への参加などの事由により、一時的に生活援助又は保育サービスが必要な家庭に家庭生活支援員が支援を行う。

子育て支援・・・乳幼児の保育、児童の生活指導（支援員の居宅等）

生活支援・・・食事の世話、住居の掃除、身の回りの世話、生活必需品等の買物、その他日常生活に必要な用務

これら支援が実施された場合、単位時間当たりの時間給を市から家庭生活支援員に支払う。

利用者の負担（0～300円/時間）あり。

生活保護、市町村民税非課税世帯は0円/時間、児童扶養手当支給水準の世帯70～150円/時間

2 受給者数及び支給額

	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度	平成29年度
受給者数(人)	0人	2人	0人	1人	1人
利用回数(回)	0回	22回	0回	7回	18回
家庭生活支援員支払額(円)	0円	28,250円	0円	33,000円	82,500円
利用者負担額(円)	0円	2,110円	0円	1,540円	3,580円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 ひとり親家庭福祉費
基本事業	02 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策		事務事業	01 ひとり親世帯臨時特別給付金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
43,971,877円	0円	37,988,000円	29,407,897円	77.4%

事業の実績・成果

令和3年度（令和2年度からの繰越分）新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金（低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（ひとり親世帯分））について

新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担うひとり親世帯に心身的、経済的に影響が生じている状況であるため、ひとり親世帯に対し、生活支援特別給付金を支給しました。

【支給対象者】

- ①令和3年4月分の児童扶養手当受給者
- ②公的年金（遺族年金、障害年金等）を受給しているため、令和3年4月分の児童扶養手当の受給ができない者
- ③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、収入が児童扶養手当受給者と同じ水準へ下がった者

【支給額】

子ども1人当たり5万円

補助率 国庫補助10/10（100%補助）

【実績】

事業費 支給総額 18,000,000円

内訳

児童扶養手当受給者 195人 対象児童 290人 支給額 14,500,000円

公的年金受給者 12人 対象児童 20人 支給額 1,000,000円

家計急変者 34人 対象児童 50人 支給額 2,500,000円

事務費 1,199,897円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	01 地域における子育て支援の充実		事務事業	01 子ども・子育て支援事業計画推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
49,000円	76,000円	76,000円	35,000円	46.1%

事業の実績・成果

子ども・子育て支援法第61条に基づき、平成27年度から平成31年度までの5か年第1期の「いなべ市子ども・子育て支援事業計画」が完了し、令和2年度から第2期「いなべ市子ども・子育て支援事業計画」が開始しました。

いなべ市子ども・子育て会議委員報酬 7,000円×5人 35,000円

いなべ市子ども・子育て会議

日時 令和3年11月4日

事項 (1) 第2期子ども・子育て支援事業計画 令和2年度進捗管理報告書(案)について
(2) その他

子ども・子育て会議委員10名(学識経験者、児童相談所長、園長、学校長、主任児童委員、医療機関等)が出席し、庁内の各担当部局から計画及び進捗を報告し、審議を行いました。
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、リモートで実施しました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	01 地域における子育て支援の充実		事務事業	02 地域子育て支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
53,984,352円	68,035,000円	69,787,000円	64,174,389円	92.0%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用者の人数を制限し開館しました。親子が遊ぶ場、交流する場を提供し、子育てに関する相談、情報提供を行い、子育て家庭の支援を行いました。

子育てガイドブック作成 1,200冊 633,600円

子育て支援センター運営委託（3箇所：北勢すこやかランド、員弁なかよしひろば、石樽はっぴい・はあと）
 委託先 いなべ市社会福祉協議会
 委託料 51,055,852円

子育て支援センターの利用者実績

	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度	平成29年度
すこやかランド	5,409人	4,708人	8,314人	8,993人	10,506人
なかよしひろば	6,364人	5,547人	8,191人	9,527人	7,710人
遊・友・YOUチャイルド	4,546人	4,426人	7,049人	7,985人	8,387人
つくしんぼ	2,410人	3,384人	3,554人	4,695人	5,022人
はっぴいはあと	3,645人	3,589人	6,615人	4,918人	5,024人
合計	22,374人	21,654人	33,723人	36,118人	36,649人

父親の利用者数	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度	平成29年度
	400人	247人	302人	487人	451人

- 全職員を対象に毎月第1金曜日にワーキンググループ会議を実施し、月間報告を行情報共有しています。
- 全職員を対象に年5回「支援アップ研修」としてスキルアップのための研修会を行っています。
- 子育て支援センター行事
 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「子育て応援団さん」の参加は中止しました。
 健康推進課や発達支援課と連携して行っている事業（身体測定、健康講座、言語聴覚士による話など）については、事前申込制により参加人数を制限し実施しました。
 セタやクリスマスなどは、期間を設け、支援センター利用者に季節を感じてもらおうよう工夫し実施しました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	01 地域における子育て支援の充実		事務事業	03 ブックスタート事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
979,535円	764,000円	764,000円	746,112円	97.7%

事業の実績・成果

①ブックスタート

生後6ヶ月のすべてのお子さんを対象に、子育て支援センターに親子で来館してもらい、絵本の読み聞かせを行い、絵本2冊を含むブックスタートパックを手渡しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加親子数を制限して開催し、民生委員又は支援センター職員で実施しました。該当月と翌月の2か月続けて来館が無かった場合は、支援センター職員が訪問し絵本を手渡しています。

	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度	平成29年度
対象者数	305人	301人	307人	287人	339人
参加者数	260人	260人	263人	234人	290人
訪問実施数(延人数)	42人	33人	21人	28人	43人
参加率	85.2%	86.4%	85.7%	81.5%	85.5%

本の種類

・じゃあじゃあびりびり	購入数	240冊
・だるまさんが	購入数	80冊
・ぴよーん! (替本)	購入数	80冊
・あっ! (替本)	購入数	75冊
・がたんごとん (替本)	購入数	70冊

本の購入金額 389,100円

スタートパック購入金額 82,500円

②ブック・Reスタート

満2歳の誕生日を迎えるお子さんを対象に、子育て支援センターに親子で来てもらい、再度、絵本の読み聞かせを行い、絵本を手渡しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため参加親子数を分けて開催し、民生委員や地域のボランティアの方々の参加は中止し、支援センターの職員で実施しました。実施にあたって、保育園に入園しているお子さんは保育園を通じて絵本を手渡しています。

	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度	平成29年度
対象者数	321人	330人	320人	372人	343人
参加者数	224人	286人	255人	283人	294人
訪問実施数(延人数)	94人	43人	30人	25人	41人
参加率	69.8%	86.7%	79.7%	76.1%	85.7%

本の種類

・うずらちゃんのかくれんぼ	購入数	80冊
・ぞうくんのさんぼ (替本)	購入数	90冊
・たまごのあかちゃん (替本)	購入数	50冊

本の購入金額 195,400円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	01 地域における子育て支援の充実		事務事業	06 結婚応援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,432,000円	2,580,000円	2,283,000円	2,173,000円	95.2%

事業の実績・成果

少子化対策としてこれまで妊娠・出産、子育て支援の充実を図ってきたが、結婚にいたるまでの段階を含めた幅広い支援を行う必要があるため、男女の出逢いの場の提供や結婚時の新生活への助成を行うことにより、結婚までの一連の流れをサポートし、婚姻数を上げ、人口増加につなげることを目的として事業を実施しました。

国庫補助 地域少子化対策重点推進交付金 962,000円
 (うち 結婚に対する取組分 212,000円、結婚新生活支援分 750,000円)

1 事業内容

(1) 男女の出逢いの場の提供 (婚活イベント1回開催、2回目は中止)

日時	令和3年10月3日	令和4年2月26日
場所	シビックコア	まん延防止措置が発出され、 新型コロナウイルス感染症
参加人数	男18人 女17人	拡大防止のため中止
参加費	男1,500円 女1,500円	
カップル	9組	
委託料	99,000円	55,000円 (急きょ中止したため、準備した分の委託料が発生)
委託先	みえ出逢いサポートセンター (株式会社デルタスタジオ)	

(2) 各種セミナー

・カップルフォローセミナー

参加者なしのため実施できませんでした。(婚活イベントでカップルは成立したが本セミナー募集時にはすでに別れてしまった、日程の都合がつかない、新型コロナウイルス感染症感染懸念のため参加辞退等の理由による)

・結婚なんでも相談会 (令和3年12月19、20日)

何でも相談できる相談会を開催しました。

みえ結婚支援プロジェクトチームとして三重県と北勢エリアの市町 (桑名市、鈴鹿市、亀山市、木曾岬町、東員町) と連携して実施しました。

※みえ結婚支援プロジェクトチームとは、三重県が市町とともに県内3地域 (北勢、中勢、南勢) において、プロジェクトチームを立ち上げ、地域の実情に応じた取組を実施しています。

参加：12組16人

事業実施：みえ出逢いサポートセンター (株式会社デルタスタジオ)

印刷製本費：55,000円 (委託料は県が支払)

(3) 結婚新生活支援事業補助金

新婚世帯の住居費及び引越費用を補助します。

補助上限 30万円 (うち国費補助率1/2) 平成30年度以前は上限24万円

所得制限 世帯の合計所得が400万円未満

	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度	平成29年度
補助件数	8件	3件	1件	6件	4件
補助金額	1,800,000円	870,000円	300,000円	1,440,000円	791,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	01 地域における子育て支援の充実		事務事業	07 子育て支援・相談事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,247,738円	2,795,000円	2,795,000円	2,488,439円	89.0%

事業の実績・成果

妊娠・出産・子育てに関する受付窓口を設置し、妊娠期から子育て期全般の相談に応じ、適切な支援、情報やサービスを伝え、必要に応じて関係機関に繋げました。
 子育てコンシェルジュ事業（児童福祉課）と妊娠出産電話相談事業（家庭児童相談室）を統合し、子育て支援・相談事業としてNPO法人こどもばれっとに委託しました。

委託先 NPO法人こどもばれっと
 委託料 2,488,439円

電話相談 25件
 来館 29件

LINE公式アカウントを利用して、こどもばれっと通信（毎月）、ファミサポのお知らせ、子育て支援センターからのおたより（毎月）、健康推進課（子育てインフォメーション、オンライン赤ちゃん訪問、オンライン相談室）、保育課（おうち子育て）、図書館（おはなし会、イベント告知）、社会福祉協議会（フードパントリー、地域食堂）を配信しました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 発達支援課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	02 チャイルドサポートの充実		事務事業	01 発達支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
10,618,466円	11,678,000円	10,033,000円	9,648,017円	96.2%

事業の実績・成果

保育士及び教員資格を有する発達障がい支援システムアドバイザー、国家資格の公認心理師や作業療法士、言語聴覚士等の専門職により、子どもの発達の不安や心配事、対応方法等について、相談事業や研修事業を実施しました。概ね18歳までを対象に、年間を通して年代や内容別に専門的相談事業を実施し、また各園や各小・中学校での研修を実施することで、保護者や支援者とともに保育園や小・中学校での地域における育ち合いや支援につなげました。

(株)神戸製鋼所 大安製造所から250,000円の寄附金をいただき、発達支援にかかる教材備品を購入しました。
～令和3年度実績～

1. 発達に関する相談件数（発達検査、結果報告を含む）

- (1) 発達相談 31日、延べ利用人数84人 【参考】令和2年度実績 30日、84人
- (2) 就学相談 42日、延べ利用人数53人 【参考】令和2年度実績 51日、64人
- (3) 心理相談 56日、延べ利用人数56人 【参考】令和2年度実績 74日、75人
- (4) その他、教育相談等保護者相談 延べ利用人数291人 【参考】令和2年度実績 198人

2. 言語、からだに関する相談件数

- (1) 言語相談・言語訓練：96日、利用実人数90人、延べ利用人数317人
【参考】令和2年度実績 94日、利用実人数93人、延べ利用人数374人
- (2) からだ相談（令和4年1月～開始）：13日、利用実人数12人、延べ利用人数21人

3. 研修等

- (1) 子育て支援センター 全13回 【参考】令和2年度実績 全7回
 - ①ことば相談 6回 ②きもちの相談 3回 ③からだの相談 4回 ※コロナ感染拡大防止対策のため1回中止
- (2) 保育園 全93回 【参考】令和2年度実績 全79回
 - ①発達巡回研修・保護者相談（教育カウンセラー） 24回
 - ②言語巡回研修・保護者相談（言語聴覚士） 21回
 - ③からだ巡回研修・保護者相談（作業療法士） 44回（定期21回、臨時23回）
 - ④CLM巡回指導（三重県立子ども心身発達医療センター） 4回
 - ⑤特別支援学校の地域支援巡回（くわな特別支援学校、北勢きらら学園） 希望なし
- (3) 小・中学校 全61回 【参考】令和2年度実績 全60回
 - ①巡回言語指導・相談（言語聴覚士） 7回（小学校のみ）
 - ②巡回からだ指導・相談（作業療法士） 11回（小学校9回、中学校2回）
 - ③特別支援学校地域支援巡回（くわな特別支援学校） 11回（小学校9回、中学校2回） ※北勢きらら学園は希望なし
 - ④巡回研修（特別支援教育士） 13回（小学校12回、中学校1回）
 - ⑤困難事例スーパーバイズ（臨床心理士） 19回（小学校8回、中学校11回）
- (4) コーディネーター会 【参考】令和2年度と変更なし
 - ①特別支援保育コーディネーター会 4回 ②特別支援教育コーディネーター連絡会 2回
 - ③特別支援保育・教育コーディネーター合同会 2回

4. ハピネスファイル

いなべ市相談支援ファイル「ハピネスファイル」は、支援の必要な人が周囲の方々に理解され、必要な支援が受けられるように本人または保護者と関係機関が連携して、ライフステージでの相談や支援計画に活用するものです。

- (1) 令和3年度 配布数28人
 - ①就学前・就学期用 28人（内訳：就園前0人、就学前・保育園6人、小中学校22人、高校0人） ②就学終了後用 0人
 - 【参考】令和2年度までに配布した人数 402人

5. ハピネスファイル改訂版の配布

6. 主な事業費

専門職等報酬及び報償費 8,655,402円（報酬6,932,152円、報償費1,723,250円）
 専門知識習得のための研修費 64,820円（普通旅費4,220円、研修参加費60,600円）
 専門的相談及び研修で使用する検査用品、専門書籍等の購入費 228,361円
 発達支援に関する検査用具及び療育支援備品購入費 316,305円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	03 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,716,724円	4,818,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

子育て支援センター事業をいなべ市社会福祉協議会へ事業委託となったため、支出はありませんでした。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 発達支援課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	04 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,998,000円	4,608,000円	4,038,000円	3,957,360円	98.0%

事業の実績・成果

発達に課題を抱えた子ども、その保護者や支援者などへの途切れない支援体制を見出すため、主に就学までの親子の現状や地域の実情を把握する療育支援員1人、就学後の小・中学校の親子の現状や地域の実情を把握する教育相談専門員1人を、集落支援員として雇用しました。

1. 療育支援員（集落支援員）：1人

(1) 実施内容

市内保育園での園長及び保育士経験を活かし、保育園や地域の実情を踏まえたうえで保護者等の思いを聞き取り、保護者支援や関係機関との連携、療育支援体制充実のための業務など、行政と市民との橋渡しの役割として活動しました。

(2) 令和3年度の主な活動実績

- ①療育教室及び各種専門相談利用ケースの受入、託児
- ②民間団体への委託事業（就園前の療育支援事業等）の進捗管理補助
- ③民間団体（NPO法人こどもばれっと）と行政とのコラボ事業の実施補助
 - (ア)入園前の親子教室「保育園のこと お話しましょ」2回、対象親子7組
発達に課題を持つ2歳児の未就園児の保護者を対象に、発達障がい支援システムアドバイザー（巡回支援専門員）による、入園に向けた子育ての悩みや不安への相談や助言を実施。
 - (イ)子育て支援講座（1回、参加者9人）及び個別保護者相談（1回、利用者3人）
発達に課題を持つ児の保護者を対象に、地域活性化起業人による講座「個性的に育てよう」及び個別相談を実施。
- ④個別支援ケースのデータ管理補助
- ⑤「貸し出し書籍、支援グッズ一覧表」パンフレット改訂版作成
- ⑥療育支援グッズ（教材）及び参考専門図書の貸し出し事業運営管理

2. 教育相談専門員（集落支援員）：1人

(1) 実施内容

市内小学校での校長及び教員経験を活かし、市内各小・中学校や地域の実情を踏まえたうえで、支援や対応に困難さを認める児童・生徒の相談・研修等の支援体制を整える業務を実施するとともに、支援や対応が困難な児童・生徒に関する分析につながる活動をしました。

(2) 令和3年度の主な活動実績

- ①臨床心理士による小・中学校での困難事例検討会の企画・運営
- ②特別支援教育士による小・中学校巡回研修・相談の企画・運営
- ③作業療法士、言語聴覚士による小・中学校巡回研修・相談の企画・運営
- ④特別支援学校地域支援事業の企画・運営
- ⑤支援や対応が困難な児童・生徒の現状分析
 - (ア)各学校巡回研修及び相談事業のまとめ作成
 - (イ)通級指導教室利用児のデータ管理補助及び利用状況まとめ作成
 - (ウ)特別支援学級籍児童の状況把握

3. 主な事業費

療育支援員報酬 1,940,400円 4月～3月（12か月）週4回×7.5時間
 教育相談専門員報酬 1,889,280円 4月～3月（12か月）週4回×7.5時間

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 発達支援課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	04 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	02 地域おこし企業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	6,600,000円	5,890,000円	5,483,155円	93.1%

事業の実績・成果

事業開始から15年が経過する、当市のブランド事業である発達支援システム「チャイルドサポート事業」のブラッシュアップを目的に、総務省「地域活性化起業人事業」を活用し、事業の効果的な方法を追求しつつ運営の効率化を図る（再構築作業）とともに、業務の中心的役割を担う「みえ発達障がい支援システムアドバイザー」の現任教育を行いました。

1. 期間 令和3年4月～令和6年3月

2. 派遣元 NPO法人 ライフ・ステージ・サポートみえ

※三重県立子ども心身発達医療センター退職者が中心となって設立し、三重県から発達支援に関する事業を複数受託している。県受託事業の中に、「発達障がい児支援のための人材育成事業」があり、受講後に「みえ発達障がい支援システムアドバイザー」として認定する。当市における「チャイルドサポート事業」は、「みえ発達障がい支援システムアドバイザー」の認定を受けたものが中心的役割を担い、事業の推進を行っている。

3. 令和3年度実績

(1) 主な活動内容

就学前の「チャイルドサポート事業」の再構築作業及びみえ発達障がい支援システムアドバイザーの現任教育を行いました。

- ① 発達支援課プロジェクト会議（年10回）参加による指導及び助言
- ② 療育基礎研修（8回コース：6/10～6/25）を実施
- ③ 小集団及び個別療育、親子教室の企画、運営、実施後評価等に参加し、指導及び助言
- ④ 担任保育士を中心とした「CLMと個別の指導計画」を活用した通常保育における支援、加配保育士を中心とした個別療育を活用した支援について、仕組みづくりの指導及び助言
- ⑤ 特別支援保育コーディネーター会（R3.12.15実施）での講演を実施
- ⑥ 「CLMと個別の指導計画作成研修会」（R3.12.15実施、対象：保育コーディネーター、次期コーディネーター等）企画に
対し助言
- ⑦ 既存の「個別支援の方向計画表」の目的と活用方法の整理、様式の見直しと記載マニュアル作成の指導及び助言
- ⑧ 気になる子と園、担任のあり方について、観察と検討会及び計画の提案
- ⑨ 「二次障害等を防ぐための途切れない支援」の視点による継続的なカンファレンス、拠点となる発達支援課のケース管理に
ついて指導及び助言
- ⑩ 年長児から小学1年生の有効な引継ぎについて分析及び考察
- ⑪ 障がい児子育て支援事業における、保護者向け子育て支援講演会（R3.10.19）と個別相談会（R3.12.15）を実施
- ⑫ 発達障がい支援システムアドバイザーの現任教育として、研修生を対象に発達障がい児支援ツールの活用について講義する
機会（R4.1.28実施）を企画・運営

(2) 主な事業費

企業人派遣負担金 4,935,000円（35,000円×141日）

専門職雇用報償費 516,155円

使用する教材・材料等の購入費 32,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 子育て支援費
基本事業	05 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策		事務事業	01 子育て世帯臨時特別給付金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
59,730,581円	0円	801,096,000円	696,900,564円	87.0%

事業の実績・成果

1. 令和3年度（令和2年度からの繰越分）新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金（低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（その他世帯分））について
 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、18歳までの子どもがいるひとり親世帯以外の世帯（その他世帯）に対し、生活支援特別給付金を支給しました。

【支給対象者】

①積極支給

- ・令和3年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当受給者で非課税世帯
- ・令和3年5月以降の児童手当又は特別児童扶養手当受給者で非課税世帯（令和3年4月分の児童手当等を受給していない者）
- ・令和4年2月28日までに出生した児童がいる非課税世帯

②申請支給

- ・児童手当等を受給していない者で非課税世帯
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、収入が非課税相当まで減少した世帯

【支給額】

子ども1人当たり5万円 補助率 国庫補助10/10（100%補助）

【実績】

事業費 支給総額 15,750,000円

内訳

①積極支給 130人 対象児童 243人 支給額 12,150,000円

②申請支給

- ・非課税世帯 23人 対象児童 34人 支給額 1,700,000円
- ・家計急変世帯 17人 対象児童 38人 支給額 1,900,000円

事務費 1,437,691円

2. 子育て世帯への臨時特別給付（令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金）について

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、その影響を受け、多くの子育て世帯が疲弊していることから、コロナ克服・新時代開拓のための経済対策として、18歳までの子どもがいる世帯に対し、臨時特別の給付金を支給しました。

【支給対象者】

下記の児童を養育する保護者のうち生計を維持する程度の高い者（特例給付は支給対象外）

- ①令和3年9月分の児童手当支給対象児童
- ②9月30日時点で高校生の児童（平成15年4月2日～平成18年4月1日生まれ）
- ③9月以降令和4年3月31日までに生まれた児童手当支給対象児童（新生児）

【支給額】

子ども1人当たり10万円（先行給付5万円＋追加給付5万円） 補助率 国庫補助10/10（100%補助）

【実績】 令和3年度の支給実績（R4. 4. 28まで受付予定）

事業費 支給 3,826人 対象児童 6,761人
 支給総額 676,100,000円（先行給付338,050,000円、追加給付338,050,000円）

事務費 1,424,873円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	05 児童手当費
基本事業	01 地域における子育て支援の充実		事務事業	01 児童手当事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
722,650,903円	737,705,000円	724,955,000円	714,648,523円	98.6%

事業の実績・成果

児童手当法に基づき、児童手当を支給することで子育て世帯への経済的支援を行いました

1 事業内容

(1) 支給対象 児童を監護し、生計を同じくする父または母（もしくは未成年後見人など）、里親（施設長）または父母指定者でいなべ市に住所を有する者

(2) 支給対象児 15歳に到達する日以降最初の3月31日までの児童

(3) 支給内容		【児童手当】 所得制限内	【特例給付】 所得制限超過
3歳未満（一律）		15,000円	5,000円
3歳以上小学校終了前	第1、2子	10,000円	5,000円
	第3子以降	15,000円	5,000円
中学校終了前（一律）		10,000円	5,000円

(4) 支給延児童数、支給者数、支給額、国および県負担金の推移（扶助費のみ）

	令和3年度	令和2年度	平成31(令和1)年度	平成30年度	平成29年度
延児童数(人)	64,872人	65,820人	66,974人	67,472人	68,629人
支給者数(人)	3,084人	3,108人	3,159人	3,185人	3,377人
支給額(千円)	711,090千円	717,370千円	731,310千円	740,150千円	756,210千円
国庫負担(千円)	495,378千円	499,041千円	509,066千円	516,151千円	518,234千円
県負担(千円)	107,263千円	108,631千円	110,606千円	111,789千円	111,116千円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 児童福祉課

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	06 児童福祉施設費
基本事業	50 【繰越】 地域における子育て支援の充実		事務事業	01 【繰越】 大安中央児童センター解体事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	40,000,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

現在、具体的な計画はありませんが、様々な可能性を模索していくために解体を中止しました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護総務費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
39,329,573円	47,207,000円	39,807,000円	36,023,260円	90.5%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：4人（社会福祉課 4人）

・一般職給料	16,255,800円
・扶養手当	660,000円
・住居手当	97,200円
・通勤手当	196,800円
・時間外勤務手当	3,235,207円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	3,636,283円
・勤勉手当	2,699,548円
・児童手当	420,000円
・退職手当組合負担金	2,844,747円
・職員共済組合負担金	5,327,628円
・職員共済組合事務費負担金	45,040円
・互助会負担金	65,007円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 社会福祉課

款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	02 生活扶助費
基本事業	01 生活保護制度の適切な運営		事務事業	01 生活保護事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
357,878,244円	333,903,000円	351,439,000円	331,241,343円	94.3%

事業の実績・成果

生活保護は、生活に困窮するすべての国民に対し、必要な保護を行い、最低限度の生活を保障する制度です。要保護者の能力や資産を活用し、精一杯努力してもなお生活ができない場合に、要保護者の事情を客観的な立場において把握し、公平な適用のもとで、一定の基準に従い最低生活に不足する分について、必要な保護を実施しました。

1 生活保護扶助費（3年度）

生活扶助費合計	123,580,412円
医療扶助費合計	184,338,000円
介護扶助費合計	4,443,563円

生活保護被保護世帯状況

(令和4年3月末)		(令和3年3月末)		(令和2年3月末)		(平成31年3月末)		(平成30年3月末)	
世帯数	人員	世帯数	人員	世帯数	人員	世帯数	人員	世帯数	人員
121世帯	150人	127世帯	161人	116世帯	143人	105世帯	127人	108世帯	128人
保護率 3.4%		保護率 3.6%		保護率 3.2%		保護率 2.8%		保護率 2.8%	

2 生活保護相談件数（3年度）

77件 うち 26件が生活保護開始

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 福祉部 人権福祉課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
基本事業	01 地域福祉活動の充実		事務事業	01 地域自殺対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
197,131円	459,000円	402,000円	358,419円	89.2%

事業の実績・成果

平成31年3月に策定した「いのち支えるいなべ市自殺対策行動計画」に基づき、計画に掲げる「いなべ市命の相談電話事業」や広報誌等を活用した啓発や周知等を実施し、また、計画に係る事務局として、各施策の進捗状況の整理を行いました。

計画に掲げる施策をより有効に実施するための会議体として、市長、副市長、教育長、各部門長で構成される「いなべ市自殺対策推進本部会議」、市民委員、行政職員で構成する「いなべ市自殺対策ネットワーク会議」、関係各課の職員で構成される「いなべ市自殺対策ワーキングチーム会議」を設置して、P D C Aサイクルにより適切な進行管理を行い、その状況に応じて事業・取組の見直しを行う環境を整備しました。

	令和3年	令和2年	平成31年	平成30年	平成29年	平成28年
自殺者数	3人	6人	4人	7人	6人	17人
相談件数	7件	5件	2件	8件	1件	0件

※自殺者数は年単位、相談件数は年度単位の数値。

主な支出額

- ・相談電話委託料 297,000円（地域自殺対策強化補助金より1/2補助あり）
- ・相談電話役務費 61,419円（地域自殺対策強化補助金より1/2補助あり）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
基本事業	02 救急医療体制の確保		事務事業	01 救急医療体制整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
42,512,512円	43,411,000円	44,255,000円	44,087,657円	99.6%

事業の実績・成果

全国的にも医療従事者の不足が否めない状況下において当市も例外ではなく、必要に応じた財政支援を行っています。財政支援により、一次救急及び二次救急の体制を維持しています。

【事業名等】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【委託先】
・一次救急医療体制事業	2,038,725円	2,040,964円	2,046,080円	2,048,639円	いなべ医師会
・年未年始歯科在宅診療	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円	桑員歯科医師会
・桑名市応急診療所負担金	1,320,339円	71,902円	0円	0円	桑名市
・24時間医療体制運営事業	38,898,052円	38,612,206円	38,312,759円	38,203,092円	いなべ総合病院
・救急医療病院群輪番制事業	1,328,448円	1,314,794円	1,333,241円	1,334,908円	いなべ総合病院
・三重県救急医療情報システム 運営事業負担金	442,093円	412,646円	444,289円	471,509円	三重県
【一次救急在宅医当番制度】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【平成29年度】
・受診者数	121人	104人	314人	307人	247人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
基本事業	03 医療従事者の確保		事務事業	01 医療従事者緊急確保対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
34,099,276円	40,986,000円	34,074,000円	33,909,580円	99.5%

事業の実績・成果

医療従事者緊急確保を実施する医療機関に対して財政支援を実施しています。

【助成名等】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【助成先等】
・ 病院内託児施設運営に対する助成	2,915,000円	3,014,000円	2,842,000円	3,012,000円	いなべ総合病院
・ 研修医宿泊施設運営に対する助成	589,000円	490,000円	658,000円	507,000円	いなべ総合病院
・ 出産取扱医療機関が従事者に支払う 出産手当への助成 (産婦人科医確保支援)	232,000円	220,000円	332,000円	340,000円	いなべ総合病院
・ 市内医療機関において卒業後研修、 勤務する医学生に対し奨学資金を 助成する	0円	0円	0円	2,880,000円	月額120,000円
・ 「いなべ市地域医療連携推進学」 寄附講座寄附金	30,000,000円	30,000,000円	30,000,000円	—	名古屋市立大学

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
基本事業	04 健康づくりの推進		事務事業	01 保健衛生負担金・補助金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
148,952円	147,000円	147,000円	98,412円	66.9%

事業の実績・成果

公衆衛生協会、保健師協議会、栄養士会へそれぞれ負担金を納入し、保健師及び栄養士が研修会へ参加することにより、他の自治体と情報を共有し、今後の施策に活かせるよう検討を行っています。

(実績)

【負担金】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【平成29年度】
・日本公衆衛生協会負担金	26,000円	35,000円	16,000円	32,000円	30,000円
・三重県公衆衛生協会負担金	4,500円	4,500円	4,500円	4,500円	4,500円
・三重県市町保健師協議会	8,912円	59,952円	66,000円	70,041円	64,716円
・三重県栄養士会負担金	31,000円	32,500円	32,500円	31,000円	31,000円
・桑名市看護専門学校運営補助金	50,000円	50,000円	50,000円	50,000円	50,000円

【会議等出席人数】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【平成29年度】
・三重県公衆衛生協会総会・学会	0人	3人	3人	3人	2人
・三重県市町保健師協議会	9人	9人	10人	10人	8人
・栄養士会総会	0人	0人	0人	2人	2人
・栄養改善大会	0人	0人	2人	2人	2人
・栄養業務検討会	2人	3人	8人	8人	8人
・栄養士職域ネットワーク研究会	0人	0人	2人	2人	2人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
基本事業	05 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
145,820,929円	184,354,000円	202,988,000円	187,352,604円	92.3%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：31人（健康推進課 16人、新型コロナワクチン接種課 7人、発達支援課 8人）

・一般職給料	96,671,509円
・扶養手当	1,545,500円
・住居手当	719,100円
・通勤手当	2,761,600円
・時間外勤務手当	2,545,089円
・管理職手当	1,350,000円
・期末手当	21,096,925円
・勤勉手当	15,083,517円
・児童手当	540,000円
・退職手当組合負担金	16,814,675円
・職員共済組合負担金	27,511,898円
・職員共済組合事務費負担金	320,892円
・互助会負担金	346,019円
・再任用職員雇用保険料	45,880円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費
基本事業	01 感染症の予防		事務事業	01 感染症予防事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
128,737,409円	129,229,000円	129,044,000円	119,413,400円	92.5%

事業の実績・成果

感染症発症の予防を行なうため、乳幼児、児童、高齢者それぞれに対し、接種が必要なワクチン費用の公費負担を実施しています。また、里帰り出産などで一時期県外で過ごす対象者のワクチン接種費用について、助成制度を活用した負担軽減を実施しています。

結核の感染予防を図るため、市内を巡回して検診を実施しています。

狂犬病の感染を防ぐため、市内を巡回して飼い犬に狂犬病注射を接種しています。

(実績)

【委託事業】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【委託先】
・個別予防接種	89,174,584円	89,144,833円	80,395,554円	83,434,875円	いなべ医師会
・結核検診	2,364,560円	2,109,074円	2,170,883円	2,022,269円	名古屋公衆医学研究所
・高齢者インフルエンザ接種	18,516,865円	21,761,490円	17,123,885円	15,528,294円	いなべ医師会
・高齢者肺炎球菌ワクチン接種	3,883,928円	4,466,375円	4,428,555円	7,406,500円	いなべ医師会
・成人風しん事業	1,824,613円	4,734,699円	4,693,428円		

【補助金事業】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】
・県外定期予防接種助成金	638,557円	1,134,105円	156,000円	149,253円
・犬猫避妊去勢手術助成金	694,500円	855,500円	769,000円	700,000円

【定期予防接種者数】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【備考】
・口タ1価	413人	177人			
・口タ5価	283人	87人			
・ヒブ	1,208人	1,278人	1,106人	1,243人	インフルエンザb型菌
・小児肺炎球菌	1,216人	1,216人	1,185人	1,222人	
・BCG	306人	308人	289人	284人	結核
・DPT-I PV	1,220人	1,246人	1,166人	1,240人	ジフテリア・百日咳・破傷風・小児麻痺
・DT2期	340人	367人	314人	362人	ジフテリア・破傷風
・MR1期	302人	297人	306人	300人	麻しん・風しん
・MR2期	347人	358人	355人	346人	麻しん・風しん
・日本脳炎	700人	1,395人	1,547人	1,581人	
・子宮頸がん	81人	18人	5人	5人	
・水痘	567人	591人	565人	625人	
・B型肝炎	894人	914人	869人	898人	
・高齢者インフルエンザ	6,993人		6,737人	6,306人	
・高齢者肺炎球菌	646人		751人	1,270人	
・成人風しん抗体検査	209人	916人	491人		
・成人風しん予防接種	69人	190人	190人		

【検診受信者数】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】
・結核検診受診者数	2,687人	2,591人	2,717人	2,531人

【予防注射接種頭数】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】
・狂犬病予防注射接種数	2,434頭	2,422頭	2,574頭	2,547頭

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 新型コロナワクチン接種課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費
基本事業	01 感染症の予防		事務事業	02 新型コロナウイルスワクチン接種事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
10,091,711円	234,723,000円	630,318,000円	511,882,653円	81.2%

事業の実績・成果

生命・健康を損なうリスクの軽減や医療への負荷の軽減、社会経済の安定につながるよう新型コロナワクチンの接種を実施しました。いなべ医師会、市内医療機関及び近隣自治体との連携、接種勧奨、予診票及び接種券の通知を行い、住民への接種を進めました。

【主な委託料】

・新型コロナウイルスワクチン接種委託料	
ワクチン接種費用（医療機関等）	203,202,340円
時間外・休日接種に係る加算（医療機関等）	6,723,640円
・ワクチン接種運営業務委託料	
集団接種会場の運営・ワクチン管理（いなべ総合病院）	22,548,293円
集団接種に伴う駐車場交通誘導（三重交通警備(株)）	24,243,450円
集団接種会場への送迎バスの運行（いなべ市社会福祉協議会）	93,119,598円
庁内コールセンター及び集団接種運営スタッフ（東洋テック(株)）	51,132,400円
接種予約の管理及びコールセンターの運営（(株)NTTマーケティング・アクト）	50,567,000円
接種後電話相談窓口（(有)だいち）	3,959,451円

【接種体制（12歳以上）】

- ・集団接種 いなべ総合病院
 - 1、2回目接種 令和3年5月24日から12月2日までの106日間
 - 3回目接種 令和4年2月18日から令和4年5月27日までの36日間（予定）※令和3年度は22日間実施
- ・個別接種 市内12医療機関 令和3年7月5日から順次開始
 - いなべこどもクリニック、小笠原内科、かずみ内科・消化器内科クリニック、日下病院、桑原医院、斉藤医院、杉山医院、大安病院、どんぐり診療所、萩原クリニック、羽場内科クリニック、北勢病院 ※50音順

【小児接種体制（5歳以上11歳以下の者）】

- ・集団接種 いなべ総合病院、イオン東員店 ※東員町及び菟野町と共同設置
 - いなべ総合病院 令和3年3月14日から令和4年5月31日までの26日間（予定）※令和3年度は7日間実施
 - イオン東員店 令和4年4月から開始予定
- ・個別接種 市内2医療機関 令和4年3月8日から順次開始
 - いなべこどもクリニック、桑原医院 ※50音順

【接種対象者別の開始】

- ・18歳以上 令和3年3月から
- ・12歳以上17歳以下 令和3年8月から
- ・5歳以上11歳以下 令和4年3月から

【接種者数及び接種率】令和4年3月31日現在

	接種者数	接種率		
・1回目	37,092人	いなべ市81.7%	三重県81.3%	全国80.9%
・2回目	36,584人	いなべ市80.6%	三重県80.0%	全国79.4%
・3回目	16,254人	いなべ市35.8%	三重県40.7%	全国41.0%

※令和3年1月1日現在のいなべ市人口45,401人、三重県18,005,571人、全国126,645,025人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費
基本事業	01 感染症の予防		事務事業	03 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	32,960,000円	32,960,000円	100.0%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、医療体制の充実、医療従事者の負担軽減を図るため、いなべ総合病院へ補助金を交付しました。また、感染対策に必要な消耗品等を購入し、自宅療養者へ配布するなどの支援を行いました。

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業補助金 30,000,000円
- 自宅療養者等への支援関係者会議報償金 28,000円
- 消耗品費（食糧支援、パルスオキシメーター、CO2モニター、手指消毒等） 2,862,000円
- 自宅療養者等訪問看護支援事業補助金 70,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費
基本事業	01 子どもと母親の健康の確保		事務事業	01 母子保健事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
48,181,233円	49,809,000円	53,168,000円	52,285,188円	98.3%

事業の実績・成果

【妊婦健康診査費用の助成】

県内及び県外で受診された方の経済的負担を軽減するよう、その費用を負担しています。

【妊婦教室の実施】

安心して子供を産み、育てることができるように、妊婦に対し妊娠・出産・育児の知識提供と、仲間づくりとしての交流の場を提供しています。

【産婦健康診査費用の助成】

委託医療機関、委託外医療機関で受診された方の経済的負担を軽減するようその費用を助成しています。

【離乳食教室の実施】

離乳準備期から完了期まで、離乳食の進め方を指導しています。

前期（4～6か月児）、後期（7月～11か月児）を対象を区分して年間各6回実施。

【こんにちは赤ちゃん訪問の実施】

生後4か月までの乳児がいる全ての家庭を保健師が訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育てに関する情報提供を行うとともに母子の心身の状況や養育環境等の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対する適切なサービス提供につなげています。

【1歳6か月健康診査】（毎月第4木曜日を原則。）

身体発育・精神発達の面で、言語・歩行など発達の節目の時期に健康診査を実施し、幼児の健康の保持増進を図っています。

【3歳6か月健康診査】（毎月第2木曜日を原則。）

心身障害の早期発見、及び保健・栄養に関する相談・指導を行い幼児の健康の保持増進を図っています。

【育児相談】（第1～第4水曜日 通年実施）

乳幼児の育児者を対象に、個別に具体的な育児相談、及び指導を実施するとともに育児者同士の交流の場を提供しています。また、他の母子保健事業と関連させ、発育・発達などの経過観察の場所としての機能も果たしています。

【未熟児養育医療給付】

入院を必要とする1歳未満の乳児であり、身体の発育が未熟なまま出生し、正常児が出生時に有する諸機能を得るに至っていない未熟児の養育に必要な入院医療費（保険適用分）について給付をしています。

（実績）

【委託事業】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【平成29年度】	【委託先】
・妊婦一般健康診査	32,360,610円	28,930,400円	27,962,220円	29,106,050円	27,899,490円	三重県医師会
・産婦健康診査	2,350,000円	1,740,000円				受託医療機関
・乳児一般健康診査	3,743,982円	3,657,255円	3,533,592円	3,532,971円	3,806,481円	三重県医師会
・3歳6か月児精密検査	48,220円	78,150円	57,880円	96,280円	67,810円	三重県医師会
・妊婦歯科健康診査	189,925円					桑員歯科医師会
・乳児歯科定期健診 フッ素塗布	651,000円	540,000円	658,000円	733,000円	724,000円	桑員歯科医師会
【補助金】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【平成29年度】	
・県外妊婦健康診査費	1,092,780円	1,438,317円	1,096,870円	1,043,584円	1,132,625円	
・委託外産婦健康診査費	162,260円	259,506円				
【扶助費】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【平成29年度】	
・養育医療費給付	4,222,233円	1,851,867円	1,530,191円	3,991,792円	2,828,102円	
【事業参加者】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【平成29年度】	【備考】
・妊婦教室	27人	44人	121人	113人	108人	ぶれママ
・こんにちは赤ちゃん訪問	285人	289人	300人	305人	306人	
・1歳6か月健診	326人	313人	303人	333人	353人	
・3歳6か月健診	325人	348人	360人	369人	351人	
・育児相談	720人	941人	842人	982人	898人	
・離乳食教室	45人	62人	100人	198人	247人	

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費
基本事業	01 子どもと母親の健康の確保		事務事業	02 不妊治療事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,397,355円	3,300,000円	9,300,000円	7,998,515円	86.0%

事業の実績・成果

不妊治療受診者に対する経済的負担の軽減を図るべく、費用の一部を助成しています。
 (県の助成対象の場合は当該費用を控除した額。夫婦のいずれかが市内に1年以上在住している場合は最大20万円を助成しています。また夫婦のいずれも市内在住が1年未満の場合は最大10万円を助成しています。)
 次年度の不妊治療保険適用化に向けて現行の助成制度を大幅に拡充し所得制限を撤廃しました。
 また、当市では平成29年度から一般不妊治療についても補助対象としています。
 (1年度につき上限2万円。通算5年を超えない範囲)
 これにより、当事業の申請件数は増加し安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりとなっています。

(実績)

【助成名等】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】
・特定不妊治療助成件数	62件	23件	19件	21件
・一般不妊治療助成件数	6件	1件	1件	2件
・不育症治療費助成件数	1件			
・特定不妊治療費助成額	7,846,380円	2,397,355円	2,474,055円	2,353,496円
・一般不妊治療費助成額	132,100円			
・不育症治療費助成額	20,035円			

(参考)

【三重県助成】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】
・三重県不妊治療費助成事業申請件数	79件	62件	51件	53件
・妊娠届出者数	26人	13人	12人	21人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境政策課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 環境衛生費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理		事務事業	01 不法投棄防止啓発事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
200,000円	400,000円	400,000円	261,070円	65.3%

事業の実績・成果

啓発看板を作成し、希望する自治会へは、年間各5枚を上限として配布しました。

- 1 不法投棄防止看板配布枚数 101枚
 (内訳) 令和3年 令和2年 平成31年
 員弁地区 24枚 員弁地区 7枚 員弁地区 17枚
 北勢地区 36枚 北勢地区 25枚 北勢地区 31枚
 大安地区 25枚 大安地区 40枚 大安地区 14枚
 藤原地区 16枚 藤原地区 16枚 藤原地区 11枚

- 2 犬のふん放置禁止看板配布枚数 63枚
 (内訳) 令和3年 令和2年 平成31年
 員弁地区 19枚 員弁地区 17枚 員弁地区 10枚
 北勢地区 17枚 北勢地区 18枚 北勢地区 5枚
 大安地区 27枚 大安地区 15枚 大安地区 8枚
 藤原地区 0枚 藤原地区 5枚 藤原地区 6枚

- 3 支出
 啓発看板作成 382,800円
 看板作成 200枚
 アルミ支柱 120本
 (株)日比研究所

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境政策課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 環境衛生費
基本事業	02 環境保全対策の推進		事務事業	01 環境問題調査事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
202,895円	877,000円	509,000円	132,398円	26.0%

事業の実績・成果

1 環境審議会委員会

学識経験者2名、住民の代表者4名、関係行政機関の職員2名で構成。
 環境保全届出書が提出されたもので、環境審議会で審査する案件はありませんでした。
 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、「桑名・員弁環境基本計画」に関する報告等の開催を中止し
 書面にて委員に報告しました。

- (1)令和2年度「桑名・員弁広域環境基本計画」の取り組み状況と評価を報告。
- (2)令和3年度「桑名・員弁広域環境基本計画」の方針と取り組みを説明。
- (3)令和4年度「桑名・員弁広域環境基本計画」に向けての意見を募りました。

2 市民からの公害に対する苦情対応

	令和3年	令和2年	平成31年
苦情件数	87件	64件	35件
指導件数	48件	40件	21件
騒音測定	11回	4回	2回
振動測定	1回	臭気測定 1回	
低周波測定	1回	土壌調査 1回	

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境政策課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 環境衛生費
基本事業	02 環境保全対策の推進		事務事業	02 生活環境対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
226,715円	260,000円	260,000円	225,956円	86.9%

事業の実績・成果

桑名・員弁広域連合（環境衛生費分）の負担金
 2市2町総額 985,000円
 いなべ市負担分 225,956円（均等割50%、人口割50%）
 桑名・員弁広域環境基本計画の実績評価を行いました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境政策課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 環境衛生費
基本事業	02 環境保全対策の推進		事務事業	03 環境調査事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
660,000円	1,622,000円	695,000円	676,350円	97.3%

事業の実績・成果

法令又は地元との協議により環境調査を行いました。

1 騒音・振動測定業務

委託先 株式会社イナテック
委託料 242,000円

(1) 環境騒音測定

実施日 11月4日～11月5日
場 所 員弁庁舎敷地内
結 果 昼間 48.3dB 夜間 43.3dB

(2) 道路交通振動測定

実施日 11月4日
場 所 員弁庁舎敷地内
結 果 昼間 30dB未満 夜間 30dB未満

(3) 事業所騒音測定

場 所 藤原町地内(石川、東禅寺及び下野尻)
実施日 6月21日 8月5日 11月5日 2月15日
結 果 46dB～57.3dB 43.8dB～54.6dB 45.3dB～54.6dB 46.8dB～54.3dB

2 自動車騒音常時監視に係る騒音測定及び面的評価業務

委託先 株式会社環境管理コンサルタント
委託料 201,850円

騒音測定

実施日 10月26日～10月27日
場 所 一般国道306号
結 果 昼間 67dB 夜間 60dB

3 水質検査業務

委託先 株式会社イナテック
委託料 209,000円

(1) 河川水質検査

場 所 員弁川3箇所、大脇谷川、相場川、宇賀川、山神川、戸上川
実施日 8月30日、2月7日
結 果 水素イオン濃度(pH) 8月は基準値内ですが、2月は4箇所で若干基準値を上回っています。
大腸菌群数 2月は基準値内ですが、8月は全地点で基準値を上回っています。

(2) 農業用水路水質検査

場 所 大安町地内(石樽東)
実施日 5月12日、8月30日、11月10日、2月7日
結 果 農業用水として汚濁のない水質です。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 水道部 水道総務課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 環境衛生費
基本事業	03 繰出金		事務事業	01 水道事業会計補助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
119,892,000円	236,995,000円	286,995,000円	111,995,000円	39.0%

事業の実績・成果

水道事業会計に次の金額を繰出しました。

水道事業会計への繰出金

・企業債利息補助金	15,893,000円
・企業債元金補助金	96,102,000円
	111,995,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境政策課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 環境衛生費
基本事業	04 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,744,982円	6,352,000円	5,967,000円	5,637,718円	94.5%

事業の実績・成果

不法投棄の重点監視地域を設定し、環境パトロール員が適宜巡回しました。

- 1 環境パトロール員
 活動日数 239日
 会計年度任用職員報酬・費用弁償（職員課取扱分） 1名 2,286,600円
 会計年度任用職員報酬・費用弁償（原課取扱分） 2名 2,400,225円
- 2 環境パトロール燃料（年間）
 1418.5L 230,965円
- 3 環境パトロール員 回収
 粗大ごみ 29個
 可燃物 1,948袋
 不燃物 269袋
 プラスチック製容器包装ごみ 4袋

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 水道部 水道総務課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 環境衛生費
基本事業	50 【繰越】繰出金		事務事業	01 【事故繰越】水道事業会計補助金	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	19,500,000円	18,900,000円	96.9%

事業の実績・成果

水道事業会計に次の金額を繰り出しました。

水道事業会計への繰出金

- ・災害対策に係る連結管布設工事 2,100,000円
 - ・災害対策に係る水道管渠添架工事 16,800,000円
- 計 18,900,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 健康推進費
基本事業	01 疾病の早期発見・早期治療の推進		事務事業	01 健康推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
54,599,282円	61,181,000円	67,042,000円	60,748,148円	90.6%

事業の実績・成果

生活習慣病の早期発見を図り、がんによる死亡者数を減少すべく、各検診を実施しています。

- ・総合検診（人間ドック：国民健康保険加入者）
 病院ドック（いなべ総合病院、日下病院、ヨナハ総合病院 7月～11月）
 巡回ドック（保健センター 7、8月）
- ・各がん検診（保健センター 9月～12月）、肺がん検診（市内各地区 8月～9月）
- ・肝炎検査（いなべ市、東員町医療機関 7月～11月）、骨粗しょう症検診（いなべ市、東員町医療機関 8月）
- ・歯周病検診（桑員地区の歯科医療機関 7月～12月）

市民の健康の保持増進を図るため、健康づくり推進事業のうち、食生活改善事業を実施します。

- ・料理伝達講習（年間9回）
- ・市内巡回栄養教室（年間4回）
- ・男性料理教室（年間2回）
- ・食生活改善推進員養成講座（いなべ市4回、東員町3回）

（実績）

【委託事業】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【委託先】
・総合検診（病院ドック）	19,374,462円	18,132,672円	16,733,514円	15,152,460円	いなべ総合病院、日下病院 ヨナハ総合病院
・総合検診（巡回ドック）	3,502,130円	3,065,228円	3,250,406円	3,584,666円	名古屋公衆医学研究所
・各がん検診	22,250,880円	21,989,850円	22,128,868円	24,330,444円	名古屋公衆医学研究所
・肺がん検診	895,384円	835,020円	885,727円	866,072円	名古屋公衆医学研究所
・肝炎ウイルス検診	468,295円	545,275円	570,935円	532,445円	いなべ医師会
・骨粗しょう症検診	107,200円	102,400円	105,600円	144,000円	いなべ医師会
・健康づくり推進事業	500,000円	608,000円	1,119,000円	1,200,000円	食生活改善推進協議会
・歯周病検診	627,000円	631,750円	595,136円	618,240円	桑員歯科医師会

【各検診受診者数】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【平成29年度】
・胃がん	2,799人	2,779人	2,796人	2,826人	2,861人
・大腸がん	4,291人	4,225人	4,307人	4,393人	4,416人
・子宮がん	2,883人	2,902人	2,932人	3,252人	3,302人
・乳がん	3,442人	3,317人	3,421人	3,429人	2,974人
・前立腺がん	1,797人	1,766人	1,776人	1,796人	1,781人
・肺がん	4,353人	4,338人	4,495人	4,410人	4,532人
・肺喀痰	24人	24人	30人	17人	17人
・肝炎	73人	84人	89人	83人	24人
・骨粗しょう症	70人	64人	66人	89人	55人

【食生活改善事業参加者数】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【平成29年度】
・料理伝達講習	0人	106人	491人	699人	815人
・市内巡回栄養教室	0人	26人	177人	248人	291人
・男性料理教室	0人	26人	214人	278人	337人
・食生活改善推進員養成講座	0人	6人	0人	88人	28人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 健康推進課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 健康推進費
基本事業	02 健康づくりの推進		事務事業	01 健康増進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,662,080円	23,178,000円	20,731,000円	20,660,440円	99.7%

事業の実績・成果

健康寿命が1日でも長く伸びるように市民に対し健康増進事業への参加を呼びかけ、元気クラブに委託して市内各地域を巡回して通年に渡り健康増進を高める活動を実施しています。

いなべ市が実施する健康増進事業は、いなべ医師会と桑員歯科医師会に指導と助言を委託しています。

【各種予防接種、1歳6か月健診、3歳6か月健診、妊婦健康診査、乳児健康診査、成人高齢者の特定健康診査、健康増進法健康診査の事業実施方法の説明（随時）、園長、校長の調整、感染症対策（随時）】

また、いなべ総合病院に市民医療講座を委託して、市民の健康への意識を高めています。

(実績)

【委託事業】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【委託先】
・健康推進事業	17,952,440円	17,954,080円	18,166,665円	18,000,000円	元気クラブいなべ
・健康づくり推進事業	2,708,000円	2,708,000円	2,708,000円	2,708,000円	いなべ医師会、桑員歯科医師会
・市民医療講座	0円	0円	150,000円	300,000円	いなべ総合病院

(成果)

【委託事業】		【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】	【備考】
・健康づくり事業	地域巡回	2,304人	2,275人	4,974人	5,303人	元気クラブいなべ参加者数
・健康づくり事業	固定	2,717人	3,031人	3,650人	4,042人	元気クラブいなべ参加者数
・市民医療講座		0人	0人	156人	145人	いなべ総合病院受講者数

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境政策課

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 斎場管理費
基本事業	01 斎場の適切な維持管理		事務事業	01 北勢斎場事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
24,787,068円	26,980,000円	25,920,000円	24,347,810円	93.9%

事業の実績・成果

人体の火葬及び動物の焼却を行いました。

1 火葬件数と動物等の焼却件数

人体518件 動物等664件（公用・免除含む）

【内訳】	人体	動物等	動物等（公用・免除）	【参考】	人体	動物等
4月	32件	18件	28件	令和2年度	465件	606件
5月	37件	28件	30件	平成31年度	494件	557件
6月	40件	19件	39件	平成30年度	483件	534件
7月	40件	29件	32件	平成29年度	451件	544件
8月	34件	29件	38件	平成28年度	436件	553件
9月	39件	27件	36件			
10月	44件	29件	27件			
11月	53件	17件	33件			
12月	42件	27件	26件			
1月	59件	30件	35件			
2月	51件	22件	13件			
3月	47件	19件	33件			
計	518件	294件	370件			

2 支出

- (1) 火葬炉運転業務委託
委託先 名古屋築炉工業株式会社
委託料 7,895,250円
- (2) 斎場施設運営員
会計年度任用職員報酬・費用弁償
2名 5,138,104円
- (3) 火葬炉等修繕工事
契約先 名古屋築炉工業株式会社
支払額 1,826,000円
- (4) 市外斎場等使用料助成金
申請件数 32件
助成金 1,120,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 清掃総務費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
75,444,922円	82,912,000円	80,142,000円	76,887,500円	95.9%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：10人（環境部長 1人、環境政策課 3人、環境衛生課 6人）

・一般職給料	39,351,300円
・扶養手当	876,000円
・住居手当	423,900円
・通勤手当	590,800円
・時間外勤務手当	320,754円
・管理職手当	1,872,000円
・期末手当	8,862,915円
・勤勉手当	6,564,604円
・児童手当	20,000円
・退職手当組合負担金	6,340,647円
・職員共済組合負担金	11,383,945円
・職員共済組合事務費負担金	112,600円
・互助会負担金	144,891円
・再任用職員雇用保険料	23,144円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 塵芥処理費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理		事務事業	01 ごみ収集事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
201,741,031円	214,687,000円	206,515,000円	189,638,133円	91.8%

事業の実績・成果

直営及び委託によりごみ収集を実施し、概ねスムーズにできました。
ごみの後出し等の課題はあるが、自治会と連携して監視を行いました。

○ごみ収集業務委託

業務名	北勢町域における一般廃棄物収集運搬業務	契約先	株式会社 北勢エコグリーン	支払額	70,380,200円
業務名	員弁町域における一般廃棄物収集運搬業務	契約先	株式会社 員弁環境サービス	支払額	37,293,300円
業務名	大安町域における資源ごみ収集運搬業務（梅戸井・丹生川）	契約先	有限会社 員弁地区衛生社	支払額	15,939,000円
業務名	大安町域における資源ごみ収集運搬業務（三里・石樽）	契約先	有限会社 サンケイ開発	支払額	13,978,800円
業務名	藤原町域における一般廃棄物収集運搬業務	契約先	株式会社 北勢エコグリーン	支払額	29,932,100円

○市指定ごみ袋作成委託

業務名	いなべ市指定ごみ袋作製業務	契約先	有限会社 北勢堂	支払額	13,728,000円
業務名	いなべ市指定ごみ袋（可燃小及びプラ）作製業務	契約先	有限会社 北勢堂	支払額	1,727,000円

○1年間に収集するもえるごみ・資源ごみの量

	もえるごみ	資源ごみ
令和3年度	7,080t	747t
令和2年度	7,341t	688t
令和元年度	7,228t	689t
平成30年度	7,124t	707t
平成29年度	7,051t	675t

○ごみ集積かご設置工事

北勢地区	・集積箱設置工事	1件	契約先	株式会社弘工業	支払額	999,658円
大安地区	・集積箱移設工事	1件				
	・集積箱屋根設置底板撤去工事	1件	契約先	出口熔接工業	支払額	418,000円
藤原地区	・集積箱設置工事	1件	契約先	出口熔接工業	支払額	781,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 塵芥処理費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理		事務事業	02 ごみ処理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
68,877,080円	60,146,000円	54,448,000円	50,914,232円	93.5%

事業の実績・成果

市内の一般家庭で発生した粗大ごみ（一般廃棄物）を、市内3箇所の粗大ごみ場と員弁リサイクルセンター施設において受入ています。これらを各粗大ごみ処理施設において適切に解体、分解、分別及び減容などの中間処理を行っています。分別された鉄くずと銅線は、再資源化されることを目的に売却しています。設備及び重機類の維持管理を適切に行うことを通じ、維持管理経費の削減と長寿命化に取り組んでいます。また、資源ごみとして収集されたアルミ缶は、社会福祉施設に圧縮処理作業を委託しています。搬出は、その費用を考慮し効率的なタイミングで一定量溜まったら搬出しています。

1 北勢、大安及び藤原粗大ごみ場におけるごみ搬出量

区分	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
粗大ごみ	26.3t	42t	32.3t	24.4t	16.4t
木材	116.3t	214t	5.7t	15.1t	18.5t
剪定枝	331.0t	858t	288.3t	317.3t	433.2t
布団	47.5t	36t	14.2t	16.5t	20.2t
畳	34.2t	34t	30.5t	29.7t	22.4t
タイヤ	0.6t	1t	0.0t	0.9t	0.9t
小型家電	135.6t	125t	99.9t	31.1t	-t
鉄くず	229.5t	270t	275.8t	193.1t	369.8t
銅線	3.1t	7t	8.4t	3.7t	3.0t
乾電池	14.0t	29t	0.0t	20.8t	0.0t
蛍光灯	7.2t	10t	0.0t	9.7t	0.0t
計	945.3t	1,626t	755.1t	662.2t	884.3t

(小型家電は、平成30年12月から分別開始)

2 令和3年度 業務委託

件名	支出額	委託先
いなべ市環境分析業務委託（粗大ごみ場分）	2,493,700円	株式会社東海テクノ
員弁町域における粗大ごみ等搬出業務委託	2,004,594円	株式会社員弁環境サービス
粗大ごみ場の一般廃棄物の輸送業務	1,017,500円	三重中央開発株式会社
粗大ごみ場の一般廃棄物の処理業務	2,296,250円	三重中央開発株式会社
廃畳・タイヤ・布団処分業務委託	1,259,335円	太平洋セメント株式会社中部北陸支店
木質廃棄物処分業務委託	1,715,835円	フルハシEPO株式会社
木質廃棄物処分業務委託（山室木材）	114,180円	山室木材工業株式会社
いなべ市粗大ごみ場整理作業等業務委託	9,868,873円	公益社団法人いなべ市シルバー人材センター
アルミ缶処理作業業務委託（北勢・藤原）	1,320,000円	社会福祉法人いなべ市社会福祉協議会
アルミ缶処理作業業務委託（員弁・大安）	1,680,000円	社会福祉法人晴山会
使用済み乾電池等処理処分委託	1,701,557円	野村興産株式会社関西営業所
使用済み乾電池等の運搬委託料	971,080円	日本通運株式会社三重支店
刈草・剪定枝の破碎処理業務委託	4,380,684円	自然共生科学株式会社
刈草・剪定枝搬出運搬	2,225,280円	株式会社員弁環境サービス
刈草・剪定枝搬出運搬	220,000円	自然共生科学株式会社

3 令和3年度 会計年度任用職員報酬・費用弁償

員弁リサイクルセンター 2名 7,996,515円（環境作業員）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 塵芥処理費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理		事務事業	03 ごみ分別収集啓発事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,419,067円	2,653,000円	2,653,000円	2,391,623円	90.1%

事業の実績・成果

資源ごみとして分別できるプラスチックごみでも、燃えるごみとして出されるケースが多いため、カレンダーを作成する上でごみを出す曜日のマークの説明に4ヶ国語の説明をつけて、外国人にもわかるように啓発しました。
また、日本語以外に6ヶ国語のポスター大のごみの出し方の分別チラシも作成しました。(随時)

○カレンダー作成委託

業務名 いなべ市ごみカレンダー作製業務
契約先 共栄堂印刷株式会社
支払額 2,145,000円
作成部数 15,000部

○組外はがき発行枚数

令和3年度 3,216枚
令和2年度 3,172枚
平成31年度 2,848枚
平成30年度 2,693枚
平成29年度 2,373枚

○ごみの出し方 外国語版

中国語
ポルトガル語
スペイン語
英語
韓国語
ベトナム語

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 塵芥処理費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理		事務事業	04 粗大ごみ場整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
42,176,310円	70,000,000円	85,534,000円	63,431,778円	74.2%

事業の実績・成果

藤原粗大ごみ場の敷地整備を施行し、整地部を拡大し効率的な配置、一時仮置き場の確保ができ、安全で作業効率の良い敷地とすることができました。整備工事に伴い場内の未処理ごみの処分を行いました。
また、大安粗大ごみ場の埋立残容量を測量し、今後の大安粗大ごみ場の運営を検討する資料としました。

○工事名 藤原粗大ごみ場敷地整備工事
 工事概要 土 堰 堤 V=4,700m³
 砕石敷き均し工 A=3,300m²
 物置新設工 N=2棟
 契約先 株式会社岡興産
 支払額 47,450,700円

○業務委託名 大安一般廃棄物最終処分場測量業務
 業務概要 測量業務一式
 契約先 株式会社東海共同測量設計コンサルタント
 支払額 3,960,000円

○整備工事に伴う粗大ごみ場未処理ごみの搬出量
 粗大ごみ 52.64t
 木材 111.96t
 剪定枝 317.18t
 布 22.45t
 団 4.38t

上記処理料

粗大ごみ場の一般廃棄物の処理業務	三重中央開発株式会社	1,966,250円
木質廃棄物処分業務委託	フルハンEPO株式会社	1,477,245円
木質廃棄物処分業務委託(山室)	山室木材工業株式会社	370,095円
廃畳・布団処分業務委託	太平洋セメント株式会社中部北陸支店	413,182円
刈草・剪定枝の破砕処理業務委託	自然共生科学株式会社	4,186,776円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 塵芥処理費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理		事務事業	05 ごみ集積管理整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	23,086,000円	17,754,000円	11,721,570円	66.0%

事業の実績・成果

フックロール架装トラック4 tを購入し各粗大ごみ場に搬入されたの木質類等を処分先まで効率よく搬出できるように図りました。着脱式コンテナについてはトラック購入時に3台購入し各粗大へ配置することができました。さらなる効率向上のために着脱式コンテナを追加で購入する契約をしましたが、コロナウイルス感染拡大により材料の入荷が困難となり製造が遅れ、年度内に納品が見込めないため、翌年度へ繰越すこととなりました。

- 件名 フックロール架装トラック購入
 契約先 有限会社加藤モータース商会
 支払額 11,220,000円
 別途トラック購入にかかる重量税 10,000円
 トラック購入にかかる自賠責保険 37,980円
 トラック購入にかかる登録検査手数料 17,440円
- 件名 フックロール車輻用コンテナ購入
 契約先 有限会社加藤モータース商会
 契約額 5,940,000円 次年度へ繰越

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 塵芥処理費
基本事業	02 循環型社会形成の推進		事務事業	01 ごみ減量化推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
58,300円	100,000円	100,000円	83,600円	83.6%

事業の実績・成果

補助金は、生ごみ堆肥容器の購入額の半額を補助します。（上限5,000円）

○補助件数と金額は、以下のとおりです。

令和 3年度	19件	83,600円
令和 2年度	18件	58,300円
平成31年度	11件	42,300円
平成30年度	9件	24,500円
平成29年度	10件	29,500円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 塵芥処理費
基本事業	03 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
37,941,111円	34,818,000円	34,818,000円	33,158,076円	95.2%

事業の実績・成果

地域の実情に詳しい人材でノウハウ及び知見等を有した人材を集落支援員として委嘱し、当該集落支援員に係る経費を支払いました。

○令和3年度 会計年度任用職員報酬・費用弁償
北勢・大安・藤原粗大ごみ場集落支援員 11名 26,937,305円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	03 あじさいクリーンセンター費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理		事務事業	01 あじさいクリーンセンター維持管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
131,971,504円	192,011,000円	173,011,000円	156,250,439円	90.3%

事業の実績・成果

市内で発生した可燃ごみ及び不燃ごみを適切に中間処理（分別、減量、減容）しました。可燃ごみは焼却処理し、生じた焼却灰は、セメント原料としてリサイクルし、不燃ごみは、分別後、金物類はリサイクル資源として売却しました。資源循環型社会の実現に資するため可能な限り資源化しました。また、廃棄物処理を滞りなく実施するため、施設の状態を把握する定期点検を実施し、日常メンテナンス作業を適正に行いました。

1 あじさいクリーンセンターごみ処理量

(1) 令和3年度 あじさいクリーンセンター焼却処理量（単位：t）

月	可燃ごみ	焼却灰 (搬出量)
4月	776	75
5月	1,047	93
6月	1,090	94
7月	1,131	99
8月	981	92
9月	891	79
10月	1,020	97
11月	950	78
12月	987	96
1月	950	83
2月	653	62
3月	1,181	113
計	11,657	1,061

(2) あじさいクリーンセンター搬出入量（単位：t）

年度	可燃ごみ (搬入量)	不燃ごみ (搬入量)	焼却灰 (搬出量)
令和3年度	11,304 t	205 t	1,061 t
令和2年度	8,979 t	156 t	829 t
令和元年度	8,939 t	142 t	884 t
平成30年度	8,697 t	146 t	854 t

2 業務委託

・業務名	施設定期点検業務委託	・契約先	エスエヌ環境テクノロジー株式会社	・支払額	34,210,000円
・業務名	施設警備業務委託	・契約先	セコム三重株式会社	・支払額	422,400円
・業務名	電気保安管理業務委託	・契約先	一般財団法人中部電気保安協会四日市営業所	・支払額	491,040円
・業務名	環境基準指標等測定分析業務委託	・契約先	株式会社東海テクノ	・支払額	1,025,200円
・業務名	管理棟清掃業務委託	・契約先	有限会社ハウスマジック	・支払額	286,000円
・業務名	焼却灰等処分業務委託	・契約先	太平洋セメント株式会社中部北陸支店	・支払額	23,888,821円
・業務名	可燃・不燃・植栽管理作業シルバー人材委託	・契約先	公益社団法人いなべ市シルバー人材センター	・支払額	8,176,844円

3 会計年度任用職員報酬・費用弁償

可燃ごみ処理9名及び不燃ごみ処理1名 23,109,754円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	03 あじさいクリーンセンター費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理		事務事業	02 環境衛生施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
128,748,400円	127,039,000円	123,200,000円	123,200,000円	100.0%

事業の実績・成果

廃棄物の中間処理を実施するあじさいクリーンセンター施設は、稼働に伴い設備の損耗や不具合箇所が発生します。予期せぬ設備トラブルにより円滑な廃棄物処理に支障をきたさないよう日常点検や定期点検の結果等に基づき定期的に補修を行い施設の適切な維持管理を実施しました。

○令和3年度事業

- ・工事名 あじさいクリーンセンター補修工事
- ・概要 焼却炉耐火物及び火格子、伝熱管部分更新、灰コンベア並びに高圧受電部品交換等の工事
- ・契約先 エスエヌ環境テクノロジー株式会社
- ・支払額 123,200,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	03 あじさいクリーンセンター費
基本事業	02 循環型社会形成の推進		事務事業	01 ごみ資源化事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
10,497,185円	11,394,000円	11,394,000円	10,908,053円	95.7%

事業の実績・成果

容器包装リサイクル法により規定された資源ごみのうち廃プラスチック及び廃PET（ペット）ボトルの中間処理をしました。家庭から集められたこれらの資源ごみには多数の様々な異物が混入しているため、これらを取り除き、適正に分別し、より品質の高いリサイクル資源として活用されるよう中間処理作業を実施しました。収集された廃プラスチックごみに異物混入が増え分別精度が低下し、作業の生産効率が低下しています。資源ごみとして収集されたビンは、資源化に供するため、キャップや内容物などを取り除いた後、3種類に分けてストックヤードに一時保管し、適宜職員がリサイクル業者に搬出しました。

1 令和3年度処理実績（搬入量） 単位：t

区分	廃プラ	ペット	ビン
4月	22	5	16
5月	23	5	15
6月	23	5	14
7月	22	6	16
8月	24	7	16
9月	22	6	15
10月	21	6	15
11月	22	4	13
12月	21	4	15
1月	24	4	15
2月	19	4	12
3月	23	4	13
計	266	60	175

2 過去の処理実績（搬入量） 単位：t

区分	プラ	ペット	ビン
令和2年度	274t	58t	184t
令和元年度	273t	58t	185t
平成30年度	209t	60t	189t

3 業務委託

- ・業務名 プラ・ペット処理作業委託
- ・契約先 公益社団法人いなべ市シルバー人材センター
- ・支払額 9,852,399円

- ・業務名 廃プラスチック再商品化委託
- ・契約先 公益財団法人日本容器包装リサイクル協会
- ・支払額 106,588円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	03 あじさいクリーンセンター費
基本事業	03 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
25,724,110円	26,587,000円	21,515,000円	20,731,151円	96.4%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：4人（あじさいクリーンセンター 4人）

・一般職給料	11,698,100円
・扶養手当	75,000円
・住居手当	45,900円
・通勤手当	270,900円
・時間外勤務手当	532,430円
・期末手当	2,184,896円
・勤勉手当	1,541,808円
・退職手当組合負担金	1,071,499円
・職員共済組合負担金	3,206,309円
・職員共済組合事務費負担金	38,474円
・互助会負担金	24,481円
・再任用職員雇用保険料	41,354円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	03 あじさいクリーンセンター費
基本事業	04 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域おこし企業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	2,800,000円	2,800,000円	100.0%

事業の実績・成果

あじさいクリーンセンター運営管理支援1名

【事業概要】 あじさいクリーンセンターの長期寿命化対策工事を行い今後の計画を検討する中で、効率的な廃棄物処理と施設管理ができる知見を有する人材を民間から受入れ、施設に見合った処理方法の実現、将来計画の廃棄物処理施設の処理方法を提案することも可能になる。

【派遣企業】 エスエヌ環境テクノロジー株式会社

【派遣期間】 令和3年10月1日から3年以内

【活動内容】 令和3年度より員弁町分のごみ処理の受入れを開始しごみの量も増加したが、既設設備に負荷をかけないための廃棄物処理を効率的に進めることができ、施設運営の安全管理が保たれた。

【経費】 2,800,000円 (1名・10月から3月)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 環境部 環境衛生課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	04 し尿処理費
基本事業	01 廃棄物の適正な処理		事務事業	01 し尿処理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
68,786,051円	75,806,000円	75,806,000円	74,294,311円	98.0%

事業の実績・成果

し尿及び浄化槽汚泥を桑名広域環境管理センターで処理し、脱水処理済み浄化槽汚泥を市内の一般廃棄物処理業者に委託処理を行いました。

令和3年度支払額：2,084,379円

○脱水処理済浄化槽汚泥処理実績

	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
4月	13,830kg	2,350kg	12,130kg	18,110kg	26,460kg
5月	4,200kg	6,860kg	4,620kg	8,060kg	18,320kg
6月	11,320kg	11,640kg	9,010kg	7,540kg	10,530kg
7月	10,860kg	9,370kg	9,860kg	9,720kg	10,360kg
8月	6,340kg	8,550kg	6,780kg	7,110kg	11,640kg
9月	9,400kg	6,900kg	3,530kg	5,230kg	10,900kg
10月	6,880kg	4,360kg	7,040kg	10,420kg	10,300kg
11月	4,320kg	4,230kg	6,890kg	7,790kg	14,910kg
12月	9,050kg	5,500kg	9,260kg	10,050kg	9,860kg
1月	6,610kg	6,460kg	7,310kg	10,970kg	2,500kg
2月	17,400kg	17,170kg	11,860kg	10,350kg	18,680kg
3月	19,720kg	11,760kg	14,480kg	9,340kg	10,160kg
計	119,930kg	105,150kg	102,770kg	114,690kg	154,620kg

○桑名・員弁広域連合負担金（し尿処理費）分担金
72,209,932円

(内訳)

- ・管理運営費 58,226,518円
- ・公債費 0円
- ・し尿処理施設整備基金積立金 13,983,414円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 水道部 下水道課

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	05 生活排水処理費
基本事業	01 下水道施設の適正管理と体制の構築		事務事業	01 合併処理浄化槽補助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,987,000円	5,900,000円	5,900,000円	4,876,000円	82.6%

事業の実績・成果

公共下水道、農業集落排水事業区域外の生活排水処理のため、新規浄化槽設置者に対しては設置に要する費用の一部を、既存浄化槽管理者に対しては維持管理に要する費用の一部を補助金として交付しました。

○浄化槽設置整備事業補助
 件数・・・5件
 補助額計・・・2,227,000円

○浄化槽維持管理費補助
 件数・・・60件
 補助額計・・・2,649,000円

令和2年度	設置補助	1件	維持管理費補助	58件
令和元年度	設置補助	3件	維持管理費補助	62件
平成30年度	設置補助	4件	維持管理費補助	63件
平成29年度	設置補助	0件	維持管理費補助	61件
平成28年度	設置補助	3件	維持管理費補助	59件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業委員会費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
8,054,111円	13,969,000円	13,929,000円	13,615,855円	97.8%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（農業委員会事務局 2人）

・一般職給料	7,653,000円
・通勤手当	72,000円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	1,447,708円
・勤勉手当	1,017,118円
・退職手当組合負担金	752,739円
・職員共済組合負担金	2,065,548円
・職員共済組合事務費負担金	22,520円
・互助会負担金	17,202円
・再任用職員雇用保険料	28,020円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農業委員会事務局

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業委員会費
基本事業	02 農業委員会の充実		事務事業	01 農業委員会事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,408,482円	5,906,000円	4,811,000円	4,426,163円	92.0%

事業の実績・成果

農地の権利移動についての許認可や農地転用の窓口相談や指導、総会による適正な審議・審査、農地パトロール、農業者年金業務等を行いました。

1. 農業委員会（農業委員15名 農地利用最適化推進委員 19名）

委員報酬合計 3,626,000円

会長 1名	報酬 25,000円×12ヶ月	計	300,000円
副会長 1名	報酬 20,000円×12ヶ月	計	240,000円
委員 13名	報酬 17,000円×12ヶ月	計	2,652,000円
農地利用最適化推進委員 19名	日額3,500円 出務回数124回	計	434,000円

条例により農業委員の報酬は定額の月額、農地利用最適化推進委員の報酬は出務の都度日額と定められている。

農業委員会

第17回農業委員会	令和 3年 4月 9日（金）	会場：シビックコア棟	参加者	委員15名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第18回農業委員会	令和 3年 5月10日（月）	会場：シビックコア棟	参加者	委員13名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第19回農業委員会	令和 3年 6月10日（木）	会場：シビックコア棟	参加者	委員15名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第20回農業委員会	令和 3年 7月 9日（金）	会場：シビックコア棟	参加者	委員13名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第21回農業委員会	令和 3年 8月10日（火）	会場：シビックコア棟	参加者	委員15名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第22回農業委員会	令和 3年 9月10日（金）	会場：シビックコア棟	参加者	委員11名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第23回農業委員会	令和 3年10月 8日（金）	会場：シビックコア棟	参加者	委員15名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第24回農業委員会	令和 3年11月10日（水）	会場：シビックコア棟	参加者	委員14名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第25回農業委員会	令和 3年12月10日（金）	会場：シビックコア棟	参加者	委員14名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第26回農業委員会	令和 4年 1月 7日（金）	会場：シビックコア棟	参加者	委員14名	事務局4名
・会議内容	会長、副会長の選出、議席の決定				
第27回農業委員会	令和 4年 2月10日（木）	会場：議会棟	参加者	委員13名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				
第28回農業委員会	令和 4年 3月10日（木）	会場：本庁舎庁議室	参加者	委員15名	事務局4名
・会議内容	農地法3条、4条及び5条の審議他				

2. 負担金補助交付金合計 615,000円
三重県農業会議負担金 615,000円

3. 農用地面積	令和3年度 2,455ha	令和2年度 2,549ha	平成31年度 2,550ha	平成30年度 2,554ha	平成29年度 2,613ha	平成28年度 2,616ha
----------	------------------	------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業総務費
基本事業	01 集落を基軸にした担い手への支援		事務事業	01 農業振興事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,675,455円	2,794,000円	2,794,000円	2,643,625円	94.6%

事業の実績・成果

農業従事者の高齢化・後継者不足により、農業生産活動が困難な状況になる恐れがあるため、集落の合意形成により集落の中心となる農業者を明確にし、安定的で持続性のある農業生産活動となるよう、農業関係者、団体が構成するいなべ地域農業振興協議会が農業者に対して、研修会等により支援、協力をしました。

・いなべ地域農業振興協議会負担金 交付額：320,000円

・いなべ地域農業振興協議会（実績）

① 担当学会等

- 4月 営農計画書封入配布作業
- 5月 営農計画書開封確認作業
担当学会（イベント開催について）
いなべ地域農業振興協議会総会
- 6月 担当学会（大豆、麦の研修計画について）
- 7月 担当学会（大豆品質収量向上栽培研修会について）
- 8月 担当学会（麦品質収量向上栽培研修会について）
- 9月 担当学会（転作申告書配布、麦品質収量向上栽培研修会について）
- 10月 転作申告書封入配布作業
担当学会（麦品質収量向上栽培研修会について）
- 11月 転作申告書開封確認作業
担当学会（新規就農相談会について）
- 12月 担当学会（飼料用米栽培説明会について）
- 1月 担当学会（飼料用米栽培説明会について）
- 2月 担当学会（営農推進委員会について）
- 3月 担当学会（営農計画書の配布について）

② 作物栽培等研修会及びイベント等

- 8月 大豆品質収量向上栽培研修会（コロナ感染防止のため中止）
- 10月 景観作物ネモフィラ播種作業
農業機械技術コンクール（コロナ感染防止のため中止）
- 1月 麦品質収量向上栽培研修会
- 2月 飼料用米栽培説明会（コロナ感染防止のため中止）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業総務費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
82,326,912円	86,582,000円	88,062,000円	84,422,784円	95.9%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：11人（農林商工部長 1人、農林課 4人、獣害対策課 3人、農業委員会事務局 3人）

・一般職給料	41,569,296円
・扶養手当	1,061,000円
・住居手当	226,800円
・通勤手当	525,600円
・時間外勤務手当	480,965円
・管理職手当	2,208,000円
・期末手当	9,887,454円
・勤勉手当	7,329,216円
・児童手当	960,000円
・退職手当組合負担金	7,461,954円
・職員共済組合負担金	12,394,978円
・職員共済組合事務費負担金	123,860円
・互助会負担金	170,517円
・再任用職員雇用保険料	23,144円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 獣害対策課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域おこし協力隊事業（獣害）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,946,000円	4,019,000円	4,019,000円	3,985,065円	99.2%

事業の実績・成果

獣害対策における獣肉の有効利用を推進するため、地域おこし協力隊を1名活用し、活動に要した経費を支払うとともに活動の相談等の支援を行いました。

1 獣害対策における獣肉の有効利用の推進

- 1) 隊員氏名：杉原 英明
- 2) 委託期間：令和元年9月1日～令和4年8月31日
- 3) 今年度の活動内容
ジビエ生産施設における解体処理技術の取得、ジビエ肉の販売普及及びジビエ料理研究開発
- 4) 活動に対する報償金 : 2,396,000円
- 5) 活動に要する経費 : 1,589,065円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	02 地域おこし協力隊事業（農林）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,207,945円	4,000,000円	3,340,000円	3,029,722円	90.7%

事業の実績・成果

市内の遊休農地を利用した事業を推進するため地域おこし協力隊を活用し、活動に要した経費を支払うとともに活動の相談等支援を行いました。

・令和3年度

遊休農地等を活用した新しい農業モデルの実現

隊員：1名

地域活動に対する報奨金：1,250,000円

・契約実績

遊休農地等を利用した特産品開発等

隊員：2名

委嘱期間：平成30年12月1日～令和2年11月30日

地域活動に対する報奨金：2,529,000円

地域活動に要する経費：918,076円

遊休農地等を活用した新しい農業モデルの実現

隊員：1名

委嘱期間：平成31年4月1日～令和4年3月31日

地域活動に対する報奨金：2,250,000円

地域活動に要する経費：1,510,869円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 獣害対策課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	03 集落支援員事業（獣害）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
15,142,451円	16,207,000円	16,284,000円	15,691,879円	96.4%

事業の実績・成果

獣害パトロール隊としてサルの追払い、集落と協力して7地区の有害獣の捕獲埋設処理業務、有害獣の捕獲報償金支払対象個体の確認業務を行ないました。

1 獣害パトロール隊

- 1) 隊員人数 : 6名
- 2) 年間業務日数 : 359日（土曜、日曜、祝祭日においても交代勤務）
- 3) 報酬 : 14,976,276円
旅費 : 715,600円
- 4) 業務内容
 - ・サルの追払いとサルの群れ調査。
 - ・有害獣の捕獲報償金支払対象個体の確認業務：526件（サル・イノシシ・シカの捕獲個体の確認）
 - ・集落から依頼された大型捕獲檻の管理と捕獲獣の埋設処理業務
- 5) 市設置大型檻捕獲数

北勢町飯倉地区	: 1箇所	・ 捕獲処理頭数：サル 66頭	・ シカ 2頭	計 68頭
北勢町東貝野地区	: 1箇所	・ 捕獲処理頭数：サル 9頭	・ シカ 3頭	計 12頭
員弁町平古地区	: 1箇所	・ 捕獲処理頭数：サル 11頭		計 11頭
員弁町坂東新田地区	: 1箇所	・ 捕獲処理頭数：	シカ 4頭	計 4頭
藤原町篠立地区	: 1箇所	・ 捕獲処理頭数：	シカ 4頭	計 4頭
藤原町古田地区	: 1箇所	・ 捕獲処理頭数：	シカ 2頭	計 2頭
藤原町加蘭地区	: 2箇所	・ 捕獲処理頭数：サル 3頭	・ シカ 12頭	計 15頭

合計：7地区8箇所・捕獲処理頭数 : サル 89頭 ・ シカ 27頭 計 116頭

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	02 集落を基軸にした担い手への支援		事務事業	01 経営体等育成支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
26,094,213円	48,135,000円	18,833,000円	13,073,032円	69.4%

事業の実績・成果

集落の特性を踏まえた持続性のある安定的な農業生産活動を支援するため、農地の有する多面的機能を確保するとともに、集落の中心となる農業者及び新規就農者を育成し、自給率の向上・耕作放棄地の発生防止に支援しました。

- ① 市単独経営体等育成事業補助金(平成31年度～令和3年度 3か年補助事業) 9,881,199円

交付先：農家組合

- ・ 環境保全型栽培支援 4,000円/1,000㎡×1,785,969㎡ 7,143,876円
- ・ // 2,000円/1,000㎡× 168,523㎡ 337,046円
- ・ 集落農地保全支援 上限1,000円/1,000㎡、5,056,638㎡ 2,400,277円

- ② 新規就農者交付金(国庫補助100%事業) 1,942,728円

新規就農年度から最大5年間交付

- ・ 畑作 2経営体 1,942,728円(内夫婦型 442,728円)

<実績>・・・最大5年間交付対象になるため、対象経営体は重複しています。

	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
水田作	1経営体	1経営体	1経営体	3経営体
畑作	2経営体	2経営体	2経営体	3経営体

- ③ 農地中間管理事業集積協力金(国庫補助100%事業) 216,000円

- ・ 経営転換協力金：経営転換 2戸(76a×15,000円/10a) 114,000円
- リタイヤ 2戸(68a×15,000円/10a) 102,000円

- ④ 制度資金利子補給補助金 518,618円

- ・ 近代化資金等 40件 203,995円
- ・ 農業経営資金 4件 314,623円

- ⑤ 薬用植物栽培技術確立事業委託料 440,000円

- ・ 薬用植物栽培技術確立業務(株式会社三十三総研) 440,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	02 集落を基軸にした担い手への支援		事務事業	02 中山間地域等直接支払事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
29,176,856円	29,547,000円	29,702,000円	29,644,524円	99.8%

事業の実績・成果

各集落の協定参加者の話し合いにより地域の現状に合わせて、水路、農道等の維持管理や、農業機械や施設整備の費用、獣害対策、景観作物の作付けなどに幅広く活用され、様々な取組が実施されています。

・取り組み集落 19集落

・通常地域（地域振興立法の地域）

北勢町 西貝野、二之瀬、東貝野、向平、畑毛、
田辺、川原、千司久連新田、小原一色 9集落
藤原町 篠立、本郷、山口、坂本 4集落

・特認地域（三重県が特に定めた基準を満たす地域：中間農業地域）

北勢町 北中津原、南中津原、一之坂、平野新田 4集落
藤原町 日内、東禅寺 2集落

※地域振興立法・特定農山村法、山村振興法、過疎地域自立促進特別措置法
半島振興法、離島振興法、沖縄振興特別措置法、奄美群島
振興開発特別措置法、小笠原諸島振興開発特別措置法

市内 特定農山村法 北勢町十社村
(旧市町村一部) 藤原町白瀬村、立田村、西藤原村
山村振興法 北勢町十社村
藤原町立田村

特認地域 藤原町東藤原村、中里村
北勢町山郷村、治田村

・交付金支出割合

・通常地域	国 (1/2)	10,204,217円	県 (1/4)	5,102,105円	市 (1/4)	5,102,119円	
・特認地域	国 (1/3)	3,042,872円	県 (1/3)	3,042,872円	市 (1/3)	3,042,877円	
	計	13,247,089円		8,144,977円		8,144,996円	合計 29,537,062円

・対象農用地（田）
 ・急傾斜地（1/20以上） 面積：1,030,070㎡ 単価：21,000円/10a
 ・緩傾斜地（1/100以上1/20未満） 面積：988,199㎡ 単価：8,000円/10a
 合計：2,018,269㎡

※農用地区域内に存する一団の農用地を対象

・推進交付金：組織の効率的な組織運営の指導 83,000円（国：10/10）

・中山間地域等直接支払交付金事業 取組集落（実績）

年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
活動集落数	19集落	17集落	17集落	17集落
年度交付金額	29,107,062円	28,444,842円	28,504,474円	28,517,146円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	02 集落を基軸にした担い手への支援		事務事業	03 多面的機能支払交付金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
73,853,391円	75,366,000円	75,366,000円	72,850,553円	96.7%

事業の実績・成果

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のための地域活動に対して支援を行うもので、市内では56組織が取り組んでいます。

・取組組織 56組織（北勢18、員弁10、大安13、藤原15）

農地維持＋資源向上＋長寿命化：5組織
 農地維持＋資源向上：45組織
 農地維持のみ：6組織

農地維持支払交付金：農用地、水路、農道等について、点検・計画策定、草刈り、水路の泥上げなどの実践活動を毎年度実施します。

資源向上支払交付金：①活動計画書に位置づけた農用地、水路、農道等の機能診断や補修等を毎年度実施します。
 （共同活動）②生態系保全、景観形成などの農村環境の保全を図るための活動をテーマを選択して毎年度実施します。

資源向上支払交付金：老朽化が進む農地周りの農業用排水路、農道などの施設の長寿命化のための補修・更新等の活動を実施（施設の長寿命化）します。

交付単価（10a）	農地維持	資源向上（共同）	長寿命化
田	3,000円	1,800円	4,400円
畑	2,000円	1,080円	2,000円

・交付対象面積 田：149,262(a)
 畑：2,861(a)
 計：152,123(a) (1521.23ha)

交付金	農地維持	資源向上（共同）	長寿命化	計
	44,287,900円	24,336,828円	3,746,830円	72,371,558円

・交付金負担割合
 国（50%）36,185,779円、 県（25%）18,092,889円、 市（25%）18,092,890円
 推進交付金 国（100%）335,000円

・多面的機能支払交付金事業 取組組織(実績)

年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
活動組織数	56組織	56組織	54組織	54組織
年度交付金額(円)	73,785,892円	72,957,858円	71,207,056円	69,639,324円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	02 集落を基軸にした担い手への支援		事務事業	04 経営所得安定対策推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,629,000円	8,500,000円	7,400,000円	7,399,318円	100.0%

事業の実績・成果

国の施策である「経営所得安定対策」を円滑に推進するため、生産者別に交付対象作物の面積を把握する必要があります。営農計画書の作成・配布・回収や作物確認、申請事務により、担い手農家の経営の安定に資するよう支援しました。

- ・経営所得安定対策推進事業補助金（国庫補助金100%事業）
 交付先団体：いなべ市地域農業再生協議会 交付額：7,399,318円

① 会議等

- 4月 市営農推進委員会（令和3年度経営所得安定対策事業説明・営農計画書配布・回収）
- 6月 経営所得安定対策等関係担当者会議（農業・農政の情勢、作物情勢、交付金事務）
- 8月 市地域農業再生協議会（令和4年産米の生産目標数量協議）
- 9月 市営農推進委員会（令和4年産転作計画書配布・回収）
- 10月 経営所得安定対策等関係担当者会議（農業・農政の情勢、作物情勢、交付金事務）
- 12月 経営所得安定対策等関係担当者会議（農業・農政の情勢、作物情勢、交付金事務）
- 1月 経営所得安定対策等関係担当者会議（農業・農政の情勢、作物情勢、交付金事務）
- 3月 経営所得安定対策等関係担当者会議（農業・農政の情勢、作物情勢、交付金事務）

② 補助金内訳

- 謝金
 - 営農推進委員謝金 672,000円
 - 営農計画書配布・回収謝金 1,610,000円
- 委託料
 - 作付け面積調査業務 1,243,000円
 - 水田台帳システム導入費 3,630,000円
- 事務費
 - 消耗品費等 244,318円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 獣害対策課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	03 安心・安全で安定した農業の振興		事務事業	01 農業活性化施設管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
652,539円	768,000円	768,000円	600,578円	78.2%

事業の実績・成果

農業振興活動、農業公園利用者との交流、地域住民の交流など、地域の活性化を行なうための施設を適正に維持管理しました。

【夢かなえ荘】

消耗品費	: 11,175円
光熱水費	
電気使用料	: 349,775円
ガス使用料	: 113,400円
上下水道使用料	: 17,080円
修繕料	
水道漏水修繕	: 27,500円
保守管理委託	
清掃委託	: 81,648円 (公益社団法人シルバー人材センター)
計	: 600,578円

利用実績

R3 4月	: 114人
5月	: 99人
6月	: 188人
7月	: 236人
8月	: 220人
9月	: -人
10月	: 100人
11月	: 104人
12月	: 170人
R4 1月	: 245人
2月	: 235人
3月	: 232人
計	1,943人 (延べ施設使用回数: 257回 ・ 施設使用料収入: 186,000円)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 獣害対策課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	03 安心・安全で安定した農業の振興		事務事業	02 農業振興施設事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
77,200円	80,000円	80,000円	80,000円	100.0%

事業の実績・成果

農産物等の販売による生産者の栽培意欲の向上と地域の農業振興を図るための農産物等販売施設を管理しました。

【うりぼう等】：施設維持修繕・消防施設点検

消耗品費

誘導灯器具

： 30,000円（セイワシステムサービス㈱）

修繕料

建物修繕料 消防設備機器取替

： 42,800円（セイワシステムサービス㈱）

手数料

フラワーセンター汲み取り

： 7,200円（員弁衛生社）

【うりぼう 売上額・利用者数】

令和3年度 : 売上：256,244,747円 ・ 利用者数：150,488人

令和2年度 : 売上：260,057,529円 ・ 利用者数：154,271人

平成31年度 : 売上：240,460,177円 ・ 利用者数：138,220人

平成30年度 : 売上：229,141,021円 ・ 利用者数：134,202人

平成29年度 : 売上：238,664,971円 ・ 利用者数：138,446人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 獣害対策課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	03 安心・安全で安定した農業の振興		事務事業	03 農業関係組織育成事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	300,000円	300,000円	300,000円	100.0%

事業の実績・成果

新規作物等の導入に取り組む団体、市内産農畜産物を活用した特産品及び加工品の開発を進める団体など、農業振興を進める活動を行っている団体の育成、6次化による付加価値向上に取組み又は市外の直売所に視察研修等を行うなど積極的に農業振興に取り組む団体及び農業者に対して助成を行いました。

令和3年度

- ・補助対象者：いなべ地域そばブランド研究会
補助額：300,000円

平成29年度

- ・補助対象者：いなべ地域ミルクQueenブランド研究会
補助額：200,000円

平成28年度

- ・補助対象者：めっちゃイノベーション実行委員会
補助額：300,000円
- ・補助対象者：いなべ地域ミルクQueenブランド研究会
補助額：200,000円

平成27年度

- ・補助対象者：めっちゃイノベーション実行委員会
補助額：300,000円
- ・補助対象者：いなべ地域ミルクQueenブランド研究会
補助額：200,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 獣害対策課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	03 安心・安全で安定した農業の振興		事務事業	04 地産地消推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
189,759円	8,454,000円	380,000円	152,550円	40.1%

事業の実績・成果

毎年度11月上旬開催を予定していた「いなべ新そば祭り」は、本年度はコロナ禍のため中止しました。

消耗品費他：62,550円
 負担金：90,000円 (一社) 全麵協 令和3年度会費

そば祭り来場者数実績
 平成31年度：8,000人
 平成30年度：7,000人
 平成29年度：12,000人
 平成28年度：8,000人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 獣害対策課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	03 安心・安全で安定した農業の振興		事務事業	05 農業振興施設等整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	770,000円	770,000円	770,000円	100.0%

事業の実績・成果

夢かなえ荘の施設点検により改修を行いました。

エアコン取替工事：598,950円
 消防設備修繕：171,050円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 獣害対策課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	04 有害鳥獣対策の推進		事務事業	01 農作物有害鳥獣対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
30,101,731円	25,946,000円	25,946,000円	23,699,390円	91.3%

事業の実績・成果

有害鳥獣の駆除及び追払いを実施し、農作物の被害の軽減を図りました。

- ① 銃器、わなによる有害鳥獣の捕獲駆除。
- ② 集落で追払いをするための講習会の開催。
- ③ 集落で追払い、捕獲の実施。

会計年度任用職員報酬	2,073,233円	一般事務職員 (1名)
会計年度任用職員旅費	97,200円	一般事務職員 (1名)
有害鳥獣駆除報償金	12,570,000円	(令和3年1月～令和3年12月)
	(内訳：シカ 479頭 9,420,000円・イノシシ 46頭 810,000円・サル 117頭 2,340,000円)	
消耗品費	2,450,115円	追払い用火火・捕獲用わな備品等
燃料費	916,432円	獣害パトロール車ガソリン代 (2台)
修繕料	299,000円	遠隔操作捕獲用システム修繕
通信運搬費	453,210円	遠隔操作捕獲用システム及び携帯電話代等
事務事業委託料	2,400,000円	有害鳥獣駆除業務委託 (いなべ支部猟友会)
	670,000円	有害鳥獣駆除業務駆除費 (いなべ支部猟友会)
	(内訳：シカ 34頭 670,000円)	
自動車借上料	831,600円	リース車両借上げ料 (2台)
補助金	885,000円	駆逐用煙火購入補助金 (27件)
	47,000円	檻購入補助金 (2件)

有害獣捕獲駆除実績

【令和3年度】

サル：191頭・シカ：539頭・イノシシ：46頭 計：776頭 (わな捕獲：742頭・銃駆除：34頭)

【令和2年度】

サル：183頭・シカ：621頭・イノシシ：38頭 計：842頭 (わな捕獲：765頭・銃駆除：77頭)

【平成31年度】

サル：103頭・シカ：454頭・イノシシ：253頭 計：810頭 (わな捕獲：773頭・銃駆除：37頭)

【平成30年度】

サル：106頭・シカ：473頭・イノシシ：310頭 計：889頭 (わな捕獲：830頭・銃駆除：59頭)

【平成29年度】

サル：124頭・シカ：532頭・イノシシ：313頭 計：969頭 (わな捕獲：883頭・銃駆除：86頭)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 獣害対策課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	04 有害鳥獣対策の推進		事務事業	02 農作物有害鳥獣防除施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,264,000円	6,000,000円	6,000,000円	5,907,000円	98.5%

事業の実績・成果

農地を鳥獣被害から守りるための金網、電気柵等の設置に係る費用に対して補助金を支払いました。

対象事業：サル・シカ・イノシシ等による農作物の被害防止のために設置する施設（電気柵、金網柵等）の設置に係る費用の一部に補助する。

- 採択基準：田
- ① 受益戸数2戸以上かつ受益面積300a以上の団地化された圃場 : 補助率 80%
 - ② 受益戸数2戸以上かつ受益面積50a以上の団地化された圃場 : 補助率 60%
 - ③ 上記以外の圃場 : 補助率 40%
- 畑
- ① 受益面積10a以上の団地化された畑地 (市場出荷又は市内の農産物直売所に出荷する農業者) : 補助率 60%
 - ② 受益面積1a以上10a未満の畑地 : 補助率 40%

電気柵等実績

令和3年度

受益者：39件・受益面積：160,036㎡・補助対象事業費：11,381,249円・補助金：5,907,000円・施工延長：9,660m

令和2年度

受益者：66件・受益面積：347,914㎡・補助対象事業費：15,254,911円・補助金：7,264,000円・施工延長：15,589m

平成31年度

受益者：53件・受益面積：1,043,515㎡・補助対象事業費：18,850,665円・補助金：9,914,000円・施行延長：19,714m

平成30年度

受益者：56件・受益面積：983,554㎡・補助対象事業費：19,491,948円・補助金：9,148,000円・施行延長：23,747m

平成29年度

受益者：49件・受益面積：1,104,773㎡・補助対象事業費：17,398,199円・補助金：10,153,000円・施行延長：27,316m

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	05 多様な観光施設の充実		事務事業	01 農業公園指定管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
45,540,000円	45,540,000円	45,540,000円	45,540,000円	100.0%

事業の実績・成果

平成27年度から、いなべ市農業公園の管理運営を一般社団法人サンパークいなべに指定管理者制度により委託しています。指定管理者制度を導入したことで、来場者が増加し、農業公園を拠点とした観光誘客を推進できていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態措置対応で梅まつり、ぼたん祭りが中止になったことで来園者数が減少しました。

・名称 ①いなべ市農業公園エコ福祉広場
②いなべ市農業公園梅林公園

・所在地 ①藤原町3071番地
②藤原町342番地

・敷地面積 ①123,730.06㎡
②353,595.72㎡

・管理対象 敷地全域

指定管理者 一般社団法人サンパークいなべ

指定管理料 45,540,000円

指定管理開始 平成27年4月1日

指定管理期間 令和3年度～令和5年度

来園者数	年度	梅祭	ぼたん祭	パークゴルフ	合計
	R 3	中止	中止	10,422人	10,422人
	R 2	中止	中止	10,338人	10,338人
	H31	45,305人	10,330人	12,528人	68,163人
	H30	84,350人	8,993人	11,299人	104,642人
	H29	77,043人	11,542人	13,061人	101,646人
	H28	83,832人	11,298人	14,279人	109,409人
	H27	41,854人	8,810人	16,218人	66,882人
	H26	39,559人	14,259人	16,044人	69,862人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
基本事業	50 【繰越】集落を基軸にした担い手への支援		事務事業	01 【繰越】経営体等育成支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	6,367,000円	6,367,000円	100.0%

事業の実績・成果

集落の特性を踏まえた持続性のある安定的な農業生産活動を支援するため、集落の中心となる農業者及び新規就農者に対し、国の「強い農業・担い手づくり総合支援交付金」を活用し、農業用施設導入費の一部を補助しました。

令和2年度に交付決定を受けた事業ですが、令和2年11月に導入予定であった光選別機の発売が、新型コロナウイルス感染症の影響により開発・試験業務等に大幅な遅れが生じたことから、年度内の事業完了が出来なくなったため、令和3年度に繰越手続きを行い、事業を完了しました。

・令和2年度 強い農業・担い手づくり総合支援交付金（先進的農業経営確立支援タイプ）

全体事業費	23,367,000円	（乾燥調製施設整備 一式）
補助金（全額国費）	6,367,000円	（除税額の30%）
自己資金・融資	17,000,000円	

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 畜産業費
基本事業	01 安心・安全で安定した農業の振興		事務事業	01 畜産事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,110,000円	3,150,000円	3,150,000円	3,110,000円	98.7%

事業の実績・成果

大安堆肥センターで家畜から排泄されるふん尿を適切な方法で堆肥化して、これを耕種農家が利用して環境にやさしい資源循環環境保全型農業を確立しました。また、肉用牛の銘柄推進を図ることにより、消費者に喜ばれるすぐれた銘柄牛の生産と肉牛肥育経営の安定化並びに、「みえいなべ和牛」の販売普及促進の振興に資する。

○畜産環境保全事業補助金

交付先団体 農)鍋坂酪農組合
 交付額 3,000,000円

○三重いなべ和牛推進協議会負担金

交付先団体 いなべ和牛推進協議会
 交付額 100,000円

○三重四日市畜産公社枝肉共励会負担金

交付先団体 三重四日市畜産公社
 交付額 10,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 畜産業費
基本事業	01 安心・安全で安定した農業の振興		事務事業	02 家畜伝染病対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
550,740円	1,428,000円	1,697,000円	1,447,875円	85.3%

事業の実績・成果

強アルカリ性で消毒効果が強く、感染症の予防措置に有用な「消石灰」を、高病原性鳥インフルエンザ感染予防対策として鳥飼養農家4戸に、豚熱・豚コレラ感染予防対策として養豚農家1戸に配布しました。（平成23年度から継続して実施しています。）
また、豚熱ワクチン接種事業費補助金として、豚熱のワクチン接種費の50%を交付しました。

・消石灰配布数

①鳥飼養農家

・採卵鶏 1戸 配布数 30袋
・育成鶏 2戸 配布数 250袋
・ブロイラー 1戸 配布数 405袋

②養豚農家

・養豚 1戸 配布数 150袋

計 835袋 405,630円

・豚熱ワクチン接種補助

・養豚 1戸 接種頭数 延べ9,063頭分 1,042,245円

・鳥インフルエンザ発生時従事職員研修会 参加従事職員 56名

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	01 農業生産基盤の整備		事務事業	01 農業基盤整備事業（補助）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
28,871,447円	69,000,000円	65,000,000円	63,603,100円	97.9%

事業の実績・成果

自治会等の要望を精査し、緊急性や事業効果の高い箇所の整備を、国・県の補助事業を活用して計画的に進めることで、用水の安定供給と管理のための労力軽減を図りました。

- ・団体営かんがい排水事業補助金 3件 計 63,603,100円（国費：50%、県費14%）

農業用水の安定供給と管理労力の軽減のためにゴム堰の改修を実施しました。
 片樋ゴム堰改修工事（本体工事） 44,759,000円（株）豊国エンジニアリング
 片樋ゴム堰改修工事（仮設工事） 16,769,500円（有）サンケイ開発

農業用水路の老朽化による機能不全を解消するために、水路の更新を行いました。
 川合用水路改修工事 2,074,600円（有）ハヤシ水道設備

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	01 農業生産基盤の整備		事務事業	02 三重用水事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,465,650円	6,714,000円	6,281,000円	6,280,650円	100.0%

事業の実績・成果

三重用水事業の健全な事業運営を図るため建設償還金及び管理費等を負担しました。

- ・三重用水事業 管理負担金 水資源機構管理費 5,434,000円

※三重用水 水量割 4市2町 29,371,900 (t)
いなべ市分 1,513,700 (t) 案分すると 5.16%

農業用水機構管理費 市町負担分 113,693,000円
113,693,000円×5.16%≒5,867,000円
5,867,000円-R2精算減額分433,000円=5,434,000円

- ・三重用水土地改良区 運営費 負担金 671,000円
※全体 13,000,000円×5.16%≒671,000円

- ・藤原町（東禅寺）令和3年度第1期分経常賦課金 175,650円
※賦課面積 176,000㎡（10a当り年額1,000円）

- ・三重用水土地改良区

総代会・会議	令和3年度通常総代会	第1回参与会	第2回参与会
開催日時	令和4年3月17日	令和3年8月25日	令和4年3月22日
出席者	総代（書面議決）	6市町、（独）水資源機構 県、三重用水土地改良区	5市町、（独）水資源機構 県、三重用水土地改良区

（実績）

年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
機構管理費負担金	5,619,000円	5,656,000円	5,696,000円	5,651,000円
運営負担金	671,000円	671,000円	671,000円	671,000円
経常賦課金	175,650円	175,650円	175,650円	175,650円
建設償還負担金（H29年度償還終了）				107,433円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	01 農業生産基盤の整備		事務事業	03 農村公園管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
119,288円	199,000円	188,000円	187,466円	99.7%

事業の実績・成果

農村環境の快適さを確保するため農村公園の維持管理を行いました。

- ・せせらぎ公園（水環境整備事業で藤原町が造成）
所在地：いなべ市藤原町川合字吹上801番1

シルバー人材センターに維持管理業務として除草作業委託 88,519円(1回)

- ・川原農村公園（中山間地域総合整備事業で北勢町が造成）
所在地：いなべ市北勢町川原字遠見3201番13

川原集落に維持管理費として30,000円/年

農村公園管理事業(実績)

年度	令和2年度 管理費(回数)	平成31年度 管理費(回数)	平成30年度 管理費(回数)	平成29年度 管理費(回数)
せせらぎ公園	89,288円(1回)	496,483円(3回)	106,952円(1回)	123,864円(1回)
川原農村公園	30,000円(1回)	30,000円(1回)	30,000円(1回)	30,000円(1回)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	01 農業生産基盤の整備		事務事業	04 土地改良施設維持管理適正化事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,392,000円	1,020,000円	1,020,000円	1,020,000円	100.0%

事業の実績・成果

土地改良施設維持管理適正化事業は、農業施設の整備補修を助成する制度として、土地改良区等の施設管理者の意識の昂揚を図るとともに、施設の機能の保持と耐用年数の確保を目的とするものです。

この事業では、向こう5年間に実施予定の施設整備補修に対し、その施設の整備事業に加入した団体が事業費の30%（※1）を5年間に分けて拠出し、これに県の補助金30%、国の補助金30%を加え、事業費の90%を「適正化資金」として造成します。事業の実施年度には、加入団体が事業費の残りの10%（※2）を拠出します。このほか、加入団体は事務費として事業費の2.5%（※3）を5年間に分けて負担します。

加入団体がいなべ市の場合、事業費の20%を受益者より徴収し、加入団体がいなべ市以外の団体の場合は、負担金の半額（事業費の20%）を市で負担します。

また、緊急性のある施設の整備補修については、緊急整備として国に補助率30%、市50%、地元20%により申請年度に事業を実施します。

・令和3年度実績

大安町南金井八幡取水ゲート改修工事	90,000円（※1）
大安町高柳第一頭首工改修工事	280,000円（※1、※2）
北勢町向平谷上揚水機場改修工事	360,000円（※1）
藤原町川合内貝戸揚水機整備補修工事	240,000円（※1）
事務費負担（41、42期生分）	50,000円（※3）

計 1,020,000円

・事業加入状況

平成31年度（43期生）

大安町南金井八幡取水ゲート改修工事（加入者：員弁川用水第一土地改良区 事業費 3,000,000円）

※1：180,000円/年（改良区 90,000円、いなべ市 90,000円）

※2：300,000円（R1）（改良区150,000円、いなべ市150,000円）

大安町高柳第一頭首工改修工事（加入者：員弁川用水第一土地改良区 事業費 7,000,000円、市町負担分は東員町と折半）

※1：420,000円/年（改良区210,000円、いなべ市105,000円、東員町105,000円）

※2：700,000円（R3）（改良区350,000円、いなべ市175,000円、東員町175,000円）

平成30年度（42期生）

北勢町向平谷上揚水機場改修工事（加入者：いなべ市 事業費 6,000,000円）

※1：360,000円/年（いなべ市180,000円、向平自治会180,000円）

※2：600,000円（H30）（いなべ市300,000円、向平自治会300,000円）

※3：30,000円/年（向平自治会30,000円）

平成29年度（41期生）

藤原町川合内貝戸揚水機整備補修工事（加入者：いなべ市 事業費：4,000,000円）

※1：240,000円/年（いなべ市120,000円、川合自治会120,000円）

※2：400,000円（R29）（いなべ市200,000円、川合自治会200,000円）

※3：20,000円/年（川合自治会20,000円）

・緊急整備事業実績

令和2年度

藤原町本郷三郷井水ゲート緊急整備補修工事（事業費 2,200,000円）

平成31年度

大安町石樽南大井水ゲート緊急整備補修工事（事業費 4,600,000円）

大安町南金井八幡ゲート緊急整備補修工事（事業費 2,300,000円）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	01 農業生産基盤の整備		事務事業	05 農村地域防災減災事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
27,885,400円	50,000,000円	72,200,000円	48,177,800円	66.7%

事業の実績・成果

県が実施する防災・減災対策事業として、国の補助（100%）を受け、市内にあるため池のうち、地震等の自然災害が発生した際に周辺の家屋・農地等に被害を及ぼす可能性がある防災重点農業用ため池について、それらの耐震調査や劣化状況の調査により現状の把握と整備優先度を決定し、それぞれのため池について改修・補強計画の策定を行います。
改修・補強工事の実施については順次、三重県が実施していきます。

・令和3年度農村地域防災減災事業（団体営） 48,177,800円

調査・計画策定

ため池地震・豪雨・劣化耐性評価業務（いなべ市3期地区） 11,683,100円

ため池耐震点検地質調査業務 11,545,600円

改修・補強計画策定

ため池事業計画策定業務（上平溜） 10,067,200円

ため池事業計画策定業務（阿弥陀寺溜） 12,879,900円

・実績

調査・計画策定

平成31年度 ため池ハザードマップ・浸水想定区域図作成業務 4,700,300円（いなべ市第1期地区に相当）

令和2年度 ため池耐震点検地質調査業務 12,767,700円（いなべ市第2期地区に相当）

令和2年度 ため池耐震性調査業務 20,903,300円（いなべ市第2期地区に相当）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	01 農業生産基盤の整備		事務事業	06 農業基盤整備事業（単独）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
17,124,982円	14,336,000円	17,268,000円	15,208,601円	88.1%

事業の実績・成果

自治会等の要望を精査し、緊急性や事業効果の高い箇所の整備を計画的に進めることで、用水の安定供給と管理のための労力軽減を図りました。

また、施設管理者が行う工事の補助や、維持管理の原材料を支給することによって、農業用施設の適切な維持管理のサポートを行いました。

1 維持修繕改修工事（市単独）

・令和3年度実績

- ①設計監理等委託料（2件 1,383,800円）
 - ため池耐震安定計算修正業務 473,000円 中央開発(株)三重営業所
 - いなべ市農道橋（穴田橋）橋梁点検業務 1,616,200円 (株)信榮企画いなべ支店
- ②農業用施設整備工事（2件 3,600,300円）
 - 松之本用水路改修工事 2,620,200円 (有)コーケン
 - 阿下喜用水路改修工事 980,100円 (有)新坂建設

・過去の実績

令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
3件	3件	10件	6件
4,365,900円	4,170,100円	11,777,400円	2,246,400円

2 農業用施設整備原材料支給事業（市単独）

自治会の実施する農道、水路等の修繕工事について、原材料の支給（1万円以上、上限50万円程度）を行いました。

・令和3年度実績

東禅寺農家組合（農業用水路鉄板蓋）：432,000円 他12件 計 3,865,791円

・過去の実績

令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
17件	23件	22件	22件
3,665,662円	5,011,201円	4,896,868円	5,435,696円

3 農業用施設整備事業補助金（市単独）

地元が行う10万円以上～40万円未満の小規模工事に対して補助金の交付（8割未満、対象額上限40万円）を行いました。

・令和3年度実績

垣内自治会（排水路修繕工事）：144,000円 他23件 計 6,018,000円

・過去の実績

令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
32件	16件	25件	21件
8,981,000円	4,602,000円	6,600,000円	5,001,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,065,664円	21,008,000円	11,180,000円	9,827,100円	87.9%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（農林課 2人）

・一般職給料	5,082,000円
・住居手当	324,000円
・通勤手当	98,400円
・時間外勤務手当	42,712円
・期末手当	1,067,684円
・勤勉手当	795,530円
・退職手当組合負担金	889,344円
・職員共済組合負担金	1,484,591円
・職員共済組合事務費負担金	22,520円
・互助会負担金	20,319円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	03 行政運営の充実		事務事業	01 農道台帳整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	100,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

令和3年度は路線の変更がありませんでしたので、農道台帳整備は行いませんでした。

農道台帳整備（実績）

年度	令和 2年度	平成31年度	平成29年度	平成29年度
整備路線数	なし	なし	なし	6路線
整備費	-	-	-	818,640円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 水道部 下水道課

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費
基本事業	04 繰出金		事務事業	01 下水道事業会計補助事業（農集）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
188,923,000円	179,385,000円	179,385,000円	179,385,000円	100.0%

事業の実績・成果

下水道事業会計のうち農業集落排水事業分に次の額を繰出しました。

R 3 繰出金 179,385,000円（補助金160,380,000円、出資金 19,005,000円）

参考

R 2 繰出金 188,923,000円（補助金170,862,000円、出資金 18,061,000円）

H 3 1 繰出金 317,435,000円（補助金203,894,000円、出資金113,541,000円）

H 3 0 繰出金 195,031,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 林業総務費
基本事業	01 森林の適正管理の推進		事務事業	01 林業事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
15,977,000円	396,000円	396,000円	385,120円	97.3%

事業の実績・成果

市の林業を振興するため、三重県森林協会等の林業関係4団体が開催する研修会・講習会に参加して林業振興情報を得ることができました。

また、北伊勢地域森林計画の見直しに伴い、いなべ市森林整備計画の見直しを実施しました。

- ・三重県森林協会負担金
 交付先団体：（一社）三重県森林協会 交付額：290,000円
- ・全国山村振興連盟三重県支部負担金
 交付先団体：全国山村振興連盟三重県支部 交付額：45,000円
- ・三重県緑化推進協会負担金
 交付先団体：（公社）三重県緑化推進協会 交付額：30,000円
- ・三重県林業技術普及協会負担金
 交付先団体：（一社）三重県森林協会 交付額：10,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
基本事業	01 森林の適正管理の推進		事務事業	02 市単独林道改良事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
519,046円	1,133,000円	1,133,000円	563,046円	49.7%

事業の実績・成果

林道補修整備用原材料支給及び林道修繕事業補助金により林道整備を実施しました。

・支給及び補助実績

林道修繕補助金 1件 264,000円 (山口自治会)
生コンクリート 1件 299,046円 (七大字生産森林組合)

(実績)

令和 2年度 林道修繕補助金 1件 220,000円
生コンクリート 1件 299,046円
平成31年度 林道修繕補助金 1件 319,000円
生コンクリート 1件 299,046円
平成30年度 林道修繕補助金 1件 233,280円
生コンクリート 1件 299,992円
平成29年度 生コンクリート 1件 299,398円
柵板・丸杭 1件 54,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
基本事業	01 森林の適正管理の推進		事務事業	03 森と緑の基金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,867,100円	14,881,000円	9,744,000円	8,794,500円	90.3%

事業の実績・成果

平成27年度より「みえ森と緑の県民税市町交付金」を活用して、市内の中学校卒業生に対し、いなべ自然楽校が市内産の杉間伐材を利用して「箸」を製作し、市障がい者支援センターが「箸入れ袋」を製作して、卒業記念品として贈呈しています。そのほか、小学生を対象とした森林環境教育活動への支援も実施し、木材の大切さや木の良さを実感できる機会を提供することができました。

また、市主導の森林整備事業に加え、危険木除去のための補助メニューを用意し、自治会主導での通学路や人家裏等きめ細かな森林整備や、建設課との連携による主要道路の支障木伐採を実施しました。

・中学校卒業記念品配布事業

令和3年度実績

原木調達	343,200円
箸製作	275,000円
箸袋製作	299,750円
贈呈生徒数	404人

過去の実績

令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度
原木調達 297,000円	原木調達 297,000円	原木調達 297,000円	原木調達 297,000円
箸製作 275,000円	箸製作 275,000円	箸製作 270,000円	箸製作 250,000円
箸袋製作 299,750円	箸袋製作 297,750円	箸袋製作 297,000円	箸袋製作 270,000円
生徒数 387人	生徒数 410人	生徒数 409人	生徒数 408人

・森林整備業務委託

坂本地区 2,592,700円

・危険木伐採事業補助金

上相場地区 他 68件 5,283,850円

・他部署充当分

森林環境教育支援事業（学校教育課）

1箇所（阿下喜小学校） 101,141円（講師謝金 33,000円、教材費 64,495円、消耗品等 3,646円）

危険木の除去事業（建設課）

主要道路の交通安全対策事業（20,396,200円）に充当 11,336,270円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
基本事業	01 森林の適正管理の推進		事務事業	04 県単林業改良事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	800,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

県から前倒しで補助金の交付があったため、未契約のままR4年度に全額を繰り越しました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
基本事業	01 森林の適正管理の推進		事務事業	07 森林環境基金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	15,551,000円	15,593,000円	15,588,000円	100.0%

事業の実績・成果

この事業は国税として徴収された森林環境税の配分を受けて市の森林整備を促進するもので、現在管理が行われていない森林について、市が仲介役となり経営管理を林業経営者に委託したり、林業経営に適さない森林を市が自ら管理するなど、森林資源有効活用し、管理放棄による災害の発生を抑制する事を目的としています。

令和3年度は、いなべ市藤原町古田・篠立の2地区で、森林の地権者の方の意向調査と森林の現状把握のための測量を行いました。

令和3年度実績

・航空レーザー測量及び意向調査 6,600,000円 中日本航測株式会社三重支店

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
基本事業	50 【繰越】森林の適正管理の推進		事務事業	01 【繰越】県単林道改良事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	1,500,000円	1,096,700円	73.1%

事業の実績・成果

令和元年度災害復旧事業として整備した林道側溝につながる未施工部分について、県単補助金を活用して整備を実施しました。令和2年度に執行予定でしたが、入札不調により令和2年度内の事業完了が見込めなかったため、繰越手続きを行い、令和3年度に完了しました。

令和3年度実績

- ・県単林道改良事業
 - 林道宇賀線側溝整備工事 1,096,700円 有限会社光輝
 - 県補助金： 397,000円
 - 地元負担： 219,300円
 - 市負担金： 480,400円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	01 商工総務費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
46,605,847円	48,642,000円	85,306,000円	82,894,799円	97.2%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：11人（商工観光課 11人）

・一般職給料	41,195,100円
・扶養手当	1,562,000円
・住居手当	248,400円
・通勤手当	667,500円
・時間外勤務手当	1,758,984円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	9,161,021円
・勤勉手当	6,786,089円
・児童手当	1,320,000円
・退職手当組合負担金	6,663,314円
・職員共済組合負担金	12,694,649円
・職員共済組合事務費負担金	122,922円
・互助会負担金	152,264円
・再任用職員雇用保険料	22,556円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
基本事業	01 消費者保護対策の推進		事務事業	01 消費者行政事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,624,486円	4,146,000円	4,146,000円	3,659,272円	88.3%

事業の実績・成果

【消費生活相談】

- 消費生活相談員1名（毎週 月、水、金曜日 平成27年6月から任用）による相談対応
相談員賃金単価1,300円/時、実勤務時間6時間/日 相談員賃金年間総支出額1,343,500円
（年度 相談件数 相談員活動日数）
R3 113件 143日 R2 133件 147日 R1 129件 148日
H30 124件 143日 H29 132件 92日 H28 84件 88日

【啓発活動】

- ・ ひとり立ちに必要な消費生活の知識等を掲載した小冊子「くらしの豆知識」を市内中学3年生に配布、若年層に啓発。（H28～）
令和3年度 429冊 令和2年度 387冊 平成31年度 412冊 平成30年度 406冊 平成29年度 409冊 平成28年度 454冊
- ・ 市内高齢者を対象に消費者トラブルや詐欺の注意喚起と啓発備品を配布、高齢層に啓発。（R3～）
暮らしの保健室開催のお寺カフェ訪問 計5回 市内郵便局訪問 計9回 長寿福祉課イベントに同席 計2回
令和3年度 のべ198名に啓発
- ・ 広報誌LINK
令和3年度実績
2月号 2022.4.1から18歳で成人に 消費者トラブルに要注意！
令和2年度実績
10月号 FX取引、暗号通貨等の儲け話にご注意 2月号 借金お悩み相談日のお知らせ 4月号 消費者力をアップさせよう！
- ・ ホームページで啓発活動
令和3年度実績
消費者行政に関する市長表明（毎年4月に更新）
FX取引 20歳代のトラブルが増えています（令和2年度から継続）
新型コロナウイルス感染症に便乗した悪質商法等にご注意を！（令和2年度から継続）
- ・ まいめるで啓発メールを配信
令和3年度実績（18回配信） 令和2年度実績（12回配信）
（6/30）市役所職員をかたるアボ電にご注意を！（他 7/21、8/3、8/11、8/13、8/16）
（9/1）還付詐欺に注意！
（10/1）全国地域安全運動について
（10/27）市役所職員を騙るアボ電にご注意を！
（11/1）だまされないで！サポート詐欺
（12/1）特殊詐欺 年末特別警戒について
（1/4）恋愛感情や親切心につけ込む「国際ロマンス詐欺」にご注意！
（1/21）キャッシュカード詐欺にご注意！
（2/1）新たな詐欺電話にご注意ください！
（2/1）サポート詐欺、ギャンブル詐欺にご注意ください！
（2/16）しつこい電話勧誘にご注意ください
（3/1）フィッシング詐欺にご注意！
（3/9）「不用品買取」などの強引な業者にご注意ください！
- ・ 本庁舎内設置電子掲示板による啓発（令和元年10月掲示開始）
令和3年度実績 13回更新 令和2年度実績 9回更新

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
基本事業	02 商工業の活性化支援		事務事業	01 商工団体イベント補助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,000,000円	4,000,000円	4,000,000円	4,000,000円	100.0%

事業の実績・成果

商工業の発展、地域の活性化に向けて商工会が実施する「いなべ市商工まつり」に対して補助を実施してきたが、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症まん延防止の観点から、来場者8,000人規模となる当イベントは中止とした。変わって、「地域活性化イベント事業」として、各種イベント及びPR事業を展開した。

補助事業：「いなべ市地域活性化イベント事業」
補助金：4,000,000円

【事業内容】

- 1 サプライズ花火
 - ・開催日 12月11日(土) ①19:00~ ②19:15~
 - ・開催場所 ①員弁総合運動公園周辺 ②員弁川北勢大橋下流域
 - ・内容 サプライズとして上記2か所から時間差にて打ち上げ花火を実施し、約400発を打ち上げました。コロナ禍が約2年続いており、医療・介護従事者等日々激務の中、「花火で元気をもらえた」等のお言葉を多数いただきました。
- 2 中日新聞全面公告掲載事業
 - ・掲載日 3月5日(土)朝刊
 - ・掲載媒体 中日新聞 三重版 全面15段フルカラー
 - ・配布部数 三重県全域 27,000部
 - ・内容 長期間続くコロナ禍により、市内の飲食店等においては、経営に大きな影響を及ぼす中、メディアを活用した促販活動として、うまいもん処掲載店舗を対象に共同広告として新聞に掲載し、読者アンケートを実施し掲載店舗で利用できる金券をプレゼント。個店PRといなべ市への消費者誘客を図りました。
- 3 コロナ禍における税務申告指導会場の感染防止対策事業
 - ・実施時期 1月24日(月)~3月16日(木)
 - ・実施場所 いなべ市役所 シビックコア内税務申告会場
 - ・内容 完全予約制に伴い、予約受付業務を行うオペレーター職員の配置を実施した。業務内容は、予約受付管理及び文書送付事務。
人数・時間：2名(9:00~15:30、9:00~17:00)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
基本事業	02 商工業の活性化支援		事務事業	02 いなべ市商工会運営補助事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
23,000,000円	22,000,000円	22,000,000円	22,000,000円	100.0%

事業の実績・成果

市内の商業の多数を占める中小小売店舗は、近隣市町の大型店への消費者の流出が懸念される中、閉店や廃業される事業主もあり、会員数の減少をいかに食い止めるかが課題であり、活性化が求められています。
 そこで一層の商工業の活性化を図るための商工会による経営指導、相談業務等にかかる商工会職員の人件費に対し補助を実施しています。

補助事業「いなべ市商工会運営事業」

補助金 22,000,000円

内 容 商工会取組重点事項

- ・経営計画策定支援の推進
- ・円滑な事業承継の支援
- ・組織力強化のための会員増強運動

商工会会員数の推移

年度	会員数
R 3	981人
R 2	931人
H31	916人
H30	967人
H29	974人
H28	987人
H27	995人
H26	1,012人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
基本事業	02 商工業の活性化支援		事務事業	03 ウッドヘッド三重指定管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,200,000円	2,200,000円	2,200,000円	2,200,000円	100.0%

事業の実績・成果

指定管理者制度により、ウッドヘッド阿下喜の管理を実施し、商工会活動の拠点や地域住民の研修、文化活動の場として活用することができました。

指定管理者 いなべ市商工会

指定管理料 2,200,000円

指定管理期間 令和元年度～令和5年度

利用実績	年度	利用件数	利用者数
	R 3	129件	8,736人
	R 2	145件	1,657人
	H31	178件	7,207人
	H30	138件	17,013人
	H29	88件	18,435人
	H28	117件	18,367人
	H27	98件	14,838人
	H26	153件	8,388人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
基本事業	02 商工業の活性化支援		事務事業	04 小規模事業者支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
974,000円	1,100,000円	1,100,000円	940,300円	85.5%

事業の実績・成果

融資を受けたい事業所がある現状で、利子補給金等の交付により、資金の円滑化を促進し、市内商工業の活性化を図ることができました。

○小規模事業者資金利子補給事業

この補助事業の目的は、市内において、経営の改善及び合理化を図るために、資金融資制度による融資を受け事業を営む小規模事業者(常時使用する従業員の数が20人(商業又はサービス業については5人)以下の商工業者をいう。)に対し、利子補給金を交付することにより、資金の円滑化を促進し、商工業の振興及び育成を図ることです。

利子補給金の交付対象者は、市内に居住し、店舗、工場又は事業所を有する小規模事業者で、商工会斡旋による県又は国の融資制度資金のうち、設備資金及び国民生活金融公庫融資制度に基づく小企業経営改善資金を借り入れて事業を営む者に対し行うものです。

交付する利子補給金の額は、毎年1月1日から12月31日までの支払利子(延滞利子を除く。)の10%を限度とします。

補給金交付先は、代表請求者である商工会となります。

年度	件数	補給金額
R 3	108件	540,100円
R 2	132件	768,800円
H31	154件	854,000円
H30	148件	880,400円
H29	161件	900,300円
H28	145件	927,600円
H27	146件	854,300円
H26	133件	854,700円

○新規創業者保証金補助金

いなべ市農林商工部関係補助金等交付要綱に基づき、新たな事業者の創出を促進するため、創業時に必要な資金の円滑化を図ることを目的に、新規創業時に必要な資金を調達する際の保証料の一部を補助する事業です。

補助金交付先は、代表請求者である商工会で、補助額は、保証料の1/3以内 3年分です。

年度	件数	補助金額
R 3	7件	400,200円
R 2	10件	205,200円
H31	5件	108,500円
H30	9件	127,700円
H29	6件	102,500円
H28	6件	81,100円
H27	3件	37,700円
H26	3件	37,700円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
基本事業	04 勤労者福祉制度の充実		事務事業	01 勤労者生活資金貸付制度事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,000,000円	3,000,000円	3,000,000円	3,000,000円	100.0%

事業の実績・成果

勤労者生活資金融資制度とは、勤労者へ生活資金をご融資する制度です。

融資の申し込みができる方

1. いなべ市に1年以上居住し、引続き居住する方で、同一事業所に1年以上勤務し、引続き勤務する方
2. 前年税込年収が150万円以上400万円以下の勤労者で、自営業者でない方
3. 未成年者でない方
4. 市税を完納している方
5. 東海労働金庫の指定する保証機関の保証が受けられる方
6. その他、東海労働金庫が定める要件を備えている方

資金使途

1. 教育ローン（教育に係る資金）
2. 福祉ローン（出産、育児※妊娠から小学校入学前までに要する費用、医療、介護に係る資金）
3. カーライフローン（自動車に係る資金）

融資条件

- 融資金額 200万円以内
- 融資利率 東海労働金庫の定める貸出金利率表（一般勤労者）の商品別店頭表示金利より年0.3%引下げ
尚、東海労働金庫の会員組合員は貸出金利率表（会員組合員）の金利を適用
- 返済期間 最長10年（教育20年）
※カーライフローン・福祉ローンの5年超、教育ローンの10年超は変動金利のみの取扱
- 償還方法 元利均等月賦償還または半年賦償還の併用
- 保証 一般社団法人日本労働者信用基金協会による保証

市内在住在勤勤労者へ生活資金を融資する制度を準備しているが、利用者はありませんでした。

実績	融資件数
2021年度（令和3年度）	0件
2020年度（令和2年度）	0件
2019年度（平成31年度）	0件
2018年度（平成30年度）	0件
2017年度（平成29年度）	0件
2016年度（平成28年度）	0件
2015年度（平成27年度）	0件
2014年度（平成26年度）	0件
2013年度（平成25年度）	1件
2012年度（平成24年度）	0件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域おこし協力隊事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
14,292,860円	24,460,000円	24,460,000円	20,304,301円	83.0%

事業の実績・成果

豊富な自然資源、観光施設、食などの情報発信を担う地域おこし協力隊9人に対して、活動に要した経費を支払うとともに活動の支援などを行いました。

- 空き家活用による観光振興支援を担う地域おこし協力隊1人に対して、活動に要した経費を支払うとともに活動の支援などを行いました。
 隊員氏名：石川 理栄 委嘱期間：平成30年10月1日～令和4年3月31日（出産に伴い任期延長）
 今年度の地域活動概要：空き家を活用し、民泊を運営しました。
 地域活動に対する報償金：2,500,000円 地域活動に要する経費：1,500,000円 起業に要する経費：1,000,000円
- 空き家活用による中心市街地活性化を担う地域おこし協力隊1人に対して、活動に要した経費を支払うとともに活動の支援などを行いました。
 隊員氏名：中村 紗也香 委嘱期間：平成30年10月1日～令和3年9月30日
 今年度の地域活動概要：北勢町阿下喜地内の空き家を活用し、ベトナム料理店の出店準備、運営を行いました。
 地域活動に対する報償金：1,314,000円 地域活動に要する経費：1,100,000円 起業に要する経費：1,000,000円
- 藍染を活用したまちづくりを担う地域おこし協力隊7人に対して、活動に要した経費を支払うとともに活動の支援などを行いました。
 - 隊員氏名：板東 祐次 委嘱期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日
 今年度の地域活動概要：いなべ藍ランド（旧大安フラワーセンター）を活動拠点とし藍染体験、藍栽培、すくも造り、情報発信等を行いました。
 地域活動に対する報償金：2,000,000円 地域活動に要する経費：2,000,000円
 - 隊員氏名：板東 美樹 委嘱期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日
 今年度の地域活動概要：いなべ藍ランド（旧大安フラワーセンター）を活動拠点とし藍染体験、藍栽培、すくも造り、情報発信等を行いました。
 地域活動に対する報償金：2,000,000円 地域活動に要する経費：2,000,000円
 - 隊員氏名：渡辺 恵子 委嘱期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日【令和3年4月13日退任】
 今年度の地域活動概要：いなべ藍ランド（旧大安フラワーセンター）を活動拠点とし藍染体験、藍栽培、情報発信等を行いました。
 地域活動に対する報償金：0円 地域活動に要する経費：0円
 - 隊員氏名：勝本 篤 委嘱期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日【令和3年6月24日退任】
 今年度の地域活動概要：いなべ藍ランド（旧大安フラワーセンター）を活動拠点とし藍染体験、藍栽培、情報発信等を行いました。
 地域活動に対する報償金：480,000円 地域活動に要する経費：305,838円
 - 隊員氏名：桑子 裕也 委嘱期間：令和3年6月1日～令和4年5月31日【令和3年6月24日退任】
 今年度の地域活動概要：いなべ藍ランド（旧大安フラワーセンター）を活動拠点とし藍染体験、藍栽培、情報発信等を行いました。
 地域活動に対する報償金：120,000円 地域活動に要する経費：0円
 - 隊員氏名：小倉 隆雅 委嘱期間：令和3年11月1日～令和4年10月31日
 今年度の地域活動概要：いなべ藍ランド（旧大安フラワーセンター）を活動拠点とし藍染体験、藍栽培、すくも造り、情報発信等を行いました。
 地域活動に対する報償金：832,000円 地域活動に要する経費：780,730円
 - 隊員氏名：小倉 早紀 委嘱期間：令和3年11月1日～令和4年10月31日
 今年度の地域活動概要：いなべ藍ランド（旧大安フラワーセンター）を活動拠点とし藍染体験、藍栽培、すくも造り、情報発信等を行いました。
 地域活動に対する報償金：832,000円 地域活動に要する経費：539,733円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	02 地域おこし企業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	8,400,000円	3,404,000円	40.5%

事業の実績・成果

観光振興の取り組みにより、新たな観光交流人口・関係人口の拡大を図るため、教育旅行プランを構築し、市内の事業者等との連携を図りました。

1 地域活性化起業人（企業人材派遣制度）

地方公共団体が、三大都市圏に所在する民間企業等の社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を活かし、地域独自の魅力や価値の向上等につながる業務に従事するプログラムです。

(1)対象者

三大都市圏に所在する企業等の社員

(2)活動地域

①定住自立圏に取り組む市町村（中心市及び近隣市町村）

②条件不利地域を有する市町村

(3)期間

6か月～3年

(4)特別交付税措置

①企業人の受入の期間前に要する経費 上限額年間100万円（措置率0.5）／団体

※派遣元企業に対する募集・PR、協定締結のために必要となる経費

②受入に要する経費 上限額年間560万円／人（※平成31年度上限引上げ、平成30年度までは上限額年間350万円／人）

③起業人が発案・提案した事業に要する経費 上限額年間100万円（措置率0.5）

(5)実績

・令和3年度（特別交付税ベース） 地域活性化起業人 395名／148市町村

・令和2年度（特別交付税ベース） 地域おこし企業人 148名／98市町村

・令和元年度（特別交付税ベース） 地域おこし企業人 95名／65市町村

2 地域活性化起業人派遣負担金等

(1)派遣元企業名 株式会社日本旅行 2人

派遣負担金 3,404,000円

勤務日数 74日／≒1人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	02 多様な観光施設の充実		事務事業	01 観光客受入施設管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,846,110円	4,925,000円	5,951,000円	5,622,971円	94.5%

事業の実績・成果

観光施設管理事業を委託または補助により、維持管理等を行いました。

継続事業

・ 宇賀溪公衆便所管理事業	：	303,750円	／	公衆便所管理（4箇所）の個人委託
・ 聖宝寺公衆便所管理事業	：	55,000円	／	公衆便所管理（1箇所）の個人委託
・ 藤原岳登山口休憩所管理事業	：	415,360円	／	藤原町大貝戸自治会に委託
・ 生活環境保全林維持管理事業	：	1,500,000円	／	七大字生産森林組合に委託
・ 藤原山荘運営及び登山道整備事業	：	500,000円	／	北鈴鹿山岳協会へ事業補助
・ 鈴鹿国定公園登山道整備事業	：	35,000円	／	宇賀溪観光協会へ事業補助
//	：	35,000円	／	北鈴鹿山岳協会へ事業補助
・ 宇賀溪観光美化推進事業	：	400,000円	／	七大字生産森林組合へ事業補助
//	：	200,000円	／	四大字生産森林組合へ事業補助

利用者数

年度	藤原岳	聖宝寺	竜ヶ岳(宇賀溪込)	合計
R 3	50,000人	終了	44,840人	94,840人
R 2	50,000人	終了	46,532人	96,532人
H31	50,000人	終了	43,269人	93,269人
H30	50,000人	8,788人	37,999人	96,787人
H29	50,000人	6,497人	32,943人	89,440人
H28	50,000人	5,448人	26,700人	82,148人
H27	50,000人	7,203人	39,348人	96,551人
H26	48,500人	7,785人	26,850人	83,135人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	02 多様な観光施設の充実		事務事業	02 観光施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
139,436,433円	201,587,000円	273,420,000円	133,542,310円	48.8%

事業の実績・成果

いなべ市を通る東海自然歩道（北勢、藤原、大安）延長33.8kmの維持管理を三重県から委託をうけて4人の巡視員・職員がパトロール、草刈を行いました。
 また、宇賀溪キャンプ場の整備に合わせて宇賀溪エリアの環境整備等も実施し、宇賀溪を訪れる人の利便性の向上を図るため、キャンプ場ウッドデッキの整備及び宇賀溪の水道施設の整備等を行いました。
 なお、施設整備については、一部翌年度繰越となっています。

1 東海自然歩道の保安全管理

○パトロール員：4名 687,280円

パトロール員と連携し、東海自然歩道の保安全管理を行いました。

令和3年度実績

・パトロール @7,200円/日×延べ24日=172,800円

・除草・伐採作業 @8,720円/日×延べ59日=514,480円

令和2年度実績

・パトロール @6,768円/日×延べ32日=216,576円

・除草・伐採作業 @8,184円/日×延べ74日=605,616円

平成31年度実績

・パトロール @6,768円/日×延べ36日=243,648円

・除草・伐採作業 @8,184円/日×延べ93日=761,112円

2 委託料抜粋

(1)事業名：宇賀溪キャンプ場ウッドデッキ整備業務

委託料：契約額：55,630,300円（内実績額：30,000,000円、繰越額：25,630,300円）

委託先：七大字生産森林組合

(2)事業名：宇賀溪キャンプ場トイレ・シャワー棟建築設計監理業務

委託料：契約額：2,256,000円

委託先：七大字生産森林組合

(3)事業名：宇賀溪キャンプ場トイレ・シャワー棟整備業務

委託料：契約額：43,285,000円（内実績額：17,314,000円、繰越額：25,971,000円）

委託先：七大字生産森林組合

(4)事業名：宇賀溪キャンプ場観光駐車場自動ゲート整備業務

委託料：契約額：42,529,601円（内実績額：0円、繰越額：42,529,601円）

委託先：七大字生産森林組合

(5)事業名：宇賀溪キャンプ場合併浄化槽整備業務

委託料：契約額：18,040,000円

委託先：七大字生産森林組合

(6)事業名：宇賀溪観光案内所の売買による所有権移転登記申請及び未登記家屋補充課税台帳変更届出業務

委託料：契約額：400,000円

補助先：司法書士 小林聖仁

3 補助金

(1)事業名：宇賀溪水道タンク等施設整備補助金

補助金：41,800,000円

委託先：七大字生産森林組合

(2)事業名：宇賀溪水道管布設替え工事補助金

補助金：39,957,500円（内実績額：20,000,000円、繰越額：19,957,500円）

補助先：七大字生産森林組合

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 国体推進室

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	03 イメージアップと集客力の向上		事務事業	01 ツアー・オブ・ジャパン開催事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,406,107円	25,195,000円	1,363,000円	167,686円	12.3%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の世界的な感染拡大により、2021ツアー・オブ・ジャパン（TOJ）いなバステージは、開催中止となりましたが、ロードバイク自転車界のトップレーサーが集う国際大会を誘致したことで、平成31年度までの大会では毎年20,000人以上の観客を得ることができ、いなべ市の知名度を国内外に高めてきました。また、2021三重とこわか国体自転車（ロード・レース）競技開催に向け、TOJいなバステージで高めた「自転車のまち」の知名度を活かした広報周知活動を行いました。

<ツアー・オブ・ジャパン（TOJ）とは>

ツアー・オブ・ジャパンとは、UCI（国際自転車競技連合）公認の国内最高峰の国際自転車レースです。8日間、8都市で開催されるステージレースであり、出場するチームや選手の半数は外国人選手です。「いなバステージ」は平成27年度の第18回大会から開催しており、自転車を通じた地域づくり、国際交流、健康増進及び体力の向上に寄与するものです。

参考

【TOJ経費実績値】

大会	来場者数	総費用	協賛金額(協賛企業数)	JKA補助金	その他	市負担額
2021大会	0人	255,710円	0円 (市負担金内訳)	令和3年度 0円	88,024円	167,686円
2020大会	0人	2,634,190円	0円 (市負担金内訳)	令和2年度 0円	228,083円	2,406,107円
2019大会	20,000人	24,590,828円	3,940,000円(33社) (市負担金内訳)	令和2年度 1,406,107円	1,799,172円	1,000,000円
2018大会	23,000人	24,905,688円	3,640,000円(32社) (市負担金内訳)	平成31年度 8,770,656円	1,771,244円	1,000,000円
2017大会	22,000人	31,593,924円	3,170,000円(24社) (市負担金内訳)	平成30年度 9,906,444円	1,771,812円	1,000,000円
2016大会	20,000人	37,297,923円	2,440,000円(18社) (市負担金内訳)	平成29年度 9,908,000円	1,697,171円	1,000,000円
2015大会	18,000人	39,348,041円	2,660,000円(16社) (市負担金内訳)	平成28年度 21,861,752円	1,737,576円	1,000,000円
				平成27年度 24,817,345円		1,000,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	03 イメージアップと集客力の向上		事務事業	02 観光組織推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
16,760,548円	14,550,000円	14,550,000円	14,550,000円	100.0%

事業の実績・成果

誘客には情報発信が重要であり、次の情報発信に関わる三重県観光連盟、まちの駅連絡協議会への負担金、いなべ市観光協会へ補助し、情報発信等を行いました。

- 1 三重県観光連盟負担金 430,000円
- 2 まちの駅連絡協議会負担金 60,000円
- 3 いなべ市観光協会事業補助金
 - ・事業運営補助金 6,500,000円
 - ・人件費補助金 6,560,000円(事務局長1人、パート事務員2人)
 - 観光協会事業
 - 観光資源の掘り起こしと磨き上げ 特産品を利用した物産の開発と販売とPR。知名度向上に向けた広報宣伝
 - 自主事業
 - 茶っぴりんの拡充、お茶、そば等を活用したイベント開催、既存イベント協力、サイクルツーリズムの取組、絵画、写真コンテスト開催、イベント等への補助、情報発信・告知宣伝 ホームページ、SNSでの情報発信 近隣市町との連携
- 4 サイクルツーリズム実施業務委託
 - 委託先：一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ
 - 委託料：1,000,000円
 - 概要：自転車を活用したまちづくり、観光振興及び健康増進を目的に、いなべ市を訪れるサイクリストや自転車を利用する市民へのサービス提供、情報発信等
 - 内容：
 - 1 自転車利用環境整備
 - ・既存サイクルラック及びサイクルスポットの状況確認
 - ・新規サイクルスポットの設置
 - 2 自転車による拠点間移動実証実験
 - ・事業スキーム調査及び検討
 - ・市内施設と連携した移動実験
 - 3 情報発信
 - ・ホームページでの情報発信

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	03 イメージアップと集客力の向上		事務事業	03 観光資源開発発信事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,198,825円	2,399,000円	2,399,000円	1,541,854円	64.3%

事業の実績・成果

次の情報発信事業を実施しました。

- ・北伊勢広域観光推進協議会事業：（負担金 94,000円）
協議会構成自治体：三重県、四日市市、桑名市、いなべ市、鈴鹿市、亀山市、菰野町、木曾岬町、東員町、朝日町、川越町
北伊勢地域の共同イベント事業等の開催及びホームページ「ふらっと北伊勢」による情報発信を行いました。
会議年4回程度開催
- ・西美濃・北伊勢観光サミット事業：（負担金 90,000円）
三重県4市町、岐阜県12市町及び両県等で組織する協議会共同イベント事業
構成自治体持ち回りでサミット会議、特産品バザール事業
新聞社に観光宣伝キャラバン及び観光物産展
各事業実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止となりました。
- ・JAF（一社）日本自動車連盟情報発信事業：（利用料 6,000円）
JAFの会員（約1,800万人）に会報誌（JAFメイト）、ホームページ（JAFご当地情報）にていなべ市の魅力を発信しました。
- ・東近江市との広域観光推進連携事業：（負担金 220,500円）
東近江市との広域観光戦略に基づく、広域観光推進連携事業として観光キャンペーン活動を行い、両市で連携した観光誘客を図るため、名古屋市で開催の観光イベント「旅まつり名古屋2022」に出展し観光情報発信を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止となりました。
市の特産品PRのためノベルティを作成しました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	04 行政運営の充実		事務事業	01 ふるさといなべ応援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
8,931,109円	14,280,000円	16,110,836円	16,110,836円	100.0%

事業の実績・成果

総務省から、返礼品は寄附金額の3割以内、換金性の高い返礼品は見直すよう通達があり、いなべ市においても返礼品の見直し、区分の変更などを実施しました。
いなべ市の商工の振興を図るため、魅力あるふるさと納税の返礼品づくりについて商工会と協働し、説明会及び返礼品選定審査会を実施し、ふるさと納税返礼品の充実を図りました。

1 委託料

(1)株式会社さとふる

ア お礼品代 11,394,883円
イ 事務委託料 4,670,600円

(2)楽天グループ株式会社

システム利用料及び商品一括登録サービス利用料 45,353円

2 ふるさと納税返礼品の実績（制度が始まって以降）

年度	事業者数	返礼品目	納税件数	納税金額
令和3年度	51	155	1,007件	35,970,000円
令和2年度	36	129	703件	20,326,000円
平成31年度	41	105	607件	21,605,000円
平成30年度	39	94	798件	18,060,700円
平成29年度	28	76	597件	14,405,000円
平成28年度	26	70	898件	19,814,008円
平成27年度	3	8	55件	2,130,000円
平成26年度	3	8	23件	1,070,000円
平成25年度	3	8	8件	220,000円
平成24年度	3	8	3件	90,000円
平成23年度	3	8	2件	1,030,000円
平成22年度	3	8	4件	1,090,000円
平成21年度	3	8	5件	140,000円
平成20年度	3	8	4件	154,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	05 グリーンクリエイティブいなべの推進		事務事業	01 野遊び推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	140,462,000円	32,271,300円	23.0%

事業の実績・成果

広域連携3市町（北海道芽室町、秋田県大館市、三重県いなべ市）による地方創生推進交付金事業として、採択されたことから野遊び推進事業を実施しました。

事業概要

「地域資源を活かして、人・モノ・情報の流れを生み出し、地域に新たな消費と雇用を創出する」手法として、スノーピークや建築家隈研吾氏などが提唱して事業展開する「野遊び」を軸に、いなべ市農業公園梅林公園を拠点として、いなべ市の土地と風土を堪能できる野遊びリゾートを展開することで、新たな観光入込客の確保が図るため、調査業務を行いました。

- ・野遊びSDGs資源調査・人材育成業務 20,000,000円
（執行額10,000,000円。残り10,000,000円は令和4年度に繰越）
基本構想の策定（3月）
モニタリングキャンプ（11/22、23）
拠点整備予定地である梅林公園を核に有識者、関係者を招聘し、1泊2日の市内回遊による実証を行った。
野遊びSDGsセミナー（12/3）
市内関連事業者を招聘し、株式会社スノーピークから事業説明等を実施した。
妄想会議（12/4）
整備する梅林公園を核とした野遊び推進事業展開していくために市民等を公募し、意見聴取を行った。
マネジメント研修（12/9）
整備する拠点機能の先進地等である豊田市鞍ヶ池公園及び岡崎市スノーピークビジネスソリューションズへ施設運営関係者と視察研修を実施。
- ・野遊びSDGs体験コンテンツを活かした旅行商品の造成及び提供体制構築業務 4,200,000円
体験コンテンツ等を基にオンラインモニターツアーを実施（2/26）
旅行商品の受入れのためのホームページ構築
- ・野遊びSDGs広報業務 10,047,000円
外国人旅行者をターゲットとした記事の掲載 1回
欧州等旅行会社への情報発信 3回
外国人旅行者をはじめとする本市への来訪者をターゲットとした広報冊子の作成
英語版1,000冊、フランス語版2,000冊、日本語版7,000冊
- ・野遊びSDGs広域連携事業 負担金 3,500,000円
一般社団法人ノアソビSDGs協議会による3市町広域連携による広報業務等
- ・野遊びSDGsコンテンツ開発事業 補助金 800,000円
市内事業者による地域資源を活用したコンテンツの開発 4件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	50 【繰越】多様な観光施設の充実		事務事業	01 【繰越】観光施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	25,000,000円	25,000,000円	100.0%

事業の実績・成果

宇賀溪キャンプ場の整備に合わせて宇賀溪エリアの保安全管理を行い、宇賀溪を訪れる人の利便性の向上を図るため、宇賀溪観光案内所の移転及び移転先の施設の改修を行いました。

○ 委託料

宇賀溪観光案内所改修業務委託料 25,000,000円 七大字生産森林組合

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
基本事業	50 【繰越】多様な観光施設の充実		事務事業	02 【事故繰越】観光施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	254,083,898円	254,083,898円	100.0%

事業の実績・成果

宇賀溪キャンプ場の整備を行い宇賀溪キャンプ場を訪れる人の利便性の向上を図るため、地方創生拠点整備交付金を活用し、センターハウス及びキャビン棟2棟を整備しました。

- 委託料
宇賀溪キャンプ場整備委託料 253,800,000円 宇賀溪観光協会
- 補助金
宇賀溪キャンプ場整備補助金 283,898円 宇賀溪観光協会

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費
基本事業	01 生活道路網の整備		事務事業	01 社会基盤施設整備促進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,154,048円	1,521,000円	1,217,000円	1,213,560円	99.7%

事業の実績・成果

河川・道路等整備について近隣市町と連携しながら、国県等関連機関へ要望活動並びに意見の具申などを行うことにより整備を促進し、市民の道路交通の利便性の向上及び河川・道路等施設の安全性を確保するため活動組織の年度ごとの事業計画に沿って活動します。

- 三重県社会基盤整備協会（負担金1,095,000円）
- 員弁川改修事業促進期成同盟会
- 国道306号整備促進同盟会

河川・道路等の事業促進活動や、会員市町職員の研修支援を通じて、住民の福祉の向上を図っていくことを目的として活動。協会等で開催される総会、要望活動等に年間 13 回参加。（令和2年度10回、平成31年度16回、平成30年度12回）

- | | |
|--------------------------------|---------------------|
| 三重県社会基盤整備協会 | |
| ・ 三重県社会基盤整備協会 第1回幹事会 | 5月12日 津市 職員（建設課長） |
| ・ 全国治水砂防協会第85回通常総会 | 5月27日 委任状送付（規模縮小開催） |
| ・ 三重県社会基盤整備協会 第7回定時総会・要望会及び懇談会 | 7月27日 書面開催 |
| ・ 三重県社会基盤整備協会 理事協議会 | 7月27日 書面開催 |
| ・ 三重県社会基盤整備協会 第2回幹事会 | 10月13日 津市 職員（建設課長） |
| ・ 中部国道協会 令和3年度促進大会 提言活動議 | 10月27日 書面開催 |
| ・ 東海地区治水砂防協会支部長・砂防課長合同会議 | 11月10日 書面開催 |
| ・ 全国治水期成同盟会 治水事業促進全国大会 | 11月12日 東京 市長 |
| ・ 全国治水砂防協会 全国治水砂防促進大会 | 11月18日 東京 市長 |
| ・ 三重県社会基盤整備協会 第3回幹事会 | 1月 7日 津市 職員（建設課長） |

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 員弁川改修事業促進期成同盟会 | |
| ・ 員弁川改修事業促進期成同盟会 幹事会 | 5月19日 桑名市 職員（建設課長） |
| ・ 員弁川改修事業促進期成同盟会 総会・要望活動 | 7月19日 津市 市長、議長 |

- | | |
|---------------------|------------|
| 国道306号整備促進同盟会 | |
| ・ 国道306号整備促進同盟会 幹事会 | 4月27日 書面開催 |

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 高速道路対策課

款	07 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費
基本事業	02 高速交通網の整備促進		事務事業	01 高速道路整備促進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
247,834円	653,000円	253,000円	247,311円	97.8%

事業の実績・成果

東海環状自動車道整備促進のため、県内及び県外の沿線市町等と連携し、国、県、関係機関等への要望活動や会議等を実施しました。今年度も新型コロナウイルスの影響で多くの要望活動が規模縮小となり会議はweb方式での開催となりました。MAG-CUP少年サッカー交流大会も開催中止となりました。

1 道路団体等の活動（総会・要望活動の回数14回）

- 全国高速道路建設協議会
第57回定期総会 5月26日 書面議決
- 東海環状西回り利活用促進会議（代表理事 三重県県土整備部長
三重県第1回ワーキンググループ 7月9日 書面議決
三重県第1回ワークショップ 10月22日 web会議
三重県第2回ワークショップ 12月15日 web会議
三重県第2回ワーキンググループ 2月10日 web会議
東海環状自動車道利活用モデル地域 初顔合わせ 6月24日 海津市
東海環状自動車道利活用モデル地域 第1回意見交換会 8月16日 いなべ市
東海環状自動車道利活用モデル地域 第2回意見交換会 10月1日 海津市
東海環状自動車道利活用モデル地域 第3回意見交換会 1月12日 海津市
東海環状自動車道利活用モデル地域 商工会・観光協会意見交換会 3月11日 海津市
- 新名神高速道路建設促進期成同盟会（会長 三重県知事）
総会 7月 27日 書面議決
- 新名神高速道路三重・滋賀建設促進県民協議会（会長 滋賀県知事）
総会 9月29日 書面議決
- 新名神高速道路三重県区間建設促進期成同盟会（会長 鈴鹿市長）
総会 9月 27日 書面議決
- 東海環状地域整備推進協議会（代表理事 愛知県知事）
協議会 1月7日 書面議決
- 東海環状道路建設促進期成同盟会（会長 岐阜県知事）
定期総会 7月14日 書面議決
東海北陸と合同整備促進大会及び国土交通省・財務省・官邸提言 7月21日 大会中止・提言知事のみで実施
東海北陸と国土交通省・官邸提言 10月26日
- 岐阜・三重県境間東海環状自動車道建設促進協議会（会長 海津市長）
定期総会 7月2日
国土交通省中部地方整備局長要望 7月30日
国土交通省・財務省・国会議員要望 9月27日 郵便対応
三重県知事要望 10月21日
岐阜県知事要望 11月 8日
- 東海環状自動車道三重県区間促進期成同盟会（会長 いなべ市長）
定期総会 7月12日 書面議決
東海北陸と国土交通省・官邸提言 10月26日
第24回MAG-CUP少年サッカー交流大会（岐阜市） 大会中止

2 活動等に要した主な支出

普通旅費	26,960円		
負担金	210,000円	（内訳）	
		東海環状自動車道三重県区間建設促進期成同盟会	70,000円
		（内35,000円は東海環状地域整備推進協議会への負担金）	
		岐阜・三重県境間東海環状自動車道建設促進協議会	100,000円
		新名神高速道路三重県区間建設促進期成同盟会	40,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	07 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費
基本事業	03 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
34,521,073円	35,773,000円	36,493,000円	35,254,440円	96.6%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：4人（建設部長 1人、管理課 3人）

・一般職給料	17,138,700円
・扶養手当	396,000円
・住居手当	97,200円
・通勤手当	255,600円
・時間外勤務手当	110,814円
・管理職手当	1,332,000円
・期末手当	4,137,804円
・勤勉手当	3,063,722円
・児童手当	240,000円
・退職手当組合負担金	2,999,259円
・職員共済組合負担金	5,369,760円
・職員共済組合事務費負担金	45,040円
・互助会負担金	68,541円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 管理課

款	07 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費
基本事業	04 適正な財産管理		事務事業	01 土木施設使用管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
592,775円	802,000円	802,000円	720,146円	89.8%

事業の実績・成果

【実施内容】

令和3年度	公用車タイヤ・オイル代	23,650円	(有限会社コンドウ整備)
	反射ベスト・看板代ほか(現場作業用)	259,809円	(株式会社カインズ・株式会社コメリ 株式会社東海ヒルズ)
	公用車 燃料	65,987円	(三崎石油ほか)
	公用車 ヘッドランプ他 修繕	77,770円	(有限会社コンドウ整備)
	不法投棄物処分手数料ほか	11,990円	(イビデン産業株式会社ほか)
	看板設置委託(通り抜け禁止看板ほか)	280,940円	(株式会社東海ヒルズ)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 高速道路対策課

款	07 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費
基本事業	50 【繰越】 高速交通網の整備促進		事務事業	01 【繰越】 高速道路整備促進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	8,500,000円	5,403,200円	63.6%

事業の実績・成果

○市単独事業

・業務名 東海環状自動車道建設に伴う高柳地内排水路測量設計業務 (業務概要 測量設計業務 一式)
 受注者 ㈱信榮企画 いなべ支店 (契約額 5,403,200円 R2年度 0円) 支払額 5,403,200円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	07 土木費	項	01 土木管理費	目	02 地籍調査費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
19,820,770円	21,101,000円	21,031,000円	19,329,345円	91.9%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（管理課 2人）

・一般職給料	8,832,900円
・扶養手当	636,000円
・住居手当	64,800円
・通勤手当	226,800円
・時間外勤務手当	665,224円
・期末手当	2,193,178円
・勤勉手当	1,634,132円
・児童手当	490,000円
・退職手当組合負担金	1,545,753円
・職員共済組合負担金	2,982,716円
・職員共済組合事務費負担金	22,520円
・互助会負担金	35,322円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 管理課

款	07 土木費	項	01 土木管理費	目	02 地籍調査費
基本事業	02 行政運営の充実		事務事業	01 地籍調査事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,105,183円	4,928,000円	4,928,000円	2,849,826円	57.8%

事業の実績・成果

山口地区の一部①-1復元測量委託業務 141,900円
 阿下喜地区⑤追加測量業務 209,000円
 三重県国土調査推進協議会負担金 25,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 管理課

款	07 土木費	項	01 土木管理費	目	03 登記費
基本事業	01 適正な財産管理		事務事業	01 嘱託登記事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,696,213円	5,334,000円	5,334,000円	4,914,467円	92.1%

事業の実績・成果

令和3年度 登記件数 (年間 113 件)
委託件数 (年間 32 件)

【委託事業】

・市道石樽2区96号線地図訂正業務委託	土地家屋調査士 竹内 寛	134,850円
・市道天皇屋敷線未登記道路分筆登記委託業務	西脇事務所	80,080円
・市道石樽大井田線未登記道路分筆登記委託業務	土地家屋調査士 西脇 春治	84,922円
・市道南金井4区23号線路未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	89,903円
・石樽東3区24号線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	107,646円
・大安町大井田字大辻2166番1地積更生・地図訂正業務委託	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	95,106円
・市道南八畝割2号線未登記道路分筆登記委託業務	土地家屋調査士 辻 泰行	93,500円
・市道南金井4区14号線未登記道路分筆登記委託業務	土地家屋調査士 鈴木 康之	73,678円
・市道平塚3区111号線及び水路未登記処理委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	112,398円
・市道原道線未登記処理委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	281,347円
・市道米野線現地調査・確定業務委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	108,757円
・市道米野線確定測量・登記業務委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	282,557円
・市道石樽大井田線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	113,080円
・市道旭線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	200,013円
・大安IC道路改良事業に伴う未登記処理委託業務	株式会社東海共同測量設計コンサルタント	79,200円
・市道前林線未登記道路分筆登記委託業務	有限会社エム・アイ企画	130,900円
・市道山第16号線・山第125号線分筆登記委託業務	岡本測量設計(株)	72,600円
・市道宮東三反丸線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	90,805円
・市道石樽南1区93号線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	124,960円
・市道中山線未登記処理委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	296,109円
・市道宇賀新田3区232号線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	90,321円
・市道阿第93号線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	171,578円
・市道東垣内3号線未登記道路分筆登記委託業務	土地家屋調査士 山田 直志	87,148円
・市道中山線・公会堂線仮測量委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	296,912円
・道水路境界修正地積更生登記図面作成委託業務	株式会社東海共同測量設計コンサルタント	79,200円
・市道石樽南1区48号線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	104,852円
・市道中山線・公会堂線仮測量立会い委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	297,165円
・市道宇賀新田3区227号線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	95,106円
・市道平塚3区63号線未登記道路分筆登記委託業務	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	276,045円
・平塚字神明地内水路・赤道地図訂正業務委託	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	70,906円
・市道北金井楚原線未登記道路分筆登記委託業務	あじさい合同事務所	116,160円
・市道北八畝割野中線未登記道路分筆登記委託業務	土地家屋調査士 竹内 寛	297,000円

令和2年度 登記件数 (年間 98 件)
委託件数 (年間 29 件)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	01 道路橋梁総務費
基本事業	01 生活道路網の整備		事務事業	01 県単道路改良事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,800,000円	5,000,000円	5,500,000円	4,300,000円	78.2%

事業の実績・成果

市内の県管理道路等に係る改良工事及び修繕工事実施の要望を行いました。

令和3年度要望 合計 46 件 (令和2年度 46件、平成31年度 49件、平成30年度 83件)

- ・道路改良事業 9件
 - 道路改良
 - ・(仮称)山麓道路(北勢町小原一色)・県道畑毛本郷線(北勢町向平)
 - ・県道田光梅戸井停車場線(大安町梅戸)・県道南濃北勢線(北勢町阿下喜)
 - ・県道大泉多度線(員弁町大泉~松之木)・県道鼎田辺線(北勢町田辺~川原)
 - ・県道東貝野南中津原丹生川停車場線(北勢町南中津原~大辻新田)
 - 交差点改良
待避所整備
 - ・国道421号(員弁町岡丁田)
 - ・県道畑毛東貝野阿下喜線(北勢町小原一色)
- ・交通安全一種事業 3件
 - 安心路肩
 - ・国道421号(員弁町大泉新田)・県道東貝野南中津原丹生川停車場線(北勢町南中津原)
 - ・県道東貝野南中津原丹生川停車場線(北勢町大辻新田)
- ・交通安全二種事業 2件
 - 区画線
グリーンベルト
 - ・県道北勢多度線(員弁町畑新田)
 - ・県道楚原停車場線(員弁町楚原~石仏)
- ・舗装修繕事業 4件
 - 舗装補修
 - ・県道北勢多度線(北勢町麻生田~員弁町上笠田)・県道川原北勢インター線(北勢町川原)
 - ・県道西野尻垣内線(藤原町東禅寺)・県道篠立下野尻線(藤原町本郷)
- ・道路維持修繕事業 6件
 - 側溝整備
 - ・県道東貝野南中津原丹生川停車場線(北勢町其原)・県道篠立下野尻線(藤原町大貝戸)
 - ・県道北勢多度線(員弁町上笠田)・県道北勢多度線(北勢町麻生田)
 - ・県道大泉多度線(員弁町大泉)
 - 路肩整備
 - ・県道大泉多度線(員弁町大泉)
- ・河川事業 19件
 - 護岸補修
 - ・員弁川(藤原町篠立)・養父川(大安町門前)・牛ヶ谷川(大安町南金井)
 - ・真名川(藤原町下野尻)・員弁川(藤原町山口)・相場川(藤原町鼎)
 - ・赤尾川(藤原町古田)・三孤子川(大安町梅戸)
 - 河床浚渫
 - ・養父川(大安町梅戸)・養父川(大安町門前)・宇賀川(大安町大井田)
 - ・山田川(員弁町上笠田)・明智川(員弁町市之原~下笠田)・戸上川(員弁町松之木)
 - ・相場川(藤原町上相場)・田切川(北勢町向平)・山神川(大安町梅戸)
 - ・源田川(大安町石樽北~高柳)・真名川(藤原町大貝戸)
- ・急傾斜事業 3件
 - クラック補修
 - ・別名3地区(北勢町別名)・市之原1地区(員弁町市之原)・西方2地区(員弁町西方)

県事業に係る急傾斜地崩壊対策事業の受益者負担金を支出しました。

- ・県単急傾斜地崩壊対策事業負担金(市之原3地区) 4,200,000円
- ・県単急傾斜地災害緊急対策事業負担金(梅戸地区) 100,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 管理課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	01 道路橋梁総務費
基本事業	01 生活道路網の整備		事務事業	02 道路台帳整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,999,500円	5,000,000円	5,000,000円	4,983,000円	99.7%

事業の実績・成果

道路台帳は、道路法第23条で道路管理者に調整と保管が義務付けられており、道路法施行規則第4条の2第5項に調整及び図面の記載事項に変更があったときは、速やかにこれを訂正すること等が義務付けられています。
また、地方交付税法第10条による、普通地方交付税の算定基礎にも関連します。

いなべ市道路台帳補正業務

令和3年度〔契約業者〕国際航業株式会社三重営業所
〔契約金額〕4,983,000円(3,236.94m補正)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	01 道路橋梁総務費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,082,239円	20,649,000円	19,289,000円	17,657,246円	91.5%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（建設課 2人）

・一般職給料	7,959,600円
・扶養手当	549,000円
・住居手当	324,000円
・通勤手当	62,400円
・時間外勤務手当	378,607円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	1,983,834円
・勤勉手当	1,488,222円
・児童手当	420,000円
・退職手当組合負担金	1,392,924円
・職員共済組合負担金	2,504,312円
・職員共済組合事務費負担金	22,520円
・互助会負担金	31,827円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路橋梁維持費
基本事業	01 生活道路網の整備		事務事業	01 道路橋梁維持補修事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
166,660,407円	165,443,000円	255,563,000円	240,180,754円	94.0%

事業の実績・成果

各自治会から要望された市管理の道路・橋梁等の維持管理及び補修を行いました。

○道路の維持修繕を 91 箇所を実施

・北勢地区市道維持修繕業務（前期）	受注者	疋田建設㈱	（施工箇所数14箇所）	支払額計	2,886,400円
・北勢地区市道維持修繕業務（後期）	受注者	疋田建設㈱	（施工箇所数17箇所）	支払額計	2,432,100円
・員弁地区市道維持修繕業務（前期）	受注者	奥岡建設工業㈱	（施工箇所数10箇所）	支払額計	2,869,900円
・員弁地区市道維持修繕業務（後期）	受注者	奥岡建設工業㈱	（施工箇所数 7箇所）	支払額計	3,263,700円
・大安地区市道維持修繕業務（前期）	受注者	㈱小林組	（施工箇所数14箇所）	支払額計	3,539,800円
・大安地区市道維持修繕業務（後期）	受注者	水谷建設㈱	（施工箇所数10箇所）	支払額計	3,311,000円
・藤原地区市道維持修繕業務（前期）	受注者	㈱岡興産	（施工箇所数 8箇所）	支払額計	1,670,900円
・藤原地区市道維持修繕業務（後期）	受注者	㈱岡興産	（施工箇所数11箇所）	支払額計	4,356,000円

○道路灯の維持修繕を 44 箇所を実施

・道路照明設備維持修繕業務（前期）	受注者	㈱岡電機商会	（施工箇所数20箇所）	支払額計	1,112,100円
・道路照明設備維持修繕業務（後期）	受注者	㈱日進電機工業所	（施工箇所数24箇所）	支払額計	2,032,800円

○道路舗装の維持修繕を 42 箇所を実施

・市道舗装維持修繕業務（前期）	受注者	㈱NKROAD	（施工箇所数25箇所）	支払額計	9,795,500円
・市道舗装維持修繕業務（後期）	受注者	㈱NKROAD	（施工箇所数17箇所）	支払額計	5,630,900円

○道路舗装の維持修繕を 4 箇所を実施

・市道維持修繕業務（緊急対策）	受注者	中部電気保安協会外	（施工箇所数 4箇所）	支払額計	982,300円
				前期分 計	21,874,600円
				後期分 計	21,026,500円
				緊急対策分 計	982,300円
				維持修繕業務委託額 合計	43,883,400円

○道路の維持工事を 18 件実施

・北勢地区 側溝整備工事（8件）					
市道阿第45号線側溝整備工事	受注者	疋田建設㈱	外7件	支払額	21,170,600円
・員弁地区 側溝整備工事（1件）					
市道北金井楚原線側溝整備工事	受注者	㈱リンクス		支払額	4,115,100円
・大安地区 側溝整備工事（5件）					
市道門前桑名線側溝整備工事	受注者	中山建設	外4件	支払額	19,421,600円
・藤原地区 側溝整備工事（4件）					
市道南垣内線側溝整備工事	受注者	㈱ハヤシ水道設備	外3件	支払額	10,378,500円

○道路の舗装工事を 8 件実施

・北勢地区 舗装工事（2件）					
北勢町市道舗装工事（第2工区）	受注者	㈱コーケン	外1件	支払額	19,045,400円
・員弁地区 舗装工事（2件）					
市道暮明市之原線舗装工事	受注者	㈱コーケン	外1件	支払額	46,636,700円
・大安地区 舗装工事（3件）					
市道中尾東線舗装工事	受注者	水谷建設㈱	外2件	支払額	37,879,600円
・藤原地区 舗装工事（1件）					
市道石川坂本線舗装工事	受注者	㈱NKROAD		支払額	23,009,800円

側溝整備工事 18件	計	55,085,800円
舗装工事 8件	計	126,571,500円
維持工事支払額 26件	合計	181,657,300円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 管理課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路橋梁維持費
基本事業	01 生活道路網の整備		事務事業	02 簡易パーキング管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,373,305円	2,894,000円	2,894,000円	2,316,528円	80.0%

事業の実績・成果

施設のトイレ清掃、施設内の草刈り、ゴミ拾い等を行うことで、施設を快適に利用いただけたことにより、利用者数の増加、いなべ市への観光客の増加に繋がりました。

【委託料】

篠立パーキング年間維持管理委託料 255,959円
 (藤原町篠立3387番地2 約4800㎡) (丸山康子、公益社団法人いなべ市シルバー人材センター)

山口パーキング年間維持管理委託料 346,785円
 (藤原町山口1949番地1 約3800㎡) (社会福祉法人晴山会、公益社団法人いなべ市シルバー人材センター)

青川ポケットパーク草刈り等委託料 206,690円
 (北勢町治田外面784番地先) (公益社団法人いなべ市シルバー人材センター)

【修繕料】

麻生田公衆トイレ 89,689円 (大和工務店) トイレ入口修繕
 篠立パーキング 296,670円 (大和工務店) ごみ集積場修繕

【消耗品費】

トイレトーパーパー、掃除用具等 319,041円 (菊屋、(株)カインズ、(株)コメリ、丸三商事(株)、(有)フセイ、(株)東海ヒルズ)

【光熱水費】

電気代 573,084円 (中部電力ミライズ(株))
 上下水道使用料 228,610円 (いなべ市)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路橋梁維持費
基本事業	02 交通安全対策の推進		事務事業	01 道路除草事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
55,456,862円	44,260,000円	61,760,000円	61,645,167円	99.8%

事業の実績・成果

市が管理する主幹線市道 81 路線 除草面積145,430㎡の路肩・法面の除草作業及び樹木伐採作業を行いました。

○市道除草作業委託 60 路線 116,100㎡ 総支払額 37,500,100円

- ・業務名 北勢地区市道除草業務（第1地区）（12路線 11,400㎡）
- 受注者 (株)ナカムラ建設 支払額 3,194,400円
- ・業務名 北勢地区市道除草業務（第2地区）（7路線 7,700㎡）
- 受注者 (有)中村建設工業 支払額 2,329,800円
- ・業務名 北勢地区市道除草業務（第3地区）（6路線 8,500㎡）
- 受注者 (株)伊丹組 支払額 2,460,700円
- ・業務名 員弁地区市道除草業務（第1地区）（6路線 10,700㎡）
- 受注者 (株)八起 支払額 3,802,700円
- ・業務名 員弁地区市道除草業務（第2地区）（4路線 11,700㎡）
- 受注者 (株)八起 支払額 3,866,500円
- ・業務名 大安地区市道除草業務（第1地区）（3路線 9,900㎡）
- 受注者 (株)東海組 支払額 3,667,300円
- ・業務名 大安地区市道除草業務（第2地区）（5路線 15,200㎡）
- 受注者 (有)サンケイ開発 支払額 5,321,800円
- ・業務名 大安地区市道除草業務（第3地区）（6路線 12,600㎡）
- 受注者 (有)中山土建 支払額 4,984,100円
- ・業務名 藤原地区市道除草業務（第1地区）（3路線 12,300㎡）
- 受注者 森川建設(有) 支払額 3,446,300円
- ・業務名 藤原地区市道除草業務（第2地区）（3路線 9,300㎡）
- 受注者 (有)花徳建設 支払額 2,626,800円
- ・業務名 藤原地区市道除草業務（第3地区）（5路線 6,600㎡）
- 受注者 森川建設(有) 支払額 1,789,700円

○市道樹木枝伐採業務委託 路線 14,335㎡ 総支払額 20,995,920円

- ・業務名 員弁地区市道樹木枝伐採業務（樹木枝伐採工 A= 5,600㎡ N=2箇所）
- 受注者 イズミ建設(株) 支払額 4,683,800円
- ・業務名 大安地区市道樹木枝伐採業務（樹木枝伐採工 A =5,200㎡ N=4箇所）
- 受注者 (株)東海組 支払額 5,995,000円
- ・業務名 藤原地区市道樹木枝伐採業務（樹木枝伐採工 A=10,800㎡ N=3箇所）
- 受注者 (有)花徳建設 支払額 7,143,400円
- ・業務名 北勢地区市道樹木枝伐採業務（樹木枝伐採工 A= 2,700㎡ N=2箇所）
- 受注者 (株)堀田組 支払額 2,574,000円
- ・業務名 市道阿第30号線外樹木枝伐採（樹木伐採工 一式 N=2箇所）
- 受注者 阿下喜生産森林組合 支払額 545,200円

○自治会等への除草作業委託 21 路線 29,330㎡（13自治会等）

- ・小原一色自治会 ・大貝戸自治会 ・鼓自治会 ・本郷農家組 ・畑新田自治会
- ・川合農家組合 ・東禅寺農家組合 ・市場自治会 ・石川農家組合 ・山口農家組合
- ・下野尻農家組合 ・坂本自治会 ・西野尻農家組合

支払額 2,422,600円

○員弁川散歩道草刈をシルバー人材センターに委託（年3回）

- ・員弁川散歩道除草作業委託（5月22日、7月22、10月13日）

支払額 726,547円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路橋梁維持費
基本事業	03 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,665,107円	11,959,000円	11,959,000円	10,852,204円	90.7%

事業の実績・成果

市が管理する市道、河川等の土木施設の損傷や道路交通の妨げとなる箇所を早期に発見し修繕するため、集落支援員としてシルバー人材センターに委託し、道路、河川等の巡視及び保守管理を行いました。

○令和3年4月1日から令和4年3月31日 委託額 1,130円/時間 事務費 8%

道路保守管理業務

4月	2名21日	支払額	410,054円
5月	2名18日	支払額	351,475円
6月	2名22日	支払額	429,580円
7月	2名20日	支払額	390,528円
8月	2名20日	支払額	390,528円
9月	2名20日	支払額	390,528円
10月	2名21日	支払額	410,054円
11月	2名20日	支払額	390,528円
12月	2名19日	支払額	351,475円
1月	2名19日	支払額	371,001円
2月	2名18日	支払額	351,475円
3月	2名22日	支払額	429,580円
合計			4,666,806円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路橋梁維持費
基本事業	50 【繰越】生活道路網の整備		事務事業	01 【繰越】道路橋梁維持補修事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	6,000,000円	5,984,000円	99.7%

事業の実績・成果

各自治会から要望された市管理の道路の令和2年度繰越工事1件の工事施行を実施しました。

- ・市道大安北勢線側溝整備工事（工事概要 水路工L=21.5m）
 受注者 ㈲サンケイ開発（契約額 5,984,000円 令和2年度 0円） 支払額 5,984,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路橋梁新設改良費
基本事業	01 生活道路網の整備		事務事業	01 社会資本整備総合交付金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
98,933,070円	177,711,000円	232,000円	205,430円	88.5%

事業の実績・成果

渋滞の緩和を図り、東海環状自動車道、大安 I C の開通に合わせ道路整備をすることにより、各企業、施設及び防災拠点へのアクセスの向上を図ります。

○本年度、社会資本総合整備計画（No.32）「地域住民の安全性と利便性の向上を図るための安全な道路空間及び道路ネットワークの整備」から、社会資本総合整備計画（No.40）「国土強靱化地域計画に基づく地域の防災・減災力の強化に資する道づくり」に事業転換

- ・市道丹生川久下2区119号線道路改良事業
- ・市道笠田新田中央線道路改良事業

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路橋梁新設改良費
基本事業	01 生活道路網の整備		事務事業	02 防災・安全交付金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
34,551,600円	62,199,000円	279,678,000円	35,910,900円	12.8%

事業の実績・成果

安全な道路空間を構築するとともに、幹線道路や拠点等へのアクセス強化となる道路ネットワークの整備を推進することにより、地域住民の安全性と利便性の向上を図り、今後の交通量が増加することも想定し、歩行者の安全を確保するため早急な歩道整備を実施します。

○設計監理業務

・市道楚原北勢線測量設計業務（詳細設計）（業務概要 用地測量 路線測量 土地権利調査 道路詳細設計）
受注者 ㈱東海共同測量設計コンサルタント いなべ営業所

（契約額 11,132,000円 繰越明許費 7,832,000円） 支払額 3,300,000円

・市道西方上笠田線測量設計業務（第2工区詳細設計）（業務概要 用地測量 地質調査 歩道詳細設計 橋梁詳細設計）
受注者 ㈱川崎測量（契約額 37,246,000円 繰越明許費 26,146,000円） 支払額 11,100,000円

○事務事業委託業務

・市道笠田新田中央線道路改良工事に伴う三岐鉄道北勢線楚原第4号踏切拡幅工事業務委託（第1期）
（「営業線近接工事保安関係取扱内規」第2条「適用範囲」及び第4条「対外及び委託工事」による業務委託）

受注者 三岐鉄道㈱ 契約額 110,180,000円 繰越明許費 110,180,000円 支払額 0円

○調査測量業務

・市道西方上笠田線地質調査業務（業務概要 地質調査）

受注者 全日本コンサルタント㈱中部支店 支払額 3,878,600円

○市道楚原北勢線

・工事名 市道楚原北勢線交通安全対策工事（路面標示工 N=5箇所）

受注者 ㈱中部安全施設 支払額 1,532,300円

○市道丹生川久下2区119号線（道路改良工事）

・工事名 市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第4工区）
（工事概要 道路改良工 L=580m 側溝工 L=550m 路盤工 A=2,370㎡）

受注者 ㈱キタイセ（契約額 36,938,000円 繰越明許費 36,938,000円） 支払額 0円

・工事名 市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第5工区）
（工事概要 道路改良工 L=410m 側溝工 L=400m 路盤工 A=680㎡ 擁壁工 N=1式 ブロック積工 N=1式）

受注者 水谷建設㈱（契約額 40,260,000円 繰越明許費 24,160,000円） 支払額 16,100,000円

○市道笠田新田中央線（道路改良工事）

・工事名 市道笠田新田中央線道路改良工事（第3工区）
（工事概要 ボックスカルバート工 L=46.0m）

受注者 ㈱ワコー（契約額 17,655,000円 繰越明許費 17,655,000円） 支払額 0円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路橋梁新設改良費
基本事業	01 生活道路網の整備		事務事業	03 市単独道路改良事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
11,245,300円	19,966,000円	17,216,000円	17,213,900円	100.0%

事業の実績・成果

道路の新設改良、道路拡幅、バイパス整備を実施することにより、道路利用者の利便性及び道路交通の安全性を確保し、公共施設等へのアクセス及び渋滞緩和を図る道路網を整備しました。

○いなべ市全域測量設計業務

受注者 (株)信榮企画 いなべ支店
業務内容 3 件

支払額 1,648,900円

- ・市道阿30号線測量設計業務
- ・市道吹上線用地測量業務
- ・市道門前桑名線境界復元業務

808,500円

442,200円

398,200円

○市道笠田新田坂東新田線

・工事名 市道笠田新田坂東新田線法面保護工事
(施工延長 L=95.0m 掘削工 V=50.0m³ 植生工 A=670.0m²)
受注者 (有)丸二商会

支払額 9,677,800円

○市道北国重線

・工事名 市道北国重線道路改良工事
(施工延長 L=64.0m 舗装工 A=670.0m²)
受注者 (有)花徳建設

支払額 5,832,200円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路橋梁新設改良費
基本事業	01 生活道路網の整備		事務事業	04 道路メンテナンス事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
93,589,700円	59,000,000円	59,000,000円	21,972,000円	37.2%

事業の実績・成果

橋梁長寿命化修繕計画を策定し、計画的な修繕を実施することにより、コスト縮減を図ります。今後、交通量が増加することも想定し早急な歩道整備を実施します。

○橋梁長寿命化修繕事業

設計監理業務

- ・業務名 橋梁補修設計業務（鎌田橋他1橋）
（業務概要 橋梁修繕設計2橋 鎌田橋 宮谷橋）
受注者 ㈱信榮企画いなべ支店 （契約額 13,211,000円 繰越明許費 13,211,000円） 支払額 0円
- ・業務名 いなべ市管理道路橋梁点検業務
（業務概要 橋梁点検 N=54橋）
受注者 ㈱信榮企画いなべ支店 支払額 7,463,500円

橋梁修繕工事

- ・工事名 大安地区橋梁修繕工事
（工事概要 修繕橋梁3橋 大井田1号橋 丹生川上6号橋 梅戸13号橋）
受注者 岡本水道㈱ 支払額 2,695,000円
- ・工事名 北勢地区橋梁修繕工事
（工事概要 修繕橋梁3橋 桃の木橋 草木橋 西坂橋）
受注者 ㈱伊藤組 （契約額 12,287,000円 繰越明許費 7,387,000円） 支払額 4,900,000円
- ・工事名 員弁地区橋梁修繕工事
（工事概要 修繕橋梁4橋 谷垣内橋 丸市1号橋 丸市2号橋 縦土橋）
受注者 ㈲丸二商会 支払額 6,913,500円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路橋梁新設改良費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
39,806,309円	42,343,000円	41,823,000円	39,271,898円	93.9%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：6人（建設課 6人）

・一般職給料	19,915,200円
・扶養手当	438,000円
・住居手当	442,800円
・通勤手当	405,900円
・時間外勤務手当	586,405円
・期末手当	4,500,134円
・勤勉手当	3,353,044円
・児童手当	420,000円
・退職手当組合負担金	3,485,136円
・職員共済組合負担金	5,578,087円
・職員共済組合事務費負担金	67,560円
・互助会負担金	79,632円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路橋梁新設改良費
基本事業	50 【繰越】生活道路網の整備		事務事業	02 【繰越】防災・安全交付金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	31,920,700円	29,228,100円	91.6%

事業の実績・成果

市道東山線及び市道江丸線のアンダーパスに設置の排水ポンプに停電時に排水ポンプが稼働できるよう発電設備を整備する。

○防災安全交付金事業（緊急対策関連）

・市道東山線外排水施設発電設備設置工事

（工事概要 発電設備設置 N=1基 発電設備納入 N=1基）

受注者 (有)十社電機商会 (契約額 29,228,100円 令和2年度 0円) 支払額 29,228,100円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路橋梁新設改良費
基本事業	50 【繰越】生活道路網の整備		事務事業	04 【繰越】道路メンテナンス事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	95,310,300円	84,844,600円	89.0%

事業の実績・成果

橋梁長寿命化修繕計画を策定し、計画的な修繕を実施することにより、コスト縮減を図ります。今後、交通量が増加することも想定し早急な歩道整備を実施します。

○橋梁長寿命化修繕計画

設計監理業務

・業務名 橋梁補修設計業務

(業務概要 橋梁修繕設計7橋 桃の木橋 草木橋 西坂橋 谷垣内橋 梅戸13号橋 丹生川上6号橋 大井田1号橋)

受注者 ㈱三重新成コンサルタントいなべ営業所

(契約額 28,282,100円 令和2年度 8,400,000円) 支払額 19,882,100円

○橋梁長寿命化修繕事業

設計監理業務

・業務名 いなべ市管理道路橋梁点検業務

(業務概要 橋梁点検 N=206橋)

受注者 ㈱信榮企画いなべ支店

(契約額 27,431,800円 令和2年度 0円) 支払額 27,431,800円

橋梁修繕工事

・工事名 市道山第21号線(高木尾橋)橋梁修繕工事

(工事概要 橋梁修繕工 1式 護床ブロック設置 52個 仮設道路工 L=58.0m)

受注者 疋田建設㈱ (契約額 17,387,700円 令和2年度 7,500,000円) 支払額 9,887,700円

・工事名 市道石樽北1区18号線(石樽北山5号線)橋梁修繕工事

(工事概要 橋梁修繕工 1式 函渠工 V=50.0m³ ブロック積工 A=19.0m² 舗装工 A=134.0m²)

受注者 ㈱東海組 (契約額 13,420,000円 令和2年度 0円) 支払額 13,420,000円

・工事名 市道大安東部線(大井田橋)橋梁修繕工事

(工事概要 橋梁修繕工 1式 舗装工 A=1070.0m² 橋面防水工 A=1,070.0m²)

受注者 ㈱NK RORD (契約額 13,728,000円 令和2年度 0円) 支払額 13,728,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 管理課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	04 交通安全対策費
基本事業	01 交通安全対策の推進		事務事業	01 交通安全啓発事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,285,728円	2,300,000円	2,300,000円	2,287,340円	99.4%

事業の実績・成果

交通安全運動期間に留まらず、年間を通して市民へ広報、交通安全啓発活動を行いました。また、昨年度は中止になっていた対面で行う啓発活動が再開され、市民の交通安全意識の高揚に繋がりました。

交通安全啓発物品 飛び出し注意看板等	754,050円	(株式会社東海ヒルズ他)
交通安全啓発物品 (保育園児向け)	97,900円	(株式会社東海ヒルズ)
飲酒根絶啓発物品	27,390円	(株式会社東海ヒルズ)
交通安全助成(負担)金	1,408,000円	(一般財団法人三重県交通安全協会いなべ地区交通安全協会)

4/6~4/15

春の全国交通安全運動(いなべFM放送・CTY文字放送・園児に啓発物品配布・大型店舗における啓発活動)

4/12 街頭指導活動(約200人)

7/11~7/20

夏の交通安全県民運動(いなべFM放送・CTY文字放送・大型店舗における啓発活動)

7/12 街頭指導活動(約200人)

9/21~9/30

秋の全国交通安全運動(いなべFM放送・CTY文字放送による啓発・飲酒根絶の啓発活動)

9/13 街頭指導活動(約200人)

12/1~12/10

年末の交通安全県民運動(いなべFM放送・CTY文字放送による啓発・大型店舗における啓発活動・三重県飲酒運転ゼロをめざす推進運動の日啓発活動)

12/13 街頭指導活動(約200人)

※上記活動のほか、広報誌「Link」への掲載、庁舎に懸垂幕を設置して啓発を行ないました。

	総事故件数	人身事故件数	死者数	重傷者数	軽傷者数	物損事故件数
令和3年度	1,082件	69件	2人	18人	72人	1,013件
令和2年度	954件	58件	1人	13人	55人	896件
平成31年度	976件	50件	2人	10人	50人	926件
平成30年度	1,099件	55件	1人	8人	63人	1,044件
平成29年度	1,102件	55件	4人	7人	71人	1,047件

※ 令和3年度中のいなべ市内交通事故死亡者数は、1人(前年比: +1人)、交通事故総発生数は1,082件(前年比: +128件)、うち人身事故件数は69件(前年比: +11件)、負傷者は90人(前年比: +22人)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	04 交通安全対策費
基本事業	01 交通安全対策の推進		事務事業	02 交通安全施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
15,836,150円	11,000,000円	25,900,000円	12,648,680円	48.8%

事業の実績・成果

○交通安全施設の維持修繕を 53 箇所を実施

- ・交通安全施設維持修繕業務（前期） 受注者 ㈱ヤマザ設 （施工箇所28箇所） 支払額計 3,440,800円
- ・交通安全施設維持修繕業務（後期） 受注者 ㈱アイコー （施工箇所14箇所） 支払額計 2,831,400円

○交通安全施設の維持工事を実施

- ・工事名 市道区画線修繕工事 （工事概要 区画線工 L=3,220m グリーンベルト A=84㎡）
受注者 ㈱中部安全施設 支払額 2,995,300円
- ・工事名 市道区画線改修工事 （工事概要 区画線工 L=1,550m）
受注者 ㈱中部安全施設 支払額 1,499,300円
- ・工事名 通学路交通安全対策工事 （工事概要 区画線工 L=2020m 防護柵工 L=100m 薄層カラー舗装工 A=400㎡）
受注者 ㈱キタイセ （契約額 11,836,000円 繰越明許費 11,836,000円） 支払額 0円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	02 道路橋梁費	目	05 雪害対策費
基本事業	01 交通安全対策の推進		事務事業	01 雪害対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
30,056,247円	1,457,000円	153,057,000円	114,711,789円	74.9%

事業の実績・成果

冬季積雪時における安全な道路交通を確保するため、主要幹線市道 180 路線約 195 kmの除排雪作業を市内の 45 の建設業者及び直営委託 1 者に委託しました。

令和3年度除排雪作業委託契約業者

- ・北勢地区 44路線 49,260m 12 (13) 業者
 (株)伊丹組 (株)伊藤組 (有)片山石材工業 (株)伊丹興行 (株)川瀬水道土木工事 (有)新坂建設
 (株)NKROAD (株)ナカムラ建設 足田建設(株) (株)堀田組 山下建設(株) (有)中村建設工業
- ・員弁地区 15路線 23,690m 11業者
 奥岡建設工業(株) イズミ建設(株) (有)丸二商会 (株)太多建設 (株)ワコー (有)コーケン
 (有)いなべ創建 (株)岩田コントラクション (有)八起 (株)リンクス (有)橋本工業
- ・大安地区 52路線 66,270m 11業者
 岡本水道(株) (株)新テック (株)キタイセ (有)光輝 (有)小林組 (有)サンケイ開発
 (有)真和興業 (株)東海組 (有)中山土建 水谷建設(株) 中山建設
- ・藤原地区 66路線 52,360m 10業者
 伊藤水道設備 (株)岡興産 (株)出口組(北勢地区でも実施) (有)花徳建設 (株)三輪建設
 森川建設(有) 諸岡建設(株) (株)渡辺建設 (有)ハヤシ水道設備 伊藤建材
- ・直営委託(藤原町篠立・古田地区) 3路線 3,160m 1者 佐藤友彦

市道除排雪業務委託

北勢地区	支払額	24,107,600円
員弁地区	支払額	12,521,300円
大安地区	支払額	46,693,900円
藤原地区	支払額	26,037,000円
(直営)藤原篠立・古田地区	支払額	2,146,100円

除排雪業務支払額 合計 111,505,900円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	03 河川費	目	01 河川維持改良費
基本事業	01 災害に強いまちづくり		事務事業	01 市単独河川維持改良事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
307,770,767円	17,000,000円	17,000,000円	16,853,100円	99.1%

事業の実績・成果

市管理河川の維持管理、河川維持改良事業及び河床整備事業を行いました。

○河川の維持改良工事

- ・工事名 準用河川茶屋川河川改修工事 (工事概要 床土工V=14.0m³ 水替工 一式) 支払額 3,402,300円
受注者 (有)八起
- ・工事名 準用河川楚里川河川改修工事 (工事概要 水路工L=8.0m カルバート工L=6.0m) 支払額 8,490,900円
受注者 正田建設(株)

○河川の河床整備工事

- ・工事名 準用河川山神川河床掘削工事 (工事概要 河床掘削工 V=330.0m³) 支払額 3,041,500円
受注者 (株)キタイセ
- ・工事名 準用河川奥之谷川河床掘削工事 (工事概要 河床掘削工 V=140.0m³) 支払額 1,918,400円
受注者 (有)花徳建設

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	07 土木費	項	03 河川費	目	01 河川維持改良費
基本事業	50 【繰越】災害に強いまちづくり		事務事業	01 【繰越】市単独河川維持改良事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	10,117,300円	9,225,700円	91.2%

事業の実績・成果

令和2年度繰越工事1件の河川維持改良工事を行いました。

○河川の維持改良工事

・工事名 普通河川馬落川河川整備工事 (工事概要 U型フリューム設置L=23.0m 水路工L=67.0m)
 受注者 (株)三輪建設 (契約額 14,725,700円 令和2年度 5,500,000円) 支払額 9,225,700円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	07 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
基本事業	01 計画的な土地利用の推進		事務事業	01 都市計画審議会事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
64,480円	178,000円	178,000円	57,480円	32.3%

事業の実績・成果

【都市計画審議会】

都市計画とは、都市の未来の姿を決めるものであり、かつ、土地に関する権利に相当な権限を加えるものであることから、各種の行政期間や住民の利害を調整し、さらに利害関係人の権利、利益を適正に保護する観点も必要となります。そのため、都市計画法第77条の2の規定に基づきいなべ市都市計画審議会条例を施行し、市長の諮問に応じて、市の都市計画の調整並びにその実績に関し必要な調査及び審議を行わせるため、いなべ市都市計画審議会を置きます。

(委員構成)

学識経験者3名

- ・四日市看護医療大学学長
- ・トヨタ車体いなべ工場総務室長
- ・デンソー大安製作所人事厚生課長

市議会議員4名（うち女性議員3名）

- ・都市教育民生常任委員会委員長
- ・総務経済常任委員会委員長
- ・都市教育民生常任委員会副委員長
- ・女性議員

市民2名

- ・市民代表

計9名を任命

(審議内容)

- ・いなべ都市計画区域の変更（三重県決定）
- ・いなべ都市計画用途地域の変更（いなべ市決定）
- ・いなべ都市計画道路の変更（三重県決定）
- ・いなべ都市計画公園の変更（いなべ市決定）
- ・いなべ都市計画下水道の変更（三重県決定）
- ・いなべ都市計画下水道の変更（いなべ市決定）
- ・いなべ都市計画と畜場の変更（いなべ市決定）
- ・いなべ都市計画区域のうち用途地域の指定のない区域における建築形態制限の指定（三重県決定）
- ・桑名都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更（三重県決定）
- ・いなべ都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更（三重県決定）

(実績)

- 令和 3年度 11月と2月にいなべ都市計画と畜場の変更のための審議会を開催 委員報酬 56,000円
- 令和 2年度 11月にいなべ都市計画区域の変更のための審議会を開催 委員報酬 63,000円
- 平成31年度 10月と11月にいなべ準都市計画区域の指定及び用途地域の決定のため審議会を開催 委員報酬91,000円
- 平成30年度 2月と3月に都市計画マスタープランの見直しのため審議会を開催 委員報酬 112,000円
- 平成29年度 未開催
- 平成28年度 未開催
- 平成27年度 2月に下水道区域の変更のため審議会を開催 委員報酬 64,700円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	07 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
基本事業	01 計画的な土地利用の推進		事務事業	02 都市計画推進事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,232,924円	2,817,000円	2,669,264円	2,241,150円	84.0%

事業の実績・成果

【建築開発申請件数】

令和3年度 187件

(内訳)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
建築	5件	5件	5件	3件	2件	2件	6件	5件	3件	3件	3件	3件	45件
開発	4件	9件	6件	3件	6件	12件	8件	13件	5件	7件	9件	15件	97件
景観	1件	2件	3件	1件	2件	5件	3件	3件	3件	2件	0件	2件	27件
エビ・カ (ハリア)	1件	0件	0件	2件	2件	1件	2件	3件	2件	1件	0件	4件	18件

令和2年度 215件
 平成31年度 179件
 平成30年度 181件
 平成29年度 187件
 平成28年度 199件
 平成27年度 118件

会計年度任用職員報酬 他 2,199,900円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	07 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,230,654円	20,668,000円	20,578,000円	20,174,469円	98.0%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（都市整備部次長 1人、都市整備課 1人）

・一般職給料	9,449,700円
・扶養手当	576,000円
・住居手当	32,400円
・通勤手当	124,800円
・時間外勤務手当	210,115円
・管理職手当	696,000円
・期末手当	2,380,768円
・勤勉手当	1,764,052円
・児童手当	240,000円
・退職手当組合負担金	1,653,690円
・職員共済組合負担金	2,986,636円
・職員共済組合事務費負担金	22,520円
・互助会負担金	37,788円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 水道部 下水道課

款	07 土木費	項	04 都市計画費	目	02 公共下水道費
基本事業	01 繰出金		事務事業	01 下水道事業会計補助事業（公共）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
998,194,000円	1,007,732,000円	1,007,732,000円	1,007,732,000円	100.0%

事業の実績・成果

下水道事業会計のうち公共下水道事業分に次の額を繰出しました。

R 3 繰出金 1,007,732,000円（補助金793,817,000円、出資金213,915,000円）

参考

R 2 繰出金 998,194,000円（補助金783,226,000円、出資金214,968,000円）

H 3 1 繰出金 1,469,682,000円（補助金983,223,000円、出資金486,459,000円）

H 3 0 繰出金 906,692,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	07 土木費	項	04 都市計画費	目	03 公園費
基本事業	01 都市公園の整備		事務事業	01 都市公園管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
17,704,505円	17,799,000円	17,948,736円	17,845,849円	99.4%

事業の実績・成果

【都市公園管理】

地球温暖化の防止、ヒートアイランド現象の緩和、生物多様性の保全による良好な都市環境の提供、子供からお年寄りまで幅広い年齢層の自然とのふれあい、レクリエーション活動、文化活動等多様な活動拠点として、いなベ公園の維持管理を行いました。

いなベ公園除草業務委託 芝生年4回、遊歩道年2回の除草

令和3年度 市単独事業

請負金額 7,315,000円

請負業者 有限会社片山石材工業

いなベ公園松くい虫防除樹幹注入業務委託 松に薬剤を注入

令和3年度 市単独事業

請負金額 2,090,000円

請負業者 有限会社片山石材工業

その他、いなベ公園の光熱水費の支払い、公園内施設及び設備等の簡易修繕など。

入園者数

令和3年度 59,430人 (3月末)

(内訳)

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
7,620人 7,690人 4,030人 3,240人 3,000人 4,980人 5,690人 5,910人 3,330人 2,750人 4,140人 7,050人

令和 2年度 64,390人

平成31年度 45,192人

平成30年度 41,052人

平成29年度 46,552人

平成28年度 56,041人

平成27年度 52,138人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 都市整備課

款	07 土木費	項	04 都市計画費	目	03 公園費
基本事業	01 都市公園の整備		事務事業	02 都市公園等整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
629,000円	900,000円	408,000円	408,000円	100.0%

事業の実績・成果

【北勢中央公園工事負担金】

北勢中央公園は、三重県北勢地域に位置し、四日市市、いなべ市、菟野町にまたがる大規模公園（広域公園）です。本公園は、計画地に残る自然を生かし、地域の歴史、文化、自然を紹介するとともに、郷土の風景を後世に伝えることをテーマとし、レクリエーション、審美的、自然感享受などの心理的効果や、地域生態系保全、公害防止緩衝、微気候調整などの環境保全効果を得る場の提供を目的に整備を行います。

積算基礎 市町負担額 補助事業費の10%（いなべ市、四日市市、菟野町で整備の面積比率により負担額を算出）

（実績）

令和 3年度	408,000円
令和 2年度	629,000円
平成31年度	666,000円
平成30年度	629,000円
平成29年度	4,292,000円（内3,700,000円繰越）
平成28年度	838,000円
平成27年度	1,676,000円

（令和3年度事業内容）

事業主体は三重県

R3年度 自然探検エリアほか

造成整備工事 A=26,572㎡

工事費 164,850,000円

内 訳 国費62,000,000円 県費87,150,000円 いなべ市費408,000円（四日市市費15,292,000円）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 住宅課

款	07 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費
基本事業	01 良好な住環境づくりの促進		事務事業	01 木造住宅耐震事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,268,626円	5,321,000円	5,571,000円	5,568,026円	99.9%

事業の実績・成果

【木造住宅耐震診断等事業】

木造住宅の地震に対する安全性の向上を図り、地震に強いまちづくりを進めることを目的として、木造住宅の耐震診断及び概算の耐震補強工事費に関する情報を提供する事業の実施について全額補助をします。

木造住宅耐震診断委託料 47,200円/件

令和3年度 30件 支払額 1,416,000円

令和2年度 13件

平成31年度 12件 平成30年度 16件 平成29年度 14件 平成28年度 21件 平成27年度 20件

【木造住宅耐震補強設計事業】

いなべ市の区域内の木造住宅耐震補強設計事業を実施する者に対し費用の2/3（上限18万円）を補助します。

木造住宅耐震補強設計書作成補助金 180,000円/件

令和3年度 1件 支払額 180,000円

令和2年度 2件

平成31年度 0件 平成30年度 0件 平成29年度 0件 平成28年度 0件 平成27年度 3件

【木造住宅耐震補強事業】

いなべ市の区域内の木造住宅耐震補強事業を実施する者に対し工事費の2/5（上限50万円）＋工事費の2/3（上限50万円）を補助します。

木造住宅耐震補強工事費補助金 1,000,000円/件

令和3年度 1件 支払額 1,000,000円

令和2年度 0件

平成31年度 0件 平成30年度 0件 平成29年度 0件 平成28年度 1件 平成27年度 2件

【木造住宅リフォーム工事業】

いなべ市の区域内の木造住宅耐震補強工事と同時にリフォーム工事を行う者に対し工事費の1/3（上限20万円）を補助します。

木造住宅リフォーム工事補助金 200,000円/件

令和3年度 1件 支払額 200,000円

【木造住宅除却工事業】

いなべ市の区域内の木造住宅除却工事業を実施する者に対し工事費用の23%（上限20.7万円）を補助します。

除却工事補助金 207,000円/件

令和3年度 13件 支払額 2,691,000円

令和2年度 2件

平成31年度 1件 平成30年度 2件 平成29年度 5件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 住宅課

款	07 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費
基本事業	02 市営住宅の適正管理		事務事業	01 市営住宅入居管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,403,440円	2,556,000円	2,461,000円	2,416,102円	98.2%

事業の実績・成果

- ・住宅使用料賦課徴収業務
 (会計年度任用職員報酬他) 2,167,654円
 (消耗品費) (納付書、書籍代) 89,802円
 (印刷製本費) (窓空き封筒代) 31,680円
 (通信運搬費) (口座振替領収、自主納付書郵送代) 96,520円
 (手数料) (金融機関手数料) 20,446円
 令和3年度徴収額、10,434,200円(現年度9,497,100円、過年度937,100円)
- ・入居者の随時募集、退去等で空室が発生したら速やかに新規入居者を決定する
 令和3年度は空室が発生しなかったため、募集を行いませんでした。
- ・研修会参加
 令和3年5月10日、令和3年度第1回三重県住環境整備事業推進協議会総会
 令和3年11月12日、公営住宅管理研修会(参加負担金26,000円)
 令和4年3月3日、令和3年度第2回三重県住環境整備事業推進協議会総会
- ・協議会会費
 (負担金(単独)) 10,000円
 ・三重県住環境整備事業推進協議会費 10,000円
- ・公営住宅、計63戸
 檜の木住宅20戸、畑新田住宅4戸、石仏住宅1戸、松の木住宅3戸、いなべ中央住宅20戸、谷坂住宅15戸
 改良住宅、計11戸
 フォレスト大安住宅5戸、大泉住宅4戸、丹生川住宅2戸
 総計74戸(内入居住宅55戸)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 住宅課

款	07 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費
基本事業	02 市営住宅の適正管理		事務事業	02 市営住宅維持管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,613,441円	7,630,000円	7,532,000円	7,439,185円	98.8%

事業の実績・成果

- ・ 公営住宅63戸、改良住宅11戸の維持管理（内入居住宅55戸）
 - 修繕工事 47件 4,025,841円
 - 作業委託 15件 3,208,516円（市有地清掃管理委託料（丹生川上） 596,000円）
 - （ “ ” （梅戸北） 184,000円）
- 〈内訳〉
 - ・ 需用費（消耗品費）（施設維持補修用品、除草剤） 81,680円
 - （光熱水費）（住宅街路灯電気代） 100,048円
 - （修繕料）（建物修繕代） 4,025,841円
 - （株）キタイセ 33件 2,961,200円
 - （株）ヤマサン 2件 105,620円
 - 奥岡建設工業（株） 6件 714,505円
 - （有）サンケイ開発 1件 187,000円
 - （株）ナカムラ 4件 57,516円
 - ・ 役務費（手数料）（台所詰まり洗浄代） 23,100円
 - （株）キタイセ 1件 23,100円
 - ・ 委託料（保守管理委託料）（市有地維持管理代） 3,208,516円
 - （有）サンケイ開発 5件 1,365,100円
 - 中山建設 1件 148,500円
 - 丹生川上自治会 A=8526.23㎡ 596,000円
 - 梅戸北自治会 A=8188.58㎡ 184,000円
 - いなべ市シルバー人材センター 6件 385,816円
 - （有）中山土建 2件 352,000円
 - オノダ土地評価サービス（株） 1件 177,100円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 住宅課

款	07 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費
基本事業	02 市営住宅の適正管理		事務事業	03 市営住宅整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,991,000円	2,000,000円	2,000,000円	1,980,000円	99.0%

事業の実績・成果

・公営住宅63戸、改良住宅11戸の維持管理（内入居住宅55戸）を行いました。

・市営住宅周辺附帯施設整備事業

12件、1,980,000円

〈内訳〉

工事請負費（維持修繕工事請負費(単独)）1,980,000円	(株)キタイセ	7件	948,200円
	(株)ワコー	1件	139,700円
	(有)サンケイ開発	2件	583,000円
	(有)中山土建	1件	286,000円
	(有)田中電機	1件	23,100円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 住宅課

款	07 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費
基本事業	03 空き家活用の促進		事務事業	01 空き家住宅活用事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,872,300円	5,488,000円	5,107,000円	5,047,864円	98.8%

事業の実績・成果

【空き家・空き地バンク】

いなべ市内に存在する空き家及び空き地の有効活用を通して「緑豊かで、住みやすく、優しさ溢れるまち」いなべ市での暮らしを希望する者と空き家等の所有者を結びつけ、定住促進、次世代支援等による地域の活性化を図ることが目的です。

令和3年度	登録数 12件	契約数 7件
令和2年度	登録数 13件	契約数 10件
(内1件取消)		
平成31年度	登録数 8件	契約数 5件
平成30年度	登録数 7件	契約数 6件
平成29年度	登録数 13件	契約数 6件
平成28年度	登録数 6件	契約数 6件
平成27年度	登録数 5件	契約数 1件

【空き家対策協議会】

報酬	
令和3年度	0円
令和2年度	0円
平成31年度	0円

【空き家住宅活用】

広告料（空き家バンク啓発）4,941,684円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	07 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費
基本事業	04 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
23,168,197円	25,772,000円	26,032,000円	25,471,078円	97.8%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：3人（住宅課 3人）

・一般職給料	12,054,300円
・扶養手当	780,000円
・住居手当	32,400円
・通勤手当	290,400円
・時間外勤務手当	70,086円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	2,970,608円
・勤勉手当	2,203,354円
・児童手当	630,000円
・退職手当組合負担金	2,109,486円
・職員共済組合負担金	3,708,457円
・職員共済組合事務費負担金	33,780円
・互助会負担金	48,207円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 住宅課

款	07 土木費	項	05 住宅費	目	02 貸付金事業費
基本事業	01 良好な住環境づくりの推進		事務事業	01 住宅新築資金等貸付金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
80,081円	148,000円	100,000円	94,845円	94.8%

事業の実績・成果

- ・住宅新築資金等貸付金回収業務（納付書送付、家庭訪問、返済相談等）
 - 需用費（消耗品費）（事務用品代） 9,064円
 - 役務費（通信運搬費）（納付通知、領収書、督促状郵送代） 80,996円
 - （手数料）（金融機関手数料） 2,585円
 - 普通旅費（出張旅費） 2,200円

昭和41年度から始まり平成8年度で終了した貸付金の回収を行いました。
全体229件貸付、令和3年度は2件返済完了しました。残24件返済中です。
- ・研修会参加
 - 令和 3年11月12日 14市住宅管理整備事業担当者会議（オンライン）
 - 令和 4年 2月 8日 第3回三重県住環境整備事業推進協議会（書面開催）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	01 消防総務費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
41,542,512円	40,291,000円	42,731,000円	40,677,562円	95.2%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：6人（防災課 6人）

・一般職給料	21,707,100円
・扶養手当	360,000円
・住居手当	64,800円
・通勤手当	356,400円
・時間外勤務手当	1,022,142円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	4,436,372円
・勤勉手当	3,197,108円
・退職手当組合負担金	2,707,149円
・職員共済組合負担金	6,111,359円
・職員共済組合事務費負担金	67,560円
・互助会負担金	61,860円
・再任用職員雇用保険料	45,712円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	02 常備消防費
基本事業	01 組織強化による消防力向上		事務事業	01 常備消防事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
620,093,802円	630,526,000円	630,346,000円	590,300,461円	93.6%

事業の実績・成果

- 1 本部経費委託料 164,687,789円
 消防本部運営に必要な委託料
 ・内訳
 職員給与、庁舎管理費、車両管理費、庁舎維持補修費、貸与被服費、消防関係経費、救急関係経費、救急救命士関係経費、職員研修費、全国消防長会等関係費、加入団体負担金、一般事務費、消防指令センター事業費、管轄指揮調査課給与、防災・危機管理課給与、防災意識啓発関係事業費、消防活動用危機整備費、消防救急無線整備事業費、消防指令センター関係経費
 人口按分率を適用 いなべ市負担率 21.03% (平成27年国勢調査人口を基準)
 四半期ごとに支払い
- 2 いなべ消防署・北分署委託料 425,612,672円
 いなべ消防署及びいなべ消防署北分署運営に必要な委託料
 ・内訳
 給料、職員手当、共済費、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費、償還金、利子及び割引料、公課費
 ・職員配置数 いなべ消防署 23名、いなべ消防署北分署 23名 合計46名
- 3 活動実績
 令和3年1月～12月
 ・火災 18件
 ・救急 1,568件
 令和2年1月～12月
 ・火災 18件
 ・救急 1,493件
 平成31年1月～12月
 ・火災 17件
 ・救急 1,540件
 平成30年1月～12月
 ・火災 17件
 ・救急 1,529件
 平成29年1月～12月
 ・火災 14件
 ・救急 1,563件
 平成28年1月～12月
 ・火災 11件
 ・救急 1,593件
 平成27年1月～12月
 ・火災 14件
 ・救急 1,568件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	02 常備消防費
基本事業	01 組織強化による消防力向上		事務事業	02 常備消防整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,057,810円	43,310,000円	43,310,000円	41,778,992円	96.5%

事業の実績・成果

- 1 消防救急無線設備整備負担金
 県内デジタル無線共通波消防救急無線整備事業の負担金
 (1) 支払先 三重県市町総合事務組合
 (2) 金額 2,029,000円
- 2 消防救急無線設備管理負担金
 県内デジタル無線共通波消防救急無線の保守管理の負担金
 (1) 支払先 三重県市町総合事務組合
 (2) 金額 538,544円
- 3 消防ポンプ自動車購入負担金
 (1) 支払先 桑名市
 (2) 金額 39,211,448円
 (3) 内容 北分署消防ポンプ自動車1台
- 4 いなべ消防署及びいなべ消防署北分署が所有する車両
 各車両は、更新計画に基づき更新します。
 - (1) いなべ消防署

タンク車	1台	(H20. 1.11登録	R6年度更新予定)
ポンプ車	1台	(H16. 12. 2登録	R4年度更新予定)
軽可搬積載車	1台	(H30. 10. 31登録	R19年度更新予定)
救助工作車	1台	(H25. 11. 28登録	R12年度更新予定)
高規格救急車	1台	(H30. 8. 10登録	R9年度更新予定)
連絡車	1台	(H14. 7. 24登録	R5年度更新予定)
指揮車(本部付け)	1台	(H23. 3. 30登録	R10年度更新予定)
 - (2) いなべ消防署北分署

タンク車	1台	(H21. 1. 27登録	R7年度更新予定)
ポンプ車	1台	(R 4. 2. 21登録	R22年度更新予定)
軽可搬積載車	1台	(H29. 1. 5登録	R17年度更新予定)
水槽車	1台	(R 4. 2. 9登録	R27年度更新予定)
高規格救急車	1台	(H25. 11. 28登録	R5年度更新予定)
連絡車	1台	(R1. 9. 17登録	R21年度更新予定)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	03 非常備消防費
基本事業	01 組織強化による消防力向上		事務事業	01 消防団事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
46,752,765円	58,680,000円	53,569,000円	49,601,670円	92.6%

事業の実績・成果

- 1 団員 327名 (充足率100%)

(1) 本団役員 9名	(4) 大安地区団 84名
(2) 北勢地区団 87名	(5) 藤原地区団 76名
(3) 員弁地区団 63名	(6) 女性消防団 8名
- 2 活動

(1) 火災出動	北勢地区団3回、員弁地区団0回、大安地区団1回、藤原地区団1回
(2) 夏期訓練	中止
(3) 防災訓練	中止
(4) 機関訓練	月2回各分団ごとに実施
(5) 秋の防火パレード	令和3年11月14日(日) 市内一円 地区団合同で実施
(6) 春の防火パレード	令和4年 3月1日~7日 市内一円 各分団で実施
(7) 年末夜警	令和3年12月29日
(8) 出初式	中止
- 3 活動補助金

(1) 本団運営補助金	557,735円
(2) 地区団運営補助金	1,500,000円 (300,000円×4地区団、女性消防団)
(3) 分団運営補助金	2,544,000円 (8,000円×318人 ※本団役員9名除く)
- 4 厚生事業 (家族慰安) 3,270,000円 (327人分)
- 5 報酬

(1) 本団役員	団長200,000円、副団長170,000円、指揮隊長135,000円
支給額	1,420,000円
(2) 各分団	分団長110,000円、副分団長85,000円、部長70,000円、班長60,000円、団員40,000円
支給額	15,450,000円
- 6 費用弁償

(1) 火災出動	1回につき2,500円
支給額	690,000円
- 7 消防団員等公務災害補償及び退職報償金掛金

(1) 金額	7,060,052円
(2) 内訳	災害補償団員割 1,900円×327人= 621,300円
	人口割 3.5円×45,815人= 160,352円
	退職補償 19,200円×327人= 6,278,400円
- 8 少年消防クラブ

(1) 人数	5名
(2) 活動	規律訓練・消防の基礎、防火水槽・消火栓の見回り、年末夜警
- 9 消防団応援の店

(1) 登録数	市内店舗47店舗 (三重県内約1300件)
---------	-----------------------

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	03 非常備消防費
基本事業	01 組織強化による消防力向上		事務事業	02 消防団研修訓練事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,852,780円	26,245,000円	20,539,000円	20,219,710円	98.4%

事業の実績・成果

1 普通科教育訓練

- (1) 実施日 令和3年12月5日(日)
- (2) 場所 いなべ消防署、いなべ消防署北分署
- (3) 対象 令和2年度入団者、令和3年度入団者
- (4) 参加者 25名
- (5) 内容 安全管理、消防団の組織制度、放水訓練、訓練礼式、ロープ結着結合

2 指揮幹部科現場指揮課程訓練

- (1) 実施日 令和3年12月11日(土)～12日(日)
- (2) 場所 三重県消防学校
- (3) 対象 班長以上
- (4) 参加者 8名
- (5) 内容 避難誘導、災害情報収集・伝達、地域防災指導、安全管理、救助・救命活動、火災防ぎょ・現場指揮訓練等
- (6) 負担金 53,760円

3 分団指揮課程

- (1) 実施日 令和3年10月23日(土)～24日(日)
- (2) 場所 三重県消防学校
- (3) 対象 分団長以上
- (4) 参加者 2名
- (5) 内容 図上訓練、救助訓練、訓練指導要領、訓練礼式、組織制度と防災、教育技法
- (6) 負担金 12,020円

4 みえ防災コーディネーター育成講座

- (1) 実施日 令和3年6月から令和4年3月まで全10回
- (2) 場所 三重大学
- (3) 対象 女性消防団
- (4) 参加者 4名
- (5) 内容 災害をもたらす自然現象、災害時要配慮者対策、災害医療と応急対応等

5 機関訓練

- (1) 内容 各分団で毎月2回、機関訓練(ポンプ車、小型ポンプの操作、点検、水利の点検・確認)を実施
- (2) 金額 19,380,000円 (1人1回につき2,500円)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	03 非常備消防費
基本事業	02 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,022,137円	3,339,000円	3,301,000円	1,160,826円	35.2%

事業の実績・成果

長年消防署に勤務し、消防業務のノウハウや知見等を有した集落支援員を雇用し、消防水利の迅速な修繕、自治会等の防災、消防訓練・消防団の指導等の職務を行いました。

- 1 臨時雇賃金 1,011,626円
- 2 消耗品費
集落支援員用活動服等 105,600円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	04 消防施設費
基本事業	01 組織強化による消防力向上		事務事業	01 消防団施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
42,327,826円	81,109,000円	76,869,000円	76,725,740円	99.8%

事業の実績・成果

- 1 消防団詰所 計16施設
 - (1) 北勢地区団 4施設
西分団（北勢町阿下喜2567）、北分団（北勢町畑毛642）、東分団（北勢町其原54-1）、南分団（北勢町東村30-8）
 - (2) 員弁地区団 3施設
第1分団（員弁町笠田新田111）、第2分団（員弁町石仏1868-1）、第3分団（員弁町大泉2558）
 - (3) 大安地区団 4施設
西分団（大安町石樽東2428-4）、北分団（大安町丹生川久下2386-1）、東分団（大安町平塚540-1）、南分団（大安町南金井705-87）
 - (4) 藤原地区団 5施設
藤原第1分団（藤原町市場125-4）、藤原第1分団（藤原町坂本56-3）、藤原第2分団（古田1612-18）、藤原第2分団（長尾333-1）、藤原第3分団（下野尻2090）
- 2 消防車両 計30台（指令車2台含む）
 - (1) 北勢地区団 7台
西分団2台（水槽付き可搬積載車、ポンプ車）、北分団1台（ポンプ車）、東分団2台（ポンプ車、積載車）、南分団2台（ポンプ車、積載車）
 - (2) 員弁地区団 6台
第1分団2台（ポンプ車、積載車）、第2分団2台（タンク車、積載車）、第3分団2台（ポンプ車、積載車）
 - (3) 大安地区団 8台
西分団2台（ポンプ車、積載車）、北分団2台（ポンプ車、積載車）、東分団2台（ポンプ車、積載車）、南分団2台（ポンプ車、積載車）、
 - (4) 藤原地区団 5台
藤原第1分団2台（タンク車、積載車）、藤原第2分団2台（ポンプ車）、藤原第3分団1台（ポンプ車）
 - (5) 防災課
指令車 2台
小型動力ポンプ付水槽車（給水車） 1台
消防ポンプ付き大型水槽車（北分署配置） 1台
- 3 令和3年度車両更新、購入
 - (1) 大安西分団小型動力ポンプ付積載車 7,216,000円
 - (2) 消防ポンプ付き大型水槽車 69,300,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	04 消防施設費
基本事業	01 組織強化による消防力向上		事務事業	02 消防水利整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
51,343,632円	9,576,000円	24,176,000円	20,676,488円	85.5%

事業の実績・成果

- 1 消火栓
 - (1) 北勢町629基
 - (2) 員弁町359基
 - (3) 大安町605基
 - (4) 藤原町406基 合計1999基
- 2 防火水槽
 - (1) 北勢町203箇所
 - (2) 員弁町 85箇所
 - (3) 大安町143箇所
 - (4) 藤原町113箇所 合計544箇所
- 3 屋外消火栓点検委託業務
 - (1) 場所 市内一円
 - (2) 支払額 264,000円
- 4 防火水槽撤去工事
 - (1) 員弁町石仏地内
契約業者 (有)橋本工業
支払額 3,143,800円
 - (2) 員弁町松之木地内
契約業者 (有)橋本工業
支払額 3,280,200円
 - (3) 大安町門前地内
契約業者 (株)キタイセ
支払額 1,426,656円
- 5 消火栓新設工事（移設工事含む）
 - (1) 員弁町 4基
 - (2) 支払額 5,199,700円 （工事は水道工務課に委任するため、上水道事業会計へ工事委託負担金として支出）
- 6 消火栓修繕工事
 - (1) 北勢町 2基 員弁町 2基 大安町 4基 藤原町 1基
 - (2) 支払額 3,881,460円 （工事は水道工務課に委任するため、上水道事業会計へ工事委託負担金として支出）
- 7 消火栓維持管理負担金
 - (1) 年間維持管理負担金 2,000,000円 （上水道事業会計へ負担金として支出）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	01 危機管理体制の整備		事務事業	01 国民保護事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	70,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

1 目的

国民保護法の規定に基づき、武力攻撃事態等に備えて市民を保護する体制を築くために、国民保護計画の見直しと国民保護措置に関する重要事項を審議するため国民保護協議会を開催します。

2 構成員 27名

会長 市長

1号委員 いなべ市を管轄する指定地方行政機関の職員
(津気象台)

2号委員 自衛隊に所属する者
(陸上自衛隊第33普通科連隊)

3号委員 三重県職員
(桑名地域総合防災事務所、桑名保健福祉事務所、桑名建設事務所、いなべ警察署)

4号委員 副市長

5号委員 教育委員会、桑名市消防本部、消防団長

6号委員 市職員

(部長級4名)

7号委員 いなべ市内において業務を行う指定公共機関又は指定地方公共機関の役員又は職員

(中部電力㈱桑名営業所、西日本電信電話㈱三重支店設備部、三重北農業協同組合、三重交通㈱桑名営業所
三岐鉄道㈱、いなべ医師会、いなべ総合病院)

8号委員 国民の保護のための措置に関し知識又は経験を有する者
(いなべ市社会福祉協議会、いなべ市自治会連合会4名)

3 審議内容

国民の保護のための措置に関し広く住民の意見を求め、国民の保護のための措置に関する施策を総合的に推進します。

4 開催状況

今年度の開催はありませんでした。

5 情報伝達試験の実施

緊急時における市民への迅速かつ確実な情報伝達を目的に「全国瞬時警報システム(J-ALERT)の全国一斉情報伝達試験」を実施しました。

・令和3年 5月19日 11:00

・令和3年10月 6日 11:00

・令和4年 2月16日 11:00

6 市民への啓発活動

いなべ市ホームページに国民保護に関する啓発資料等を掲載しました。

・いなべ市国民保護計画

・弾道ミサイル落下時の行動について

・国民保護に係る警報のサイレン音について

・内閣官房国民保護ポータルへのリンク

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	01 危機管理体制の整備		事務事業	02 防災会議事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	70,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

1 目的

- (1) いなべ市地域防災計画を作成し、その実施を推進すること。
- (2) 市長の諮問に応じて防災に関する重要事項を審議すること。
- (3) 市の地域に係る災害が発生した場合において、当該災害に関する情報を収集すること。
- (4) 法律又はこれに基づく政令によりその権限に属する事務を行うこと。

2 開催日時

今年度の開催はありませんでした。

3 委員構成 26名

会長 市長

1号委員 指定地方行政機関の職員
(津気象台、陸上自衛隊第33普通科連隊)

2号委員 三重県の知事の部内の職員
(桑名地域総合防災事務所、桑名保健福祉事務所、桑名建設事務所)

3号委員 三重県警察の警察官

(いなべ警察署)

4号委員 市職員

(副市長、部長級4名)

5号委員 教育長

6号委員 消防長及び消防団長

(桑名市消防長、消防団長)

7号委員 いなべ市内において業務を行う指定公共機関又は指定地方公共機関の役員又は職員

(中部電力㈱桑名営業所、西日本電信電話㈱三重支店設備部、三重北農業協同組合、三重交通㈱桑名営業所
三岐鉄道㈱、いなべ医師会、いなべ総合病院)

8号委員 市長が特に必要と認める者

(いなべ市社会福祉協議会、民生・児童委員、いなべ市自治会連合会、防災コーディネーター)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	01 危機管理体制の整備		事務事業	03 災害対策本部事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
311,019円	2,552,000円	2,352,000円	356,879円	15.2%

事業の実績・成果

- 1 大雨に伴う災害対策本部設置
 - (1) 開設 令和3年8月13日 18:13 ~ 8月15日 11:15
 - (2) 被害状況等 なし
 - (3) 避難所開設 なし
 - (4) 避難者 なし
 - (5) 夜間職員体制 17名
- 2 大雨に伴う災害対策本部設置
 - (1) 開設 令和3年9月17日 18:35 ~ 9月18日 6:18
 - (2) 被害状況等 なし
 - (3) 避難所開設 なし
 - (4) 避難者 なし
 - (5) 夜間職員体制 16名
- 3 大雪に伴う災害対策本部設置
 - (1) 開設 令和3年12月19日 2:35 ~ 12月19日 14:37
 - (2) 被害状況等 なし
 - (3) 避難所開設 なし
 - (4) 避難者 なし
 - (5) 夜間職員体制 3名
- 4 大雪に伴う災害対策本部設置
 - (1) 開設 令和3年12月26日 14:25 ~ 12月27日 11:52
 - (2) 被害状況等 なし
 - (3) 避難所開設 なし
 - (4) 避難者 なし
 - (5) 夜間職員体制 6名
- 5 大雪に伴う災害対策本部設置
 - (1) 開設 令和3年12月31日 21:27 ~ 令和4年1月1日 4:04
 - (2) 被害状況等 なし
 - (3) 避難所開設 なし
 - (4) 避難者 なし
 - (5) 夜間職員体制 3名
- 6 大雪に伴う災害対策本部設置
 - (1) 開設 令和4年1月14日 5:30 ~ 1月14日 10:22
 - (2) 被害状況等 なし
 - (3) 避難所開設 なし
 - (4) 避難者 なし
 - (5) 夜間職員体制 3名

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	01 危機管理体制の整備		事務事業	04 防災無線事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
56,953,587円	33,274,000円	31,777,000円	31,016,816円	97.6%

事業の実績・成果

- 1 地域系防災行政無線（移動系）整備
 (1) 施設 基地局1局(北勢町南中津原)、統制局1式、半固定局31台、車載機51台、携帯型81台
- 2 簡易無線
 (1) 携帯型及び車載機81台
- 3 地域系防災行政無線（移動系）通信設備使用料
 (1) 支払先 NTT西日本電信電話（株）
 (2) 金額 4,692,072円
- 4 地域系防災行政無線（移動系）保守点検業務
 (1) 委託先 ㈱HYSエンジニアリングサービス
 (2) 金額 1,892,000円
- 5 コミュニティFM放送設備保守点検業務
 (1) 施設 放送局1局、親局送信所1局、中継局3局（小原一色、上相場、篠立）、屋外拡声子局166基
 (2) 委託業者 ㈱シー・ティー・ワイ
 (3) 委託金額 8,690,000円
- 6 いなべ市防災情報ラジオ放送委託業務
 (1) 委託先 NPO法人いなべエフエム
 (2) 金額 4,620,000円
 (3) 委託内容 防災情報発信、緊急割込放送
 (4) 活用実績 防災情報発信（9:55～10:00 14:55～15:00 17:55～18:00 毎日3回5分）、緊急割込放送（17回）
 (5) 協議等 3回調整会議
- 7 緊急試験放送
 毎月第2木曜日1回緊急試験放送を実施。
- 8 コミュニティFM通信回線料
 (1) 支払先 中部テレコミュニケーション㈱
 (2) 金額 4,884,000円
- 9 コミュニティFM再放送ケーブルテレビ施設使用料
 (1) 支払先 ㈱シー・ティー・ワイ
 (2) 金額 2,244,000円
- 10 無線局定期検査業務
 (1) 契約先 ㈱NHKテクノロジーズ名古屋総支社ファシリティ技術事業部津分室
 (2) 金額 921,250円
 (3) 内容 電波法第73条第1項の規定に基づく無線局定期検査

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	01 危機管理体制の整備		事務事業	05 災害対策用備蓄資材購入事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
17,840,108円	2,038,000円	2,538,000円	2,524,192円	99.5%

事業の実績・成果

1 目標備蓄食糧数

総合計画最終年の令和7年度を目標に31,500食の備蓄に取り組みます。

(避難想定者数 3,500人×3食×3日間=31,500食)

※避難想定者数は、南海トラフ地震及び土石流の同時発生に伴う避難者数です。

2 令和3年度災害用備蓄食料購入

- (1) 購入品 アルファ米 2,000食、パン 2,200食、パスタ 2,000食
保存水(2.0L) 1,002本、アレルギー対応食 100食、ミキサー粥 100食
- (2) 購入金額 2,019,600円
- (3) 購入業者 ㈱東海ヒルズ

3 現在保有する災害用備蓄食料・飲料水

- (1) パン 9,416食
- (2) パスタ 9,000食
- (3) アルファ米 11,100食
- 食糧合計 29,516食 (充足率93.7%)
- (4) 飲料水 7,760本
- (5) 粉ミルク 200食
- (6) 離乳食 200食

4 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 購入品 冷風機 5台
- (2) 購入金額 412,500円
- (3) 購入業者 ㈱文栄堂

5 保有する災害用備蓄資材

- (1) オイルマット 500枚
- (2) 避難所用ルームテント 170張
- (3) トイレ用凝固材 57,600枚
- (4) 簡易トイレ 130台
- (5) ダンボール畳セット 30セット
- (6) 避難所用間仕切りセット 43セット
- (7) 大型投光機 21台
- (8) ガス発電機 17台
- (9) アルミベッド 32台
- (10) 大型ストーブ 4台
- (11) 浄水装置 5セット
- (12) 非常用飲料水袋 22,500枚
- (13) 災害用毛布 2,841枚
- (14) チェーンソー 12台
- (15) 土嚢袋 1,500枚
- (16) ブルーシート 150枚
- (17) ほ乳瓶 100個
- (18) 生理用品 405個
- (19) オムツ 900枚
- (20) その他 拡声機、かけや、スコップ、救助道具、つるはし、エアータント、鳶口、のこぎり、パール、ハソリ、かまど等

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	01 危機管理体制の整備		事務事業	06 広域防災事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,034,000円	3,208,000円	3,152,000円	3,152,000円	100.0%

事業の実績・成果

- 1 三重県防災行政無線運営協議会負担金 524,000円
災害時に県との連絡に利用する行政無線の維持管理に必要な負担金
衛星電話、地上系無線、防災システム等を整備
- 2 三重県北勢防衛協会負担金 40,000円
自衛隊の支援組織である協会への負担金
- 3 三重県防災ヘリコプター連絡協議会負担金 2,588,000円
防災ヘリコプターを活用するための協議会への負担金
 - ・令和3年度実績 山岳救助搬送 7件
 - ・令和2年度実績 山岳救助搬送 7件
 - ・平成31年度実績 山岳救助搬送 5件
 - ・平成30年度実績 山岳救助搬送 4件
 - ・平成29年度実績 山岳救助搬送 6件
 - ・平成28年度実績 山岳救助搬送10件
 - ・平成27年度実績 山岳救助搬送 5件
 - ・平成26年度実績 山岳救助搬送 2件
- 4 いなべ市内ヘリコプター離発着場
 - ・旧中里小学校グラウンド
 - ・藤原中学校グラウンド
 - ・いなべ市藤原運動場
 - ・旧東藤原小学校グラウンド
 - ・独立行政法人水資源機構 三重用水管理所
 - ・いなべ市藤原文化センター
 - ・北勢中学校グラウンド
 - ・石榑小学校グラウンド
 - ・大安中学校グラウンド
 - ・笠間小学校グラウンド
 - ・いなべ市大安スポーツ公園野球場
 - ・丹生川小学校グラウンド
 - ・三里小学校グラウンド
 - ・いなべ市員弁運動公園サッカー場
 - ・員弁中学校グラウンド
 - ・いなべ市ヘリポート
 合計 16施設

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	01 危機管理体制の整備		事務事業	07 防災施設管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,040,294円	5,182,000円	4,426,000円	3,045,653円	68.8%

事業の実績・成果

- 1 土砂災害相互通報システム（西之貝戸川監視用カメラ）保守点検業務
 - (1) 施設 西之貝戸川監視用カメラ1台、受信施設
 - (2) 委託業者 イセツト(株)
 - (3) 委託金額 498,300円
- 2 西之貝戸川・小滝川・青川・員弁川災害用インターネット通信利用料
 - (1) C T Y利用料 620,400円
- 3 ヘリポート草刈業務委託
 - (1) 委託業者 (公社)いなべ市シルバー人材センター
 - (2) 委託金額 121,345円
 - (3) 実施回数 2回
- 4 大貝戸地域交流センター施設管理料
 - 上下水道 15,060円
 - 電気料金 6,601円
 - ガス料金 0円
- 5 地震計回線使用料
 - 市役所
 - 大安北分団詰所
 - 員弁第1分団詰所
 - 藤原第1分団詰所
 - 合計 158,400円
- 6 テレビ受信料（NHK受信料含む）
 - 2庁舎
 - 藤原文化センター
 - 大貝戸地域交流センター
 - 坂本コミュニティセンター
 - 合計 95,368円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	01 危機管理体制の整備		事務事業	08 防災設備整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,422,000円	27,474,000円	18,474,000円	14,905,000円	80.7%

事業の実績・成果

今年度、防災伝達システムの機器更新と、三重県防災通信ネットワーク再整備事業を実施しました。

(1) 三重県防災通信ネットワーク再整備事業負担金

支払先 三重県防災対策部
 支払金額 3,944,600円
 内容 三重県防災通信ネットワーク（地上系・有線系）の再整備

(2) いなべ市屋外拡声子局バッテリー取替業務

契約先 (有)多湖電気
 支払金額 6,358,000円
 業務内容 屋外拡声子局 166箇所 バッテリー336個交換

(3) いなべエフエム設備機器更新業務

契約先 (株)シー・ティー・ワイ
 支払金額 4,338,400円
 業務内容 送信所及び中継局のバッテリー・UPS更新、演奏所編集パソコン更新

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	02 災害に強いまちづくり		事務事業	01 自主防災活動事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,054,476円	1,732,000円	3,182,000円	2,673,132円	84.0%

事業の実績・成果

1 自主防災組織 63組織
 (1) 内訳 ・北勢町：19組織 ・員弁町：14組織 ・大安町：11組織 ・藤原町：19組織

2 自主防災組織等資機材等整備補助金

- (1) 交付組織 7自治会
 (2) 金額 637,000円
 (3) 内訳 ・坂本 LEDヘッドライト等 35,000円
 ・中央ヶ丘 非常用給水袋 125,000円
 ・赤神1 発電機 89,000円
 ・丹生川上 チェンソー 47,000円
 ・鍋坂 ハンドマイク等 85,000円
 ・石樽下 テント 150,000円
 ・大井田 テント 106,000円

3 消防防災関係資機材等整備補助金

- (1) 交付組織 高柳自治会
 (2) 金額 1,500,000円
 (3) 内訳 防災倉庫建設

4 自主防災組織育成事業

- (1) 内容 啓発講演、防災訓練 (2) 実施数 4回 計110人参加

5 小中学校、保育園防災研修

- (1) 内容 啓発講演 (2) 実施数 1回 計50人参加

6 避難行動要支援者制度の登録組織

- (1) 登録組織数及び登録人数
- | 取組組織 | 名簿対象者数 | 名簿登録者数 | 拒否者 |
|-----------|--------|--------|------|
| ・北勢町 25組織 | 616人 | 512人 | 104人 |
| ・員弁町 4組織 | 196人 | 160人 | 36人 |
| ・大安町 16組織 | 776人 | 644人 | 132人 |
| ・藤原町 7組織 | 412人 | 349人 | 63人 |
| 計 52組織 | 2,000人 | 1,665人 | 335人 |
- (2) 市内要支援者数
 ・北勢町 1,307人
 ・員弁町 757人
 ・大安町 1,384人
 ・藤原町 825人
 計 4,273人

7 家具転倒防止金具取付事業

- (1) 件数 6件
 (2) 金額 90,720円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	02 災害に強いまちづくり		事務事業	02 防災施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
238,776,014円	90,725,000円	90,725,000円	86,258,919円	95.1%

事業の実績・成果

大規模災害発生に備えて新庁舎周辺に緊急避難場所と防災拠点施設（西工区は備蓄倉庫及び消防団訓練場所、東工区は緊急資材置場）を整備しました。

- 1 防災拠点施設トイレ新築工事
 - (1) 契約先 ㈱ナカムラ建設
 - (2) 支払額 44,295,859円
 - (3) 工事内容 トイレ建設
- 2 防災拠点東工区舗装工事
 - (1) 契約先 ㈱丸谷建設
 - (2) 支払額 35,369,400円
 - (3) 工事内容 舗装工事
- 3 防災拠点東工区トイレ新築工事監理
 - (1) 契約先 ㈱トクオ
 - (2) 支払額 1,870,000円
 - (3) 業務内容 トイレ新築工事監理
- 4 防災拠点東工区造成工事変更積算業務
 - (1) 契約先 公益財団法人三重県建設技術センター
 - (2) 支払額 957,000円
 - (3) 業務内容 変更積算業務
- 5 防災拠点施設整備の完了に伴う登記事務
 - (1) 契約先 公益財団法人 三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会
 - (2) 支払額 2,831,510円
 - (3) 業務内容 緊急避難場所、防災拠点西工区、防災拠点東工区の合筆登記、境界杭の復元業務等

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	03 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域おこし企業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,185,000円	5,600,000円	4,022,000円	3,884,000円	96.6%

事業の実績・成果

総務省の「地域おこし企業人」交流プログラムを活用し、公益社団法人日本非常食推進機構から職員1名を派遣していただき、防災に関する講座の指導員として「赤ちゃん防災講座、非常食の保有啓発講座」を実施し、子育て世代の防災意識の向上や、非常食備蓄の重要性の啓発を行っています。

しかしながら、令和3年度はコロナが蔓延したため、感染拡大防止の観点から事業の縮小をしながら事業を実施しました。また、事業の縮小に伴い、いなべ市保育園マニュアルの修正を行い、赤ちゃん防災のプロの視点を取り入れたいなべ市独自の保育園マニュアルを策定した。

1 期間 令和2年7月から令和5年6月まで

2 事業内容

(1) 赤ちゃん防災講座

日時 令和4年1月25日(火)

対象者 子育てをする保護者

参加人数 15名

内容 乳幼児の救命方法(身近なものを使った手当て)

日頃から実践するおやこの防災

(2) いなべ市保育園マニュアル

内容 感染症対策や、災害時の保育士の行動等を修正しマニュアルを策定した

3 事業費 3,884,000円(10月以降協定書の変更に伴う単価の変更)

4月～9月 単価35,000円×63日

10月～3月 単価23,000円×73日

合計136日

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	08 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費
基本事業	50 【繰越】災害に強いまちづくり		事務事業	01 【繰越】防災施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	85,400,000円	75,070,300円	87.9%

事業の実績・成果

大規模災害発生に備えて新庁舎周辺に緊急避難場所と防災拠点施設（西工区は備蓄倉庫及び消防団訓練場所、東工区は緊急資材置場）を整備しました。

1 防災拠点東工区造成工事

- (1) 契約先 ㈱出口組
- (2) 支払額 75,070,300円（契約金額111,070,300円 前払金 36,000,000円）
- (3) 工事内容 水路工、擁壁工、盛土工

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	01 教育委員会費
基本事業	01 教育委員会運営の充実		事務事業	01 教育委員会委員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
781,194円	1,204,000円	806,000円	737,590円	91.5%

事業の実績・成果

- 1 教育委員報酬（年額） 120,000円×5人
- 2 教育委員会の点検及び評価
点検評価委員 報償費 7,000円×3人
- 3 県市町村教育委員会連絡協議会負担金
(1) 人口1,000人当り 1,110円 45千人×1,110円=49,950円
(2) 人口割 49,950円+均等割 40,000円=89,950円
- 4 県市町教育長会負担金 新型コロナウイルス感染拡大のため事業が無くなったことにより無し
- 5 東海北陸都市教育長協議会負担金 新型コロナウイルス感染拡大のため事業が無くなったことにより無し
- 6 全国都市教育長協議会会費
人口50千人未満 18,000円
- 7 令和3年教育委員会 会議内容
 - (1) 令和3年第1回定例会
内容 教育長報告、事業報告及び事業計画 他
 - (2) 令和3年第2回定例会
内容 令和2年度いなべ市一般会計補正予算案の提出、令和3年度一般会計予算案の提出について 他
 - (3) 令和3年第1回臨時会
内容 教職員人事異動の内申について
 - (4) 令和3年第3回定例会
内容 いなべ市教育委員会事務局組織規則の一部改正について 他
 - (5) 令和3年第4回定例会
内容 いなべ市立小中学校職員の安全衛生に関する規程の制定について 他
 - (6) 令和3年第5回定例会
内容 教育長報告、事業報告及び事業計画 他
 - (7) 令和3年第6回定例会
内容 教育長報告、事業報告及び事業計画 他
 - (8) 令和3年第7回定例会
内容 いなべ市放課後児童健全育成事業補助金交付要綱の一部改正について 他
 - (9) 令和3年第2回臨時会
内容 教科用図書採択について、教育委員会の点検と評価報告書について
 - (10) 令和3年第8回定例会
内容 令和3年度いなべ市一般会計補正予算案の提出について、令和2年度いなべ市一般会計歳入歳出決算について 他
 - (11) 令和3年第9回定例会
内容 教育長報告、事業報告及び事業計画 他
 - (12) 令和3年第10回定例会
内容 いなべ市教育委員会事務局組織規則の一部改正について、教育施設の視察 他
 - (13) 令和3年第11回定例会
内容 令和3年度いなべ市一般会計補正予算案の提出について 他
 - (14) 令和3年第12回定例会
内容 教育長報告、事業報告及び事業計画 他
- 8 研修及び総会
三重県市町教育委員会関係三団体総会【オンライン会議】
三重県市町教育委員会教育委員等研修会【中止】
三重県教育談義

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	01 地域おこし協力隊事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,972,868円	8,000,000円	8,000,000円	6,283,302円	78.5%

事業の実績・成果

教育支援、冒険の森活動支援を担う地域おこし協力隊2人に対して、活動に要した経費を支払うとともに活動の相談や支援などを行いました。

地域おこし協力隊活動内容

1 教育支援

隊員氏名：近木 智子

委嘱期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日(1年目)

① 今年度の地域活動概要：

- ・小中学校支援員：員弁東小学校支援員として週5日、授業に入り、支援員業務を行いました。
- ・市民の交流事業：「菌ちゃん土づくり」を通じて市民の交流事業を行いました。
- ・放課後児童クラブ訪問：長期休暇中に放課後児童クラブ訪問し、イベントを行うなど、放課後児童クラブのサポートをするとともに子どもとの交流を行いました。
- ・菌ちゃん先生講演会開催：3月12日、吉田俊道氏を迎え、土づくりに関する講演会を主催しました。

- ② 地域活動に対する報償金：1,780,000円
地域活動に要する経費：1,610,160円

2 冒険の森活動支援

(1) 隊員氏名：石崎 楓

委嘱期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日(1年目)

① 今年度の地域活動概要：

- ・いなベンチャー：授業記録動画の制作、会議取材/議事録の作成等、広報業務を担当しました。
- ・体験学習施設「冒険の森」に関する植生調査を行いました。
- ・いなべの自然と人との関係に関する歴史について調査しました。

- ② 地域活動に対する報償金：1,816,000円
地域活動に要する経費：1,077,142円

※冒険の森整備事業の見直しにより、R4年度からは活動名を「いなべの自然に関する学校啓発」に変更します。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	02 地域おこし企業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,771,000円	30,120,000円	22,532,000円	19,938,000円	88.5%

事業の実績・成果

1. ICT教育推進

- (1)事業概要 小学校におけるICT機器活用支援員を派遣し、ICT機器活用の支援を行う。また、ICT機器活用のための研修会を実施します。
- (2)派遣企業 教育産業株式会社三重営業所
- (3)期間 令和3年4月1日から令和6年3月31日まで
- (4)企業人 ・支援員 富田 一斗
- (5)活動内容 各担当の小学校の授業に参加し、ICT機器を使った授業で機器の使い方をサポートするなど、機器活用全般について支援を行いました。
- (6)経費 5,596,800円(160日)

2. 「冒険の森」企業人活用事業

- (1)事業概要 「冒険の森」候補地の植生調査を実施するとともに施設の設計・施行・活用のための指導と助言を行います。また、市内公有林の植生調査を実施し、里山の保全について助言を行います。
- (2)派遣企業 株式会社冒険の森
- (3)期間 令和3年1月1日から令和5年12月31日まで
- (4)企業人 小林 悟志
- (5)活動内容 「冒険の森」候補地や市内公有林の植生調査を行い、市内の植物の現状について調査を行いました。また、「いなべの自然散歩」を作成し、市内小中学校へ配布を行いました。
- (6)経費 負担金 4,312,000円、印刷製本費 299,200円

3. 「ホスピタリティ」向上のための起業人活用事業

- (1)事業概要 小中学校の特別活動・総合的な学習の時間等において「ホスピタリティ(心のかもったおもてなし)」について考える授業を実施します。また、市職員に対しては、接客等の研修を実施します。
- (2)派遣企業 日本航空株式会社
- (3)期間 令和3年3月1日から令和4年2月28日まで
- (4)企業人 森野 由記子、西山 沙甫(7月14日まで)、武藤 彩香(7月15日から)
- (5)活動内容 日本航空の客室乗務員が市内の小・中学校を訪問して「客室乗務員お仕事講座」及び「マナー講座」の授業を行い、コミュニケーション技術やたち立居振舞を身につける体験をするとともに、キャリア教育の学びを深めました。
- (6)経費 6,370,000円(1日当たり35,000円/人×182日(延べ日数))

4. 「アドベンチャープログラム」

- (1)事業概要 市内小中学校での冒険体験教育「いなベンチャー」実施
- (2)派遣企業 株式会社プロジェクトアドベンチャージャパン
- (3)期間 令和3年6月1日から令和4年3月31日まで
- (4)企業人 難波 克己
- (5)活動内容 自己肯定感の向上及び思いやりの心を育むことを目的とし、主に学級を単位としたグループチャレンジによる課題解決活動の実体験を市内全小中学校で行い、安心できる学級、支え合う学級、豊かな人間関係づくりに取り組みました。
- (6)経費 3,360,000円(96日)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	01 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	03 集落支援員事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
19,706,836円	43,164,000円	32,444,000円	28,910,543円	89.1%

事業の実績・成果

(1) 集落支援員の業務

行政区(市)、学校運営協議会、小学校区を基本単位と捉えた集落対策を推進する。各集落支援員は、集落(地域)の実情を把握するとともに、課題を見つめ直し、課題克服に向けた取組を推進することを基本としています。

① 学校教育地域コーディネーター(1人)

市全体の学校と地域の連携協力を図り、コミュニティ・スクール推進員の取りまとめを行う職員。

② コミュニティ・スクール推進員(10人)

学校運営協議会を設置し、コミュニティスクールを開設する為に学校と地域の連携協力を図るための職員。
員弁中(2人)、阿下喜小(1人)、治田小(1人)、山郷小(1人)、員弁西小(1人)、員弁東小(1人)
三里小(1人)、石樽小(1人)、藤原小中(1人)

③ ふれあいサポーター(1人)

専門的知識、経験を有し、スクールソーシャルワーカー等と連携し、不登校等に係る支援を行う職員。

④ 学校教育推進員(3人)

学力向上や体力向上等の学校における教育活動の推進に向け、学校を支援、サポートする職員。

⑤ 学校図書館整備員(3人)

図書の営繕、システム管理等、小中学校の図書室環境整備にあたる職員。

⑥ 学びのコーディネーター(1人)

専門的知識、経験を有し、いなべ学び舎事業(放課後の学習支援)を推進するため、運営の連絡調整を図る職員。

⑦ 学び舎アドバイザー(63人)

市内7箇所の学び舎において学習指導にあたる指導者。市教育委員会より学び舎アドバイザーの委嘱を行いました。

<利用人数>

・阿下喜小学校	年間36日：受講者数(のべ)	・・・2,233人
・三里小学校	年間36日：受講者数(のべ)	・・・1,852人
・笠間小学校	年間36日：受講者数(のべ)	・・・1,579人
・山郷小学校	年間22日：受講者数(のべ)	・・・1,052人
・員弁東小学校	年間18日：受講者数(のべ)	・・・1,077人
・北勢中学校	年間14日：受講者数(のべ)	・・・193人
・大安中学校	年間21日：受講者数(のべ)	・・・267人
	(計183日)	(計8,253人)

(2) 事業費の概要

・会計年度任用職員報酬	23,372,025円
・会計年度任用職員費用弁償	670,129円
・学び舎アドバイザー-報償費	4,455,600円
・学び舎消耗品費	277,130円
・学び舎通信運搬費	135,659円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	02 一人ひとりを大切にする教育の推進		事務事業	01 不登校児童・生徒対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,171,025円	2,252,000円	2,148,000円	1,799,401円	83.8%

事業の実績・成果

不登校・問題行動等様々な問題を抱える子どもや特別に支援が必要な子どもへの支援、また支援の仕方がわからず悩んでいる保護者への支援のために、「いなべ・東員教育支援センター」を設置しました。不登校児童生徒の居場所づくり、教育相談を充実させ、児童生徒・保護者の悩みを解消し、社会的自立を進めています。

1. 主な取り組み内容

- ①「ふれあい教室（いなべ・東員教育支援センター）」において、不登校児童生徒の社会的自立をめざします。
- ②相談事業を充実させ、不登校の未然防止・早期発見・早期対応をめざします。

2. 主な活動内容及び月別対応人数

4月	学習、教室外活動（藤原文化センター見学）、調理実習	9人
5月	学習、調理実習、園芸	12人
6月	学習、プラバン工作、アイロンビーズ作り、調理実習	19人
7月	学習、工作（七夕）、己書、和太鼓体験	15人
8月	学習	2人
9月	学習、工作（アイロンビーズ、双六作り）	13人
10月	学習、工作（ハロウィン飾り）、教室外活動（阿下喜散策）	17人
11月	学習、己書、調理実習、教室外活動（パトミントン）	22人
12月	学習、調理実習、教室外活動（桑名歴史散策）、工作（リース作り）	21人
1月	学習、調理実習、教室外活動（散策）	21人
2月	学習、工作（豆まきの箱作り）、教室外活動（阿下喜のおひなさま）	23人
3月	学習、卒業を祝う会	28人

3. 相談事業内容

- ①指導員による相談
- ②カウンセラーによる個別相談、教育相談
- ③専門家による相談、臨床心理士による事例検討会・研修会
- ④スクールカウンセラーとの連携のための学習会

【実施日】

- ・亀井臨床心理士によるスーパービジョン（6/22、8/2、9/21、11/16、12/28、2/15、3/28）
- ・村上臨床心理士によるスーパービジョン（5/19、6/14、6/29、7/20、9/6、10/12、10/25、11/8、12/1、12/13、1/24、2/7、3/15）※親の会での助言（7/27、2/22）
- ・藤井さおりSCによる個別相談（5/4、6/18、6/25、7/21、9/10、9/24、10/8、10/22、11/5、11/19、12/10、12/17、12/23、2/4、2/10、2/24）
- ・志村臨床心理士による事例検討会（6/3、10/7、2/28）
- ・スクールカウンセラーやSSWとの学習会（12/23）

4. 市教育委員会が把握している不登校児童及び生徒が、ふれあい教室の相談・面談・見学・通級等につながった児童及び生徒数の割合・・・44.4%（3月末現在）

【分子】相談・面談・見学・通級等につながった児童及び生徒数 24人
 【分母】教育委員会が把握している不登校児童及び生徒 52人

5. 事業費の概要

・報償費（臨床心理士3名）	598,500円	・AED借上料	52,800円
・旅費	13,560円	・事務機借上料	29,020円
・光熱水費	527,664円	・全国適応指導教室等連絡協議会会費	5,000円
・燃料費	40,147円	・消耗品費	302,392円
・通信運搬費	151,402円	・委託料（消防点検・除草作業）	88,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	02 一人ひとりを大切にする教育の推進		事務事業	02 特別支援学級児童・生徒交流事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
75,334円	631,000円	34,000円	11,873円	34.9%

事業の実績・成果

特別支援学級在籍児童生徒が触れ合い、共に活動する交流事業。令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の影響にともない、例年と同様の活動を実施することができませんでしたが、各校区で工夫して交流活動を行いました。中学校区別に集まり交流することで、コミュニケーション力や社会性の育成、教師間での情報共有ができ、小中連携の点からも大事な機会となっています。

1. 活動内容

中学校区別行事（特別支援学級在籍児童生徒が中学校区別に交流）

※藤原小学校・藤原中学校のみ校外活動を実施

2. 開催日及び参加人数

令和3年6月18日 行先：藤原自然科学館 参加人数：児童生徒16名（藤原中学校区）

3. 事業費の概要

消耗品費 11,873円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	02 一人ひとりを大切にする教育の推進		事務事業	03 ことばの教室事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
262,291円	458,000円	384,000円	364,739円	95.0%

事業の実績・成果

言語発音障害、LD等発達障害による支援が必要な児童生徒のための通級指導教室を3校に設置しています。通級指導教室において、児童生徒の特性を分析し、早期の専門的指導を行うことで、児童生徒が意欲的に学校生活を送り、学習に取り組めるように支援・指導を進めています。必要に応じて、保護者相談にも応じました。

1. 通級指導教室の種類

- ・ことばの教室（言語発音障がい）石榑小学校にて。
- ・おひさま教室（LD等発達障がい）石榑小学校にて。
- ・スマイル教室（LD等発達障がい）山郷小学校にて。
- ・レインボー教室（LD等発達障がい）北勢中学校にて。

2. 通級指導教室を利用した人数

- ・ことばの教室・・・20人
- ・おひさま教室・・・16人
- ・スマイル教室・・・18人
- ・レインボー教室・・・9人

3. 通級による指導の週時数

- ・ことばの教室・・・22時間
- ・おひさま教室・・・19時間
- ・スマイル教室・・・21時間
- ・レインボー教室・・・16時間

4. 事業費の概要

- ・教室活動消耗品 : 241,019円
- ・研修参加負担金等 : 123,720円
- ・指導用教材等
- ・公益社団法人神奈川学習障害教育研究協会
- ・全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会
- ・一般社団法人日本LD学会 他

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	03 人権教育内容の充実		事務事業	01 人権教育推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
302,416円	1,107,000円	498,000円	436,831円	87.7%

事業の実績・成果

学校の人権教育の充実を図るため、下記に取り組み、豊かな感性と人間性、人権についての科学的な認識を深め、仲間とともに一人ひとりの人権が尊重される社会をつくる実践力を育む機会を創り出すことができました。

- 1 中学校区における小中連携強化
 新型コロナウイルス感染症対策を講じ、各中学校区人権教育研修会を実施しました。
 いなべ市の人権教育やQJを活用した学級集団づくり等について学びました。
 市人権教育部会では、人権教育の進め方をはじめ、いなべ市人権教育基本方針、子どもの権利条約等の学習会を行いました。また、小中学校の担当者で人権教育カリキュラムをもとに実践を交流しました。
- 2 員弁地区の児童生徒による人権問題について話し合う機会創出
 令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響にともない、いなべ市と員弁郡の各校の代表者が集う員弁地区人権フォーラムを中止しました。
 今年度も各校で「校内人権フォーラム」を開催し、全校児童及び生徒で身近な人権問題について話し合い、1人ひとりの人権意識を高め、解決する意欲と実践力を養いました。
- 3 途切れない支援に向けた小学校と保育園の交流
 夏季休業期間中、各小学校ごとに訪問日を設定し、各保育園の園児の様子を交流しました。校長、特別支援コーディネーター、人権教育担当者等が参加しました。
 特別支援教育支援コーディネーター合同会を実施し、保育園から小学校、小学校から中学校の引継ぎのについて交流しました。保育園、小中学校の特別支援コーディネーターが参加しました。
- 4 三重県人権教育研究協議会の団体会員登録及び、研修会等への参加
 新型コロナウイルス感染症の影響にともない、三重県人権・同和教育研究大会等は縮小開催となりました。
 市人権教育部会では、市内中学校から発表予定であった実践レポートをもとに学習会を開催しました。
 各校でも、三重県人権・同和教育研究大会報告集を研修で活用しました。
- 5 事業費の概要
 ・報償金 : 100,000円 命の授業講師報償費(助産師4名)
 : 7,000円 人権研修会 講師謝礼金(LGBTの家族と友人をつなぐ会 浦狩知子)
 ・消耗品費: 279,831円 三重県人権教育研究協議会資料
 機関紙「みちしるべ」2,200円×16部
 人権教育資料 500円×31部
 中学校区人権教育研究会資料等 229,131円
 ・負担金(三重県人教会費): 50,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	04 確かな学力の向上		事務事業	01 学力フォローアップ事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,412,058円	8,761,000円	8,281,000円	8,147,130円	98.4%

事業の実績・成果

社会の様々な変化に生涯を通じて主体的に対応できる「生きる力」を育成することをめざし、学力・学習状況及び学級の実態を的確に把握することで基礎基本の徹底と活用力を伸ばし、学力向上に対する効果的な取り組みを図りました。

- 1 全国学力標準検査（NRT）の実施人数
 - 小学校（国語：2年生～6年生）・・・1824人
 - 小学校（算数：2年生～6年生）・・・1825人
 - 中学校（国語：1年生～3年生）・・・1141人
 - 中学校（社会：1年生～3年生）・・・1148人
 - 中学校（数学：1年生～3年生）・・・1140人
 - 中学校（理科：1年生～3年生）・・・1151人
 - 中学校（英語：2年生～3年生）・・・755人
- 2 学級満足度調査（Q-U）の実施人数
 - 小学校（前期：2年生～6年生）・・・1867人
 - 中学校（前期：1年生～3年生）・・・1183人
 - 小学校（後期：1年生～6年生）・・・2219人
 - 中学校（後期：1年生～3年生）・・・1171人
- 3 学力向上特別指導員（2名）による巡回指導
 - 1学期訪問回数（のべ）・・・51校
 - 2学期訪問回数（のべ）・・・56校
 - 3学期訪問回数（のべ）・・・29校
- 4 事業費の概要
 - (1) 臨時雇賃金（1,792,920円）・・・学力向上特別指導員（1名）
 - (2) 消耗品費（6,257,010円）
 - ①市費NRT調査 3,234,240円 単価360円/1教科
 - ②市費QU調査 2,962,400円 単価460円/1人
 - ③その他消耗品 60,370円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	04 確かな学力の向上		事務事業	02 新規システム構築事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
173,621,800円	6,370,000円	6,370,000円	6,282,320円	98.6%

事業の実績・成果

1 教育用 I C T 機器の配備

(1) 事業概要

デジタル教科書・デジタルコンテンツを配備し、一人1台端末を活用した授業を進めました。また、一人1台端末を活用し、オンライン学習を実施しました。

① I C T 教育定例会

<参加者>

教育委員会事務局2名(学校教育課・教育研究所)、情報課2名、I C T 機器等導入業者3名、I C T 支援員派遣会社3名

<開催日>

令和3年4月28日(水)、令和3年5月31日(月)、令和3年6月29日(火)、令和3年7月27日(火)、
令和3年8月26日(木)、令和3年9月29日(水)、令和3年10月28日(木)、令和3年11月25日(木)令和4年1月25日(火)
令和4年2月28日(月)

<主な内容>

I C T 支援員サポート報告、I C T 活用事例報告、I C T 機器ヘルプデスク報告

② 情報教育担当者会議

<開催日及び内容>

第1回 令和3年5月25日(火) オンライン学習研修
第2回 令和3年11月16日(火) 情報モラル教育研修、オンライン学習研修
第3回 令和4年2月15日(火) タブレット活用についての意見交流

(2) 事業費の概要

① デジタル教科書データ更新業務	: 3,132,800円	中学校
② 小学校用英語コンテンツ整備業務	: 1,213,520円	小学校用英語コンテンツの追加
③ 中学校PC教室用データ管理システム構築業務	: 352,000円	データ管理システムの構築
④ 情報モラルコンテンツ整備業務	: 1,584,000円	情報モラルコンテンツの整備

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	04 確かな学力の向上		事務事業	03 学習指導要領改訂事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
16,611,858円	5,600,000円	4,700,000円	4,697,605円	99.9%

事業の実績・成果

小学校新学習指導要領の全面改訂により、昨年度採択された教科書及び、教師用学習指導書の購入をしました。
また、令和3年度は中学校において新学習指導要領が全面实施されるため、本年度は使用する教科書の採択が行われました。

1 北勢第一地区 令和3年度使用中学校教科用図書採択結果

【教科名】	【書名】	【発行者】
国語	国語	光村図書
書写	中学書写	光村図書
社会（地理的分野）	社会科 中学生の地理	帝国書院
社会（歴史的分野）	新しい社会 歴史	東京書籍
社会（公民的分野）	中学社会 公民的分野	日本文教
地図	中学社会科地図	帝国書院
数学	未来へ広がる数学	啓林館
理科	未来へ広がるサイエンス	啓林館
音楽（一般）	中学生の音楽	教育芸術者
音楽（器楽）	中学生の器楽	教育芸術社
美術	美術	日本文教
保健体育	新しい保健体育	東京書籍
技術家庭（技術分野）	新しい技術・家庭 技術分野	東京書籍
技術家庭（家庭分野）	新しい技術・家庭 家庭分野	東京書籍
外国語	Here We Go! ENGLISH COURSE	光村図書
道徳	中学道徳 あすを生きる	日本文教

2 事業費概要

・中学校学習指導書購入費 : 4,685,450円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	04 確かな学力の向上		事務事業	04 学校ICT活用事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
74,650,739円	73,842,000円	73,842,000円	72,957,577円	98.8%

事業の実績・成果

(1) 事業概要

ハード面（電子黒板及びタブレットパソコン）、ソフト面（デジタル教科書及びデジタルコンテンツ）の運用保守を行い、ICT機器を活用した授業を進めました。

① ICT教育定例会

<参加者>

教育委員会事務局2名（学校教育課・教育研究所）、情報課2名、ICT機器等導入業者3名、ICT支援員派遣会社3名

<開催日>

令和3年4月28日(水)、令和3年5月31日(月)、令和3年6月29日(火)、令和3年7月27日(火)、
令和3年8月26日(木)、令和3年9月29日(水)、令和3年10月28日(木)、令和3年11月25日(木)令和4年1月25日(火)
令和4年2月28日(月)

<主な内容>

ICT支援員サポート報告、ICT活用事例報告、ICT機器ヘルプデスク報告

② 情報教育担当者会議

<開催日及び内容>

第1回 令和3年5月25日(火) オンライン学習研修
第2回 令和3年11月16日(火) 情報モラル教育研修、オンライン学習研修
第3回 令和4年2月15日(火) タブレット活用についての意見交流

(2) 事業費の概要

① 学校ICT活用支援業務委託料 : 31,944,000円 小中学校15校への支援
② 教育コンテンツ利用料 : 8,910,000円
③ 学校用タブレット端末機器等賃貸借料 : 31,093,502円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	05 小中一貫教育の推進		事務事業	02 学校TRYある事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
386,602円	500,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

学校長がリーダーシップを発揮し、自らの経営ビジョンを実現するために、学校や地域の特色に応じた特色ある取組や自主的・創造的な取組に対して、補助を行い、学校教育活動の促進並びに活性化及び特色化を図るための事業ですが、令和3年度は対象となる事業はありませんでした。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	05 小中一貫教育の推進		事務事業	03 「夢先生」事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	1,000,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業実施できませんでした。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	06 健やかな体の育成		事務事業	01 就学前健診事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
657,110円	960,000円	960,000円	660,807円	68.8%

事業の実績・成果

就学時健康診断は、学校保健安全法第11条、同施行令第1条～4条により義務づけられているもので、学齢簿登載者（翌年度入学予定者）を対象に実施しました。

保護者には診断結果を送付し、保健上必要な助言指導を行うとともに、特に学習に支障のある疾病や生活規正、治療すべき疾病について通知し、保護者及び本人と認識を深めることができました。

1. 受診者数等

学齢簿登載者（翌年度入学予定者） 363人
 受診者数 360人
 受診率 99.2%

2. 実施日（学齢作成時～入学の3月前までに実施）

9月14日～11月25日の間で17日間
 ・視力、聴力検査：11日間 ・内科、歯科検診：6日間

3. 検査項目

視力検査、聴力検査、内科検診、歯科検診

4. 就学前検診経費

学校医報酬 : 498,000円（内科医6名・歯科医6名）
 検診スタッフ賃金 : 137,670円（7名）
 検診用消耗品 : 25,137円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	06 健やかな体の育成		事務事業	02 楽器寄附受入事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
484,036円	1,273,000円	830,000円	553,808円	66.7%

事業の実績・成果

1 事業概要

全国に眠る使われなくなった楽器を寄附いただくことで、楽器が不足しているいなべ市の教育機関及び音楽団体への寄贈を行う。本事業は、「ふるさと納税制度」を活用した取り組みとなっており、寄附者は楽器の査定額が税金控除の対象となります。また、平成31年度から全国展開も実施しており、楽器寄附ふるさと納税実行委員会（いなべ市、株式会社マーケットエンタープライズ、チームラボセールス株式会社、株式会社パシュート）で当該事業の説明会等を実施するなどし、事業の内容や実績等を説明しています。

2 事業費の概要等

- (1) 楽器寄附ふるさと納税楽器査定委託料 152,208円（株式会社マーケットエンタープライズ）
- (2) 楽器寄附ふるさと納税システム利用料 264,000円（株式会社パシュート）
- (3) 楽器寄附者招待チケット購入費 2,000円（一般社団法人いなべ市芸術文化協会）
- (4) ふるさと応援基金積立金 135,600円（いなべ市ふるさと応援基金）
- (5) 寄附実績

	申込件数	寄附確定件数	
令和3年度	49件	21件（楽器 7件、寄附相当額 169,600円）	（現金 14件、寄附額 135,600円）
令和2年度	83件	38件（楽器 10件、寄附相当額 222,500円）	（現金 28件、寄附額 525,550円）
令和元年度	144件	53件（楽器 24件、寄附相当額 1,305,350円）	（現金 29件、寄附額 534,650円）
平成30年度	171件	90件（楽器 50件、寄附相当額 1,263,650円）	（現金 40件、寄附額 626,200円）

【内訳】

	申込件数	寄附確定件数	
4月	3件	3件（楽器 1件、寄附相当額 102,000円）	（現金 2件、寄附額 32,500円）
5月	5件	1件	（現金 1件、寄附額 7,200円）
6月	1件	3件	（現金 3件、寄附額 19,200円）
7月	5件	0件	
8月	3件	1件	（現金 1件、寄附額 8,000円）
9月	4件	0件	
10月	1件	2件	（現金 2件、寄附額 42,000円）
11月	8件	1件（楽器 1件、寄附相当額 2,100円）	
12月	5件	3件（楽器 2件、寄附相当額 26,000円）	（現金 1件、寄附額 12,000円）
1月	6件	5件（楽器 1件、寄附相当額 3,000円）	（現金 4件、寄附額 14,700円）
2月	1件	1件（楽器 1件、寄附相当額 28,500円）	
3月	7件	1件（楽器 1件、寄附相当額 8,000円）	

3 全国参画団体

- (1) 令和3年度参画自治体 京都府精華町（R3.5）、愛知県春日井市（R3.7）
- (2) 令和2年度参画自治体 埼玉県日高市（R2.4）、茨城県行方市（R2.4）、秋田県湯沢市（R2.5）、茨城県鹿嶋市（R2.5）、大分県杵築市（R2.6、R3.3終了）、愛知県豊橋市（R2.7）、埼玉県本庄市（R2.7）、長野県小諸市（R2.7）、京都府亀岡市（R2.8）、鹿児島県鹿屋市（R2.8）、香川県東かがわ市（R2.10）、愛知県豊山町（R3.1）
- (3) 令和元年度参画自治体 北海道東神楽町（H31.4）、埼玉県北本市（R1.7）、宮城県富谷市（R1.7、R2.9終了）、愛知県日進市（R1.10）、長崎県松浦市（R1.10）
- (4) 平成30年度参画自治体 三重県いなべ市（H30.10）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	06 健やかな体の育成		事務事業	03 体力向上プログラム事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	2,861,000円	1,991,000円	1,311,060円	65.8%

事業の実績・成果

コーディネーショントレーニングを小学校に導入し、講師を株式会社ハドルスポーツクラブより派遣してもらい、体の動かし方、使い方及び運動について学びました。

- ・対象校 6校（阿下喜小学校、治田小学校、山郷小学校、十社小学校、三里小学校、丹生川小学校）
- ・回数 各校4回
- ・委託料 1,306,800円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	06 健やかな体の育成		事務事業	04 冒険の森整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	1,600,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

事業の在り方について検討し「留保」を決定しました。
そのため、事業の実施はありません。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	07 地域に開かれた学校づくりの推進		事務事業	01 P T A連合会事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	100,000円	0円	0円	****

事業の実績・成果

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため子育て講演会事業は中止となりました。
また、市PTA連合会の事業として講演会等の企画も行えなかったため、本年度は掛かる費用が発生せず、公費の助成はありませんでした。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	07 地域に開かれた学校づくりの推進		事務事業	02 コミュニティスクール推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
300,000円	1,293,000円	1,243,000円	980,995円	78.9%

事業の実績・成果

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5第1項に基づき、学校運営協議会を設置しコミュニティスクールに指定している7校（石榑小、藤原小中、員弁中、阿下喜小、治田小、員弁東小）に対しては、事業推進のための支援を行いました。また、学校運営協議会未設置の8校（北勢中、大安中、十社小、山郷小、員弁西小、笠間小、三里小、丹生川小）に対しては、令和3年度末までに学校運営協議会の導入準備が完了するよう支援しました。

1 現行コミュニティスクールの継続

(1) 事業委託料

- ・石榑小学校 150,000円（コミュニティスクール推進事業委託料）
- ・藤原小中学校 150,000円（コミュニティスクール推進事業委託料）

(2) 活動概要

- ・学校運営協議会の開催（学校運営及び地域学校協働活動についての協議）
- ・学校、保護者、地域住民が協働して主体的に参画する行事の開催
- ・学校支援（登下校の見守り、環境整備、学校支援等）の実施とボランティア登録者の拡大
- ・活動の発信（通信の発行等）

2 新規コミュニティスクールの支援

(1) 事業委託料

- ・員弁中学校 150,000円（コミュニティスクール推進事業委託料）
- ・阿下喜小学校 150,000円（コミュニティスクール推進事業委託料）
- ・治田小学校 118,718円（コミュニティスクール推進事業委託料）
- ・員弁東小学校 38,542円（コミュニティスクール推進事業委託料）

(2) 活動概要

- ・学校運営協議会の開催（学校運営についての協議）
- ・学校支援（登下校の見守り、環境整備、学習支援等）を行うための体制作り
- ・活動の発信（通信の発行やホームページへの掲載等）

3 学校運営協議会未設置校の状況

- ・北勢中学校・・・学校運営協議会設置準備完了（令和4年4月1日コミュニティスクール指定予定）
- ・大安中学校・・・学校運営協議会設置準備完了（令和4年4月1日コミュニティスクール指定予定）
- ・十社小学校・・・学校運営協議会設置準備完了（令和4年4月1日コミュニティスクール指定予定）
- ・山郷小学校・・・学校運営協議会設置準備完了（令和4年4月1日コミュニティスクール指定予定）
- ・員弁西小学校・・・学校運営協議会設置準備完了（令和4年4月1日コミュニティスクール指定予定）
- ・笠間小学校・・・学校運営協議会設置準備完了（令和4年4月1日コミュニティスクール指定予定）
- ・三里小学校・・・学校運営協議会設置準備完了（令和4年4月1日コミュニティスクール指定予定）
- ・丹生川小学校・・・学校運営協議会設置準備完了（令和4年4月1日コミュニティスクール指定予定）

4 その他

- ・報償金 いなべ市学校運営協議会委員謝金 193,000円（3,000円/人・有識者10,000円/回）
- ・報償金 藤原小中学校CS研修会 講師謝礼 10,000円
- ・事務機借上料 藤原小中学校CS推進室コピー機 20,735円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	07 地域に開かれた学校づくりの推進		事務事業	03 学援隊事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
437,097円	471,000円	440,000円	434,254円	98.7%

事業の実績・成果

各校のボランティアを「いなべ学援隊」として再編成し、学校を多方面から応援するシステムを構築しました。地域の力で学校を支える体制づくりの強化を行っています。

1 登録人数 1,023人

2 活動日数

(1)学習支援(家庭科補助・ゲストティーチャー等)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
活動日数	2日	3日	13日	10日	1日	0日	10日	5日	5日	4日	2日	0日	55日

(2)農園支援(田植え・畑支援等)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
活動日数	1日	9日	5日	1日	0日	4日	10日	2日	1日	0日	0日	0日	41日

(3)文化・体験活動(手話教室・しめ縄作り等)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
活動日数	14日	21日	18日	15日	0日	0日	16日	27日	26日	10日	5日	8日	160日

(4)環境整備(草刈・剪定等)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
活動日数	3日	6日	4日	2日	1日	3日	7日	5日	2日	0日	4日	0日	33日

(5)行事(祭り・マラソン大会等)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
活動日数	0日	0日	0日	1日	2日	0日	1日	11日	0日	0日	0日	0日	15日

3 活動人数(延べ) 1,039人(登下校支援、こどもを守る家を除く)

4 保険料

- (1)レクリエーション傷害保険 32,000円
- (2)損害保険 192,500円

5 消耗品

- (1)活動消耗品 209,754円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	08 学校環境整備の充実		事務事業	01 児童安全対策事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,099,115円	1,140,000円	1,140,000円	1,066,384円	93.5%

事業の実績・成果

児童・生徒が安心安全に学校生活を送るためには、防災・防犯におけ未然防止及び適切な対応が必要です。全児童・生徒の在校時の安全を確保するため、必要な物品を購入しました。

安全対策物品購入費 1,066,384円（新一年生用防災頭巾及び職員用ヘルメット）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	08 学校環境整備の充実		事務事業	02 通学バス運行事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
73,039,096円	77,677,000円	77,677,000円	76,546,419円	98.5%

事業の実績・成果

遠距離通学者対象にスクールバスを運行し、児童・生徒が安心して過ごせる学校環境を確保しました。

1 運行ルート

北勢中学校：1ルート、藤原中学校：3ルート、員弁西小学校：3ルート、十社小学校：3ルート、藤原小学校：10ルート

2 車両台数

15人乗り(定員12名)×9台 10人乗り(定員8人)×4台 29人乗り×7台

3 利用者

北勢中学校 川原 10人 計 10人

十社小学校 川原 17人、貝野 25人、小原一色 4人 計 46人

員弁西小学校 市之原 11人、坂東新田 3人、平古 8人 計 22人

藤原中学校 中里 3人、古田 5人、篠立 5人 計 13人

藤原小学校 鼎(20人)、川合(11人)、旧東藤原小(17人)、古田(23人)、坂本(22人)、東藤原①(25人)、東藤原②(22人)、立田(26人)、山口(24人)、白瀬①(11人)、白瀬②(9人)、本郷(12人)計222人

4 委託先

(1)北勢・員弁ルート

業務名：スクールバス運行業務 委託先：三重県シルバー人材派遣センター 14,486,615円

業務名：運行管理委託業務 委託先：いなべ市シルバー人材派遣センター 2,311,920円

(2)藤原ルート

業務名：藤原小中学校スクールバス運行管理業務 委託先：三岐鉄道株式会社 44,822,250円

5 事業費概要

(1) 臨時雇賃金(1人)	1,140,360円
(2) 燃料費	5,353,778円
(3) 修繕料	4,754,562円 (車検時修繕、ラジエーター修繕、自動ドア修繕 他)
(4) 手数料	836,855円 (車検手続き他)
(5) 保険料	629,640円
(6) 委託料	61,860,145円 (シルバー人材センター・三岐鉄道株式会社)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	08 学校環境整備の充実		事務事業	03 学校図書館事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
10,142,761円	8,635,000円	8,635,000円	8,414,255円	97.4%

事業の実績・成果

学校教育に必要な図書、視聴覚資料整備を進展させ教養育成を図りました。学校独自の取組では、学校図書館の充実・活用また教材購入に限界があり、情報収集も困難であるため、組織で情報交換及び研究を進めました。

1. 学校図書館事業内容

- ・ 図書館整備員による子どもたちが活用しやすい学校図書館の整備支援
- ・ 図書館コーディネーターによるブックトークなど読書推進活動支援
- ・ 学校図書館の効率的な運用を目的に、データによる「日本十進分類法」による図書整理
- ・ 各校の蔵書分類表による購入図書の選定支援

2. 図書整備員による巡回整備学校数

- ・ 15校/15校

3. 図書コーディネーターによる読み聞かせ及びブックトーク実施

- ・ 1年生…6/21、6/23、6/29、7/1、10/7、10/26、10/27、1/28、1/31
- ・ 2年生…6/7、6/9、7/1、10/6、10/25、10/27、1/25、1/28
- ・ 3年生…6/3、6/18、11/5、11/25、12/10、1/18、1/20、
- ・ 4年生…6/1、7/13、10/21、11/9、11/25、2/1、2/9
- ・ 5年生…6/10、7/6、7/15、10/13、11/12、
- ・ 6年生…7/8、7/15、11/19
- ・ オリエンテーション…4/15、4/27、4/30、5/6、5/7、5/11、5/19、5/21、5/26、6/5、6/9、6/10、7/10

4. 事業費の概要

- ・ 臨時雇賃金（学校図書館コーディネーター1名）：1,238,160円
- ・ 学校図書館図書購入費：6,746,806円
 - 阿下喜小：315,953円 治田小：300,787円 十社小：270,402円 山郷小：384,901円 員弁西小：678,592円
 - 員弁東小：577,495円 笠間小：345,862円 三里小：401,481円 石樽小：424,949円 丹生川小：291,973円
 - 藤原小：399,245円 北勢中：692,900円 員弁中：488,249円 大安中：636,702円 藤原中：537,315円
- ・ 図書整備用消耗品：339,349円
- ・ 図書館協議会等負担金：53,000円（三重県学校図書館協議会・桑員学校図書館研究会）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	09 教育相談・支援体制の充実		事務事業	01 研究指定校事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
264,300円	400,000円	400,000円	400,000円	100.0%

事業の実績・成果

子ども達一人ひとりが来るべきこれからの時代において、明日への希望をもち、それぞれの能力を輝かせることができるように教育を進めていくことが大切であります。いなべ市全体の教育水準を向上させるために、集中的、先進的な取組を実践する学校を研究指定校として委嘱し、発表会等を行うことによって研究成果を市内各校に還元することにより、いなべ市全体の教育水準の向上をめざしました。

- 1 研究指定を委嘱した学校とテーマ
 - (1) 藤原中学校区（事務事業委託料:300,000円）
美しい学び、輝ける学びを～子どもの見取からはじまる授業改善～
 - (2) 北勢中学校区(事務事業委託料:100,000円)
「主体的に学ぶ力」と「思考力・表現力」の育成 & 「親和的で自治力のある集団」の育成
- 2 研究発表会の開催と参加者数
 - (1) 藤原中学校区 11月10日（水） 参加者数・・・150名
 - (2) 北勢中学校区 研究1年目のため、発表会は開催しませんでした。
- 3 事業費の概要
 - (1) 研究指定校委託料 : 400,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	09 教育相談・支援体制の充実		事務事業	02 教育内容充実事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,515,440円	1,708,000円	1,708,000円	1,510,320円	88.4%

事業の実績・成果

今日的な教育課題に対応するため、学校・教職員が主体的に情報交換・研究を行うための活動を支援すると共に各種教育団体の活動を支援しました。

(1)校長会 負担金： 784,000円

- ①いなべ市校長会・・・定例会議11回(4/15・5/13・6/14・7/8・8/5・8/31・10/7・11/4・11/30・1/30・2/17)
- ②県校長会・・・・・・「三重県中学校長研究大会」 8/24 オンライン
「三重県小学校長研究大会」 7/27 オンライン
- ③全国校長会・・・・・・「全日本中学校長研究協議会」静岡県 10/21～10/22 オンライン
「全国連合小学校長会研究協議会」石川県 10/14～10/15 誌上発表
- ④東海北陸校長会・・・・・「東海北陸中学校長会研究協議会」静岡県 10/21～10/22
「東海北陸小学校長会研究協議会」石川県 10/14～10/15
※東海北陸小中学校長会研究協議会は新型コロナ感染拡大防止のために中止

(2)教頭会 負担金： 442,500円

- ①いなべ市教頭会・・・定例会議 開催数7回(4/20・5/18・6/15・8/24・10/5・11/16・1/25) 於:員弁教育会館
- ②県教頭会・・・・・・「三重県公立学校教頭会大会」 11/26
- ③全国教頭会・・・・・・「全国公立学校教頭会」佐賀県 8/3～8/4
- ④東海北陸教頭会・・・・・「東海・北陸地区公立学校教頭会」福井県 10/28～10/29
※上記の研究大会は新型コロナウィルス感染拡大防止のためオンラインで実施

(3)いなべ市教育研究会 負担金： 144,320円(5,000×15校+20円×3,466人)

- ①研修委員会
・参加者:28人(校長会代表・教頭会代表・都市教研代表・小中一貫教育コーディネーター・研修委員・学校教育課・教育研究所)
・実施日(4/16・7/9・11/26・2/4)
- ②運営委員会
・参加者:13人(校長会代表・教頭会代表・都市教研代表・小中一貫教育コーディネーター・学校教育課・教育研究所)
・実施日(4/9・5/28・6/25・10/1・11/12・1/21・3/11)
- ③中学校区ワーキンググループ
・参加者(校長会代表・教頭会代表・小中一貫教育コーディネーター・研修委員・学校教育課・教育研究所)
・開催回数:14回

(4)いなべ市健康研究会 負担金：60,000円(4,000円×15校)

- ・実施日(4/9・6/4・7/2・8/4・8/20・10/8・11/12・12/10・1/14)
- ・学習会(8/4) 講師 浜松学院大学短期大学部准教授 志村浩二先生

(5)三重県特別支援学級設置学校長会負担金： 37,500円(2,500円×15校)

(6)事務研究会 負担金： 42,000円(都市:1,000円×15校、県:1,800円×15校)

- ①都市事務研・・・実施日(4/23・7/9・9/3・12/10・2/18)
- ②三重県公立小中学校事務研究会 11/26 オンラインで実施
- ③東海地区公立小中学校事務研究会
- ④全国大会
※ 東海地区研究会・全国大会は新型コロナウィルス感染拡大防止のために中止

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	10 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
165,629,410円	169,596,000円	170,006,000円	167,421,365円	98.5%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：18人（教育委員会事務局教育部長 1人、教育総務課 7人、学校教育課 8人、教育研究所 2人）

・一般職給料	77,625,520円
・扶養手当	3,479,000円
・住居手当	1,042,200円
・通勤手当	1,263,400円
・時間外勤務手当	9,039,880円
・管理職手当	2,040,000円
・期末手当	19,110,559円
・勤勉手当	14,143,953円
・児童手当	1,250,000円
・退職手当組合負担金	13,542,516円
・職員共済組合負担金	24,525,702円
・職員共済組合事務費負担金	202,680円
・互助会負担金	155,955円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	10 人事行政事務		事務事業	02 特別職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
15,926,463円	16,044,000円	16,044,000円	15,950,022円	99.4%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：1人（教育長 1人）

・教育長給料	7,800,000円
・通勤手当	130,800円
・期末手当	3,326,374円
・退職手当組合負担金	2,511,600円
・職員共済組合負担金	2,138,788円
・職員共済組合事務費負担金	11,260円
・互助会負担金	31,200円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	10 人事行政事務		事務事業	03 教育関係職員労働安全衛生事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,962,048円	5,848,000円	3,778,000円	3,143,464円	83.2%

事業の実績・成果

1 教職員健康診断委託料 2,836,964円
定期健康診断事業

内容	受診者数 (人)
定期健康診断	365
集団健診	245
人間ドック	120
胃がん検診	70
乳がん検診	91
子宮がん検診	92
前立腺がん検診	30
ストレスチェック	381
指導区分判定	365

2 産業医活動事業 300,000円
職場巡視 6校実施 (市内中学校2校、市内小学校4校)

健康相談 2回実施・6人参加

過重労働職員面接指導及び職場巡視

	面接実施者数 (人)	巡視校数 (校)
4月	1	2
5月	1	0
6月	1	0
7月	4	0
8月	2	0
9月	0	0
10月	0	2
11月	1	2
12月	1	0
1月	2	0
2月	2	0
3月	0	0
合計	15	6

過重労働職員 (時間外労働時間が月80時間を超える職員) に産業医による面接をした。今年度は新型コロナ感染拡大防止のため、中学校のクラブ活動や、試合の制限があり過重労働の職員が少なかった。産業医による学校現場の職場巡視は、新型コロナ感染拡大防止のため、多くの学校を見合わせた。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	11 教育委員会運営の充実		事務事業	01 教育委員会事務局事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,871,214円	5,251,000円	3,154,000円	2,537,857円	80.5%

事業の実績・成果

- 1 会計年度任用職員（1人）1,898,673円
- 2 消耗品費 教育委員会の書籍等購入 325,584円
- 3 印刷製本費 教育委員会の封筒等印刷 248,600円（うち教育要覧印刷製本60部 42,900円 共栄堂印刷（株））

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	11 教育委員会運営の充実		事務事業	02 学校管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
19,015,407円	23,833,000円	21,382,000円	19,681,164円	92.0%

事業の実績・成果

学校管理下の児童生徒及び保護者が安心して就学できる教育環境を保障し、教育内容を充実させるために以下の取組を実施しました。

- (1)教育委員会事務局運営のための職員経費（会計年度任用職員）
 - ・非常勤職員3名（一般事務2名、保健担当1名）：6,296,000円
 - ・スクールソーシャルワーカー1名：2,280,000円
 - ・学校薬剤師5名（1名が3校担当）：2,355,000円（157,000円×15校）
- (2)いなべ市いじめ問題対策協議会
 - ・目的:いじめの防止、いじめの早期発見及びいじめの対処において関係する機関及び団体の連携を図るための協議会開催。
 - ・実施日:令和3年11月1日
 - ・委員:12名(県北勢児童相談所・いなべ警察署・市校長会小学校代表・中学校代表・員弁地区人権擁護委員連絡会・皇学館大学名誉教授・市福祉事務所・市健康こども部・市家庭児童相談室)
 - ・事務局:8名(市教育委員会・市発達支援課)
 - ・委員報酬4名：28,000円
- (3)いなべ市いじめ問題対策審議会
 - ・目的:いじめ防止のための調査研究、いじめ事案発生を受けた後の調査研究、重大事態に係る調査研究を行う。
 - ・実施日 令和4年3月23日
 - ・委員報酬3名：30,000円
- (4)教育関係機関への助成（助成負担金）
 - ・北勢地区私立高校助成金（4,000円×233名）：932,000円（メリノール12名、海星9名、暁132名、津田80名 計233名）
 - ・三重県学校保健会負担金（15.46円×3,466名）：58,942円
 - ・歯の衛生週間事業負担金：10,614円
 - ・桑名定時制振興会負担金：80,000円
 - ・員弁教育会館教育振興負担金：191,000円
 - ・三重県特別支援教育研究会負担金：48,000円
 - ・員弁郡・いなべ市教育支援委員会運営負担金：108,800円
 - ・教職員研修補助金：4,000円（防火管理者1名）
- (5)児童生徒の学校管理下の災害に要する経費（共済金及び災害給付金）
 - ・日本スポーツ振興センター災害共済掛金：3,232,790円
 - ・日本スポーツ振興センター災害共済給付金：3,385,108円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
基本事業	11 教育委員会運営の充実		事務事業	03 庁用備品・公用車管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
961,194円	1,098,000円	1,098,000円	819,442円	74.6%

事業の実績・成果	
1	消耗品費 444,283円
2	燃料費 142,966円
3	修繕料（車検整備修繕、部品取替等） 116,003円
4	手数料（車検手数料2台、タイヤ交換等） 43,940円
5	自賠責保険料（2台） 38,850円
6	自動車重量税（2台） 33,400円
7	車検整備 (1) 毎年 レジアス(三重100さ1830) (2) 奇数年 ハイゼットダンプ(三重42え3663) (3) 偶数年 ワゴンR(三重51せ4640)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	03 教育研究所管理費
基本事業	01 教育相談・支援体制の充実		事務事業	01 教育研究所事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,596,547円	8,244,000円	6,568,000円	6,371,976円	97.0%

事業の実績・成果

1. 研究事業
 - (1) 教育課題の研究
研究主題Ⅰ 発達段階に応じた「情報活用の実践力」の育成
研究主題Ⅱ 「個別最適な学び」の実現のために
 - (2) 調査・統計・資料作成
Q-U調査等、各種調査統計に関する分析をおこない、資料作成や提供をおこないました。
 - (3) 研究のまとめ
研究紀要を作成し、配布しました。
2. 研修事業
講座数:15講座 参加延べ人数:578名、講座満足度・・・「大満足・概ね満足」を合わせて95%。
活用状況・・・95%の教職員が授業づくりや学級づくりに活用できたと回答しています。
 - (1) スペシャリスト直伝・教科研修
現場経験のある講師から授業力づくりについて具体的に学ぶ講座を企画しました。
 - (2) 一人力 仲間力UP! 教育課題研修
様々な教育課題に対応するための資質・能力の向上をめざし、新たな実践が創造できる内容の講座を実施しました。
 - (3) 出前研修 ～校内研修を支援：明日から役立つスキル・教材を学ぶ～
市内の小中学校の「授業づくり」、「子ども理解」等の研修への支援をおこないました。
≪道徳科研修（藤原中）、特別支援研修「事例検討」（藤原小・三里小）、マネジメント研修（市校長会）、
学級づくり・学校づくり研修（北勢中）、授業づくり研修（藤原中）の出前研修講座を実施しました。≫
 - (4) 小学校での外国語科、外国語活動の完全実施に対応するため、小学校教員の英語力向上研修会をおこないました。
3. 教育支援事業
 - (1) 調査・研究支援
○関係機関や外部講師と連携を図りながら、研修方法や研究方法についての相談業務をおこないました。
○ICT機器やタブレット端末のアプリ等に関する学校からの問い合わせに対してサポートをおこないました。
 - (2) 教育資料提供
○教育図書・視聴覚教材等の教育資料を整備・充実し、研修や研究、実践に広く活用できるよう情報を提供しました。
○校務支援システムやN A S等の共有フォルダを活用し、社会科副読本など教育に関わる資料の提供をおこないました。
○各種研究機関の研究資料を収集し、提供しました。
○研修・研究にかかる資料を収集しました。
4. 広報活動事業
教育研究所における諸活動についての理解を深めるために、広報活動をおこないました。
 - 研究所要覧を作成し、配布しました。
 - 研究・教育に関する情報を提供しました。
 - 研究所たよりを発行し、情報や資料を提供しました。
5. 事業費の概要
 - (1) 報償費 800,000円（講師報償）
 - (2) 需要費 811,551円（消耗品費・印刷費）
 - (3) 事業委託料 155,100円（講師派遣委託料）
 - (4) 備品購入費 142,000円（教材用DVD購入）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費
基本事業	01 健やかな体の育成		事務事業	01 学校検診事業（小学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,252,606円	9,374,000円	9,283,000円	9,199,864円	99.1%

事業の実績・成果

児童の健康診断は、学校保健安全法第13条及び学校保健安全法施行規則第5、6条に定められており、規定に従って全児童を対象に実施しました。

学校においては、健康診断の結果に基づき、疾病の予防措置を行い、又は治療を指示し、学校生活に配慮が必要な児童については、運動や作業の軽減等の適切な措置をとることができました。

また、学校は、子どもが集団で教育を受ける場であるため、一人ひとりの健康保持が重要であり、健康診断は教育を円滑に進める上で重要な役割を果たしています。

1. 受診者数等

<内科検診>	対象児童数：2,254人	受診者数：2,248人	受診率：99.7%
<歯科検診>	対象児童数：2,254人	受診者数：2,251人	受診率：99.8%
<耳鼻科検診>	対象児童数：374人	受診者数：374人	受診率：100%
<眼科検診>	対象児童数：374人	受診者数：374人	受診率：100%
<尿検査>	対象児童数：2,254人	受診者数：2,253人	受診率：99.9%
<心電図検査>	対象児童数：753人	受診者数：753人	受診率：100%

2. 実施日 4月～10月

3. 検査項目

- ①耳鼻科検診（小学校1年生）・・・耳鼻科医に委嘱
- ②眼科検診（小学校1年生）・・・眼科医に委嘱
- ③歯科検診（小学校全学年）・・・学校歯科医
- ④内科検診（小学校全学年）・・・学校医
- ⑤尿検査（小学校全学年）・・・検査機関に委託
- ⑥心電図検査（小学校1・4年生）等・・・検査機関に委託（三重県学校保健会）

4. 事業費の概要

学校医報酬(10名)	: 3,778,450円
歯科医報酬(11名)	: 3,711,230円
耳鼻科医報酬(2名)	: 216,920円
耳鼻科医スタッフ(1名)	: 23,760円
眼科医報酬(2名)	: 186,500円
尿・心電図等検査費用	: 1,283,004円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費
基本事業	02 学校環境整備の充実		事務事業	01 公立小学校管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
94,147,786円	107,393,000円	106,665,000円	99,643,725円	93.4%

事業の実績・成果

1	会計年度任用職員報酬 職員課取扱分(13人) 原課取扱分 代行用務員・代行配膳員		22,447,270円 238,820円
2	保守管理委託料		
(1)	エレベーター保守点検 員弁西・員弁東・石榑・笠間小学校 藤原小学校	東芝エレベータ(株)中部支社 三菱電機ビルテクノサービス(株)中部支社三重支店 (株)エレックス極東四日市サービスセンター	1,304,820円 303,600円 2,411,640円
(2)	自家用電気工作物保安管理		
(3)	警備保障(藤原小除く) 小学校8校 員弁東小学校 員弁西小学校	三重総合警備保障(株) セコム三重(株) (株)ケージーエス (株)コスモ	452,760円 50,028円 129,800円 808,500円
(4)	受水槽清掃		
(5)	運動場整備 員弁・大安地区小学校 北勢地区・藤原小学校	奥岡建設工業(株) 旬片山石材工業	1,914,000円 1,540,000円
(6)	ごみ収集 員弁地区 北勢・大安・藤原地区	(株)員弁環境サービス (公社)いなべ市シルバー人材センター	418,000円 643,268円
(7)	校舎等床面清掃	(有)クリーンテック ナユキ	4,510,000円
(8)	プールろ過機保守点検 三里小除く9校 三里小学校	(株)三進ろ過工業 明和工産(株)	313,500円 74,800円
(9)	体育用具遊具保守点検	(株)ケーエムサービス	181,500円
(10)	グリストラップ清掃	(株)コスモ	588,720円
(11)	消防設備等保守点検	セイワシステムサービス(株)員弁営業所 三和シャッター工業(株)四日市営業所	750,575円 404,470円
3	校舎緊急修繕工事費(雨漏り・破損等に対応)		3,842,150円
4	小学校備品購入費		1,593,779円

小学校11校の施設管理及び保守管理、建物と設備の修繕を教育総務課が管理しており、需用費、役務費などは11小学校に配当し各校より支出しました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費
基本事業	02 学校環境整備の充実		事務事業	02 公立小学校施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
18,285,300円	4,863,000円	1,592,000円	1,394,250円	87.6%

事業の実績・成果		
1	山郷小学校LED照明器具賃貸借	百五リース(株) 766,150円
2	員弁西小学校雨漏り補修工事	(有)十社工業所 50,600円
3	市内学校留守応答装置設置工事	千代田電子システム(株) 577,500円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費
基本事業	50 【繰越】 学校環境整備の充実		事務事業	01 【繰越】 公立小学校施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	101,000,000円	67,394,800円	66.7%

事業の実績・成果				
1	三里小学校トイレ改修工事	設計業務	建築設計事務所アトリエ	3,467,200円
		アスベスト調査業務	建築設計事務所アトリエ	132,000円
		監理業務	建築設計事務所アトリエ	1,771,000円
		工事請負	(株)河村産業所三重支店	62,024,600円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費
基本事業	51 【繰越】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策	事務事業	01 【繰越】公立小学校感染症対策支援事業		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	9,200,000円	9,200,000円	100.0%

事業の実績・成果

- 1 消耗品費 3,506,983円 アルコール消毒、マスク、ペーパータオル等
- 2 遠隔授業用テレビ会議システム
 - (1) 通信運搬費 77,440円 C T Y
 - (2) 手数料 193,600円 C T Y
 - (3) システム使用料 616,000円 遠隔授業用テレビ会議システム
- 3 庁用備品購入費 4,805,977円 つい立、サーキュレーター等

新型コロナウイルス感染症対策のため、小学校11校へ消耗品及び庁用備品を購入、配布しました。また、遠隔授業用テレビ会議システムを設置することにより、休校への対応を行いました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
基本事業	01 一人ひとりを大切にする教育の推進		事務事業	01 児童・生徒特別支援推進事業（小学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
66,205,819円	71,542,000円	66,292,000円	61,551,911円	92.8%

事業の実績・成果

発達特性に応じた個別的支援の充実や安全確保を図るため、小学校に支援員を配置しました。また、成育歴における言語環境により、個別的支援が必要な児童や保護者への支援のため、小学校に国際化対応指導員（ポルトガル語・スペイン語）を配置しました。

1 配置状況

- ・支援員 11小学校に37名（週37.5時間勤務者28名、週29時間勤務者9名）
- ・国際化対応指導員 7小学校に4名（巡回者1名を含む。週37.5時間勤務者3名、15時間勤務者1名）
- ※特別の教育課程による日本語指導が必要な児童数(47名)

2 成果

- ・支援員の配置により、安全確保が図られるとともに、学習や人間関係の構築において円滑な指導や支援が行われ、よりよい教育活動の展開につながっています。
- ・国際化対応指導員の配置により、日本語指導が必要な児童への指導や、その保護者への連絡等、学校、教員の意図がより伝わるようになり、教育効果を高めています。

3 事業費の概要

- ・会計年度任用職員報酬（支援員 37名、国際化対応指導員 4名）：58,774,072円
- ・旅費：22,309円
- ・消耗品費（教材）195,310円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
基本事業	01 一人ひとりを大切にする教育の推進		事務事業	02 就学扶助事務（小学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,910,422円	9,750,000円	10,306,000円	9,796,065円	95.1%

事業の実績・成果

小学校に在籍する経済的な理由により就学困難な児童の保護者に対して、給食費等、就学に必要な経費を支援し、児童が安心して教育を受けられる状況を保障しました。

1. 就学援助費認定者数・受給率
 認定者：126人 受給率（受給者数/全児童数）：5.61%（126人/2,244人）

【参考】3年間の推移

令和2年度 認定者：118人 受給率：5.12%（118人/2,305人）
 平成31年度 認定者：118人 受給率：5.05%（118人/2,337人）
 平成30年度 認定者：116人 受給率：4.85%（116人/2,391人）

2. 認定基準

厚生労働大臣が定める生活保護基準を元に認定基準を設け、条件を満たす者について就学援助費の認定を行いました。
 平成28年度以降認定基準：生活保護基準の1.4倍未満を認定 ※平成28年度に引き上げ
 平成27年度までの認定基準：生活保護基準の1.3倍未満を認定

3. 支給費目・支給額

- (1) 学用品費 全学年 : 11,630円
 (2) 通学用品費 2学年以上 : 2,270円
 (3) 校外活動費 全学年 : 1,600円
 (4) 新入学学用品費 1年生 : 51,060円
 (5) 修学旅行費 6年生 : 実費（平均約11,749円）
 (6) 学校給食費 全学年 : 40,000円

4. 事業費の概要

- (1) 就学援助費
 ・就学援助費（126人）7,368,234円
 ・令和4年度新入学学用品準備費（9人）：459,540円
 (2) 特別支援学級就学奨励費
 ・全小学校（65人）：1,968,291円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
基本事業	02 確かな学力の向上		事務事業	01 教育振興事業（小学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,332,605円	21,557,000円	20,406,000円	19,398,638円	95.1%

事業の実績・成果

ニーズの高い小学校に非常勤講師を配置し、特色ある教育、特別支援教育、少人数教育など、一人ひとりにきめ細かな教育を行い、学力向上等を図るため、人的な部分で教育の振興を図りました。

- 1 非常勤講師
特別支援対応のための非常勤講師 2人（9h/3日）
- 2 事業費の概要
 - ・非常勤講師2名 1,898,020円
 - ・消耗品費 14,724,213円（学校分：14,392,025円、事務局：332,188円）
 - ・教材備品購入費 1,249,916円（体育備品：460,460円、楽器類：194,480円
その他：514,976円、寄付80,000円）
 - ・印刷製本費 26,382円（学校分）
 - ・報償費 1,431,467円（入学記念品、卒業記念品、その他）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
基本事業	03 小中一貫教育の推進		事務事業	01 修学旅行事業（小学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,915,735円	3,400,000円	3,200,000円	3,199,989円	100.0%

事業の実績・成果

修学旅行を実施することにより、学校生活、地域意識、社会意識にかかる体験活動の積み上げを確認し、最終学年の活動の実質化を図ることができました。
 また、市内小学校修学旅行に掛かるバス経費を補助することにより、保護者の経済的負担を軽減し、全児童が修学旅行に参加できる機会を保障しました。
 今回は、県内教育旅行促進支援金やみえ旅割引が適用され学校もあり通常の旅行費用からの値引きでき、充実した県内修学旅行の企画となりました。

1. 修学旅行実施実績

実施日： 4月27日～11月5日の間で一泊二日で全小学校（11校）が実施。
 旅行先： 三重県内（伊勢市・志摩市・鳥羽市・伊賀市・明和町等）
 参加人数：389人 参加率：99.0%（389人/393人）

2. 修学旅行経費の負担

いなべ市補助額：バス借上に伴う経費でバス1台につき200,000円を上限とし補助

○本年度補助台数（16台 3,199,989円）

・阿下喜小（1台）199,989円 ・治田小（1台）200,000円 ・十社小（1台）200,000円 ・山郷小（2台）400,000円
 ・員弁西小（2台）400,000円 ・員弁東小（2台）400,000円 ・笠間小（1台）200,000円 ・三里小（1台）200,000円
 ・石樽小（2台）400,000円 ・丹生川小（1台）200,000円 ・藤原小（2台）400,000円

○保護者負担額平均：12,300円（児童1人当たり）12,300円×389人=4,784,700円

3. 補助割合

修学旅行に係る全体経費（児童分）：7,984,689円（3,199,989円+4,784,700円）
 公費補助割合：約40.1%（3,199,989円/7,984,689円）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
基本事業	03 小中一貫教育の推進		事務事業	02 未来いなべ科事業（小学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,062,182円	3,301,000円	2,781,000円	2,591,525円	93.2%

事業の実績・成果

「生き抜く力・生き合う力・生き拓く力」を育むため、総合的な学習の時間を中心に、キャリア教育の視点を中心に据えた新しいカリキュラム「未来いなべ科」に基づき、キャリア教育の充実、地域の特色を生かした教材及び人材の活用、追求学習・問題解決学習により進路を切り拓く力を育ことができました。

1. 年度当初に各校の事業計画及び予算書を精査し、確認のうえ配当金額を決定しました。事業終了後は、実施内容・成果・課題を記載した実施報告書の提出を求め、次年度の取り組みに反映させます。

2. 活動実績

(1) ゲストティーチャーの招聘及び体験学習の促進。（事業費：各校へ配当）

- ・ 招聘した学校数11校
- ・ 体験活動を実施した学校数11校

(2) 学習のまとめ及び発表体験の充実。

- ・ 学習発表会を実施した学校数6校

3. 各校の「テーマ」及び事業費：2,285,925円

阿下喜小 「地域と関わり、地域を知り、地域から学び、地域とともに生きる子を育てる」 事業費：194,291円

治田小 「たくましく学び、豊かに生き合い、自分の未来を描く」 事業費：190,754円

十社小 「自然や人と触れ合う中で、自ら考え、課題を持って自ら動き出し、
学んだことを自己の生き方に活かそうとする子を育てる」 事業費：115,511円

山郷小 「自分発見・人発見・地域発見 ～地域に学び、人と関わりながら自分自身を発見しよう～」 事業費：255,007円

員弁西小 「西っ子夢プロジェクト ～伝えよう、音楽の力 つなげよう、友だちの輪～」 事業費：239,744円

員弁東小 「地域とともに「人・もの・自然」」、総合人権教育「いのち・花・うた」 事業費：264,528円

笠間小 「自ら学び、考え、主体的に判断し、仲間を大切にする笠間っ子集団をめざして
～地域の人、自然、文化、労働・生産と関わる学習を通して～」 事業費：105,946円

三里小 「人・自然・文化と関わる体験学習、課題解決学習を通して生きる力を育む
～地域に学ぶ三里っ子 人との関わりを通して～」 事業費：262,680円

石樽小 「石樽の郷土を愛し、誇りに思い、自分たちの地域をより良くしようと
積極的に活動する子どもを育成する」 事業費：234,081円

丹生川小 「子どもが未来に向かって学び続ける力の育成」 事業費：191,832円

藤原小 「学び合い 磨き合い 未来を生き拓く子ども」 事業費：231,551円

4. その他

・ 児童文化活動補助金：305,600円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
基本事業	03 小中一貫教育の推進		事務事業	03 校外活動事業（小学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
630,720円	4,659,000円	1,654,000円	1,014,036円	61.3%

事業の実績・成果

学習指導要領に基づく教科の学習における見学、及び体験学習や野外活動にすべての児童が参加することができるように、バス借上料、施設借上料（キャンプ）の部分で支援を行うものです。

- 1 キャンプ等、野外活動実績
 ・コロナ禍の状況により、実施実績なし。

2 社会見学等校外活動実績

実施小学校数 全11校

バス借上げでの行先

- | | | | | |
|---------------|--------------|-----------|------------|------------|
| ・あじさいクリーンセンター | ・トヨタ車体 | ・北部浄化センター | ・藤原浄水場 | ・いなべ消防署北分署 |
| ・JAみえきた | ・いなべ市農業公園 | | | |
| ・四日市ふれあい牧場 | ・四日市公害と環境未来館 | ・四日市郵便局 | ・四日市港ポートビル | |
| ・三重県環境学習センター | ・おやつカンパニー | ・木曾三川公園 | 等 | |

3 事業費の概要

- ・自動車借上料（社会見学等）：1,014,036円(学校分)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費
基本事業	01 健やかな体の育成		事務事業	01 学校検診事業（中学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,965,902円	4,183,000円	4,013,000円	3,964,870円	98.8%

事業の実績・成果

生徒の健康診断は、学校保健安全法第13条及び学校保健安全法施行規則第5、6条に定められており、規定に従って全生徒を対象に実施しました。

学校においては、健康診断の結果に基づき、疾病の予防措置を行い、又は治療を指示し、学校生活に配慮が必要な生徒については、運動や作業の軽減等の適切な措置をとることができました。

また、学校は、子どもが集団で教育を受ける場であるため、一人ひとりの健康保持が重要であり、健康診断は教育を円滑に進める上で重要な役割を果たしています。

1. 受診者数等

<内科検診>	対象生徒数：1,203人	受診者数：1,192人	受診率：99.0%
<歯科検診>	対象生徒数：1,203人	受診者数：1,190人	受診率：98.9%
<耳鼻科検診>	対象生徒数：397人	受診者数：396人	受診率：99.7%
<尿検査>	対象生徒数：1,203人	受診者数：1,194人	受診率：99.2%
<心電図検査>	対象生徒数：397人	受診者数：397人	受診率：100%

2. 実施日 4月～12月

3. 検査項目

- ①内科検診（中学校全学年）・・・学校医
- ②歯科検診（中学校全学年）・・・学校歯科医
- ③耳鼻科検診（中学校1年生）・・・耳鼻科医に委嘱
- ④尿検査（中学校全学年）・・・検査機関に委託（医療法人四日市予防保健協会）
- ⑤心電図検査（中学校1年生）・・・検査機関に委託（三重県学校保健会）

4. 事業費の概要

学校医報酬（4名）	：1,546,250円
歯科医報酬（4名）	：1,514,150円
耳鼻科医報酬（2名）	：229,680円
尿・心電図等検査費用	：674,790円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費
基本事業	02 学校環境整備の充実		事務事業	01 公立中学校管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
56,234,984円	66,332,000円	66,118,000円	60,372,620円	91.3%

事業の実績・成果

1	会計年度任用職員報酬 職員課取扱分(7人) 原課取扱分 代行用務員・代行配膳員		9,783,810円 133,520円
2	保守管理委託料		
(1)	エレベーター保守点検(員弁中除く)		
	北勢・大安中学校	東芝エレベータ(株)中部支社	611,820円
	藤原中学校	三菱電機ビルテクノサービス(株)中部支社 三重支店	303,600円
(2)	自家用電気工作物保安管理	(株)エレックス極東四日市サービスセンター	1,557,600円
(3)	警備保障	三重総合警備保障(株)	248,160円
(4)	受水槽清掃	(株)コスモ	288,750円
(5)	運動場整備		
	員弁・大安地区中学校	奥岡建設工業(株)	1,914,000円
	北勢・藤原地区中学校	(有)片山石材工業	1,540,000円
(6)	ごみ収集		
	員弁地区	(株)員弁環境サービス	209,000円
	北勢・大安・藤原地区	(公社)いなべ市シルバー人材センター	242,829円
(7)	校舎等床面清掃	クリーンサービス桑名(有)	1,650,000円
(8)	体育用具遊具保守点検	(株)ケーエムサービス	66,000円
(9)	消防設備等保守点検	セイワシステムサービス(株)員弁営業所	412,165円
		三和シャッター工業(株)四日市営業所	608,520円
(10)	プールろ過機保守点検		
	北勢中学校	(株)三進ろ過工業	249,480円
3	校舎緊急修繕工事費(雨漏り・破損等に対応)		1,479,500円
4	中学校備品購入費		919,630円

中学校4校の施設管理及び保守管理、建物と設備の修繕を教育総務課が管理しており、需用費、役務費などは4中学校に配当し各校より支出しました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費
基本事業	02 学校環境整備の充実		事務事業	02 公立中学校施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
13,555,520円	8,939,000円	62,621,000円	5,352,839円	8.5%

事業の実績・成果

- 1 員弁中学校 昇降口改修工事 (株)スギシマ技建 2,035,000円
- 2 大安中学校 発電設備計量器取替工事 中部電力パワーグリッド(株) 29,719円
- 3 員弁中学校 テニスコート支柱取替工事 奥岡建設工業(株) 349,800円
- 4 北勢中学校 運動場バックネット設置工事 長永スポーツ工業(株)三重支店 352,000円
- 5 北勢中学校 駐車場側溝修繕工事 (有)中村建設工業 1,001,000円
- 6 大安中学校、藤原中学校電話機留守応答装置設置 千代田電子システム(株) 297,000円
- 7 北勢中学校 屋内運動場等LED照明器具等賃貸借(令和3年度分) 百五リース(株) 1,288,320円
【107,360円/月×12ヶ月×10年=12,883,200円】

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費
基本事業	51 【繰越】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策	事務事業	01 【繰越】公立中学校感染症対策支援事業		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	4,000,000円	4,000,000円	100.0%

事業の実績・成果

1 消耗品費 1,505,838円

2 遠隔テレビ会議システム

(1) 通信運搬費 28,160円 C T Y

(2) 手数料 70,400円 C T Y

(3) システム使用料 237,776円

3 庁用備品購入費 2,157,826円

新型コロナウイルス感染症対策のため、中学校4校へ消耗品及び庁用備品を購入、配布しました。また、遠隔テレビ会議システムを導入することで、休校への対応をしました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	01 一人ひとりを大切にする教育の推進		事務事業	01 児童・生徒特別支援推進事業（中学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
19,217,130円	25,180,000円	22,630,000円	20,511,255円	90.6%

事業の実績・成果

発達特性に応じた個別的支援の充実や安全確保を図るため、中学校に支援員を配置しました。また、成育歴における言語環境により、個別的支援が必要な児童や保護者への支援のため、中学校に国際化対応指導員（ポルトガル語）を配置しました。

1 配置状況

- ・支援員 4中学校に12名（週37.5時間勤務者10名、週29時間勤務者2名）
 - ・国際化対応指導員 2中学校に3名（週37.5時間勤務者2名（小学校への巡回者1名を含む）
週22.5時間勤務者1名（小学校との兼務者））
- ※特別の教育課程により日本語指導が必要な生徒（20名）

2 成果

- ・支援員の配置により、安全確保が図られるとともに、学習や人間関係の構築において円滑な指導や支援が行われ、よりよい教育活動の展開につながっています。
- ・国際化対応指導員の配置により、日本語指導が必要な生徒への指導や、その保護者への連絡等、学校、教員の意図がより伝わるようになり、教育効果を高めています。

3 事業費の概要

- ・会計年度任用職員報酬（支援員 12名、国際化対応指導員 3名）：19,564,239円
- ・消耗品費：188,221円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	01 一人ひとりを大切にす教育の推進		事務事業	02 就学扶助事務（中学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
8,833,127円	10,780,000円	10,080,000円	8,514,916円	84.5%

事業の実績・成果

中学校に在籍する経済的な理由により就学困難な児童の保護者に対して、給食費等、就学に必要な経費を支援し、児童が安心して教育を受けられる状況を保障しました。

1. 認定者数・受給率

認定者：71人 受給率（受給者数/全児童数）：5.90%（71人/1,204人）

【参考】3年間の推移

令和2年度 認定者：78人 受給率：6.54%（78人/1,192人）

平成31年度 認定者：71人 受給率：5.92%（71人/1,200人）

平成30年度 認定者：82人 受給率：6.86%（82人/1,195人）

2. 認定基準

厚生労働大臣が定める生活保護基準を元に認定基準を設け、条件を満たす者について就学援助費の認定を行ないました。

平成28年度以降認定基準：生活保護基準の1.4倍未満を認定 ※平成28年度から引き上げ

平成27年度認定基準：生活保護基準の1.3倍未満を認定

3. 支給費目・支給額

- (1) 学用品費 全学年 : 22,730円
- (2) 通学用品費 2学年以上 : 2,270円
- (3) 校外活動費 全学年 : 2,310円
- (4) 新入学学用品費 1年生 : 60,000円
- (5) 修学旅行費 3年生 : 実費（平均約42,379円）
- (6) 学校給食費 全学年 : 43,000円

4. 事業費の概要

- (1) 就学援助費
 - ・就学援助費（71人）5,312,574円
 - ・新入学学用品準備費（20人）：1,200,000円
- (2) 特別支援学級就学奨励費
 - ・受給者数40人：2,002,342円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	01 一人ひとりを大切にすゑ教育の推進		事務事業	03 生徒指導事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,034,932円	3,164,000円	2,590,000円	1,926,525円	74.4%

事業の実績・成果

児童生徒の安全安心を確保するとともに、保護者や地域との信頼関係の確立に向けて、事故や問題行動等の未然防止及び迅速な対応を行うために、「生徒指導特別指導員」として、元中学校長と元警察官の2名を配置しました。両名とも豊富な知識と経験を活かして、市内の全小中学校を定期的に訪問し、登下校指導や授業参観、休み時間等の巡回を通じて、生徒指導を実施しました。また、問題行動の未然防止策や発生した事案への対応等、迅速かつ適切な行動が取れるように、学校に対して指導助言を行いました。さらに、中学校のテスト期間や長期休業期間中等に、大型商業施設等を巡回し、防犯パトロールも実施しました。

1 生徒指導特別指導員の活動日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
10日	11日	11日	13日	9日	11日	13日	13日	12日	11日	11日	11日	136日

2 事業費の概要

- ・会計年度任用職員（生徒指導特別指導員1名） 1,085,400円
※1名は学力向上特別指導員と兼務の為、生徒指導特別指導員の賃金は1名分
- ・需用費（消耗品費） 進路指導便覧 他 162,955円
- ・役務費（通信運搬費） 進路指導 切手・書留代 他 32,592円
- ・生徒指導進路指導補助金：496,938円
生徒指導・進路指導旅費（家庭訪問）、部活動指導旅費（大会引率）、校外学習引率旅費（入場料等） 他
 - 北勢中 93,215円
 - 員弁中 116,477円
 - 大安中 218,428円
 - 藤原中 68,818円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	02 確かな学力の向上		事務事業	01 教育振興事業（中学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
15,057,477円	17,835,000円	16,433,000円	15,271,924円	92.9%

事業の実績・成果

中学校において、ニーズの高い学校に非常勤講師を配置し、適切な学校運営が行われるよう、人的な部分で教育の振興を図るとともに、教材備品等の物的な支援も行いました。

- 1 非常勤講師の配置 教科指導（社会・英語・音楽・技術）を充足させるための非常勤講師5名
（週12時間勤務者1名、週4時間勤務者4名）

2 事業費の概要

- ・非常勤講師賃金 5名 : 2,864,930円
- ・教材備品購入費 : 776,000円（備品 726,000円、寄付分 50,000円）
- ・中学校体育連盟負担金 : 602,500円
- ・報償金 : 1,145,612円（入学記念品、卒業記念品）
- ・教育活動消耗品 : 9,789,822円（学校分：9,717,207円 事務局分：72,615円）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	02 確かな学力の向上		事務事業	02 外国人英語指導事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
27,060,000円	27,390,000円	27,115,000円	27,115,000円	100.0%

事業の実績・成果

外国語活動・英語教育を充実させるために、外国人英語指導助手(ALT)を各校に配置し、中学校生徒の英語科学力向上と小中学校児童生徒のコミュニケーション能力のさらなる向上を図りました。

1. ALTによる英語指導内容

- ①5名のALTを小学校と中学校に配置、内1名は小学校のみに配置。
- ②小学校外国語活動及び中学校英語科の授業を担当とALTと共に実施。
- ③ALTと直にふれあうことによるコミュニケーション能力の育成。
- ④異文化に触れることによる国際理解教育の推進。

2. 配置時間

- ・ALT活用年間学級授業時数35時間（小学校3年生以上 11校）
- ・ALT活用年間学級授業時数35時間以上（中学校 4校）
- ・活動日数（ALT5人）
 - Aグループ・・・北勢中（154日）、山郷小（78日）
 - Bグループ・・・員弁中（115日）、員弁西小（79日）、員弁東小（76日）
 - Cグループ・・・藤原中（117日）、石樽小（80日）、藤原小（76日）
 - Dグループ・・・大安中（152日）、三里小（79日）
 - Eグループ・・・阿下喜小（40日）、十社小（39日）、治田小（38日）、笠間小（40日）、丹生川小（39日）

3. 教員向け研修の実施

- ・市内小学校2校で実施

4. 事業費の概要

- ・ALT(5名) 派遣業務委託料：27,115,000円（委託先：株式会社 アルティアセントラル）
任用形態 30h/週×5人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	03 小中一貫教育の推進		事務事業	01 修学旅行事業（中学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,683,000円	1,800,000円	1,725,000円	1,724,800円	100.0%

事業の実績・成果

修学旅行を実施することにより、学校生活、地域意識、社会意識にかかる体験活動の積み上げを確認し、最終学年の活動の実質化を図ることができました。

また、中学校修学旅行に掛かる経費を補助することで、生徒がいくつかの体験的活動をすることができ、特別活動として教育効果を得られました。

1. 修学旅行実施実績

実施日： 5月24日～10月27日の間で一泊二日又は、二泊三日で全中学校（4校）が実施。

旅行先： 伊勢・鳥羽・志摩・方面：2校 鳥羽・奈良・和歌山方面：1校 南紀・鳥羽方面：1校

参加人数：392人 参加率：99.0%（392人/396人）

2. 修学旅行経費の負担

いなべ市補助額：1,724,800円（生徒1人あたり4,400円を補助金支給）

保護者負担額平均：38,900円（生徒1人当たり） $38,900円 \times 392人 = 15,248,800円$

3. 補助割合

修学旅行に係る全体経費（生徒分）：16,973,600円（1,724,800円+15,248,800円）

公費補助割合：約 10.2%（1,724,800円/16,973,600円）

4. 事業費の概要

・北勢中学校（95人）418,000円（4,400円×95人）

・員弁中学校（91人）400,400円（4,400円×91人）

・大安中学校（157人）690,800円（4,400円×157人）

・藤原中学校（49人）215,600円（4,400円×49人）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	03 小中一貫教育の推進		事務事業	02 校外活動事業（中学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
551,284円	800,000円	530,000円	370,794円	70.0%

事業の実績・成果

中学校において、見学、体験学習、校外活動の実施促進を図るため、その補助を行いました。

- 1 見学、体験学習、校外活動の実施中学校数・・・3校
- 2 活動及び支出内容・・・校外学習・・・バス借上げ料
- 3 バス借上げの行き先
ユニバーサルスタジオジャパン・伊勢神宮・三重県環境学習情報センター等
- 4 事業費の概要（補助金）
・自動車借り上げ料 370,794円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	03 小中一貫教育の推進		事務事業	03 未来いなべ科事業（中学校）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
293,604円	1,101,000円	377,000円	301,620円	80.0%

事業の実績・成果

「生き抜く力・生き合う力・生き拓く力」を育むため、総合的な学習の時間を中心に、キャリア教育の視点を中心に据えた新しいカリキュラム「未来いなべ科」に基づき、キャリア教育の充実、地域の特色を生かした教材及び人材の活用、追求学習・問題解決学習を実施しました。

1. 年度当初に各校の事業計画及び予算書を精査し、ヒアリングにおいて確認のうえ配当金額を決定しました。事業終了後は、実施内容・成果・課題を記載した実施報告書の提出を求め、次年度の取り組みに反映させます。

2. 活動実績（事業費：各校へ配当）

(1) ゲストティーチャーの招聘及び体験活動の促進。
・ 招聘した学校数3校 体験活動を実施した学校数4校

(2) 学習のまとめ及び発表体験の充実。
・ 発表会を実施した学校数1校

3. 各校のテーマと事業費

北勢中・・・「ふるさと&みらい」～確かな学力とキャリア育成～ 事業費：59,884円

員弁中・・・「力ある生徒に 心ある生徒に 夢ある生徒に」 事業費：42,949円

大安中・・・「自ら考え自ら学び、問題を解決する生き方の育成、
および 学力や、考え方の習得を通して、地域に信頼される学校づくり」 事業費：68,164円

藤原中・・・「感性を育む教育の創造 ～一人ひとりが輝く「WAVE」をめざして～」 事業費：130,623円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
基本事業	04 健やかな体の育成		事務事業	01 部活動振興事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,407,264円	7,613,000円	6,406,000円	5,780,878円	90.2%

事業の実績・成果

市内中学校の部活動を推進するために、以下の諸経費を補助しました。

1. 部活動推進事業の主な取組

- ①中体連、協会等主催大会や対外試合の遠征旅費（交通費）及び生徒輸送費（バス借り上げ代）
- ②所属する協会等への登録費、大会参加費
- ③部活動に使用する備品の購入

2. 主な部活動の成績

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、桑員大会以外は中止となりました。

- ①全国中学校体育大会 大安中学校 柔道部女子個人44kg・48kg・70超kg 男子個人55kg 出場
- ②東海中学校体育大会 大安中学校 柔道部女子団体・個人44kg・48kg・70超kg 男子個人50kg・55kg・73kg 出場
- ③三重中学校体育大会 大安中学校 柔道部女子団体（2位） 個人44kg・48kg・70超kg（1位） 63kg（3位）
柔道部男子個人55kg（1位） 50kg・73kg（2位）
- ④桑員中学校体育大会 北勢中学校 ハンドボール部女子（2位） バレーボール部男子（3位）
柔道女子個人57kg（1位）
員弁中学校 バスケットボール部男子・女子（3位） バレーボール部女子（3位）
大安中学校 バレーボール部男子（1位） ハンドボール部女子（1位）
剣道部女子（2位）男子（3位） 柔道部男子・女子団体（1位）
柔道部男子個人50kg・55kg・60kg・73kg・90kg（1位） 50kg（2位） 50kg（3位）
55kg（3位） 66kg（3位）
柔道部女子個人44kg・48kg・52kg・63kg・70超kg（1位）
テニス男子個人（3位）
藤原中学校 卓球男子個人（1位・3位）
北勢中学校・大安中学校合同 ソフトボール部（1位）

3. 中学校別事業費

- 北勢中学校：1,892,528円
軟式野球部27人・バスケットボール部33人・ソフトテニス部41人・卓球部36人・バレーボール部51人
サッカー部24人・水泳部11人・女子ハンドボール部17人・女子ソフトボール部18人・音楽部21人
- 員弁中学校：727,320円
軟式野球部31人・バスケットボール部36人・ソフトテニス部80人・卓球部41人・女子バレーボール部23人
女子ソフトボール部19人
- 大安中学校：1,933,750円
軟式野球部19人・バスケットボール部42人・ソフトテニス部99人・卓球部61人・バレーボール部45人
サッカー部11人・ハンドボール部22人・陸上競技部49人・柔道部23人・剣道部26人・吹奏楽部35人
- 藤原中学校：622,900円
軟式野球部25人・ソフトテニス部53人・女子バスケットボール部11人・女子バレーボール部16人・創作部8人

4. 事業費の概要

- ・部活指導員報酬 : 275,200円
- ・外部指導者報償費 : 82,500円
- ・自動車借上げ料 : 3,484,580円
- ・庁用備品購入費 : 1,157,696円
- ・外部指導者傷害保険 : 157,490円
- ・生徒賠償責任保険 : 46,280円
- ・部活動大会参加負担金 : 164,000円
- ・全国大会参加補助金 : 125,410円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 健康こども部 保育課

款	09 教育費	項	04 幼稚園費	目	01 幼稚園費
基本事業	01 保育サービスの充実		事務事業	01 認定こども園事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,488,444円	13,925,000円	14,165,000円	11,016,482円	77.8%

事業の実績・成果

子ども・子育て支援法に基づき、市外の幼稚園に市内の児童が入所したため、当該園に対して国が定める単価に基づいて施設型給付費を支給しました。また園が定める単価に基づいて施設等利用費を、園及び保護者に支出しました。

施設型給付費

【対象施設】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】	【平成30年度】
かみいしづこどもの森（認定こども園）	0円（0名）	0円（0名）	0円（0名）	153,790円（1名）
暁幼稚園（幼稚園）	1,706,130円（3名）	2,820,025円（4名）	2,171,575円（4名）	3,211,130円（5名）
マリア・モンテッソーリ幼稚園（幼稚園）	672,642円（1名）	836,840円（1名）	—	—
コスモス幼稚園（幼稚園）	71,020円（1名）	—	—	—
南郷幼稚園（幼稚園）	0円（0名）	87,900円（1名）	—	—
森の風こども園（認定こども園）	4,825,500円（7名）	—	—	—
合計	7,275,292円（12名）	3,744,765円（6名）	2,171,575円（4名）	3,364,920円（6名）

施設等利用費（平成31年度10月から創設されました）

【対象施設】	【令和3年度】	【令和2年度】	【平成31年度】
津田桑名幼稚園（利用費）	308,400円（1名）	308,400円（1名）	—
津田大山田幼稚園（利用費）	2,852,700円（10名）	1,972,700円（7名）	853,200円（6名）
桜あおい幼稚園（利用費）	179,900円（1名）	—	—
エンゼル幼稚園（利用費）	279,840円（1名）	—	—
丹陽幼稚園（利用費）	—	—	96,000円（1名）
天王幼稚園（利用費）	—	—	17,140円（1名）
津田大山田幼稚園（預かり保育利用費）	34,050円（2名）	10,950円（2名）	—
暁幼稚園（預かり保育利用費）	36,000円（2名）	15,300円（2名）	17,550円（4名）
森の風こども園（預かり保育利用費）	50,300円（3名）	—	—
合計	3,620,840円（20名）	2,307,350円（12名）	983,890円（12名）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費
基本事業	01 青少年健全育成の推進		事務事業	01 青少年健全育成市民活動事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,545,715円	5,872,000円	5,872,000円	5,787,190円	98.6%

事業の実績・成果

地域、家庭や関係機関が連携を図り、地域力を活かした青少年の育成を推進するため「子どもの安心安全を考える集い」、「ふれあう心のメッセージ」募集選定、「こどもをまもるいえ」設置運動、非行防止パトロール及び各種青少年健全育成活動を実施しました。課題であった支部ごとの事業については、一部見直しを進めました。また、新型コロナウイルス感染防止対策として、活動内容に応じて定員を減らして実施したり中止したりしたため、市民参加者数は目標値を下回りました。

1 青少年健全育成市民活動事業（事業実施）

- (1) 委託料 3,819,190円
- (2) 委託先 いなべ市青少年育成市民会議
- (3) 事業実績
 - ア ふれあう心のメッセージ募集選定
市内小中学生を対象に心温まるメッセージを募集（応募総数3,469点、入賞21点）
 - イ こどもをまもるいえ設置運動
令和3年3月末現在市内932箇所の個人宅、事業所等が設置
 - ウ 巡回指導（夏季、冬季、春季）、未成年者喫煙防止キャンペーン
市青少年育成市民会議推進員による非行防止啓発のため市内大型商業施設等の巡回を学校の長期休暇に合わせて実施
 - エ 青少年健全育成市民活動
ジュニア学習会（放課後子ども教室共催）、折り紙と人形劇の集い、秋の歩こう会、チャレンジスポーツや子ども将棋大会など、子どもたちが自然や文化と触れ合う体験活動を実施
 - オ いなべ市青少年育成市民会議支部及び地区事業
藤原町クリーン作戦、花いっぱい運動やチャレンジスポーツなど、地域と連携した活動を実施
 - カ いなべ市子ども会連合会活動
 - キ わくわく子育ての集い（いなべ市子ども会連合会共催）
「子どもから学ぶ、しあわせの見つけ方」、講師 三浦 伸也さん（株ほがらかカンパニー代表取締役社長）、参加者数42人

2 青少年育成市民会議事務事業（事務局運営）

- (1) 委託料 1,968,000円
- (2) 委託先 放課後子ども教室ほくせい

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費
基本事業	01 青少年健全育成の推進		事務事業	02 二十歳の記念式典事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,031,164円	1,834,000円	1,834,000円	1,380,379円	75.3%

事業の実績・成果

新成人による実行委員会を組織して、式典当日までの準備及び式典運営、並びに式典で撮影した記念写真の送付作業を行いました。

1 主な経費

- (1) 記念集合写真撮影及び印刷製本業務 907,060円、発注先 (有)ハギノフォトスタジオ
- (2) 式典会場生花代 88,000円、発注先 (有)花一、佐藤生花店

2 挙行日及び新成人出席者数

- (1) 令和4年1月8日(土)
- (2) 大安会場(大安公民館) 男 72人、女73人
- (3) 員弁会場(員弁コミュニティプラザ) 男 44人、女43人
- (4) 北勢会場(北勢市民会館) 男 64人、女51人
- (5) 藤原会場(藤原文化センター) 男 27人、女34人

3 各会場成人式実行委員会会議開催回数

大安地区 4回、員弁地区 4回、北勢地区 4回、藤原地区 4回

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費
基本事業	01 青少年健全育成の推進		事務事業	03 放課後子ども教室事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
14,400,000円	14,400,000円	14,400,000円	14,400,000円	100.0%

事業の実績・成果

子どもの居場所を確保し、子どもの社会性、協調性や自立性を育む活動機会の創出を図るためいなべ子ども活動支援センター、放課後子ども教室ほくせい、員弁西小学校西っ子夢くらぶに運営を委託し放課後子ども教室を実施しました。新型コロナウイルス感染症対策として、教室内容に応じて定員を減らして実施したり中止したりしたため、参加者数は目標値を下回りました。

1 主な経費

(1) 委託料

- ア (特非) いなべ子ども活動支援センター 7,000,000円
- イ 放課後子ども教室ほくせい 7,000,000円
- ウ 員弁西小学校西っ子夢くらぶ 400,000円

2 各教室への参加者数(延べ)

- (1) (特非) いなべ子ども活動支援センター 3,006人
- (2) 放課後子ども教室ほくせい 5,733人
- (3) 員弁西小学校西っ子夢くらぶ 830人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費
基本事業	02 学びの機会の充実		事務事業	01 社会教育委員活動事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
205,610円	735,000円	264,000円	198,750円	75.3%

事業の実績・成果

学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、9人を教育委員会が委嘱して、定例会議等の場で社会教育事業について意見提言を受けました。また、社会教育委員の資質向上及び調査研究を行うために社会教育研究大会及び各種研修会に参加しました。

今年度は新型コロナウイルスにより研修会、10月に石川県小松市で行われる予定であった東海北陸社会教育研究大会石川大会などがオンラインでの開催となりました。

1 主な経費

(1) 委員報酬 147,000円

(2) 負担金

ア 三重県社会教育委員連絡協議会負担金 30,000円

2 会議、研修会等

(1) 三重県社会教育委員連絡協議会総会、全体研修会 (津市)

(2) いなべ市社会教育委員定例会 全2回 (いなべ市)

(3) 地域学校協働活動推進のためコーディネーター養成講座 全3回 (津市)

(4) 第52回東海北陸社会教育研究大会石川大会 オンライン開催 (小松市)

(5) 北ブロック研修会 オンライン開催 (四日市市)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費
基本事業	02 学びの機会の充実		事務事業	02 国際交流活動支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,120,000円	4,275,000円	4,275,000円	2,380,000円	55.7%

事業の実績・成果

いなべ市国際交流協会補助金交付要綱に基づき、同協会に対して活動費補助金を交付しました。

1 いなべ市国際交流事業補助金 2,380,000円

2 事業実績

- (1) 海外紹介・啓発事業
- (2) 防災マニュアル（やさしい日本語）作成、配布
- (3) 日本語ボランティアスタッフ研修
- (4) 語学講座（英語 8クラス、中国語 1クラス、韓国語 1クラス）開講

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費
基本事業	03 文化財の保存活用支援		事務事業	01 文化芸術活動促進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
17,136,000円	16,709,000円	16,975,000円	16,975,000円	100.0%

事業の実績・成果

住民の芸術文化活動の支援及び情報発信を行うため、地域文化振興事業及び市民祭企画運営を一般社団法人いなべ市芸術文化協会に、和太鼓芸能普及振興事業をいなべ市和太鼓協会へ委託して実施しました。

1 主な経費

- (1) 地域文化振興業務委託料 9,319,000円、発注先 (一社) いなべ市芸術文化協会
- (2) 名フィル定期演奏会企画運営業務委託料 4,343,000円、発注先 (一社) いなべ市芸術文化協会
- (3) 市民祭企画運営業務委託料 2,413,000円、発注先 (一社) いなべ市芸術文化協会
- (4) 和太鼓芸能普及振興業務委託料 900,000円、発注先 いなべ市和太鼓協会

2 内容及び入場者数

- (1) 地域文化振興事業
 - ア よみいコンサートツアー2021、349人
 - イ 平原誠之ピアノコンサート、132人
 - ウ ユッコ・ミラー ジャズ コンサート、184人
 - エ 北海道歌旅座 ザ・コンサート2021、151人
 - オ かるクラ・ウィンドオーケストラコンサート inいなべ～誰もが知っている吹奏楽の名曲～、138人
 - カ 【文化庁補助事業】サンリオファミリーミュージカル ピューロマスケティア～3人のやさしい銃士たち～、697人
 - キ Full Bras Five&東員アンサンブルオーケストラ 新春コンサート、121人
- (2) 名フィル定期演奏会
 - いなべ市親善大使 川瀬賢太郎プロデュース 名フィルのオーケストラ傑作選 inいなべ Vol.11、239人
- (3) いなべ市民祭
 - ア 展示発表会 (出展 445人、来場者数1,030人)
 - イ 舞台発表会 (秋の部 193人、来場者数750人、春の部 169人、来場者数400人)
- (4) 和太鼓芸能普及振興事業
 - ア 市内保育園での演奏披露
 - イ 市民祭出演

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費
基本事業	04 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
62,029,401円	61,029,000円	59,459,000円	58,715,453円	98.7%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：8人（生涯学習課 7人、自然学習室 1人）

・一般職給料	28,959,300円
・扶養手当	876,000円
・住居手当	784,800円
・通勤手当	503,500円
・時間外勤務手当	2,033,973円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	6,760,980円
・勤勉手当	40,458,553円
・退職手当組合負担金	4,522,066円
・職員共済組合負担金	8,545,341円
・職員共済組合事務費負担金	85,390円
・互助会負担金	103,327円
・再任用職員雇用保険料	22,556円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費
基本事業	05 外部人材の協力による移住交流の促進		事務事業	03 地域おこし企業人事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	6,600,000円	7,000,000円	6,798,000円	97.1%

事業の実績・成果

地域活性化起業人（事業人材派遣制度）を活用し、文化芸術活動推進事業、放課後子ども教室事業や国宝重要文化財等保存活用事業に取り組みました。

1 地域活性化起業人派遣負担金等

- (1) 派遣元企業名 昭和印刷株式会社 1人
 派遣負担金 5,398,000円
 勤務日数 158日
- (2) 派遣元企業名 近鉄レジャーサービス株式会社 1人
 派遣負担金 1,400,000円
 勤務日数 50日

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	02 公民館費
基本事業	01 学びの機会の充実		事務事業	01 生涯学習活動推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,067,692円	4,049,000円	4,049,000円	4,028,170円	99.5%

事業の実績・成果

市民が趣味・教養・特技などを高め、生きがいにつながる各種講座を「いなべ市民大学講座」として一般社団法人いなべ市芸術文化協会と共催で開催しました。講座内容は、前年度生涯学習講座において実施したアンケート結果を考慮した分野を中心に実施しました。歴史・文化の分野については、より専門性のある内容で「歴史と文化の講座」を開催しました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、講座の定員を減らして実施したため、参加者数は目標値を下回りました。

1 主な経費

- (1) いなべ市民大学講座
 - ア 生涯学習講座企画運営業務委託料 2,865,000円、発注先 一社)いなべ市芸術文化協会
- (2) 歴史と文化の講座
 - ア 印刷製本費(募集チラシ) 44,000円、発注先 (株)アサプリ
 - イ 講座講師報償費(2回) 100,000円

2 内容及び受講者人数

- (1) いなべ市民大学講座
 - ア 第1回「商人道徳と渋沢栄一」、本郷 和人(東京大学史料編纂所教授)、68人
 - イ 第2回「笑いは百薬の長」、米津 さち子(ユーモアセラピスト)、38人
 - ウ 第3回「太平洋戦争開戦80年」、門池 啓史(戦史研究者)、51人
 - エ 第4回「ウイズコロナが導く、より良い生き方のヒント」、名越 康文(精神科医)、42人
 - オ 第5回「広がる可能性と夢の実現」中村 朱美(株式会社miniitts代表取締役)、25人
 - カ 第6回「シングルエイジ期の習慣が子どものその後を左右する」、鈴木 満智代(教育アドバイザー)、27人
 - キ 第7回「地域おこし×大道芸×廃校活用」、近藤 匡(地域おこし協力隊員)、23人
 - ク 第8回「おもしろいほど体の調子が良くなる『4つの生活習慣』」、大滝 さやか(美と健康アドバイザー)、49人
- (2) 歴史と文化の講座
 - ア 第1回「墨の美しさをたのしむ~かけ軸のたのしみ方~」井後 尚久(一般財団法人澄懷堂美術館学芸課主任)、18人
 - イ 第2回「長浜祭の曳山からたどる藤原町坂本の曳山車」、二宮 義信(OFFICEゆい代表 一級建築士)、23人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	02 公民館費
基本事業	02 生涯学習施設の充実		事務事業	01 公民館連絡協議会事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
100,000円	219,000円	100,000円	100,000円	100.0%

事業の実績・成果

社会教育に関する情報収集及び調査研究並びに職員の資質向上を図るため、研修会に参加しました。また福井市で行われる予定であった第56回東海北陸公民館大会は公開動画での視聴を行いました。
また、地区自治会が運営する石仏公民館敷地地権者に対して土地借上料を支払いました。

1 主な経費

(1) 石仏公民館借地借上料 100,000円

2 会議、研修会等

- (1) 第56回東海北陸公民館大会福井大会（福井市） 公開動画視聴
- (2) 地域学校協働活動推進のためコーディネーター養成講座 全3回中2回参加（津市）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	03 図書館費
基本事業	01 図書館の利便性向上		事務事業	01 図書館利用促進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,697,354円	2,446,000円	2,446,000円	2,401,036円	98.2%

事業の実績・成果

蔵書検索、貸出予約サービス等のシステム運用、及び市内図書館間の資料配送業務を行い利用者サービスの向上を図りました。市民への広報、啓発事業としては、5月に員弁図書館オープン記念イベント、10月には図書館まつりを開催。また感染対策を行いながら図書館ボランティアによる絵本の読み聞かせや参加型イベントなどを実施しました。その他、ケーブルテレビでの手作り絵本の読み聞かせ放送や、長寿福祉課との共催事業「認知症キッズサポーター養成講座」などを行いました。

1 主な経費

- (1) 図書館利用案内パンフレット印刷代 75,680円、発注先 共栄堂印刷(株)
- (2) 事務事業委託料
 - ア 書誌情報登録作成業務 453,915円、委託先 (株)図書館流通センター
 - イ 図書館間流通運行業務 333,781円、委託先 (公社)いなべ市シルバー人材センター
- (3) 図書館専用ポータルサイト使用料 686,400円、発注先 (株)図書館流通センター
- (4) 書誌目次情報、典拠ファイル使用料 220,000円、発注先 (株)図書館流通センター
- (5) データベース(ジャパンナレッジ)使用料 275,880円、発注先 (株)図書館流通センター
- (6) イラストカット等著作権使用料 264,000円
- (7) 負担金
 - ア 日本図書館協会負担金 37,000円
 - イ 三重県図書館協会負担金 45,500円

2 図書館情報管理システムの運用

稼動日数365日、蔵書検索数302,050件、資料予約数5,821件、利用状況の確認等31,554件

3 図書館間流通資料配送冊数(冊)

市内にある4つの図書館間での資料配送を週2回実施。52,282冊

4 図書館が実施した主な事業

- (1) 通年実施 北勢おはなし会 18人5回、(員弁)くまのおはなし会 38人6回
(大安)くまのおはなし会 153人18回 こだまおはなし会 205人16回、たんぼおはなし会 44人5回
- (2) 5月実施 員弁図書館オープン記念イベント 216人
- (3) 7月実施 認知症キッズサポーター養成講座 参加者 15人
- (4) 10月実施 手作り絵本『北勢線にのって』読み聞かせ放送(ケーブルテレビ「いなべ10」)
- (5) 10月実施 図書館まつり~およこブックフェスティバル~ 参加者634人

5 施設別の貸出冊数及び登録者数

- (1) 北勢図書館69,250冊、員弁図書館34,485冊、大安図書館58,603冊及び藤原図書館37,886冊
- (2) 北勢図書館6,466人、員弁図書館3,254人、大安図書館7,054人及び藤原図書館2,671人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	03 図書館費
基本事業	01 図書館の利便性向上		事務事業	02 北勢図書館事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
15,203,832円	15,221,000円	15,221,000円	15,153,691円	99.6%

事業の実績・成果

いなべ市図書館資料収集方針に基づき基本図書や利用者リクエストに応えた図書購入等の資料管理を行い、館内利用や貸し出し利用を行いました。複写サービスや市外図書館との相互貸借を実施することで図書館の利便性の向上を図りました。

1 主な経費

- (1) 会計年度任用職員報酬（6人分） 12,299,482円
- (2) 新聞雑誌代 676,517円
- (3) コピー機パフォーマンス料 35,640円、発注先 ㈱文栄堂
- (4) 図書購入費 1,499,404円、発注先 ㈲さのや石井書店

2 施設年間開館日数 247日

3 蔵書冊数等

- (1) 蔵書冊数
 - ア 一般図書 42,589冊
 - イ 児童図書 22,309冊
 - ウ 雑誌 1,014冊
 - エ 視聴覚資料 155点
- (2) 年間除籍冊数 570冊
- (3) 年間受入図書冊数 1,073冊(内購入数 941冊)
- (4) 年間受入雑誌種数 35種
- (5) 年間受入新聞種数 4種
- (6) 個人登録者数 6,236人
- (7) 個人貸出冊数 62,292冊
- (8) 団体貸出
 - ア 団体数 101団体
 - イ 貸出冊数 6,958冊
- (9) 予約件数（予約、リクエスト受付件数） 8,278冊

4 相互貸借実績

- (1) 借受数 330冊
- (2) 貸出数 244冊

5 文献複写サービス枚数 346枚

6 図書館利用者カード発行数

- (1) 令和3年度… 6,466枚
- (2) 令和2年度… 6,257枚
- (3) 平成31年度… 6,132枚

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	03 図書館費
基本事業	01 図書館の利便性向上		事務事業	03 員弁図書館事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
5,005,622円	10,879,000円	10,679,000円	10,434,472円	97.7%

事業の実績・成果

いなべ市図書館資料収集方針に基づき基本図書や利用者リクエストに応えた図書購入等の資料管理を行い、館内利用や貸し出し利用を行いました。市外図書館との相互貸借を実施することで図書館の利便性の向上を図りました。5月の移設に伴い、主な経費及び蔵書冊数等がともに増加しました。

1 主な経費

- (1) 会計年度任用職員報酬（4人分） 8,002,980円
- (2) 新聞雑誌代 359,603円
- (3) 電話料金 8,778円
- (4) 保守管理委託料
 - ア コピー機パフォーマンス料 58,377円、委託先 (有)北勢堂
 - イ 床、カーペット清掃業務 87,186円、委託先 (有)クリーンテック ナユキ
- (5) コピー機リース料 128,260円、発注先 NTT・TCリース(株)
- (6) 図書購入費 1,199,790円、発注先 (株)白揚ブックセンター

2 施設年間開館日数 229日（4/1～5/6 移設工事のため臨時休館）

3 蔵書冊数等

- (1) 蔵書冊数
 - ア 一般図書 11,760冊
 - イ 児童図書 5,426冊
 - ウ 雑誌 867冊
- (2) 年間除籍冊数 807冊
- (3) 年間受入図書冊数 1,154冊（内購入数 699冊）
- (4) 年間受入雑誌種数 20種
- (5) 年間受入新聞種数 4種
- (6) 個人登録者数 3,154人
- (7) 個人貸出冊数 29,675冊
- (8) 団体貸出
 - ア 団体数 67団体
 - イ 貸出冊数 4,810冊
- (9) 予約件数（予約、リクエスト受付件数）1,167冊

4 相互貸借実績

- (1) 借受数 143冊
- (2) 貸出数 170冊

5 文献複写サービス枚数 122枚

6 図書館利用者カード発行数

- (1) 令和3年度… 3,254枚
- (2) 令和2年度… 3,246枚
- (3) 平成31年度… 3,314枚

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	03 図書館費
基本事業	01 図書館の利便性向上		事務事業	04 大安図書館事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,843,026円	11,264,000円	11,701,000円	11,563,647円	98.8%

事業の実績・成果

いなべ市図書館資料収集方針に基づき基本図書や利用者リクエストに応えた図書購入等の資料管理を行い、館内利用や貸し出し利用を行いました。複写サービスや市外図書館との相互貸借を実施することで図書館の利便性の向上を図りました。

1 主な経費

(1) 会計年度任用職員報酬（4人分）	7,996,510円		
(2) 新聞雑誌代	621,447円		
(3) 上下水道使用料	44,420円		
(4) ガス使用料	2,548円		
(5) 電話料金	151,694円		
(6) 保守管理委託料			
ア 自家用電気工作物保安管理	369,600円	委託先	㈱エレックス極東
イ コピー機パフォーマンス料	33,708円	委託先	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン㈱
ウ 床、カーペット清掃業務	83,930円	委託先	㈲クリーンテック ナユキ
(7) 館内清掃業務委託料	221,130円	発注先	(公社)いなべ市シルバー人材センター
(8) AEDレンタル	26,620円	発注先	三重総合警備保障㈱
(9) コピー機リース料	50,672円	発注先	日通リース&ファイナンス㈱
(10) 図書購入費	1,499,845円	発注先	㈱白揚ブックセンター

2 施設年間開館日数 247日

3 蔵書冊数等

(1) 蔵書冊数	
ア 一般図書	26,722冊
イ 児童図書	17,477冊
ウ 雑誌	1,302冊
エ 視聴覚資料	171点
(2) 年間除籍冊数	388冊
(3) 年間受入図書冊数	1,057冊(内購入数 1,005冊)
(4) 年間受入雑誌種数	29種
(5) 年間受入新聞種数	6種
(6) 個人登録者数	6,916人
(7) 個人貸出冊数	52,847冊
(8) 団体貸出	
ア 団体数	77団体
イ 貸出冊数	5,756冊
(9) 予約件数（予約、リクエスト受付件数）	1,865冊

4 相互貸借実績

(1) 借受数	534冊
(2) 貸出数	590冊

5 文献複写サービス枚数 244枚

6 図書館利用者カード発行数

(1) 令和3年度…	7,054枚
(2) 令和2年度…	6,877枚
(3) 平成31年度…	6,748枚

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	03 図書館費
基本事業	01 図書館の利便性向上		事務事業	05 藤原図書館事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
838,815円	880,000円	880,000円	844,914円	96.0%

事業の実績・成果

いなべ市図書館資料収集方針に基づき基本図書や利用者リクエストに応えた図書購入等の資料管理を行い、館内利用や貸し出し利用を行いました。複写サービスや市外図書館との相互貸借を実施することで図書館の利便性の向上を図りました。

1 主な経費

- (1) 雑誌代 155,806円
- (2) 図書購入費 469,821円、発注先 (旬さのや石井書店)

2 施設年間開館日数 255日

3 蔵書冊数等

- (1) 蔵書冊数
 - ア 児童図書 16,773冊
 - イ 雑誌 342冊
 - ウ 視聴覚資料 179点
- (2) 年間除籍冊数 72冊
- (3) 年間受入図書冊数 406冊(内購入数 366冊)
- (4) 年間受入雑誌種数 19種
- (5) 個人登録者数 2,604人
- (6) 個人貸出冊数 24,785冊
- (7) 団体貸出
 - ア 団体数 88団体
 - イ 貸出冊数 13,101冊
- (8) 予約件数(予約、リクエスト受付件数) 2,893冊

4 相互貸借実績

- (1) 借受数 69冊
- (2) 貸出数 61冊

5 館内参加型イベント

- (1) 4月実施 およげこいのぼり 参加者 65人
- (2) 8月実施 なにができるかな? 参加者 162人
- (3) 10月実施 図書館deトリックオアトリート 参加者 80人
- (4) 12月実施 クリスマスのおくりもの 参加者 252人
- (5) 1月実施 えほんくじ 貸出冊数 50冊
- (6) 3月実施 さくらのはなさかせましょう 参加者 75人

6 図書館利用者カード発行数

- (1) 令和3年度… 2,671枚
- (2) 令和2年度… 2,590枚
- (3) 平成31年度… 2,535枚

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	03 図書館費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
10,580,468円	11,241,000円	11,251,000円	10,965,035円	97.5%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（生涯学習課 北勢図書館職員 2人）

・一般職給料	5,712,900円
・住居手当	216,000円
・通勤手当	87,480円
・時間外勤務手当	131,743円
・期末手当	1,249,740円
・勤勉手当	931,180円
・退職手当組合負担金	999,747円
・職員共済組合負担金	1,590,889円
・職員共済組合事務費負担金	22,520円
・互助会負担金	22,836円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	04 文化財保護費
基本事業	01 文化財の保存活用支援		事務事業	01 埋蔵文化財調査記録保存事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
375,562円	1,947,000円	585,000円	130,074円	22.2%

事業の実績・成果

埋蔵文化財包蔵地（遺跡）の範囲内にある土地で土木工事等（建築物の新築、増改築、土砂埋立て、掘削、舗装等を含む）を行う場合は、文化財保護法の適用を受け、事業（工事）着手の60日前までに「周知の埋蔵文化財包蔵地における土木工事等の発掘の届出書」を提出するよう定められています。

この届出を受け、埋蔵文化財に及ぼす影響の程度によって出される三重県教育委員会の指示に基づき、埋蔵文化財専門担当者による保護措置を行いました。

1 主な経費

- (1) 発掘調査用消耗品費 9,074円
- (2) 遺跡範囲確認調査用重機借上料 118,800円(1 遺跡調査) 発注先 岡本水道㈱

2 保護措置件数

- (1) 範囲確認調査 1件
- (2) 工事立会い 27件
- (3) 慎重工事 1件

3 その他 東海環状自動車道建設に伴い三重県教育委員会が行う発掘調査情報の共有

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	04 文化財保護費
基本事業	01 文化財の保存活用支援		事務事業	02 国重要文化財等保存活用促進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,273,345円	4,353,000円	4,243,000円	4,021,849円	94.8%

事業の実績・成果

各界の専門家で構成するいなべ市ネコギギ保護増殖指導委員会の指導助言を受け、国天然記念物ネコギギ生息状況及び生息環境調査並びに個体飼育増殖を市直営施設及び外部関係機関への業務委託で行っています。人工繁殖に成功し、員弁川水系の自然河川に放流（再導入）しています。平成29年度、平成30年度、令和2年度及び令和3年度の4回、放流ネコギギの野外繁殖実験に成功しました。

1 主な経費

- (1) 指導委員報償費 70,000円、委員4人分
- (2) 飼育、調査用消耗品費 518,049円
- (3) 飼育増殖委託料、その他委託料
 - ア 飼育増殖委託 181,500円、委託先 滋賀県立琵琶湖博物館
 - イ ネコギギ環境DNA分析 2,068,000円、委託先 パシフィックコンサルタンツ(株)
 - ウ ネコギギ生息状況調査 1,155,000円、委託先、橋本技術(株) 三重営業所

2 保護増殖指導委員会

- (1) 第1回指導委員会 10/8
- (2) 第2回指導委員会 2/21

3 指導委員会委員

- (1) 岐阜協立大学 森 誠一(委員長)
- (2) 京都大学 渡辺勝敏
- (3) 名古屋大学 田代 喬
- (4) 志摩マリンランド館長 里中知之

4 飼育増殖協力機関

- (1) 近鉄レジャーサービス(株)志摩マリンランド
- (2) 国立研究開発法人 水産研究・教育機構
- (3) 滋賀県立琵琶湖博物館
- (4) 世界淡水魚園水族館 アクア・トトギス
- (5) 三重県立水産高等学校

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	04 文化財保護費
基本事業	01 文化財の保存活用支援		事務事業	03 文化財保存活用支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
136,460円	1,664,000円	713,000円	173,000円	24.3%

事業の実績・成果

国や三重県、いなべ市が指定した文化財等を守り、活用する事業に対して事業に係る費用の一部を補助しています。昨年度に続き今年度も新型コロナウイルスの影響により、補助金を交付していた祭礼の多くが中止、延期となりました。

1 主な経費

(1) 補助金

ア 市指定無形民俗文化財「坂本曳山車囃子」 保存伝承事業 173,000円 補助事業者 坂本自治会

2 その他実施事業 文化財及び天然記念物等保存活用業に関する相談及び助言

(1) 坂本曳山車 曳山車本体の状態に関する相談、助言

(2) 大権の木 樹勢、剪定に関する相談、助言

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	04 文化財保護費
基本事業	01 文化財の保存活用支援		事務事業	04 文化財調査保護事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
144,888円	362,000円	362,000円	192,017円	53.0%

事業の実績・成果

文化財について学識経験及び郷土に知見のある者の中から、いなべ市文化財保護審議会委員として5人を委嘱しています。定例会議では、文化財保護事業について意見提言を受けました。

また、県内外を問わず仏像等の盗難事件が発生していることから、文化財の適切な管理を促すため、その手口や防犯のポイント等について藤原町内の寺院を訪問し注意喚起を行いました。

1 主な経費

- (1) 委員報酬 70,000円
- (2) 費用弁償 33,568円
- (3) 普通旅費 81,723円
- (4) 消耗品費 6,726円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	02 青少年健全育成の推進		事務事業	01 教育集会所管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,124,945円	1,346,000円	1,346,000円	1,200,474円	89.2%

事業の実績・成果

丹生川上教育集会所として一般の利用に供するため、丹生川上自治会に清掃及び受付業務を委託して施設の管理運営を行いました。

1 主な経費

(1) 委託料

ア 施設管理委託 240,000円 委託先 丹生川上自治会

(2) 光熱水費 780,204円

(3) 修繕料

ア エアコン室外機修繕 95,700円 発注先 デグチリピングメンテナンス

(4) AEDレンタル 26,620円 発注先 三重総合警備保障㈱

2 年度別施設利用者数

(1) 令和3年度 788人

(2) 令和2年度 1,042人

(3) 平成31年度 1,098人

(4) 平成30年度 2,549人

(5) 平成29年度 3,414人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 自然学習室

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	03 学びの機会の充実		事務事業	01 屋根のない学校事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,858,394円	5,284,000円	5,284,000円	4,803,997円	90.9%

事業の実績・成果

1 体験講座の開設

自然の中で自然に親しみ自然に触れる体験活動や地域の歴史、文化に触れる活動を通じて、五感を育み感性豊かな子どもを育てるため、5講座を1年を通して開設しました。各講座の受講者が交流する合同講座も含めて6講座で25回開催し、延べ321人の参加がありました。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していた講座（48回）の約半数を中止としました。

(1) 「びっくり生きものアラカルト」

ア 開催日 7月3日、8月7日、11月6日、12月4日

イ 延べ受講者数 81人

(2) 「昆虫と遊ぼう」

ア 開催日 7月10日、8月14日、10月9日、11月13日、12月11日、3月12日

イ 延べ受講者数 58人

(3) 「人びとのいのちとくらしを守る植物」

ア 開催日 7月10日、8月14日、10月16日、11月13日、12月11日、3月12日

イ 延べ受講者数 47人

(4) 「田んぼと畑の学校」

ア 開催日 7月24日、10月16日、11月20日

イ 延べ受講者数 45人

(5) 「自然いっばいの遊びにCLG」

ア 開催日 7月3日、8月7日、10月9日、11月6日、12月4日

イ 延べ受講者数 78人

(6) 「合同講座」

ア 開催日 4月18日

イ 延べ受講者数 12人

2 事業費の概要

- (1) 臨時雇賃金 3,565,273円：会計年度任用職員 2人
- (2) 講師謝礼 259,000円：市内講師（4人）7,000円/回、市外講師（2人）8,000円/回
- (3) 消耗品費 259,280円：講座用材料、事務用品、施設管理用品
- (4) 光熱水費 136,961円：電気使用料、上下水道使用料、LPガス使用料
- (5) 保守管理委託料 134,200円：浄化槽点検清掃、消防設備点検

3 広報活動

- (1) ホームページで最新の情報を発信
催し物の案内をいなべ市のホームページの「イベント情報」に掲載しました。
- (2) チラシの配布
いなべ市の各保育園の年長組、小学校に配布しました。
- (3) マスコミによる屋根のない学校の紹介
いなべ10で開校式の様子、施設と講座内容の紹介などが放映されました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	04 生涯学習施設の充実		事務事業	01 北勢市民会館管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
26,947,372円	32,145,000円	31,593,000円	30,864,646円	97.7%

事業の実績・成果

市民の文化、芸術及び生涯教育の増進並びに地域の活性化を図り、施設を安全で快適に利用できるように管理運営を行いました。また、新型コロナウイルスの影響により8月27日から9月30日まで休館措置を取りました。

1 主な経費

- (1) 会計年度任用職員報酬（2人分） 3,859,735円
- (2) 管理用消耗品 434,409円
- (3) LPガス使用料 10,924円
- (4) 空調燃料費 1,542,710円
- (5) 上下水道使用料 814,010円
- (6) 電気使用料 4,321,583円、契約先 中部電力ミライズ(株)・(株)エネット
- (7) 修繕料
 - ア 2階南外部階段入口修繕 55,440円、委託先 (株)ナカムラ建設
 - イ さくらホール反射板修繕 217,800円、委託先 三精工事サービス(株)
 - ウ 1階女子トイレ修繕 143,000円、委託先 (株)樋水道設備
 - エ さくらホール客席修繕 253,000円、委託先 K S S(株)
 - オ あじさい散水弁修繕 229,900円、委託先 (株)樋水道設備
- (8) 保守管理委託料
 - ア 館内、館外日常清掃 1,004,562円、委託先 (公社)いなべ市シルバー人材センター
 - イ エレベータ設備保守点検 376,200円、委託先 三菱電機ビルテクノサービス(株)中部支社三重支店
 - ウ ホール空調設備保守点検 2,178,000円、委託先 (株)日立ビルシステム 中部支社
 - エ ホール音響設備保守点検 299,970円、委託先 パナソニック システムソリューションズ ジャパン(株)中部支社
 - オ 舞台照明設備保守点検 1,397,000円、委託先 パナソニック L S エンジニアリング(株)中部支店
 - カ 舞台機構保守点検 1,152,800円、委託先 三精工事サービス(株)
 - キ 移動観覧席保守点検 498,300円、委託先 K S S(株)
 - ク 自家用電気工作物保安管理 369,600円、委託先 (株)エレックス極東
 - ケ 施設清掃業務 539,000円、委託先 (有)ワールドクリーンいなべ営業所
 - コ 建築物環境衛生管理 405,933円、委託先 (有)ワールドクリーンいなべ営業所
 - サ スタインウェイピアノ保守点検 120,476円、委託先 (有)コンサートピアノサービス
 - シ 地下貯蔵タンク漏洩検査 49,500円、委託先 イビデン産業(株)
- (9) 事務事業委託料
 - ア 舞台設備等管理操作業務 5,698,000円、委託先 三重県舞台管理事業協同組合
 - イ 施設利用受付事務 2,780,094円、委託先 (公社)いなべ市シルバー人材センター
 - ウ 特殊建築物定期報告書作成業務 198,000円、委託先 松中喜設計事務所
- (10) A E D レンタル 26,620円、発注先 三重総合警備保障(株)

2 施設利用者数

- (1) 令和3年度 18,353人
- (2) 令和2年度 13,337人
- (3) 平成31年度 33,339人
- (4) 平成30年度 39,935人
- (5) 平成29年度 35,737人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	04 生涯学習施設の充実		事務事業	02 員弁コミュニティプラザ管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
11,531,463円	14,589,000円	13,939,000円	12,498,894円	89.7%

事業の実績・成果

市民の文化、芸術及び生涯教育の増進並びに地域の活性化を図り、施設を安全で快適に利用できるように管理運営を行いました。また、新型コロナウイルスの影響により8月27日から9月30日まで休館措置を取りました。

1 主な経費

- (1) 会計年度任用職員報酬（2人分） 3,137,837円
- (2) 管理用消耗品 168,961円
- (3) LPガス使用料 15,353円
- (4) 電気使用料 2,405,966円、契約先 中部電力ミライズ(株)・(株)エネット
- (5) 修繕料
 - ア 1階研修室照明修繕 28,600円、委託先 (有)日進電機工業所
 - イ 消防設備取替 74,800円、委託先 セイワシステムサービス(株)員弁営業所
 - ウ 1階トイレ手洗修繕 82,500円、委託先 (株)ワコー
 - エ 消防設備等修繕 10,010円、委託先 セイワシステムサービス(株)員弁営業所
- (6) 保守管理委託料
 - ア 施設清掃業務 1,980,000円、委託先 (株)おそうじワールド員弁営業所
 - イ 施設警備保障 62,040円、委託先 三重総合警備保障(株)
 - ウ 自家用電気工作物保安管理 311,520円、委託先 (株)エレックス極東
 - エ エレベータ設備保守点検 257,400円、委託先 東芝エレベータ(株)中部支社
 - オ 空調設備保守点検 260,898円、委託先 シンコー(株)
 - カ 除草作業 239,415円、委託先 (公社)いなべ市シルバー人材センター
- (7) 事務事業委託料
 - ア 施設利用受付事務 2,384,920円、委託先 (公社)いなべ市シルバー人材センター
- (8) AEDレンタル 26,620円、発注先 三重総合警備保障(株)
- (9) 清掃用具リース 161,976円、発注先 (株)ダスキンまるふく ダスキン東方支店

2 施設利用者数

- (1)令和3年度 18,756人
- (2)令和2年度 15,435人
- (3)平成31年度 31,811人
- (4)平成30年度 30,410人
- (5)平成29年度 33,197人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	04 生涯学習施設の充実		事務事業	03 大安公民館管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
18,516,967円	20,880,000円	20,380,000円	18,290,465円	89.7%

事業の実績・成果

社会教育法に基づき、住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に設置する、いなべ市大安公民館の管理運営を行いました。

また今年度は新型コロナウイルスの影響により、8月27日から9月30日まで休館処置を取りました。

1 主な経費

- (1) 会計年度任用職員報酬（2人分） 3,143,321円
- (2) 管理用消耗品 352,747円
- (3) 空調用燃料費 1,247,533円
- (4) 上下水道使用料 106,770円
- (5) 修繕料
 - ア 2階トイレ排水金具取替 25,080円、発注先、岡本水道㈱
 - イ 1階トイレフラッシュバルブ修繕 46,530円、発注先、岡本水道㈱
 - ウ 1階出入口扉修繕 6,600円、発注先、尙森義
 - エ 2階非常口扉鍵修繕 35,200円、発注先、尙森義
 - オ 研修室・視聴覚室机キャスター修繕 132,000円、発注先、尙北勢堂
 - カ ガスメーター交換工事 36,300円、発注先、朝日ガスエナジー㈱桑員営業所
- (6) ピアノ調律点検手数料 79,200円、発注先 キムラピアノ工房
- (7) 保守管理委託料
 - ア ホール空調設備保守点検 2,618,000円、委託先 ㈱日立ビルシステム 中部支社
 - イ ホール音響設備保守点検 902,000円、委託先 ㈱JVCケンウッド・公共産業システム中部支店
 - ウ 舞台照明設備保守点検 1,034,000円、委託先 パナソニックLSエンジニアリング㈱中部支店
 - エ 舞台機構保守点検 996,600円、委託先 三精テクノロジーズ㈱名古屋営業所
 - オ 施設警備保障 70,840円、発注先 三重総合警備保障㈱
 - カ 自動ドア保守点検 297,000円、委託先 ナブコドア㈱津営業所
 - キ 館内ガラス、床面清掃業務 223,872円、委託先 尙クリーンテック ナユキ
 - ク 建築物環境衛生管理 290,400円、委託先 中部環境サービス㈱四日市営業所
 - ケ 受水槽清掃水質検査 111,100円、委託先 ㈱カサイ
 - コ 地下タンク漏洩検査 47,300円、委託先 日本クリーナーサービス㈱
 - サ ボイラ排ガス測定 77,000円、委託先 ㈱イナテック
 - シ 水質検査 23,320円、委託先 (一財)三重県環境保全事業団
 - ス 周辺環境整備 598,950円、委託先 ㈱GARDEN ART
 - セ 館内清掃 706,158円、委託先 (公社)いなべ市シルバー人材センター
 - ソ 屋外草刈り 440,110円、委託先 (公社)いなべ市シルバー人材センター
- (8) 事務事業委託料
 - ア 舞台設備等管理操作業務 1,848,000円、委託先 三重県舞台管理事業協同組合
 - イ 施設利用受付事務 1,908,755円、委託先 (公社)いなべ市シルバー人材センター
- (9) AEDレンタル 26,620円、発注先 三重総合警備保障㈱

2 施設利用者

- (1) 令和3年度 18,493人
- (2) 令和2年度 13,621人
- (3) 平成31年度 33,850人
- (4) 平成30年度 36,710人
- (5) 平成29年度 37,600人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	04 生涯学習施設の充実		事務事業	04 藤原文化センター管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
17,805,968円	21,040,000円	21,040,000円	19,290,331円	91.7%

事業の実績・成果

市民の文化、芸術及び生涯教育の増進並びに地域の活性化を図り、施設を安全で快適に利用できるように管理運営を行いました。また、今年度は新型コロナウイルスの影響により、8月27日から9月30日まで休館措置を取りました。

1 主な経費

(1) 会計年度任用職員報酬 (2人分)	2,693,404円		
(2) 管理用消耗品	166,350円		
(3) 空調用燃料代	3,112,450円		
(4) 電気使用料	3,453,563円	契約先	中部電力ミライズ(株)
(5) 上下水道使用料	508,430円		
(6) 修繕料			
ア 天井灯修理	52,428円	発注先	北藤電設
イ 市民ホール移動観覧席修繕	33,000円	発注先	(有)小寺工務店
ウ 消防設備修繕	73,700円	発注先	セイワシステムサービス(株)員弁営業所
エ ガスメーター交換工事	47,300円	発注先	朝日ガスエナジー(株)桑員営業所
(7) 保守管理委託料発注先			
ア 館内、館外日常清掃	794,124円	委託先	(公社)いなべ市シルバー人材センター
イ エレベータ設備保守点検	77,000円	委託先	YKテクノサービス(株)
ウ 空調設備保守点検	1,760,000円	委託先	(株)カキトー
エ ホール音響設備保守点検	165,000円	委託先	(株)JVCケンウッド・公共産業システム中部システム支店
オ 舞台照明設備保守点検	201,300円	委託先	(株)松村電機製作所 中部支店
カ 舞台機構保守点検	203,500円	委託先	森平舞台機構(株)
キ 移動観覧席保守点検	225,500円	委託先	KSS(株)
ク 自家用電気工作物保安管理	261,360円	委託先	(株)エレックス極東
ケ 館内清掃業務	299,750円	委託先	(株)システム24
サ 建築物環境衛生管理	272,800円	委託先	中部環境サービス(株)四日市営業所
シ 受水槽清掃、飲料水水質検査	91,300円	委託先	(株)コスモ
ス 除草作業	365,774円	委託先	(公社)いなべ市シルバー人材センター
(8) 事務事業委託料			
ア 舞台設備等管理操作業務	369,600円	委託先	三重県舞台管理事業協同組合
イ 施設利用受付事務	2,339,643円	委託先	(公社)いなべ市シルバー人材センター
ウ 防火シャッター・建具点検業務	451,000円	委託先	(株)ダイシン
エ 特定建築物定期報告書作成業務	198,000円	委託先	松中喜設計事務所
(9) AED賃借料	26,620円	発注先	三重総合警備保障(株)

2 施設利用者数

(1) 令和3年度	5,221人
(2) 令和2年度	5,954人
(3) 平成31年度	26,060人
(4) 平成30年度	34,962人
(5) 平成29年度	31,993人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	04 生涯学習施設の充実		事務事業	05 社会教育施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
56,488,436円	3,550,000円	35,209,000円	26,461,520円	75.2%

事業の実績・成果

社会教育施設の定期的な保守、予防的な保全修繕により長寿命化を図るため施設の修繕を行いました。また郷土資料館移転のため工事発注を行いました。期間は令和4年度までで、今年度は工事代金の前払い金の支払いを行いました。

1 主な経費

(1) 設計監理委託料

ア 藤原文化センター長寿命化計画策定委託	495,000円、委託先	松中喜設計事務所
イ 旧中里小学校改修工事基本設計委託	297,000円、委託先	松中喜設計事務所
ウ 旧中里小学校設備改修設計委託	286,000円、委託先	松中喜設計事務所
エ 旧中里小学校改修工事実施設計委託	484,000円、委託先	松中喜設計事務所

(2) 事務事業委託料

ア PCB廃棄物処分委託	569,000円、委託先	中間貯蔵・環境安全事業(株)豊田PCB処理事業所
イ PCB廃棄物運搬委託	143,000円、委託先	山九(株) 四日市支店

(3) 維持修繕工事請負費

ア 北勢市民会館さくらホール反射板修繕工事	427,900円、発注先	三精工事サービス(株)
イ 北勢市民会館分離槽修繕工事	297,000円、発注先	出口熔接工業
ウ 大安公民館コーキング工事	264,000円、発注先	出口熔接工業
エ 藤原文化センター空調機器修繕	429,000円、発注先	(株)カキトー
オ 大安公民館防水工事	292,600円、発注先	出口熔接工業
カ 丹生川上集会所エアコン修繕	297,000円、発注先	デグチリビングメンテナンス
キ 大安公民館自家発電機修繕	680,020円、発注先	セイワシステムサービス(株)
ク 郷土資料館移転工事	21,500,000円、発注先	(株)伊藤工務店

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	05 文化財の保存活用支援		事務事業	01 文化資料保存展示事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
8,476,539円	10,725,000円	10,070,000円	8,429,787円	83.7%

事業の実績・成果

いなべ市郷土資料館では施設の管理運営を行うとともに、学芸員等によって収蔵品の目録作成を引き続き行いました。あわせて旧町史関係の資料の整理も行っています。
 国登録有形文化財（建造物）桐林館では市内小学校の校外学習を受けいれました。
 また、今年度は新型コロナウイルスの影響により、8月27日から9月30日まで休館措置を取りました。

1 主な経費

(1) 会計年度任用職員報酬（4人分）	5,701,590円		
(2) 消耗品	243,894円		
(3) 電気使用料	1,181,656円	契約先	中部電力ミライズ(株)
(4) 上下水道使用料	45,820円		
(5) 修繕料			
ア 桐林館看板建替	225,500円	発注先	森工芸
イ 郷土資料館ガラス修繕	35,200円	発注先	(有)森義
ウ 桐林館通路修繕	24,000円	発注先	若松ウッドホーム(有)
(6) 電話料金、インターネット回線使用料	98,965円		
(7) 郷土資料館展示品くん蒸	412,500円	発注先	中部資材(株)四日市支店
(8) 保守管理委託料			
ア 郷土資料館消防用設備保守点検	88,000円	委託先	セイワシステムサービス(株)員弁支店
イ 桐林館警備保障	51,480円	委託先	三重総合警備保障(株)
ウ 郷土資料館除草	46,633円	委託先	(公社)いなべ市シルバー人材センター
エ 桐林館除草	15,069円	委託先	(公社)いなべ市シルバー人材センター
(9) コピー機借上料	51,420円	発注先	富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)
(10) AEDレンタル	26,620円	発注先	三重総合警備保障(株)
(11) 衛生用具	15,840円	発注先	(株)リースキン四日市

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 自然学習室

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	06 自然環境の保全		事務事業	01 ふるさとの森公園管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
41,729円	238,000円	238,000円	181,629円	76.3%

事業の実績・成果

- 1 施設の維持管理
定期的に落葉や枯れ枝の除去、剪定、ササ類の刈り取りなどを実施し、利用者が散策しやすい環境を維持しました。
- 2 藤原岳自然科学館自然教室等で観察場所や採集の練習場所としての活用
【自然教室での活用】
 - (1) 藤原岳自然科学館自然教室「春の動植物をたずねて」 (4月)
 - (2) 藤原岳自然科学館自然教室「チョウの標本をつくろう」 (6月)
 - (3) 藤原岳自然科学館自然教室「キノコを見る会」 (7月)
 - (4) 藤原岳自然科学館自然教室「身近な植物を調べよう」 (7月)
 - (5) 藤原岳自然科学館自然教室「秋の動植物をたずねて」 (10月)
 - (6) 藤原岳自然科学館自然教室「クモを調べる会」 (11月)
 - (7) 藤原岳自然科学館自然教室「早春の花を見る会」 (3月)
 【小学校の遠足等見学で活用】
藤原小学校、山郷小学校、丹生川小学校、三里小学校、神田小学校が自然環境を学びながら散策。
上記のほか、フクジュソウやセツブンソウ、カタクリ、ササユリなどの季節の花を見に来た来館者をふるさとの森へ案内し、解説しました。
- 3 ふるさとの森の自然の紹介
 - (1) 藤原岳自然科学館「今日のふるさとの森」コーナー設置
年間を通して、自然科学館入口に掲示している「今日のふるさとの森」コーナーの写真と説明の入れ替えを実施しました。
撮りためた写真は、ふるさとの森の自然の多様性の現れでもあり、いなべ市の豊かな自然として貴重な記録の一部となっています。
- 4 事業費の概要
 - (1) 消耗品費 77,281円：維持管理用品
 - (2) 保守管理委託料 44,236円：草刈作業（シルバー人材センター）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 自然学習室

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	06 自然環境の保全		事務事業	02 希少動植物保全事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
43,208円	290,000円	290,000円	222,626円	76.8%

事業の実績・成果

- 1 希少動植物等調査
週1回程度の割合で、市内各地を巡回し、貴重種を始めとした動植物の分布調査を実施しました。
- 2 調査報告書等書籍の販売
『いなべ市の植物』、『いなべ市の自然』、『いなべ市に咲く花とその果実』の各発行書籍について、自然教室等で周知し、販売を促進しました。
ホームページでも内容を紹介し、窓口での直接販売やメールによる注文販売も行いました。
- 3 事業費の概要
(1) 燃料費 40,155円：公用車燃料費

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 自然学習室

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	06 自然環境の保全		事務事業	03 大井田西部公園管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
554,374円	999,000円	999,000円	642,229円	64.3%

事業の実績・成果

いなべ市の水辺の自然を再現し、現在は少なくなった水辺の植物や水生生物を保護しながら、昔は豊かだった水辺環境の自然を観察、学習できるように維持管理しました。

1 維持管理の状況

- (1) 草刈り作業の実施 1回 作業委託費
- (2) 水槽の点検（必要に応じて清掃） 20回（毎月2回）

2 藤原岳自然科学館自然教室等の観察場所として活用

- (1) 藤原岳自然科学館自然教室「宇賀川の自然調べ」
自然水族館で淡水魚を観察しながら、環境学習の場として活用しました。

3 事業費の概要

- (1) 光熱水費 514,853円：電気使用料
- (2) 保守管理委託料 83,376円：草刈作業（シルバー人材センター）
- (3) 修繕料 44,000円：水中ポンプ点検修繕

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 自然学習室

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	07 自然学習施設の充実		事務事業	01 藤原岳自然科学館博物展示事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
13,007,101円	13,850,000円	14,073,000円	13,646,236円	97.0%

事業の実績・成果

いなべ市、特に藤原岳周辺の恵まれた自然を活用して自然科学の調査研究及び学習に資するため、博物展示等を実施しました。令和3年度の入館者数は、6,949人でした。（新型コロナウイルス感染拡大防止の緊急事態宣言により、8月27日～9月30日まで臨時休館としました。）

1 常設展示

- (1) 常設展示物の追加、交換
各コーナーの写真パネルを追加作成し、適宜更新しました。また、小動物の生体展示コーナーも適宜更新しました。
- (2) 淡水魚飼育水槽の管理
定期的に水槽の水替えと清掃を実施しました。
- (3) 標本の保守作業
哺乳類、鳥類等剥製標本類の燻蒸作業を行い、昆虫標本等の防虫剤の入れ替えを実施しました。

2 企画展示

- (1) 第43回児童生徒自然科学作品展
児童生徒が観察、研究した成果120点を展示し、優秀作品を表彰しました。
【期間、入場者数：10/1(金)～10/10(日)、669人】
- (2) 企画展「秋の鳴く虫展」
日本人の生活と深くかかわり古くから詩歌にも詠まれてきた鳴く虫を生体と標本、パネル等で展示、解説しました。また、かつての虫売り屋台や実際に鳴いている様子を撮影した映像コーナーも設置しました。
【期間、入場者数：10/1(金)～10/17(日)、約750人】

3 広報活動

- (1) ホームページで最新の情報を発信
催し物の案内をいなべ市ホームページの「イベント情報」に掲載しました。
- (2) 藤原岳自然科学館パンフレットの配布
藤原岳登山口休憩所及び坂本休憩所等に配布しました。
- (3) 年間行事予定ポスター及びチラシの配布
いなべ市、東員町の各小中学校に配布しました。また、藤原岳登山口休憩所及び坂本休憩所等に掲示しました。
- (4) マスコミによる藤原岳自然科学館の紹介
CTY、いなべ10、中日新聞などで藤原岳自然科学館、児童生徒自然科学作品展及び研究発表会などが紹介されました。

4 小中学校の理科学習等の支援活動

- (1) 市内小中学校の学習支援活動
6/18(金) 藤原小中学校特別支援学級（展示物見学と工作活動）
12/14(火) 阿下喜小学校理科出前授業（校内でカエデ等を観察）
- (2) 遠足等での施設見学
4/14(水) 藤原小学校1・2年生（ふるさとの森で春さがし）
4/23(金) ふれあい教室館内見学
6/25(金) 藤原小学校2年生（館内見学と工作活動）
10/6(水) 藤原小学校1・2年生（ふるさとの森で秋さがし）
10/21(木) 丹生川小学校2年生（ふるさとの森で自然観察）
11/11(木) 山郷小学校2年生（ふるさとの森で自然観察）
11/25(木) 三里小学校1・2年生（ふるさとの森で自然観察）
11/26(金) 神田小学校3年生（ふるさとの森で自然観察）

5 事業費の概要

- (1) 臨時雇賃金 7,982,360円：会計年度任用職員 4人
- (2) 講師謝礼 50,000円：企画展謝礼
- (3) 消耗品費 198,321円：展示用消耗品、事務用品
- (4) 印刷製本費 743,248円：企画展ポスター・チラシ印刷、館報印刷
- (5) 土地借上料 3,771,448円：藤原文化センター敷地借上料

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 自然学習室

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	07 自然学習施設の充実		事務事業	02 藤原岳自然科学館自然教室事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
720,453円	965,000円	965,000円	722,759円	74.9%

事業の実績・成果

いなべ市、特に藤原岳周辺の恵まれた自然を活用して、自然の素晴らしさ大切さを認識してもらうため、自然教室等を開催しました。
令和3年度の参加者総数は、462人でした。

1 藤原岳自然科学館自然教室

- 4月10日(土)「春の動植物をたずねて」 ふるさとの森～大貝戸～坂本のコースで春の自然を観察しました。(32人)
- 5月 8日(土)「岩石の標本をつくろう」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- 5月15日(土)「初夏の動植物をたずねて」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- 5月29日(土)「甲虫の標本をつくろう」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- 6月 5日(土)「ホタルを見る会」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- 6月12日(土)「植物標本をつくろう」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- 6月19日(土)「光に集まる虫を調べよう(1)」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- 6月26日(土)「チョウの標本をつくろう」 藤原岳山麓でチョウを採集し、その標本づくりと保存方法を学びました。(27人)
- 7月 3日(木)「キノコを見る会」 ふるさとの森で里山のキノコを観察しました。(19人)
- 7月17日(土)「夏休みの自然研究の仕方を聞く会」 採集方法や標本の作り方、自然研究の仕方について学びました。(43人)
- 7月24日(土)「身近な植物を調べよう」 植物の特徴を学習し、採集した植物の名前を图鉴で調べました。(21人)
- 7月31日(土)「宇賀川の自然調べ」 宇賀川の水生生物、岩石などを観察しました。(34人)
- 8月 7日(土)「親と子の自然教室」 宇賀溪の水生生物、岩石などを観察しました。(26人)
- 8月 8日(日)「光に集まる虫を調べよう(2)」 藤原文化センターで、クワガタやガなど光に集まる虫を観察しました。(26人)
- 8月21日(土)「標本の名前を聞く会」 自由研究で作った標本の名前や研究内容について指導、助言をしました。(49人)
- 9月18日(土)「登奈井尾林道の秋をさぐる」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- 10月23日(土)「秋の動植物をたずねて」 ふるさとの森～大貝戸～坂本のコースで、秋の自然を観察しました。(23人)
- 11月 6日(土)「クモを調べる会」 クモを観察、採集し、顕微鏡で形態を観察しました。(27人)
- 12月 4日(土)「冬の野鳥を見る会」 両ヶ池周辺のカモ類や冬の野鳥を観察しました。(34人)
- 1月22日(土)「冬の自然観察」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- 2月 5日(土)「冬の星空を見よう」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- 3月19日(土)「早春の花を見る会」 ふるさとの森～大貝戸～坂本のコースで、早春の自然を観察しました。(38人)

2 連続講座

- (1)「植物学の事始め」 万葉集に登場する植物を観察しながら、その歌に込められた思いを探りました。
 - 6月18日(金)「アジサイと万葉植物園」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
 - 10月 8日(金)「秋の植物と万葉集」 百人一首に詠まれている植物を観察しました。(13人)
 - 11月12日(金)「色づきはじめた植物と万葉集」 身近な植物である野菜について学習しました。(15人)
- (2)「昆虫少年少女のための基礎講座 ～めざせ昆虫博士～」
 - 6月20日(日) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
 - 7月10日(土) 藤原文化センター周辺で、採集(トラップ設置あり)、灯火採集(ライトトラップ)を行いました。(23人)
 - 8月22日(日) 藤原文化センター周辺で、採集、標本作製の復習をしました。(12人)

3 児童生徒自然科学研究発表会

- 10月17日(日) 児童生徒自然科学作品展の出展者が、研究成果を発表しました。(5組、10人)

4 広報活動

情報誌Link、桑員ホームニュースで開催案内を随時掲載しました。

5 事業費の概要

- (1) 講師謝礼 322,000円：7,000円/回×延べ46人
- (2) 消耗品費 120,703円：講座用材料等
- (3) 印刷製本費 211,530円：自然教室ポスター、チラシ

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 自然学習室

款	09 教育費	項	05 社会教育費	目	05 社会教育施設費
基本事業	07 自然学習施設の充実		事務事業	03 藤原丘坂本休憩所管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
540,988円	715,000円	715,000円	366,472円	51.3%

事業の実績・成果

- 1 トイレ管理、清掃作業回数
 [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月] [1月] [2月] [3月] 【合計】
 7回 7回 8回 7回 6回 7回 6回 10回 7回 6回 6回 6回 83回
- 2 事業費の概要
 (1) 臨時雇賃金 305,393円：会計年度任用職員 1人
 (2) 消耗品費 24,891円：施設管理用品
 (3) 電気使用料 17,008円
 (4) 上下水道使用料 16,180円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費
基本事業	01 生涯スポーツの充実		事務事業	01 スポーツ推進委員活動事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
952,269円	2,612,000円	1,705,000円	1,249,100円	73.3%

事業の実績・成果

スポーツ推進委員協議会による住民を対象にしたニュースポーツ講習会開催のほか、広報紙「いなバ市スポーツ推進委員通信」の発行及び各種研究大会等に参加してスポーツ推進委員として必要な知識及び技術を習得しました。
しかし今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため多くの出前講習会及びイベントが中止となり活動実績が減少しました。

1 主な経費

- (1) 委員報酬 959,000円 (16人分)
- (2) 負担金
 - ア 北勢地区スポーツ推進委員協議会負担金 35,000円
 - イ 三重県スポーツ推進委員協議会負担金 28,000円
 - ウ (公社)全国スポーツ推進委員連合会負担金 7,000円

2 ニュースポーツ講習会 団体健康増進事業 年9回 参加者 126人

3 新体力テスト実施及びデータ取りまとめ 参加者 117人

4 広報紙「いなバ市スポーツ推進委員通信」発行

5 研究大会参加
三重県スポーツ推進委員実技研修会

6 出席会議
市スポーツ推進委員協議会定例会、三重県スポーツ推進委員協議会第2事業部会リーダー委員会、北勢スポーツ推進委員協議会理事会

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費
基本事業	01 生涯スポーツの充実		事務事業	02 海洋センター事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
69,448円	1,282,000円	181,000円	73,339円	40.5%

事業の実績・成果

公益財団法人B & G財団プラン「スポーツ・健康・人づくり」拠点活用の趣旨に基づき、「水辺の安全教室」を実施。また、「市内中学校力ヌー教室」及び「アクアリズム運動教室」などを実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止となりました。

1 主な費用

(1) 負担金

ア 三重県地域海洋センター連絡協議会負担金 50,000円

2 会議

(1) 中部ブロックB & G地域海洋センター連絡協議会総会

(2) B & G全国サミット 中止

3 事業実績

(1) 水辺の安全教室

ア 山郷小学校 6/21 6年生 39人

イ 員弁東小学校 6/23 5年生 38人

ウ 十社小学校 6/25 5.6年生 32人

エ 藤原小学校 6/30 6年生 50人

オ 笠間小学校 7/1 3.4.6年生 81人

カ 治田小学校 7/6 低中高 125人

キ 笠間小学校 7/8 1.2.5年生 88人

ク 三里小学校 7/9 低中高 252人

ケ 阿下喜小学校 7/12 低中高 146人

コ 員弁西小学校 7/13 1.2.3年生 168人

サ 員弁西小学校 7/14 4.5.6年生 180人

(2) いなべ市大安海洋センター水泳大会 中止

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費
基本事業	01 生涯スポーツの充実		事務事業	03 地域スポーツ推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,654,520円	6,984,000円	2,301,000円	1,583,542円	68.8%

事業の実績・成果

幅広い世代の住民が交流してスポーツを楽しみ、同時に地域の活性化につながるようコーディネーショントレーニングを企画実施しました。その他、Eポート交流大会、スポーツゲームズinいなべ及び美(うま)し国三重市町対抗駅伝は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため開催中止となりました。

1 主な経費

- (1) チラシ印刷代 38,500円、発注先 (株)アサブリ
- (2) 事務事業委託料
 - ア 美し国三重市町対抗駅伝参加業務 923,074円、発注先 (特非)いなべ市体育協会
 - イ コーディネーショントレーニング事業運営業務 423,500円、発注先 (株)ハドル・スポーツクラブ
 - ウ 託児業務 46,200円、発注先 (特非)ネットワークくわっこ
- (3) 負担金
 - ア 三重県スポーツ協会市町賛助金 134,868円
 - イ 三重県体育施設協会 会費 10,000円

2 事業実績

- (1) Eポート交流大会 中止
- (2) スポーツフェスティバル 中止
- (3) コーディネーショントレーニング
 - ア 親子で楽しくコーディネーショントレーニング(2回)、延べ164人
 - イ 放課後子ども教室支援事業(10回)、延べ154人
- (4) 美し国三重市町対抗駅伝 中止

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 国体推進室

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費
基本事業	01 生涯スポーツの充実		事務事業	04 三重とこわか国体推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,898,509円	195,589,000円	22,561,000円	22,015,480円	97.6%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の世界的な感染拡大により、三重とこわか国体は開催中止となりました。
いなべ市開催競技であるハンドボール及び自転車（ロード・レース）競技を開催するため、諸会議の開催、共催市との打合せ、競技団体との協議、感染防止対策の検討等により、本大会の開催・運営の準備を進めました。また、市民運動の展開、広報誌掲載、ホームページでの情報発信、広報グッズの作成、配付等により広報啓発活動を行いました。

1 主な経費

- (1) 総務費 115,152円
- (2) 開催推進費 2,423,012円
- (3) 大会運営費 19,466,736円

2 事業実績

(1) 諸会議の開催

- ア 三重とこわか国体いなべ市実行委員会第3回常任委員会（4/23）書面表決
- イ 三重とこわか国体いなべ市実行委員会第4回総会（4/23）書面表決
- ウ 競技会実施本部（市職員）全体説明会（8/6）
- エ 競技会部長・班長説明会（8/18）
- オ 三重とこわか国体いなべ市実行委員会第5回総会（解散総会）（R4.2/21）書面表決

(2) 三重とこわか国体の中止

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止となりました。

(3) 広報啓発活動

- ア 三重テレビ 国体いなべ市競技会開催PR（5/18）
- イ 三重バイオレットアイリスハンドボール教室（6/26）
- ウ ハンドボール競技出前授業（員弁西小、員弁東小7/16）
- エ ハンドボールエキシビジョンマッチ「トヨタ車体ブレイブキングスVSホンダエルク」（員弁運動公園体育館7/24）
- オ とこまる顔出しパネル、カウントダウンポートをいなべ市役所行政棟玄関に設置
- カ 市内小中学校作製手づくり応援ミニチュアのぼり旗「マックスバリュ北勢店内」「トヨタ車体いなべ工場従業員厚生棟内」設置
- キ 三岐鉄道車両内中吊りポスター掲出

(4) 物品の製作、配布等

- ア ポケットティッシュ
- イ 卓上三角ポップ
- ウ 資料袋
- エ フェイスタオル

(5) 市民運動

- ア あいさつのおもてなし運動
- イ 炬火イベント

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費
基本事業	02 スポーツ団体の育成支援		事務事業	01 全国大会等出場褒賞事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
221,000円	5,300,000円	1,300,000円	845,000円	65.0%

事業の実績・成果

全国大会等に出場する18歳以下の選手に対し、その功績を称賛するとともに、本市における社会体育の振興と競技力の向上を図るために賞賜金を交付しています。本年度は、新型コロナウイルス感染症対策により、多くの大会が中止となったため、申請者が減少しましたが、いなべ市スポーツ競技全国大会出場賞賜金交付要綱に基づき、申し出のあった90人に賞賜金を交付しました。

1 主な経費

- (1) 賞賜金（個人） 480,000円、48人
- (2) 賞賜金（団体） 365,000円、4団体、42人

2 主な出場大会（抜粋）

- (1) 令和3年度全国高等学校総合体育大会
- (2) 第6回全日本中学女子軟式野球大会
- (3) 第51回全国中学校バスケットボール大会
- (4) 第38回全国少年少女レスリング選手権大会
- (5) 第49回バトントワーリング全国大会

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費
基本事業	02 スポーツ団体の育成支援		事務事業	02 スポーツ団体支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
19,500,000円	18,850,000円	19,478,000円	18,850,000円	96.8%

事業の実績・成果

市民のスポーツ活動支援及び情報発信を行うため、地域スポーツ振興事業並びに員弁運動公園施設管理業務を特定非営利活動法人いなべ市体育協会に委託して実施しました。

1 実施事業

(1) 地域スポーツ振興事業 18,850,000円

ア 内容

- (ア) 事務事業 職員給与、役員市外での会議旅費、事務消耗品、広報及び募集チラシの印刷費、通知文の送付料、切手、はがき、振込代、物品借用費
- (イ) 研修事業 指導者の育成のために参加する研修負担、内部で主催する研修会
- (ウ) 専門部活動事業 いなべ市体育協会各専門部等が実施する大会等の経費
専門部内研修活動費及びスポーツ少年団活動費

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費
基本事業	03 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
81,702,303円	89,808,000円	52,316,000円	48,361,261円	92.4%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：4人（国体推進事務局長 1人、生涯学習課 2人、国体推進室 1人）

・一般職給料	23,271,300円
・扶養手当	518,000円
・住居手当	513,000円
・通勤手当	250,700円
・時間外勤務手当	1,371,166円
・管理職手当	1,050,000円
・期末手当	5,766,526円
・勤勉手当	4,105,371円
・児童手当	140,000円
・退職手当組合負担金	4,030,037円
・職員共済組合負担金	7,151,687円
・職員共済組合事務費負担金	78,836円
・互助会負担金	92,082円
・再任用職員雇用保険料	22,556円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育施設費
基本事業	01 スポーツ施設運営の充実		事務事業	01 体育館運営事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
27,181,712円	31,557,000円	31,557,000円	25,274,475円	80.1%

事業の実績・成果

市民のスポーツ推進、健康増進及び地域の活性化を図り、安全で快適に利用できるように員弁運動公園体育館、大安スポーツ公園体育館、大安海洋センター体育館、員弁運動公園柔剣道場、北勢武道場、大安武道館及び大安海洋センター武道館の管理運営を行いました。

また、今年度は新型コロナウイルスの影響により8月27日から9月30日まで休館措置を取りました。

1 主な経費

(1) 管理用消耗品	402,433円		
(2) 体育施設使用許可申請書印刷代	318,450円		
(3) 電気使用料	4,906,910円		
契約先 中部電力ミライズ(株)、(株)エネット			
(4) 上下水道使用料	354,750円		
(5) 修繕料			
ア 大安スポーツ公園体育館照明修繕工事	208,670円	発注先	(有)岡電機商会
イ 員弁運動公園体育館消防用設備等修繕	84,700円	発注先	セイワシステムサービス(株)員弁営業所
ウ 大安B&G体育館ランプ取替工事	78,320円	発注先	(有)岡電機商会
エ 大安B&G武道場ガラス修繕工事	187,000円	発注先	(有)森義
(6) 保守管理委託料			
ア 員弁運動公園体育館清掃業務	3,960,000円	委託先	(株)おそうじワールド
イ 大安スポーツ公園体育館清掃業務	599,940円	委託先	(株)東海環境サービス
ウ 大安海洋センター体育館清掃業務	570,000円	委託先	梅戸自治会
エ 大安武道館清掃業務	314,442円	委託先	(公社)いなべ市シルバー人材センター
オ 員弁運動公園体育館自家用電気工作物保安管理	188,760円	委託先	(株)エレックス極東四日市サービスセンター
カ 員弁運動公園体育館施設警備保障	168,960円	委託先	イセット(株)
(7) 事務事業委託料			
ア 施設利用受付事務	10,322,485円	委託先	(公社)いなべ市シルバー人材センター、 (特非)いなべ市体育協会
(8) AEDレンタル	505,780円	発注先	三重総合警備保障(株)

2 社会体育施設年間利用者数

(1) 員弁運動公園体育館及び柔剣道場	58,773人
(2) 大安スポーツ公園体育館	25,265人
(3) 大安海洋センター体育館	8,235人
(4) 北勢武道場	3,710人
(5) 大安武道館	10,448人
(6) 大安海洋センター武道館	2,234人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育施設費
基本事業	01 スポーツ施設運営の充実		事務事業	02 運動場運営事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
16,614,602円	18,146,000円	18,146,000円	14,273,442円	78.7%

事業の実績・成果

市民のスポーツの推進、健康増進及び地域の活性化を図り、安全で快適に利用できるように、員弁運動公園運動場、員弁運動公園サッカー場、大安スポーツ公園運動場、大安西部運動場、スパーク大安及び藤原運動場の管理運営を行いました。
また、今年度は新型コロナウイルスの影響により8月27日から9月30日まで休館措置を取りました。

1 主な経費

(1) 管理用消耗品	288,187円		
(2) 電気使用料	503,636円、	契約先	中部電力ミライズ(株)
(3) 上下水道使用料	196,280円		
(4) 修繕料			
ア サッカー場フェンス修繕工事	121,000円、	発注先	(株)中部安全施設
イ 員弁運動公園運動場フェンス修繕	297,000円、	発注先	(株)中部安全施設
(5) 保守管理委託料			
ア 員弁運動公園屋外体育施設管理業務	9,013,568円、	委託先	(特非)いなべ市体育協会
イ 屋外スポーツ施設運動場整備業務	2,086,920円、	発注先	(有)コーケン
(6) AEDレンタル	79,860円、	発注先	三重総合警備保障(株)

2 施設年間利用者数

(1) 員弁運動公園運動場	12,187人
(2) 員弁運動公園サッカー場	7,276人
(3) 大安スポーツ公園運動場	4,280人
(4) 大安西部運動場	1,693人
(5) スパーク大安	2,496人
(6) 藤原運動場	3,932人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育施設費
基本事業	01 スポーツ施設運営の充実		事務事業	03 テニスコート運営事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,459,538円	1,595,000円	1,595,000円	1,300,239円	81.5%

事業の実績・成果

市民のスポーツの推進、健康増進及び地域の活性化を図り、安全で快適に利用できるように、員弁運動公園テニスコート及び大安スポーツ公園テニスコートの管理運営を行いました。
また、今年度は新型コロナウイルスの影響により8月27日から9月30日まで休館措置を取りました。

1 主な経費

- (1) 管理用消耗品 255,915円
- (2) 保守管理委託料
 - ア 員弁運動公園テニスコート施設管理業務 353,598円、委託先 (特非)いなべ市体育協会
 - イ 大安スポーツ公園テニスコート整備業務 297,000円、委託先 長永スポーツ工業(株)三重支店

2 施設年間利用者数

- (1) 員弁運動公園テニスコート 11,815人
- (2) 大安スポーツ公園テニスコート 14,566人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育施設費
基本事業	01 スポーツ施設運営の充実		事務事業	04 野球場運営事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
16,969,766円	20,356,000円	20,256,000円	13,740,753円	67.8%

事業の実績・成果

市民のスポーツの推進、健康増進及び地域の活性化を図り、安全で快適に利用できるように、員弁運動公園野球場、員弁御園グラウンド、大安スポーツ公園野球場、阿下喜小学校グラウンド、北勢中山グラウンド、北勢其原グラウンド及び藤原第1野球場の管理運営を行いました。

また、今年度は新型コロナウイルスの影響により8月27日から9月30日まで休館措置を取りました。

1 主な経費

(1) 管理用消耗品	393,373円		
(2) 藤原第1野球場照明用燃料費	106,896円		
(3) 修繕料			
ア 員弁御園グラウンド散水栓修繕工事	297,000円、	発注先	(有)十社電気商会
イ 治田中山グラウンド防球ネット修繕	105,600円、	発注先	(有)十社電気商会
ウ 藤原第1野球場自家発電機バッテリー修繕	151,800円、	発注先	(有)十社電気商会
(4) 保守管理委託料			
ア 藤原第1野球場自家用電気工作物保守管理業務委託	194,040円、	発注先	(一財)中部電気保安協会四日市営業所
イ 藤原第1野球場夜間照明設備保守管理業務委託	283,800円、	発注先	(株)NTTファシリティーズ
ウ 員弁運動公園屋外体育施設管理業務	7,283,806円、	発注先	(特非)いなべ市体育協会
エ 市内屋外スポーツ施設運動場整備業務(野球場分)	4,051,080円、	発注先	(有)コーケン

2 施設年間利用者数

(1) 員弁運動公園野球場	7,560人
(2) 員弁御園グラウンド	4,348人
(3) 大安スポーツ公園野球場	3,933人
(4) 北勢中山グラウンド	7,235人
(5) 北勢其原グラウンド	6,420人
(6) 藤原第1野球場	4,600人
(7) 阿下喜小学校グラウンド	2,225人

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育施設費
基本事業	01 スポーツ施設運営の充実		事務事業	05 プール・艇庫運営事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,802,533円	7,963,000円	1,285,000円	981,483円	76.4%

事業の実績・成果

プールの監視管理業務を事業者にて委託して実施しました。
 施設利用申請の受付と施設貸し出し等の日常管理を行い、施設及び設備器具並びに舟艇の利用貸し出しを行いました。
 市民のスポーツの推進、健康増進及び地域の活性化を図り、安全で快適に利用できるように、員弁運動公園海洋センタープール事業を行いました。
 しかし本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、プール開放及び艇庫事業は中止となりました。

1 主な経費

(1) 管理用消耗品	113,290円		
(2) 電気使用料	61,326円、契約先	中部電力ミライズ(株)	
(3) 艇庫上下水道使用料	14,640円		
(4) 修繕料			
ア 海洋センター艇庫電灯修繕	55,000円、発注先	福岡電機商会	
イ マリンジェット及び船外機修繕	41,426円、発注先	旬おおぜき	
ウ 員弁運動公園海洋センタープール消防用設備修理	10,263円、発注先	セイワシステムサービス(株)員弁営業所	
(5) 保守管理委託料			
ア 員弁運動公園海洋センタープール剪定及び除草作業	63,826円、発注先	(公社)いなべ市シルバー人材センター	
イ 員弁運動公園海洋センタープール濾過機点検	19,250円、発注先	名古屋水交(株)	
(6) 事務事業委託料			
員弁運動公園海洋センタープール監視管理業務	145,200円、委託先	浅井東海物流(株)	
(7) 使用料及び賃借料			
AEDレンタル	53,240円、発注先	三重総合警備保障(株)	
(8) 備品購入費			
員弁運動公園海洋センタープール監視管理業務に伴う 新型コロナウイルス感染予防対策備品購入	353,100円、発注先	浅井東海物流(株)	

2 事業実績

- (1) 員弁運動公園海洋センタープール
 新型コロナウイルス感染感染予防のため中止

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育施設費
基本事業	01 スポーツ施設運営の充実		事務事業	06 スポーツ施設修繕事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
13,791,500円	7,280,000円	13,225,000円	11,593,340円	87.7%

事業の実績・成果

市民のスポーツの推進、健康増進及び地域の活性化を図り、安全で快適に利用できるように施設の修繕を行いました。

1 主な経費

(1) 消耗品費

ア 艇庫フロート20個及びジョイント等 299,200円、発注先 (有)北勢堂

(2) 設計監理委託料

ア 員弁運動公園ボックスカルバート補修設計業務 2,783,000円、発注先 岡本測量設計(株)

イ 大安海洋センター体育館長寿命化計画書作成業務 440,000円、発注先 松中喜設計事務所

ウ 大安スポーツ公園体育館長寿命化計画書作成業務 429,000円、発注先 松中喜設計事務所

(3) 維持修繕工事請負費

ア 員弁運動公園スプリンクラーポンプ修繕工事 209,000円、発注先 (株)ワコー

イ 員弁運動公園体育館発電機ラジエータ修繕工事 264,550円、発注先 三愛物産(株)三重支店

ウ 員弁運動公園体育館非常用発電機整備工事 295,350円、発注先 三愛物産(株)三重支店

エ 員弁運動公園ナイター用バーコードリーダー交換工事 1,177,000円、発注先 (有)十社電気商会

オ 大安スポーツ公園テニスコート街路灯修繕工事 356,400円 発注先 (有)岡電機商会

(4) 備品購入費

ア 柔道畳購入 1,650,000円、発注先 (有)嶋屋

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 生涯学習課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育施設費
基本事業	01 スポーツ施設運営の充実		事務事業	07 市民温水プール建設事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	80,000,000円	80,000,000円	75,465,000円	94.3%

事業の実績・成果

いなべ市民温水プール（仮称）を建築するため今年度は、設計業務及び必要な申請手続きを完了させました。また、3月に建築施工業者を決定し契約を締結しました。

1 主な経費

(1) 手数料

ア	三重県証紙	4,000円	
イ	確認申請手数料	265,000円、発注先	ビューローベリタスジャパン(株)
ウ	省エネ適合性判定手数料	220,000円、発注先	ビューローベリタスジャパン(株)
エ	構造計算適合性判定手数料	209,000円、発注先	(株)建築構造センター

(2) 設計監理委託料

ア	いなべ市民温水プール（仮称）新築工事設計業務	74,767,000円、発注先	(株)石本建築事務所名古屋オフィス
---	------------------------	-----------------	-------------------

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	03 学校給食費
基本事業	01 学校環境整備の充実		事務事業	01 学校給食管理事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
177,426,483円	188,233,000円	188,233,000円	174,273,945円	92.6%

事業の実績・成果

- 1 会計年度任用職員報酬
職員課取扱分(11人) 20,377,158円
原課取扱分 代行調理員 1,475,050円
北勢地区4小学校の調理員は正規職員が4人で不足人員は会計年度任用職員でまかっています。
- 2 事務事業委託
 - (1) 大安学校給食センター(以下[大安]と略す) 調理及び配送業務委託 48,547,062円 メーキュー(株)
藤原 // (以下[藤原]と略す) // 39,445,006円 (株)魚国総本社三重支社
 - (2) 炊飯業務委託 オーケーズデリカ株式会社
[大安] 17,029,122円
[藤原] 5,152,311円
- 3 給食センター保守管理
 - (1) 空調・衛生設備保守点検
[大安] 3,080,000円 (株)カキトー
[藤原] 2,104,300円 (株)トーエネック
 - (2) 自家用電気工作物保安全管理
[大安] 308,880円 (株)エレックス極東
- 4 その他保守管理
[大安]
産業廃棄物処理委託料 232,540円 (有)サンケイ開発
一般廃棄物収集運搬委託料 390,783円 公益社団法人いなべ市シルバー人材センター
調理室フード清掃業務 125,400円 (株)カキトー
警備保障委託料 58,520円 三重総合警備保障業務
消防用設備等保守点検 22,000円 セイワシステムサービス(株)員弁営業所
[藤原]
一般廃棄物収集運搬委託料 448,767円 いなべ市シルバー人材センター
警備保障委託料 51,480円 三重総合警備保障業務
消防用設備等保守点検 37,400円 セイワシステムサービス(株)員弁営業所
飲料水槽清掃業務委託料 57,750円 (株)コスモ
小荷物用昇降機保守点検 160,600円 YKテクノサービス(株)
- 5 燃料費(灯油:調理用ボイラー)
[藤原] 3,327,500円
- 6 上下水道使用料
[大安] 4,044,930円 [藤原] 2,406,360円
- 7 ガス使用料
[大安] 4,259,986円 [藤原] 64,682円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 教育総務課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	03 学校給食費
基本事業	01 学校環境整備の充実		事務事業	02 学校給食施設整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	14,936,000円	14,936,000円	14,765,256円	98.9%

事業の実績・成果

- 1 藤原学校給食センター ボイラー改修工事 (有)十社電気商会 10,434,600円
- 2 藤原学校給食センター 空調設備修繕工事 (有)十社電気商会 847,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 職員課

款	09 教育費	項	06 保健体育費	目	03 学校給食費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
26,363,747円	27,323,000円	27,213,000円	26,570,117円	97.6%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：4人（小学校調理員 4人）

・一般職給料	14,362,500円
・通勤手当	284,400円
・時間外勤務手当	10,867円
・期末手当	3,125,684円
・勤勉手当	2,328,942円
・退職手当組合負担金	2,513,421円
・職員共済組合負担金	3,849,440円
・職員共済組合事務費負担金	37,440円
・互助会負担金	57,423円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 財政課

款	10 公債費	項	01 公債費	目	01 元金
基本事業	01 財政運営の充実		事務事業	01 公債費償還元金事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,754,630,869円	2,865,372,000円	2,860,024,000円	2,860,023,114円	100.0%

事業の実績・成果

市債の元金を2,860,023,114円償還しました。

【9月償還】 1,435,261,339円

財政融資資金：	384,338,551円
地方公共団体金融機構：	419,154,884円
市中銀行：	512,276,585円
（中京銀行・百五銀行）	
その他金融機関：	72,025,053円
（三重北農業協同組合・桑名三重信用金庫）	
共済等：	33,776,000円
（三重県市町村職員共済組合・三重県市町村振興協会・全国自治協会）	
旧簡易生命保険資金：	4,605,167円
（かんぼ生命保険）	
旧郵便貯金資金：	9,085,099円
（ゆうちょ銀行）	

【3月償還】 1,424,761,775円

財政融資資金：	383,933,189円
地方公共団体金融機構：	419,693,808円
市中銀行：	512,338,934円
（中京銀行・百五銀行）	
その他金融機関：	61,301,053円
（三重北農業協同組合・桑名三重信用金庫）	
共済等：	33,776,000円
（三重県市町村職員共済組合・三重県市町村振興協会・全国自治協会）	
旧簡易生命保険資金：	4,628,992円
（かんぼ生命保険）	
旧郵便貯金資金：	9,089,799円
（ゆうちょ銀行）	

【参考】

令和3年度末市債残高 28,787,756,666円（R03借入額 現年分1,465,811千円+前年繰越分328,200千円）

令和2年度元金償還額	2,754,630,869円
市債残高	29,853,768,780円
平成31年度元金償還額	2,252,587,060円
市債残高	30,304,727,649円
平成30年度元金償還額	2,040,530,687円
市債残高	30,903,525,709円
平成29年度元金償還額	1,986,976,263円
市債残高	23,730,966,396円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 財政課

款	10 公債費	項	01 公債費	目	02 利子
基本事業	01 財政運営の充実		事務事業	01 公債費償還利子事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
116,192,830円	104,330,000円	96,100,000円	95,602,656円	99.5%

事業の実績・成果

市債の利子を95,602,656円支払いました。

【9月償還】48,898,922円

財政融資資金：	13,931,031円
地方公共団体金融機構：	19,198,896円
市中銀行：	11,578,821円
（中京銀行・百五銀行）	
その他金融機関：	2,765,409円
（三重北農業協同組合・桑名三重信用金庫）	
共済等：	1,275,401円
（三重県市町村共済組合・三重県市町村振興協会・全国自治協会）	
旧簡易生命保険資金：	107,684円
（かんぼ生命保険）	
旧郵便貯金資金：	41,680円
（ゆうちょ銀行）	

【3月償還】46,703,734円

財政融資資金：	13,173,282円
地方公共団体金融機構：	18,774,452円
市中銀行：	10,766,003円
（中京銀行・百五銀行）	
その他金融機関：	2,601,341円
（三重北農業協同組合・桑名三重信用金庫）	
共済等：	1,267,817円
（三重県市町村共済組合・三重県市町村振興協会・全国自治協会）	
旧簡易生命保険資金：	83,859円
（かんぼ生命保険）	
旧郵便貯金資金：	36,980円
（ゆうちょ銀行）	

【参考】

令和3年度債償還利率 0.000%～2.000%

令和2年度利子償還額	116,192,830円
償還利率	0.002%～3.400%
平成31年度利子償還額	126,838,857円
償還利率	0.002%～3.850%
平成30年度利子償還額	122,415,371円
償還利率	0.002%～3.850%
平成29年度利子償還額	132,965,547円
償還利率	0.01%～4.40%

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 財政課

款	11 諸支出金	項	01 基金費	目	01 基金費
基本事業	01 財政運営の充実		事務事業	01 財政調整基金等管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,369,433,276円	1,579,000円	2,237,564,000円	2,237,479,297円	100.0%

事業の実績・成果

財政調整基金、市債管理基金、地域振興基金、物づくり・発明支援基金を必要に応じて取り崩しました。
また、決算額余剰金と運用から生じた収益（利子）を積み立てました。

1 財政調整基金（単位：円）	
前年度末残高	5,345,941,760円
積立額	
決算剰余分	1,635,985,000円
運用益	664,325円
取崩額	1,277,172,000円
年度末残高	5,705,419,085円
2 市債管理基金（単位：円）	
前年度末残高	1,620,338,899円
積立額	
決算剰余分	600,000,000円
運用益	453,216円
取崩額	800,000,000円
年度末残高	1,420,792,115円
3 地域振興基金（単位：円）	
前年度末残高	2,658,710,359円
積立額	
運用益	371,071円
年度末残高	2,659,081,430円
4 物づくり・発明支援基金（単位：円）	
前年末残高	10,450,060円
積立額	
運用益	5,685円
取崩額	1,000,000円
年度末残高	9,455,745円

【参考】

令和2年度						
財政調整基金	積立額	1,668,091,913円	取崩額	1,093,917,000円	年度末残高	5,345,941,760円
市債管理基金	積立額	700,869,490円	取崩額	720,000,000円	年度末残高	1,620,338,899円
地域振興基金	積立額	465,539円	取崩額	0円	年度末残高	2,658,710,359円
物づくり・発明支援基金	積立額	6,334円	取崩額	1,000,000円	年度末残高	10,450,060円
平成31年度						
財政調整基金	積立額	900,952,068円	取崩額	1,202,416,000円	年度末残高	4,771,766,847円
市債管理基金	積立額	317,794,819円	取崩額	1,000,000,000円	年度末残高	1,639,469,409円
地域振興基金	積立額	566,704円	取崩額	0円	年度末残高	2,658,244,820円
物づくり・発明支援基金	積立額	9,147円	取崩額	1,000,000円	年度末残高	11,443,726円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 総務部 防災課

款	11 諸支出金	項	01 基金費	目	01 基金費
基本事業	01 財政運営の充実		事務事業	02 災害対策基金管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
12,032円	13,000円	13,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

災害対策基金は、災害発生時の避難、復旧、復興の経費に充てる災害対策基金を管理し、基金を活用して災害の予防対策及び災害の復旧、復興対策を円滑に行うことを目的とした基金です。

災害対策基金
100,167,534円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 都市整備部 住宅課

款	11 諸支出金	項	01 基金費	目	01 基金費
基本事業	01 財政運営の充実		事務事業	05 市営住宅整備基金管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,514,000円	1,013,000円	4,931,000円	4,864,689円	98.7%

事業の実績・成果

・いなべ市営住宅整備基金条例に基づき適正に管理しています。
 (基金運用利息の積立て、市営住宅売払収入金の積立て、住宅整備に伴う基金の取崩し)

令和 2年度末現在高 18,029,327円

令和 3年度中積立額 4,864,689円

令和 3年度中取崩額 2,250,000円

令和 3年度末現在高 20,644,016円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 教育委員会 学校教育課

款	11 諸支出金	項	01 基金費	目	01 基金費
基本事業	01 財政運営の充実		事務事業	06 育英基金管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	2,000円	2,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

いなべ市育英基金の設置及び管理に関する条例に基づき、市内の成績優秀でありながら、経済的理由により進学困難な者に対し奨学金事業を行っています。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 商工観光課

款	11 諸支出金	項	01 基金費	目	01 基金費
基本事業	01 財政運営の充実		事務事業	07 ふるさと応援基金管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,851,550円	30,000,000円	36,000,000円	35,970,000円	99.9%

事業の実績・成果

魅力あるまちづくりのための事業に寄せられた寄附金（ふるさと納税）をふるさと応援基金に積み立てを行いました。

1 寄附金額

1,352件 44,549,600円

(1)一般寄附金	1,007件	35,970,000円
(2)保健衛生総務費寄附金	329件	4,608,000円
(3)楽器寄附金	14件	135,600円
(4)企業版ふるさと納税	2件	3,836,000円

2 寄附額の内訳

(1) コミュニティ組織の強化支援	3件	80,000円
(2) 移住及び定住促進	10件	500,000円
(3) 公共交通の充実	29件	1,095,000円
(4) 防災対策の充実		
ア 防災対策の充実	25件	985,000円
イ 企業版ふるさと納税	2件	3,836,000円
(5) 教育環境の充実		
ア 教育環境の充実	67件	2,400,000円
イ 楽器寄附	14件	135,600円
		(歳入科目：楽器寄附金)
(6) 福祉施策の推進	38件	1,210,000円
(7) 農林商工業の振興	21件	570,000円
(8) 観光振興	30件	1,315,000円
(9) その他		
ア 自治体におまかせ	742件	26,415,000円
イ にぎわいの森を核とした新しいまちづくり	42件	1,400,000円
ウ 医師確保	329件	4,608,000円
		(歳入科目：保健衛生総務費寄附金)

3 積立金額

1,007件 35,970,000円

- ※1 「2(5)イ楽器寄附」については、教育費-教育総務費-事務局費-健やかな体の育成-楽器寄附受入事業で積立
- ※2 「2(9)ウ医師確保」及び「2(9)イ企業版ふるさと納税」については当該年度に充当

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 企画部 財政課

款	12 予備費	項	01 予備費	目	01 予備費
基本事業	01 予備費		事務事業	01 予備費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	50,000,000円	48,707,164円	0円	0.0%

事業の実績・成果

補正予算対応が間に合わない緊急の需要（災害復旧、雪害対策等）へ予備費を充用しました。

宇賀用水路災害復旧工事 374,000円
 ふるさと納税委託料 918,836円

令和3年度予備費充用額計 1,292,836円

【参考】

令和2年度 予備費充用額 11,872,800円
 平成31年度 予備費充用額 35,466,150円
 平成30年度 予備費充用額 28,864,049円
 平成29年度 予備費充用額 33,121,779円
 平成28年度 予備費充用額 6,534,420円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 建設部 建設課

款	13 災害復旧費	項	01 公共土木施設災害復旧費	目	01 河川道路橋梁災害復旧費
基本事業	01 災害に強いまちづくり		事務事業	01 河川道路橋梁災害復旧事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	13,000,000円	2,900,000円	22.3%

事業の実績・成果

令和3年8月豪雨により被災した河川施設の機能を回復するため、災害復旧工事を実施しました。

○令和3年8月豪雨災害復旧工事

- ・工事名 準用河川小解田川左岸河川災害復旧工事 (復旧延長 L=10.64m ブロック積工 A=40㎡ 小口止工 N=2基)
受注者 ㈱三輪建設 (契約額 4,120,600円 繰越明許費 4,120,600円) 支払額 0円
- ・工事名 準用河川戸之谷川左岸河川災害復旧工事 (復旧延長 L=29.0m 掘削 V=230m³ 伐採工 A=100㎡ 竹根処理工 6t)
受注者 ㈱伊藤組 (契約額 7,637,300円 繰越明許費 4,737,300円) 支払額 2,900,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 01 一般会計

所属 農林商工部 農林課

款	13 災害復旧費	項	02 農林水産業施設災害復旧費	目	02 農業用施設災害復旧費
基本事業	01 農業生産基盤の整備		事務事業	01 農業用施設災害復旧事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	374,000円	374,000円	100.0%

事業の実績・成果

令和3年8月の豪雨により被災した、大安町宇賀地区の用水路の復旧工事を行いました。

・令和3年度実績

農業用施設災害復旧事業（市単）

宇賀用水路災害復旧工事（土砂撤去 V=45.0m³） 374,000円 株式会社東海組

令和3年度

国民健康保険特別会計決算

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	01 国民健康保険事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
19,474,129円	17,850,000円	19,850,000円	14,758,927円	74.4%

事業の実績・成果

国民健康保険加入者は減少傾向にありますが、医療費は高齢化、医療技術の高度化等により、横ばいに推移しています。令和2年度より、国民健康保険保険税への移行し、三重県国民健康保険団体連合会並びに電算会社と、より密接な連携に努めました。

引き続き、関係機関との連携強化に努め、適正な国民健康保険事務を継続します。

【令和3年度主な事業の実施状況】

- ・保険証カード用紙作成委託料 225,000円
- ・帳票印刷加工作業委託料 2,974,224円（三重電各種帳票作成業務）

【参考】加入者数と保険給付額の推移

令和3年度	7,975人	3,143百万円
令和2年度	8,117人	2,940百万円
平成31年度	8,342人	3,149百万円
平成30年度	8,591人	3,118百万円
平成29年度	8,997人	3,179百万円
平成28年度	9,319人	3,162百万円
平成27年度	9,842人	3,356百万円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 総務部 職員課

款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
51,433,769円	56,992,000円	54,882,000円	50,622,836円	92.2%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：7人（保険年金課 7人）

・一般職給料	25,287,000円
・扶養手当	678,000円
・住居手当	423,900円
・通勤手当	642,600円
・時間外勤務手当	447,661円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	5,715,987円
・勤勉手当	4,287,136円
・児童手当	720,000円
・退職手当組合負担金	4,425,210円
・職員共済組合負担金	7,275,410円
・職員共済組合事務費負担金	78,820円
・互助会負担金	101,112円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	02 連合会負担金
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	01 連合会負担金事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,555,316円	1,789,000円	1,789,000円	1,543,864円	86.3%

事業の実績・成果

三重県国民健康保険団体連合会は、市国民健康保険と医療機関とを結びつけ、市国民健康保険から加入者への療養費や出産育児一時金などの支給を審査するなど、市国民健康保険運営になくてはならない存在です。

また平成30年度からの国保制度改革により、三重県国民健康保険団体連合会の役割は一層強まり、継続して、三重県、三重県国民健康保険団体連合会及び電算会社との会議や打合せを実施しました。

三重県国民健康保険団体連合会運営負担金は連合会運営の根幹であることから、引き続き適正な負担金を適格に負担します。

【参考】三重県国民健康保険団体連合会の役割（相関図）

医療機関－（診療報酬明細）－三重県国民健康保険団体連合会－市国民健康保険－（療養費や出産育児一時金など）－加入者

【令和3年度主な事業の実施状況】

国保連合会負担金

・一般負担金 858,585円

・保健事業負担金 679,060円

三重県保険者協議会負担金 6,163円

【参考】保険給付件数（国保事業年報）

令和 3年度 142,242件（仮数値）

令和 2年度 135,963件

平成31年度 145,442件

平成30年度 144,212件

平成29年度 147,413件

平成28年度 149,632件

平成27年度 150,029件

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	01 総務費	項	02 徴収費	目	01 賦課徴収費
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	01 国保税賦課徴収事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,520,437円	10,638,000円	10,638,000円	6,480,941円	60.9%

事業の実績・成果

国民健康保険加入者数は減少傾向の中、収納率向上により一人当たりの収納額は増加傾向にありました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響による収入減や減免措置等により減少していますが、収納率は向上しています。
 誠実な滞納者に対し、きめ細やかな納付相談に加え高額療養費や出産一時金の保険税充当など個別の実情に応じた賦課徴収事務の成果と考えます。

しかしながら、低額所得者は年々増加し、恒久的な滞納世帯が増加していることに加え、納付勧奨にも一切返答のないもの、住所不明のもの、郵便物が不着のもの等納付勧奨の困難な案件が顕在化しつつあります。

慢性的な滞納世帯に対し、きめ細やかな納付勧奨を実施することで滞納世帯増加の抑止をめざし、国保税（料）の適正賦課徴収を継続します。

督促、催告の後、なお連絡のない滞納者に対し、財産等差押物権を調査し差押を実行します。

【令和3年度主な事業の実施状況】

賦課通知【本算定通知分】 5,295通 333,585円 (R3.7月分)
 口座振替手数料 252,087円
 コンビニ収納代行手数料 390,345円
 差押実績 34件 946,641円

【参考】収納率、加入者数及び一人当たりの国保税収納額の推移

令和3年度 95.83% 7,975人 99,546円
 令和2年度 95.30% 8,711人 92,401円
 平成31年度 95.22% 8,342人、102,101円
 平成30年度 94.83% 8,591人、101,137円
 平成29年度 93.99% 8,997人、99,429円
 平成28年度 93.18% 9,319人、101,126円

【参考】個別の実情に応じた賦課徴収事例

・市税等の申告がない所得不明なもの
 →所得不明者の保険税は軽減措置がなされないため、対象者に対し市民税申告や簡易申告を指導することで、適正な国保税を賦課することで納付につなげました。

・社会保険加入したにも関わらず、国民健康保険資格喪失手続きをしていないもの
 →社会保険加入期間の国保税を減額することで、適正納付につなげました。

・就労や転出により来庁が困難なもの
 →郵送による届出や納付勧奨を実施することで、適正納付につなげました。

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	01 総務費	項	03 運営協議会費	目	01 運営協議会費
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	01 運営協議会事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	175,000円	175,000円	168,000円	96.0%

事業の実績・成果

国民健康保険運営協議会は被保険者代表4名、保険医代表4名、公益代表4名で構成され、令和3年度は新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、1月に「いなべ市国民健康保険運営協議会」を书面開催し、本市国保運営の基本姿勢や方向性について協議しました。

令和3年度の国民健康保険財政は、平成30年度国保改革による国保財政県域化に伴ういなべ市が負担する国保事業費の増加、医療技術の進歩また、高度化に伴う医療の増大要因により、非常に厳しい状況にあります。このような国保財政状況から、早急に国保税率改正を行う必要がありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、令和3年度は国保税率を据置く事を共通認識として全ての委員において共有されました。

被保険者、保険医、公益代表とともに国保運営に関する議論を深め、社会情勢に適合した国保運営を継続します。

【令和3年度事業の実施状況】
 书面開催を実施（1回）

【令和4年1月開催】令和3度第1回国民健康保険運営協議会
 (1) 令和4年度いなべ市国民健康保険税率について
 (2) 国民健康保険制度改正について

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	02 保険給付費	項	01 療養諸費	目	01 療養費等
基本事業	01 国民健康保険医療費の適切な給付		事務事業	01 療養費給付事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,551,095,277円	2,834,538,000円	2,854,920,093円	2,730,169,663円	95.6%

事業の実績・成果

保険給付（療養費給付）は、減少傾向にある加入者動向に因果なく、ここ数年は年30億円程度で推移しています。
 保険給付は、健康保険制度の根幹をなし、社会保障制度の根源です。
 平成30年度以降は、療養給付費は、「国保財政の県統一化」の国保制度改革により、三重県より「保険給付費等交付金」として
 全額交付されることから、確実に支給することが可能です。
 今後とも、適正な保険給付のため事業を推進します。

【令和3年度主な事業の実施状況】

一般被保険者療養給付費 2,706,054,394円
 退職被保険者等療養給付費 0円

【参考】加入者数と保険給付額及び件数の推移

年度	加入者数	給付額(百万円)	件数	備考
令和3年度	7,975人	3,143	142,242件	(仮数値)
令和2年度	8,117人	2,940	135,963件	
平成31年度	8,342人	3,149	145,442件	
平成30年度	8,591人	3,118	144,212件	
平成29年度	8,997人	3,179	147,413件	
平成28年度	9,319人	3,162	149,632件	
平成27年度	9,842人	3,356	150,029件	

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	02 保険給付費	項	01 療養諸費	目	01 療養費等
基本事業	01 国民健康保険医療費の適切な給付		事務事業	02 レセプト点検事業（保険年金）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,577,462円	9,379,000円	9,379,000円	7,906,777円	84.3%

事業の実績・成果

レセプト点検数は、減少傾向にある加入者動向に因果なく、ここ数年は年15万件程度で推移しています。
レセプト点検は、適正な保険給付の最前線であり、退職や再就職により国民健康保険と社会保険の加入脱退を繰り返す者や転入転出を繰り返す者が増加する中、受診日の医療機関への確認や、国民健康保険、社会保険に関わらず他保険者への資格確認等を日々精力的に実施しています。

今後とも、適正な保険給付のため事業を推進します。

【令和3年度主な事業の実施状況】

レセプト電算処理システム手数料 94,422円
審査支払手数料 7,812,355円

【参考】加入者数と保険給付額及び件数の推移

令和3年度	7,975人	3,143百万円	142,242件（仮数値）
令和2年度	8,117人	2,940百万円	135,963件
平成31年度	8,342人	3,149百万円	145,442件
平成30年度	8,591人	3,118百万円	144,212件
平成29年度	8,997人	3,179百万円	147,413件
平成28年度	9,319人	3,162百万円	149,632件
平成27年度	9,842人	3,356百万円	150,029件

※成果指標実績値（国保事業の実施状況報告（様式2）にあるレセプト資格点検数）は、毎年9月確定予定

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	02 保険給付費	項	02 高額療養費	目	01 高額療養費等
基本事業	01 国民健康保険医療費の適切な給付		事務事業	01 高額療養費等給付事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
375,991,352円	320,810,000円	520,810,000円	403,807,587円	77.5%

事業の実績・成果

高額療養費は、加入者は減少傾向にあるが、件数、費用ともに横ばいに推移しています。
 平成30年度以降の療養給付費は、「国保財政の県統一化」の国保制度改革により、三重県より「保険給付費等交付金」として全額交付されることから、確実に支給することが可能です。
 適正な保険給付のため、継続して事業を実施します。

【令和3年度主な事業の実施状況】

一般被保険者高額療養費 403,430,380円
 退職被保険者等高額療養費 0円
 一般被保険者高額介護合算療養費 377,207円
 退職被保険者等高額介護合算療養費 0円

【参考】高額療養件数と支給額の推移

令和3年度 7,975人 6,760件 404百万円
 令和2年度 8,117人 6,480件 376百万円
 平成31年度 8,342人 6,611件 406百万円
 平成30年度 8,591人 6,660件 410百万円
 平成29年度 8,997人 6,962件 398百万円
 平成28年度 9,319人 6,575件 286百万円
 平成27年度 9,842人 6,645件 399百万円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	02 保険給付費	項	03 出産育児諸費	目	01 出産育児一時金
基本事業	01 国民健康保険医療費の適切な給付		事務事業	01 出産育児一時金支給事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,226,154円	15,128,000円	15,128,000円	5,020,550円	33.2%

事業の実績・成果

条例に基づき被保険者の出産に際し出産育児一時金（42万円）を支給し、その件数及び費用額は、少子高齢者を背景に減少傾向にあります。

高額な出産費用の個人負担を軽減し、安心して出産するために出産一時金の支給は必要不可欠です。適正な保険給付のため、継続して事業を実施します。

【令和3年度主な事業の実施状況】

出産育児一時金（42万円/件） 14件 5,020,550円

【参考】 出産一時金の件数と支給額の推移

令和 3年度	14件	5,021千円
令和 2年度	21件	9,226千円
平成31年度	34件	14,280千円
平成30年度	15件	6,300千円
平成29年度	34件	14,280千円
平成28年度	30件	12,600千円
平成27年度	27件	11,340千円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	02 保険給付費	項	04 葬祭諸費	目	01 葬祭費
基本事業	01 国民健康保険医療費の適切な給付		事務事業	01 葬祭費支給事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,450,000円	3,600,000円	3,600,000円	3,300,000円	91.7%

事業の実績・成果

条例に基づき被保険者死亡の際、葬祭執行者へ葬祭費（5万円）を支給し、その件数及び費用額は例年ほぼ変化なく70件前後を推移しています。

葬祭費用の個人負担が軽減されるよう、適正な保険給付のため継続して事業を実施します。

【令和3年度主な事業の実施状況】

葬祭費（50,000円/件） 66件 3,300,000円

【参考】葬祭費支給の件数と支給額の推移

令和3年度	66件	3,300千円
令和2年度	69件	3,450千円
平成31年度	67件	3,350千円
平成30年度	69件	3,450千円
平成29年度	60件	3,000千円
平成28年度	64件	3,200千円
平成27年度	78件	3,900千円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	02 保険給付費	項	05 傷病手当金	目	01 傷病手当金
基本事業	01 国民健康保険医療費の適切な給付		事務事業	01 傷病手当金支給事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	312,907円	312,907円	100.0%

事業の実績・成果

条例に基づき、新型コロナウイルス感染症に感染するなどして、労務に服することができなくなった被保険者に、傷病手当金を支給しました。
適正な給付のため、継続して事業を実施します。

【令和3年度主な事業の実績状況】

傷病手当金支給事業 4件 312,907円

【参考】支給の件数と支給額の推移

令和3年度 4件 312,907円
令和2年度 0件 0円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	03 国民健康保険事業費納付金	項	01 国民健康保険事業費納付金	目	01 国民健康保険事業費納付金
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	01 国民健康保険事業費納付金	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,159,441,417円	1,138,002,000円	1,126,797,000円	1,126,792,876円	100.0%

事業の実績・成果

平成30年度より、脆弱な国保財務体質の強靱化を図るための「国保財政の県統一化」の国保制度改革が開始となり、三重県への「国民健康保険事業費納付金（徴収保険料相当額）」を納付する一方で、三重県より療養給付費等相当額を普通交付金として交付されました。

「国民健康保険事業費納付金（徴収保険料相当額）」は、毎年度国保事業の保険事業、財政状況、被保険者所得等の状況などさまざまな要素から算出するため三重県への正確な数値を、国予算等との関係から国会状況等により不定期報告が突発的に求められることが多く、短期間に試算、調査する必要があります。

「国民健康保険事業費納付金（徴収保険料相当額）」は三重県国民健康保険の安定運営の重要な要素であることから、「国民健康保険事業費納付金（徴収保険料相当額）」の財源を確保し、引き続き確実に納付してまいります。

【令和3年度主な事業の実施状況】

国民健康保険事業費納付金 1,126,792,876円

【内訳】

一般被保険者医療給付費分 813,380,151円

退職被保険者等医療給付費分 0円

一般被保険者後期高齢者支援金等分 249,184,504円

退職被保険者等後期高齢者支援金等分 0円

介護納付金分 64,228,221円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	04 財政安定化基金拠出金	項	01 財政安定化基金拠出金	目	01 財政安定化基金拠出金
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	02 財政安定化基金拠出金	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	1,000円	1,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

平成30年度より開始した国保改革により、県は国保財政の安定化のため、財政安定化基金を設置し、貸付・交付を行い、財源不足が生じた場合に市町補てん分を拠出する仕組みとなりました。
幸いにも、令和3年度は拠出する必要がありませんでした。
しかしながら、少子高齢者に伴う社会保障費は上昇の一途を続け、いつ拠出を要する保険者が発生するか予断を許しません。
三重県国民健康保険の安定運営のため、必要に応じ、適正な拠出を行います。

【財政安定化基金拠出金算出基準】

法第81条の2第1項第2号の「特別の事情」により交付を行った場合、国、県、市町それぞれが3分の1ずつ補てんする。このうち市町補てん分については、交付を受けていない市町を含めた全市町で負担し県全体で支え合うことを基本に、県と市町で協議のうえ、交付が必要となった「特別な事情」や影響度合いを加味して負担を決定する。

国民健康保険法
(財政安定化基金)

第81条の2 都道府県は、国民健康保険の財政の安定化を図るため財政安定化基金を設け、次に掲げる事業に必要な費用に充てるものとする。

- 1 当該都道府県内の収納不足市町村に対し、政令で定めるところにより、基金事業対象保険料収納額が基金事業対象保険料必要額に不足する額を基礎として、当該都道府県内の市町村における保険料の収納状況等を勘案して政令で定めるところにより算定した額の範囲内の額の資金を貸し付ける事業
- 2 基金事業対象保険料収納額が基金事業対象保険料必要額に不足することにつき特別の事情があると認められる当該都道府県内の収納不足市町村に対し、政令で定めるところにより、基金事業対象保険料収納額が基金事業対象保険料必要額に不足する額を基礎として、当該都道府県内の市町村における保険料の収納状況等を勘案して政令で定めるところにより算定した額の二分の一以内の額の資金を交付する事業

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	05 保健事業費	項	01 保健事業費	目	01 保健衛生普及費
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	01 レセプト点検事業（職員）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,148,030円	2,141,000円	2,141,000円	2,131,500円	99.6%

事業の実績・成果

レセプト点検数は、減少傾向にある加入者動向に因果なく、ここ数年は年15万件程度で推移しています。
レセプト点検は、適正な保険給付の最前線であり、退職や再就職により国民健康保険と社会保険の加入脱退を繰り返す者や転入転出を繰り返す者が増加する中、受診日の医療機関への確認や、国民健康保険、社会保険に関わらず他保険者への資格確認等を日々精力的に実施しています。
今後とも、適正な保険給付のため事業を推進していきます。

【令和3年度主な事業の実施状況】
会計年度任用職員報酬（1名） 2,131,500円

【参考】加入者数と保険給付額及び件数の推移
令和3年度 7,975人 3,143百万円 142,242件（仮数値）
令和2年度 8,117人 2,940百万円 135,963件
平成31年度 8,342人 3,149百万円 145,442件
平成30年度 8,591人 3,118百万円 144,212件
平成29年度 8,997人 3,179百万円 147,413件
平成28年度 9,319人 3,162百万円 149,632件
平成27年度 9,842人 3,356百万円 150,029件

※成果指標実績値（国保事業の実施状況報告（様式2）にあるレセプト資格点検数）は、毎年9月確定予定

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	05 保健事業費	項	01 保健事業費	目	01 保健衛生普及費
基本事業	02 国民健康保険による健康維持の推進		事務事業	01 保健衛生普及事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
515,425円	879,000円	879,000円	508,962円	57.9%

事業の実績・成果

三重県国民健康保険広域化等支援方針の事務事業共通化に伴い、被保険者の受診状況の確認と医療機関の不正請求等抑制のため医療費通知を行うこととなり、その保健衛生普及費は、例年ほぼ変化なく年250万円前後を推移しています。

近年はジェネリック医薬品も浸透しつつあり、医療費通知やジェネリック医薬品利用差額通知は、被保険者の医療知識の向上や医療機関への医療相談等の一助となってきています。

被保険者の健康意識向上に向け、継続して事業を実施します。

【令和3年度主な事業の実施状況】

医療費通知事業費

医療費通知書及びジェネリック医薬品差額通知書 郵送料 391,277円

ジェネリック医薬品差額通知書作成委託料 117,685円

【参考】保健衛生普及費の推移（報酬含む）

令和 3年度 252万円

令和 2年度 254万円

平成31年度 225万円

平成30年度 270万円

平成29年度 304万円

平成28年度 266万円

平成27年度 258万円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	05 保健事業費	項	01 保健事業費	目	02 特定健康診査事業費
基本事業	01 国民健康保険による健康維持の推進		事務事業	01 特定健康診査事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
39,003,841円	70,045,000円	70,045,000円	45,196,114円	64.5%

事業の実績・成果

特定健康診査事業費は、例年ほぼ変化なく年4,000万円前後を推移しています。
 特定健診受診率は横ばいに推移しているが、特定健診への問い合わせは年中を通じて発生し、健康意識の高まりが醸成しつつあります。

受診勧奨事業により、勧奨対象者の特性に合わせた具体的なメッセージを作成し、通知勧奨を行いました。
 被保険者の健康意識向上に向け、継続して事業を実施します。

【参考】健診受けて湯かった事業

40歳から74歳到達の国民健康保険加入者を対象とした健康診査（県内の契約医療機関、契約健診業者での健診）において、平成25年度より受診率向上対策事業として、受診者に対して「お得ーボン」を交付しています。

2019年度より「特定健康診査情報提供事業」を開始し、特定健診結果情報の把握に尽力しています。

【令和3年度主な事業の実施状況】

特定健診費用決済委託料 39,879,909円
 特定健康診査情報提供料 33,000円
 受診率向上対策としてデータ分析及び受診勧奨業務委託料 4,140,631円

【参考】特定健康診査受診率と特定健康診査事業費の推移

令和3年度 54.5% 45百万円（受診率は速報数値）
 令和2年度 53.1% 39百万円
 平成31年度 54.2% 42百万円
 平成30年度 50.5% 36百万円
 平成29年度 49.1% 37百万円
 平成28年度 50% 38百万円
 平成27年度 51.4% 41百万円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	05 保健事業費	項	01 保健事業費	目	03 特定保健指導事業費
基本事業	01 国民健康保険による健康維持の推進		事務事業	01 特定保健指導事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
260,695円	386,000円	386,000円	243,822円	63.2%

事業の実績・成果

特定健康診査事業費は、例年ほぼ変化なく年4,000万円前後を推移しています。
健康意識は高まりつつあるものの、食事指導、運動指導、経過観察等への参加者は伸び悩んでいます。
「持病持ちの長生き」等大病を患って初めて健康の重要性を知ることが古くからの例えにあるように、健康に即効薬はなく、不断の心がけが重要です。
被保険者の健康意識向上に向け、継続して事業を実施します。

【参考】特定保健指導事業

特定健康診査の結果を分析し、対象者を抽出して重点的に指導を行いました。

対象者：特定健診の結果HbA1cの値が2年連続6.5以上。または、HbA1cの値が6.0以上でGFR値が60以下の者

内 容：食事指導、運動指導、経過観察

【令和3年度主な事業の実施状況】

保健指導事業費 243,822円

【参考】特定健康診査事業費の推移

令和3年度 45百万円

令和2年度 39百万円

平成31年度 42百万円

平成30年度 36百万円

平成29年度 37百万円

平成28年度 38百万円

平成27年度 41百万円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	06 公債費	項	01 公債費	目	01 利子
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	01 国民健康保険事業公債費利子支払事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	500,000円	500,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

幸いにも、予期せぬ保険給付が発生しておらず、ここ数年は公債費を支出していません。しかし、平成27年度はC型肝炎新薬が相次いで保険適用されたこと等に起因する保険給付費が突発的に上昇する現象が発生しており、前年度比200%増の法定外繰入が必要となりました。

当時は、法定外繰入が可能だったことから、この難局を乗り越えることができましたが、高齢化に伴う保険給付費の増加傾向が継続すれば、金融機関等からの一時借入れが発生する可能性があります。

平成30以降は、「国保財政の県統一化」の国保制度改革により、保険給付費の支出に一時借入れの発生する可能性は低いですが、有事に備え、国民健康保険事業公債費利子支払事業を継続していきます。

【令和3年度主な事業の実施状況】

一時借入金利子 0円（一時借入なし）

【参考】法定外繰入金金の推移

令和 3年度 134百万円
 令和 2年度 50百万円
 平成31年度 31百万円
 平成30年度 31百万円
 平成29年度 20百万円
 平成28年度 30百万円
 平成27年度 140百万円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	07 諸支出金	項	01 償還金及び還付加算金	目	01 償還金
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	02 療養給付費等負担金返還事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
14,629,149円	100,000円	28,871,801円	28,871,801円	100.0%

事業の実績・成果

平成30年度より開始した国保改革により、市保険者への療養給付費等負担金の国庫支出は廃止され、三重県国民健康保険保険給付費等交付金となりました。

三重県国民健康保険保険給付費等交付金は、診療報酬明細等に基づき算出した保険者が当月に三重県国民健康保険団体連合会へ支出する診療報酬を、三重県より交付されるものです。

診療報酬等は、被保険者の遡及資格得喪や事務指導等により増減現象が日々発生し、事業年報総括時に交付金と支出に差異が発生することから、交付金が過交付の場合は当該返還事業が発生します。今後とも、適正な療養給付費等負担金返還事業を実施していきます。

【令和3年度主な事業の実施状況】
 保険給付費等交付金過年度返還金 28,871,801円

【参考】国庫支出金返還金の推移

令和 3年度 29百万円
 令和 2年度 15百万円
 平成31年度 13百万円
 平成30年度 31百万円
 平成29年度 16百万円
 平成28年度 16百万円
 平成27年度 33百万円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	07 諸支出金	項	01 償還金及び還付加算金	目	02 国庫支出金返還金
基本事業	01 国民健康保険の充実		事務事業	02 災害等臨時特例補助金過年度返還金	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	0円	15,000円	15,000円	100.0%

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対する保険税を減免した場合、市町村保険者は特例的に財政支援を受けたが、確定した補助金が過交付だったので返還しました。

【令和3年度事業の実績】
 災害等臨時特例補助金過年度返還金 15,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 10 国民健康保険特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	08 予備費	項	01 予備費	目	01 予備費
基本事業	01 予備費		事務事業	01 予備費 (国保)	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	4,987,000円	4,910,199円	0円	0.0%

事業の実績・成果

幸いにも、ここ数年は高額な予備費を支出していませんが、前年度に交付された保険給付費等交付金を精算し返還するため、支出しました。

また、平成27年度にはC型肝炎新薬が相次いで保険適用されたこと等に起因する保険給付費費が増加し、前年度比200%増の法定外繰入が必要となりました。

当時は、法定外繰入が可能だったことから、この難局を乗り越えることが可能でしたが、高齢化に伴う保険給付費の増加傾向が継続すれば、予備費の支出が発生する可能性があります。

平成30年度以降は、「国保財政の県統一化」の国保制度改革により、保険給付費の支出に予備費の支出が発生する可能性は低いが、有事に備え、事業を継続します。

【令和3年度主な事業の実施状況】

予備費 76,801円

【参考】法定外繰入金金の推移

令和 3年度 134百万円
 令和 2年度 50百万円
 平成31年度 36百万円
 平成30年度 31百万円
 平成29年度 20百万円
 平成28年度 30百万円
 平成27年度 140百万円

令和3年度

後期高齢者医療特別会計決算

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 15 後期高齢者医療特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	01 後期高齢者医療保険制度の円滑な運営		事務事業	01 後期高齢者医療事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,915,163円	2,599,000円	2,599,000円	2,546,938円	98.0%

事業の実績・成果

後期高齢者医療加入者は、高齢者社会の到来を背景に増加傾向にあり、併せて医療費も右肩上がりに増加を続けています。社会保障費抑制は、潜在的な国家課題であり効果的な解決策は見出されていません。しかし、安心安全な老後を確保することは先進国共通の命題です。

医療費抑制に向けた制度変更が毎年実施され、適正な保険料賦課徴収を実施するには、システム化等が必要不可欠です。適格な保険料賦課徴収を実施するため、引き続き、事業を実施します。

【令和3年度主な事業の実施状況】

後期高齢者医療制度システム保守委託料 2,448,600円

【参考】加入者数と医療費の推移

令和3年度	6,276人	456百万円
令和2年度	6,210人	436百万円
平成31年度	6,196人	413百万円
平成30年度	6,146人	420百万円
平成29年度	6,018人	393百万円
平成28年度	5,895人	388百万円
平成27年度	5,723人	383百万円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 15 後期高齢者医療特別会計

所属 総務部 職員課

款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
18,724,873円	19,382,000円	19,382,000円	18,701,251円	96.5%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：2人（保険年金課 2人）

・一般職給料	9,381,000円
・扶養手当	80,000円
・住居手当	324,000円
・通勤手当	492,320円
・時間外勤務手当	10,895円
・期末手当	2,203,174円
・勤勉手当	1,641,580円
・児童手当	110,000円
・退職手当組合負担金	1,641,669円
・職員共済組合負担金	2,756,575円
・職員共済組合事務費負担金	22,520円
・互助会負担金	37,518円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 15 後期高齢者医療特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	01 総務費	項	02 徴収費	目	01 賦課徴収費
基本事業	01 後期高齢者医療保険制度の円滑な運営		事務事業	01 後期高齢者医療賦課徴収事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,407,877円	2,971,000円	3,271,000円	2,893,327円	88.5%

事業の実績・成果

後期高齢者医療加入者数は、高齢者社会の到来を背景に増加傾向にあり、保険料の徴収は年々厳しい状況になりつつあります。しかしながら、収納率は99%台の高水準で推移し、誠実な滞納者に対してきめ細やかな納付相談を実施することに加え、高齢者に分かりやすいように制度を噛み砕いて説明するといった心がけの成果と考えます。
今後とも、保険料の適正賦課徴収を推進するとともに、慢性的な滞納世帯に対しきめ細やかな納付勧奨を実施することで滞納世帯増加の抑止をめざし、継続して事業を実施します。

【令和3年度主な事業の実施状況】

口座振替、コンビニ収納手数料 91,873円
 帳票印刷加工作業委託料 1,407,890円
 保険料過年度還付金 739,280円

【参考】収納率、加入者数及び収納額（現年分）の推移

令和 3年度 99.44% 6,276人 437百万円
 令和 2年度 99.75% 6,210人 433百万円
 平成31年度 99.84%、6,196人 410百万円
 平成30年度 99.70%、6,146人 383百万円
 平成29年度 99.39%、6,018人 363百万円
 平成28年度 99.58%、5,895人 340百万円
 平成27年度 99.38%、5,723人 307百万円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 15 後期高齢者医療特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	02 後期高齢者医療広域連合納付金	項	01 後期高齢者医療広域連合納付金	目	01 後期高齢者医療広域連合納付金
基本事業	01 後期高齢者医療保険制度の円滑な運営		事務事業	01 後期高齢者医療制度運営事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
995,405,935円	999,836,000円	994,310,000円	992,351,443円	99.8%

事業の実績・成果

三重県後期高齢者医療広域連合納付金は加入数及び医療費の増加に比例し、増加傾向にあります。
 三重県後期高齢者医療広域連合は、保険者として加盟市町に居住する加入者の保険給付を実施する等、75歳以上の高齢者の医療保険事業主体を担い、同連合の安定運営こそが、安心な高齢者社会の構築には必要です。
 三重県後期高齢者医療広域連合の安定運営のため、後期高齢者医療制度の運営に必要な事務費負担金、保険料等負担金、療養給付費負担金の負担を、引き続き事業を実施します。

【令和3年度主な事業の実施状況】

一般会計負担金	4,514,000円
一般管理費負担金	12,090,000円
健康診査負担金	5,346,000円
健康診査事務費負担金	2,009,000円
保険料等負担金	426,564,766円
保険基盤安定制度負担金	85,832,677円
療養給付費負担金	455,995,000円

【参考】加入者数と医療費の推移

令和3年度	6,276人	456百万円
令和2年度	6,210人	436百万円
平成31年度	6,196人	413百万円
平成30年度	6,146人	420百万円
平成29年度	6,018人	393百万円
平成28年度	5,895人	388百万円
平成27年度	5,723人	383百万円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 15 後期高齢者医療特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	03 諸支出金	項	01 繰出金	目	01 一般会計繰出金
基本事業	01 繰出金		事務事業	01 後期高齢者医療制度事業（事務）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,098,000円	1,000,000円	15,988,000円	15,987,363円	100.0%

事業の実績・成果

後期高齢者医療特別会計への繰出金のうち法で定められた保険基盤安定分以外は、後期高齢者医療事業に係る一般管理費（人件費と事務費）の督促手数料や雑収入で賄いきれない部分を一般会計から補うもので、当年度に概算額で繰出し、年度中に支出した人件費及び事務費から督促手数料や雑収入を除いた残額を一般会計へ返還するものです。

医療費に対し繰越金が微少な会計体質から、一般管理費を概算繰入する必要があり、精算金の推移は当年度の支出や収入により変動します。

精算金は想定範囲で推移し、適正な費用を繰出しており、安定した後期高齢者医療制度事業を引き続き実施します。

【令和3年度主な事業の実施状況】

一般会計繰出金（返還金） 15,987,363円

【参考】返還金の推移

令和 3年度 1,599万円
 令和 2年度 210万円
 平成31年度 2,216万円
 平成30年度 2,655万円
 平成29年度 247万円
 平成28年度 159万円
 平成27年度 326万円

【参考】医療費と繰越金の推移

令和 3年度 456百万円 223万円
 令和 2年度 436百万円 475万円
 平成31年度 413百万円 1,111万円
 平成30年度 420百万円 877万円
 平成29年度 393百万円 1,354万円
 平成28年度 388百万円 537万円
 平成27年度 383百万円 402万円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 15 後期高齢者医療特別会計

所属 市民部 保険年金課

款	04 予備費	項	01 予備費	目	01 予備費
基本事業	01 予備費		事務事業	01 予備費（後期）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	1,000,000円	1,000,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

幸いにも、予期せぬ保険給付等が発生しておらず、ここ数年は予備費を支出していません。
有事に備え、事業を継続します。

【令和3年度主な事業の実施状況】
予備費 0円（実績なし）

【参考】加入者数と医療費の推移
 令和 3年度 6,276人 456百万円
 令和 2年度 6,210人 436百万円
 平成31年度 6,196人 413百万円
 平成30年度 6,146人 420百万円
 平成29年度 6,018人 393百万円
 平成28年度 5,895人 388百万円
 平成27年度 5,723人 383百万円

令和3年度

介護保険特別会計決算

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護保険事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
7,635,826円	7,108,000円	7,797,000円	7,039,979円	90.3%

事業の実績・成果

正確な被保険者の資格記録管理を行い、介護保険制度を利用する申請者に対しては、迅速で的確な認定調査により遅滞なく介護サービスが受けられるよう取り組んでいます。

超高齢社会を迎え、第1号被保険者は年々増加の一途をたどっています。より多くの方々に社会保険制度としての介護保険制度を理解してもらうため、パンフレットの送付、窓口での配布、分かりやすい相談対応を行いました。

【令和3年度実績】

- ・ 窓口対応非常勤職員 2人 賃金 4,138,200円
- ・ 周知用パンフレット（発行部数）
 - 介護保険料に関するもの 13,500部（B4判 12Pカラー） 172,260円
 - 介護保険料納付のお知らせ 13,500部（A4判 両面刷） 64,130円
 - 介護保険料納付のお知らせ 13,500部（A4判 両面刷） 57,827円
 - 介護資格取得に関するもの 1,000部（B7判 24Pカラー） 55,000円
 - 介護保険制度に関するもの 1,000部（A4判 29Pカラー） 299,200円
 - 負担割合証交付に関するもの 1,000部（B7判 6Pカラー） 25,300円

【令和2年度実績】

- ・ 窓口対応非常勤職員 2人 賃金 4,100,625円
- ・ 周知用パンフレット（発行部数）
 - 介護保険料に関するもの 14,000部（B6判 12Pカラー） 189,420円
 - 介護保険料納付のお知らせ 12,850部（A4判 両面刷 3折） 57,827円
 - 介護保険料納付のお知らせ 12,000部（A4判 両面刷 3折） 48,840円
 - 負担割合証交付に関するもの 2,000部（B7判 6Pカラー） 39,600円

【平成31年度実績】

- ・ 窓口対応非常勤職員 2人 賃金 4,135,308円
- ・ 周知用パンフレット（発行部数）
 - 介護保険料に関するもの 25,000部（B3判 12Pカラー） 194,400円
 - 介護保険料納付のお知らせ 12,000部（A4判 1P白黒） 112,201円
 - 介護資格取得に関するもの 1,000部（A6判 8Pカラー） 54,000円
 - 介護保険制度に関するもの 1,000部（A4判 観音折） 54,000円
 - 負担割合証交付に関するもの 1,000部（A6判 8Pカラー） 47,520円

【平成30年度実績】

- ・ 窓口対応非常勤職員 2人 賃金 4,074,407円
- ・ 周知用パンフレット（発行部数）
 - 介護保険料に関するもの 25,000部（B3判 12Pカラー） 224,640円
 - 介護保険料納付のお知らせ 12,000部（A4判 1P白黒） 48,265円
 - 介護資格取得に関するもの 1,000部（A6判 8Pカラー） 54,000円
 - 介護保険制度に関するもの 3,000部（A4判 冊子型） 540,000円
 - 介護保険制度に関するもの 1,000部（A4判 観音折） 54,000円
 - 負担割合証交付に関するもの 1,000部（A6判 8Pカラー） 73,224円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 総務部 職員課

款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
52,727,401円	78,913,000円	61,141,000円	58,069,274円	95.0%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：11人（長寿福祉課 3人、介護保険課 8人）

・一般職給料	27,483,760円
・扶養手当	1,098,000円
・住居手当	421,200円
・通勤手当	589,200円
・時間外勤務手当	1,116,151円
・管理職手当	540,000円
・期末手当	6,134,465円
・勤勉手当	4,561,366円
・児童手当	260,000円
・退職手当組合負担金	6,842,640円
・職員共済組合負担金	8,742,261円
・職員共済組合事務費負担金	123,860円
・互助会負担金	156,371円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
基本事業	03 地域情報化の推進		事務事業	01 住民情報処理システム保守事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
16,110,600円	8,074,000円	5,949,000円	5,948,800円	100.0%

事業の実績・成果

介護保険業務の電算化により資格記録管理、賦課徴収給付管理業務等を適切に迅速に行うため、介護保険システムのサポート及び保守管理をするものです。
適切に管理を行うためには、引き続き電算業者への保守委託が必要となります。

【保守委託料】

令和3年度	5,948,800円
令和2年度	16,110,600円
平成31年度	6,621,400円
平成30年度	5,379,480円
平成29年度	6,962,760円

【保守業者】 株式会社三重電子計算センター

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	01 総務費	項	02 徴収費	目	01 賦課徴収費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護保険賦課徴収事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,666,126円	8,006,000円	8,006,000円	6,992,207円	87.3%

事業の実績・成果

介護保険制度を健全で安定に運営するため、介護保険の財源となる第1号被保険者の介護保険料を賦課し、徴収するものです。介護保険制度における第1号被保険者（65歳以上）の介護保険料の徴収方法は、2種類あります。ほとんどの場合は、特別徴収（年金天引きによる支払い）によりますが、新規で資格取得（65歳になった）や年金から天引きできない場合等は、普通徴収（納付書による現金直接払い、又は口座振替払い）になります。ここ7年間は、特別徴収及び普通徴収の収納率は、98%以上となっています。

【介護保険料（第1号被保険者）収納状況】

R 3年度 収入額 943,847千円 ÷ 調定額 952,034千円 = 納付率 99.14%
 R 2年度 収入額 942,785千円 ÷ 調定額 951,412千円 = 納付率 99.09%
 H31年度 収入額 937,485千円 ÷ 調定額 949,250千円 = 納付率 98.76%
 H30年度 収入額 939,151千円 ÷ 調定額 952,141千円 = 納付率 98.63%
 H29年度 収入額 830,932千円 ÷ 調定額 844,283千円 = 納付率 98.42%

なお、介護保険料の基準額（年額）は、

（第5期介護保険事業計画）平成24年度～平成26年度 45,832円
 （第6期介護保険事業計画）平成27年度～平成29年度 65,112円
 （第7期介護保険事業計画）平成30年度～令和 2年度 72,605円
 （第8期介護保険事業計画）令和 3年度～令和 5年度 72,605円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	01 総務費	項	03 介護認定審査会費	目	01 認定調査費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護認定調査事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
20,081,276円	24,789,000円	23,623,000円	20,605,592円	87.2%

事業の実績・成果

申請者からの介護認定申請により、認定調査員が自宅又は施設等を訪問し、本人の調査を行っています。また、同時に主治医から意見書を取り寄せて、介護認定審査資料の作成を行っています。訪問調査では、市職員5人で行っていますが、施設入所者の調査は外部団体の調査員に委託しています。認定期限が、申請日から原則30日となっているため遅延することがないように、効率化を目指して取り組んでいます。

介護認定審査会の運営が円滑に行われるよう資料の見直し、提出遅延書類の催促等を行っています。

		(調査件数)	(支出額)
(令和3年度)			
市調査員調査	賃金 (訪問調査員5人)	1,456件	8,987,625円
外部委託調査	委託料 (㈱だいち外19事業者)	406件	1,802,966円
		計1,862件	10,790,591円
(令和2年度)			
市調査員調査	賃金 (訪問調査員5人)	1,312件	8,974,443円
外部委託調査	委託料 (㈱だいち外26事業者)	409件	1,851,476円
		計1,721件	10,825,919円
(平成31年度)			
市調査員調査	賃金 (訪問調査員5人)	1,273件	8,210,849円
外部委託調査	委託料 (㈱だいち外38事業者)	565件	2,439,088円
		計1,838件	10,649,937円
(平成30年度)			
市調査員調査	賃金 (訪問調査員4人)	1,330件	7,035,794円
外部委託調査	委託料 (㈱だいち外44事業者)	896件	3,881,920円
		計2,226件	10,917,714円
(平成29年度)			
市調査員調査	賃金 (訪問調査員4人)	1,655件	7,229,974円
外部委託調査	委託料 (㈱だいち外49事業者)	661件	2,867,720円
		計2,316件	10,097,694円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	01 総務費	項	03 介護認定審査会費	目	02 員弁地区介護認定審査会共同設置費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 員弁地区介護認定審査会共同設置事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
16,909,538円	12,850,000円	12,850,000円	8,678,146円	67.5%

事業の実績・成果

介護認定審査会共同設置の事務局では、訪問調査書類と主治医意見書を取りまとめ介護認定審査会の資料作成を行っています。審査会が円滑かつ適正に行われるよう資料の事前点検、事前配布などの工夫を行っています。

広域での取り組みにより効率化を図るため、東員町と共同で介護認定審査会を運営し、介護認定審査を行いました。なお、東員町は、審査会に係る経費を審査件数の割合により負担しています。

審査会審査員数 25人（5人×5合議体）

（委員内訳：医師 10人、保健師・看護師・理学療法士・社会福祉職等 15人）

【審査会状況】

□年間審査会開催回数（1回の審査件数平均件数・いなべ市のみ）

令和3年度 60回（平均約30件）
 令和2年度 79回（平均約22件）
 平成31年度 77回（平均約24件）
 平成30年度 81回（平均約27件）
 平成29年度 85回（平均約28件）

□介護認定審査件数（いなべ市のみ）

令和3年度 1,791件（前年度比 2.6%）
 令和2年度 1,745件（前年度比▲4.3%）
 平成31年度 1,824件（前年度比▲17.8%）
 平成30年度 2,221件（前年度比▲5.6%）
 平成29年度 2,353件（前年度比 7.0%）

□審査会経費（審査委員報酬（25人））

令和3年度 5,704,300円
 令和2年度 7,389,200円
 平成31年度 7,511,000円
 平成30年度 9,987,600円
 平成29年度 9,947,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	01 総務費	項	03 介護認定審査会費	目	02 員弁地区介護認定審査会共同設置費
基本事業	02 地域情報化の推進		事務事業	01 認定審査会情報システム保守事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
976,800円	977,000円	977,000円	976,800円	100.0%

事業の実績・成果

認定審査会に係る審査データの一元化を行い、審査資料の作成、一次判定・二次判定等業務が効率的かつ円滑に運用できるよう電算システムの保守管理を行うものです。

【保守委託料】

令和3年度	976,800円
令和2年度	976,800円
平成31年度	967,920円
平成30年度	959,040円
平成29年度	1,779,840円

【保守業者】株式会社三重電子計算センター

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	02 保険給付費	項	01 介護サービス等諸費	目	01 介護サービス給付費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護サービス給付事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,228,170,767円	3,454,265,000円	3,370,265,000円	3,257,279,368円	96.6%

事業の実績・成果

要介護認定者（要介護1から5）に対する介護サービス給付事業です。
 主な介護サービスとして、訪問介護、通所介護等の居宅介護サービス、地域密着型介護サービス、施設介護サービス等があり、利用者負担分を除くサービスに係る経費を保険者（市）が支払っています。
 利用者の介護ニーズに適正に対応していますが、介護保険の利用者が年々増加傾向にあります。

【介護給付年間】	（件数）	（給付金額）
令和3年度	43,766件	3,257,279,368円
令和2年度	43,167件	3,228,170,767円
平成31年度	43,400件	3,105,383,401円
平成30年度	42,600件	3,082,321,111円
平成29年度	40,530件	2,966,313,168円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	02 保険給付費	項	02 介護予防サービス等諸費	目	01 介護予防サービス給付費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護予防サービス給付事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
31,789,367円	47,284,000円	40,284,000円	33,716,558円	83.7%

事業の実績・成果

要支援者（要支援1、要支援2）に対する介護予防サービス給付事業です。
 主な介護予防サービスとして、介護予防訪問介護、介護予防通所介護等の居宅サービス、地域密着型介護予防通所介護、認知症対応型グループホームなどのサービスがあり、これらにかかる経費を保険者（市）が支払っています。
 介護保険の利用者が年々増加傾向にあり、介護の予防につながることを期待されます。

【介護予防給付年間】	（件数）	（給付金額）
令和3年度	2,415件	33,716,558円
令和2年度	2,381件	31,789,367円
平成31年度	2,606件	42,517,836円
平成30年度	2,402件	37,838,910円
平成29年度	2,119件	30,439,904円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	02 保険給付費	項	03 高額介護サービス等費	目	01 高額介護サービス給付費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 高額介護サービス給付事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
68,532,780円	66,173,000円	68,173,000円	65,521,861円	96.1%

事業の実績・成果

同じ月に利用した介護サービスの利用者負担の合計額（世帯内に複数の利用者がある場合は世帯合算）が基準額の上限額を超えたときは、申請により超えた分が高額介護サービス費として後日、支給されるものです。
利用者の負担を軽減するため、該当者に支給されています。

要介護・要支援認定者に対する高額介護サービス給付件数

【高額介護給付年間】	(件数)	(給付金額)
令和3年度	5,958件	65,521,861円
令和2年度	6,054件	68,532,780円
平成31年度	5,528件	61,136,965円
平成30年度	5,507件	58,287,854円
平成29年度	5,273件	54,017,485円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	02 保険給付費	項	04 高額医療合算介護サービス等費	目	01 高額医療合算介護サービス給付費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 高額医療合算介護サービス給付事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,832,199円	12,001,000円	12,001,000円	9,194,694円	76.6%

事業の実績・成果

介護保険の利用者負担額と医療保険・後期高齢者医療の一部負担金等の合計額が高額なとき、高額医療合算介護サービス費・高額介護合算療養費が支給するものです。

1年間の介護保険と医療保険・後期高齢者医療のなお残る負担額を7月31日時点での医療保険支払いの世帯で合算し、限度額を超えた分を払い戻しするものです。

関係部署との連携により、効率的に事務を運営し、円滑に対象者へ支給します。

【高額医療合算介護サービス給付】	(件数)	(給付金額)
令和3年度	338件	9,194,694円
令和2年度	329件	9,832,199円
平成31年度	318件	8,616,074円
平成30年度	138件	3,179,858円
平成29年度	168件	3,980,219円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	02 保険給付費	項	05 特定入所者介護サービス等費	目	01 特定入所者等介護サービス費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 特定入所者等介護サービス事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
106,857,913円	117,838,000円	86,838,000円	84,468,126円	97.3%

事業の実績・成果

特定入所者等介護サービス事業により、市民税世帯非課税等の低所得の方は、施設サービス・短期入所サービスの食事・住居費負担には限度額が設定され、限度額を超える分が補給付として特定入所者等介護サービス費が支給されます。

【特定入所者介護給付】	(件数)	(給付金額)
令和3年度	2,924件	84,468,126円
令和2年度	3,085件	106,857,913円
平成31年度	2,948件	102,442,646円
平成30年度	2,879件	97,104,250円
平成29年度	2,764件	92,559,450円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	02 保険給付費	項	06 その他諸費	目	01 審査支払手数料
基本事業	01 予防重視型サービスの充実	事務事業	01 介護保険審査支払事業		

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
2,279,904円	2,439,000円	2,439,000円	2,315,859円	95.0%

事業の実績・成果

介護サービス事業所・施設等から請求された介護給付費等の点検、審査、支払いを国保連合会に委託し、それに伴う事務手数料を支払う事業です。

【国保連合会委託審査数】	(件数)	(給付金額)
令和3年度	45,409件	2,315,859円 (@51円)
令和2年度	44,704件	2,279,904円 (@51円)
平成31年度	45,115件	2,120,405円 (@47円)
平成30年度	44,306件	2,082,382円 (@47円)
平成29年度	42,065件	1,977,055円 (@47円)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	01 介護予防・生活支援サービス事業費	目	01 介護予防・生活支援サービス事業費（訪問、通所、生活支援）
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 訪問型サービス事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,148,171円	3,156,000円	3,156,000円	1,745,094円	55.3%

事業の実績・成果

介護予防・日常生活支援総合事業における介護予防・生活支援サービス事業として、要支援1・2及び事業対象者（基本チェックリスト該当者）を対象として、日常生活における自立支援を目的として、自宅等への専門職等の派遣を行っています。
また、有償ボランティア団体による訪問型サービス「ハートキャッチいなべ」を住民主体型サービスに位置付け、事業補助を行っています。

1 緩和基準による訪問型サービス

事業所への委託又は専門職の雇い上げにより、緩和基準型サービスとして実施しました。

【令和3年度】 98,550円

【平成31年度】 51,400円

【平成31年度】 126,300円

①作業療法士訪問

【令和3年度】 実施方法 (有) だいちへ委託
委託金額 30,000円（訪問件数：2件）
【令和2年度】 実施方法 (有) だいちへ委託
委託金額 18,000円（訪問件数：2件）
【平成31年度】 実施方法 (有) だいちへ委託
委託金額 0円（利用実績なし）

②管理栄養士訪問

【令和3年度】 実施方法 報償金として支払って実施（1名）
委託金額 31,800円（訪問件数：2件）
【令和2年度】 実施方法 報償金として支払って実施（1名）
委託金額 15,900円（訪問件数：1件）
【平成31年度】 実施方法 臨時職員として専門職を雇い上げて実施（1名）
賃金額 31,800円（訪問件数：2件）

③歯科衛生士訪問

【令和3年度】 実施方法 報償金として支払って実施（1名）
委託金額 36,750円（訪問件数：3件）
【令和2年度】 実施方法 報償金として支払って実施（1名）
委託金額 17,500円（訪問件数：1件）
【平成31年度】 実施方法 臨時職員として専門職を雇い上げて実施（1名）
賃金額 94,500円（訪問件数：11件）

2 介護予防・日常生活支援総合事業費（独自訪問型サービス）

【令和3年度】 1,546,544円（利用件数） 95件

【令和2年度】 996,771円（利用件数） 61件

【平成31年度】 610,429円（利用件数） 33件

3 介護予防・生活支援サービス活動事業補助金（住民主体型訪問型サービス）

有償ボランティア団体による「ハートキャッチいなべ」を住民主体型サービスに位置付け、事業補助を行いました。

【令和3年度】 提供延べ件数 2,464件・提供人数 630名・補助金額 100,000円

【令和2年度】 提供延べ件数 1,820件・提供人数 485名・補助金額 100,000円

【平成31年度】 提供延べ件数 1,450件・提供人数 421名・補助金額 100,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	01 介護予防・生活支援サービス事業費	目	01 介護予防・生活支援サービス事業費（訪問、通所、生活支援）
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	02 通所型サービス事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
31,958,638円	38,233,000円	38,233,000円	33,160,576円	86.7%

事業の実績・成果

介護予防・日常生活支援総合事業における介護予防・生活支援サービス事業として、要支援1・2及び事業対象者（基本チェックリスト該当者）へ、外出促進・機能訓練・もの忘れ予防等の通所型サービスを実施しています。
また、通所型サービス「四季の家」を住民主体型サービスに位置付け、事業補助を行っていました。
令和2年度はコロナ禍により、事業活動の自粛・縮小を余儀なくされました。

1 短期集中予防サービス

【令和3年度】

- (1) 利用者数 ・はつらつ教室 65名
- (2) 委託金額 21,001,651円
- (3) 委託先 (福)いなべ市社会福祉協議会

【令和2年度】

- (1) 利用者数 ・はつらつ教室 35名
- (2) 委託金額 21,296,145円
- (3) 委託先 (福)いなべ市社会福祉協議会

【平成31年度】

- (1) 利用者数 ・はつらつ教室 59名
- ・ハッスル教室 16名
- (2) 委託金額 28,931,408円
- (3) 委託先 (福)いなべ市社会福祉協議会

【平成30年度】

- (1) 利用者数 ・はつらつ教室 40名
- ・ハッスル教室 17名
- (2) 委託金額 29,025,123円
- (3) 委託先 (福)いなべ市社会福祉協議会

2 現行の通所介護相当サービス

法改正によるみなし指定事業者及び新規指定事業者によるサービスを実施しました。

【令和3年度】

- (1) 利用件数 587件
- (2) 費用額（負担金） 12,058,925円

【令和2年度】

- (1) 利用件数 518件
- (2) 費用額（負担金） 10,562,493円

【平成31年度】

- (1) 利用件数 458件
- (2) 費用額（負担金） 10,170,163円

3 介護予防・生活支援サービス活動事業補助金（住民主体型通所型サービス）

【令和3年度】 100,000円（補助団体 四季の家）

【令和2年度】 100,000円（補助団体 四季の家）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	01 介護予防・生活支援サービス事業費	目	01 介護予防・生活支援サービス事業費（訪問、通所、生活支援）
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	03 生活支援サービス事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	99,000円	99,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

高齢者の自立した日常生活を支援するため、要支援1・2及び事業対象者（基本チェックリスト該当者）への生活支援サービスを行っています。

主にシルバー人材センターの「えぷろんサービス」を支援サービスとしていますが、他の訪問サービス等の利用により、近年は利用低迷が続いたため、令和4年度から事業を終了としました。

○えぷろんサービス概要

日常的な家事支援（自立した洗濯、調理、掃除の実施に向けた介助等）、外出支援（目的地まで移動する練習等）

生活支援サービス事業

【令和3年度】 0円

【令和2年度】 0円

【平成31年度】 0円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	01 介護予防・生活支援サービス事業費	目	01 介護予防・生活支援サービス事業費（訪問、通所、生活支援）
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	04 高額介護予防サービス費相当事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
41,340円	50,000円	50,000円	22,295円	44.6%

事業の実績・成果

要支援1・2及び事業対象者（基本チェックリスト該当者）において、1か月当たり一定基準額以上の総合事業及び介護予防サービスを利用した場合にその基準超過額を高額介護予防サービス費として還付し、利用者の経済的負担の軽減を行っています。引き続き、高額介護予防サービス費相当の還付を実施していきます。

○高額介護予防サービス費相当事業

【令和3年度】 22,295円
 【令和2年度】 41,340円
 【平成31年度】 23,641円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	01 介護予防・生活支援サービス事業費	目	02 介護予防マネジメント事業費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護予防ケアマネジメント事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
3,955,128円	5,280,000円	5,280,000円	4,320,667円	81.8%

事業の実績・成果

介護保険法、関係省令基準等に基づき、利用者が可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう「介護予防支援・介護予防ケアマネジメント」（ケアプラン）を提供しています。
要支援1・2認定者および基本チェックリストにおいて事業対象者と判定された方のうち総合事業を利用する場合は、自立支援に向けた介護予防個別ケア会議において多職種による意見を取り入れたケアプランの作成し、的確で友好的なサービス受給を実施しています。

- 1 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務
 - 【令和3年度】 給付管理件数：1,973件（委託費1,914,234円）
 - ・地域包括センターが直接担当：1,080件
 - ・居宅介護支援事業所への委託：488件
 - ・三重県国保連合会への委託：405件
 - 【令和2年度】 給付管理件数：1,621件（委託費1,613,123円）
 - ・地域包括センターが直接担当：757件
 - ・居宅介護支援事業所への委託：499件
 - ・三重県国保連合会への委託：365件
 - 【平成31年度】 給付管理件数：1,896件（委託費1,367,348円）
 - ・地域包括センターが直接担当：1,006件
 - ・居宅介護支援事業所への委託：593件
 - ・三重県国保連合会への委託：297件
- 2 上記のうち、介護予防ケアマネジメント
 - 【令和3年度】 支払先 いなべ市地域包括支援センター
 - 委託料 1,017,589円（200件）
 - 負担金 1,914,234円（407件）
 - 【令和2年度】 支払先 いなべ市地域包括支援センター
 - 委託料 1,049,753円（216件）
 - 負担金 1,613,123円（353件）
 - 【平成31年度】 支払先 いなべ市地域包括支援センター
 - 委託料 1,410,280円（283件）
 - 負担金 1,367,348円（300件）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	02 一般介護予防事業費	目	01 一般介護予防事業費
基本事業	01 高齢者の元気づくりの推進		事務事業	01 介護予防推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
78,720,275円	84,716,000円	84,716,000円	70,949,755円	83.8%

事業の実績・成果

介護予防・日常生活支援総合事業における一般介護予防事業として、市内70歳以上の高齢者を対象に健康自立度チェック票を送付しています。回答のあった健康自立度チェック票を分析し、介護予防効果が見込まれる方へ「結果アドバイス票」とともに市の介護予防事業を案内することで、介護予防意欲の醸成に努めています。

回答がない方へは、いなべ市社会福祉協議会委託事業「おたっしや訪問」により訪問活動し、生活状況の把握を行い、介護予防への取り組みを促しています。

令和4年度からは対応方法を見直し、健康自立度チェック票の実施に代え、より介護予防の啓発が必要と思われる市民の方を対象に訪問対応等を行う予定です。

加えて、にこやか集会所コースを元気クラブへ、青空教室事業を社協へ、委託事業として実施し、介護予防を推進しています。令和3年度はコロナ禍により活動の自粛・縮小を余儀なくされ、参加者数が減少しました。

○主な一般介護予防事業

1 介護予防把握業務

要介護認定を受けていない70歳以上高齢者を対象に、年1回、健康自立度チェック票を送付し、回答内容に応じて日常生活上のアドバイスを行いました。未回収者に対しては、おたっしや訪問により個別に生活状況等の把握を行いました。

(1) 介護予防対象者把握業務（健康自立度チェック調査）

【令和3年度】 3,975,400円（株）アシスト

【令和2年度】 2,031,700円（株）アシスト

【平成31年度】 2,314,104円（株）アシスト

(2) 要介護高齢者実態把握業務（おたっしや訪問）

【令和3年度】 2,989,000円（福）いなべ市社会福祉協議会

【令和2年度】 2,794,784円（福）いなべ市社会福祉協議会

【平成31年度】 2,790,222円（福）いなべ市社会福祉協議会

2 一次予防対象者（一般高齢者）運動器機能向上業務

集会所等を活用した元気づくり体験による運動器機能向上プログラムを実施しました。

【令和3年度】 40,418,802円（一社）元気クラブいなべ

【令和2年度】 51,944,200円（一社）元気クラブいなべ

【平成31年度】 51,471,980円（一社）元気クラブいなべ

3 青空教室業務

藤原町農業公園等において、園芸福祉活動を取り入れ、1年を通じて取り組める介護予防プログラムを実施しました。

令和2年度からは青空教室に運動コースや介護予防セミナーを取り入れて、事業の充実を図りました。

【令和3年度】 21,253,130円（福）いなべ市社会福祉協議会

【令和2年度】 20,080,382円（福）いなべ市社会福祉協議会

【平成31年度】 12,144,523円（福）いなべ市社会福祉協議会

4 地域リハビリテーション活動支援事業

地域包括支援センターやケアマネジャーがケアプランを作成する際、リハビリ専門職が高齢者等の自宅へ同行訪問し、アセスメント、プラン作成及び評価に関するアドバイスを行いました。

【令和3年度】 85,500円 日下病院、

【令和2年度】 72,000円 日下病院、（福）いなべ市社会福祉協議会

【平成31年度】 357,000円 日下病院

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 総務部 職員課

款	03 地域支援事業費	項	02 一般介護予防事業費	目	01 一般介護予防事業費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
10,014,534円	10,124,000円	10,124,000円	9,808,859円	96.9%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：1人（長寿福祉課 1人）

・一般職給料	4,551,000円
・扶養手当	300,000円
・通勤手当	62,400円
・時間外勤務手当	463,392円
・期末手当	1,125,442円
・勤勉手当	838,564円
・児童手当	120,000円
・退職手当組合負担金	796,419円
・職員共済組合負担金	1,522,178円
・職員共済組合事務費負担金	11,260円
・互助会負担金	18,204円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 総務部 職員課

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	01 総合相談事業費
基本事業	01 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
6,761,766円	7,368,000円	7,229,212円	6,842,312円	94.6%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：1人（長寿福祉課 1人）

・一般職給料	3,493,744円
・通勤手当	164,400円
・時間外勤務手当	52,091円
・期末手当	849,838円
・勤勉手当	633,212円
・退職手当組合負担金	669,846円
・職員共済組合負担金	952,618円
・職員共済組合事務費負担金	11,260円
・互助会負担金	15,303円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	02 地域包括支援センター運営事業費
基本事業	01 高齢者の包括的な支援の充実		事務事業	01 地域包括支援センター運営事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
69,034,820円	78,403,000円	78,403,000円	70,072,473円	89.4%

事業の実績・成果

地域包括ケアシステムの中核機関として、高齢者の介護予防の推進に取り組んだほか、高齢者の総合相談窓口としてさまざまな相談に対する支援機能を発揮しました。

令和2年度はコロナ禍により、事業活動の自粛・縮小を余儀なくされ、成果数が減少となりました。

1 業務委託先及び委託料

【令和3年度】	(福)いなべ市社会福祉協議会	65,072,473円
【令和2年度】	(福)いなべ市社会福祉協議会	68,977,476円
【平成31年度】	(福)いなべ市社会福祉協議会	71,295,496円

2 包括的支援事業

(1) 総合相談支援業務

・総合相談件数 【令和3年度】 3,471件 【令和2年度】 3,303件 【平成31年度】 3,230件

(2) 権利擁護業務

・虐待対応件数 【令和3年度】 18件 【令和2年度】 25件 【平成31年度】 16件

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

・ケアマネジメント支援会議の開催

【令和3年度】	2回 (延べ参加人数：65名)
【令和2年度】	1回 (延べ参加人数：30名)
【平成31年度】	2回 (延べ参加人数：72名)

・主任介護支援専門員研究会の開催

【令和3年度】	2回 (延べ参加者数：39名)
【令和2年度】	2回 (延べ参加者数：40名)
【平成31年度】	2回 (延べ参加者数：33名)

(4) 介護予防個別ケア会議の開催

タイプA	【令和3年度】 24回 (延べ検討件数：109件)
	【令和2年度】 23回 (延べ検討件数：108件)
	【平成31年度】 24回 (延べ検討件数：113件)
タイプB	【令和3年度】 15回 (延べ検討件数：42件)
	【令和2年度】 16回 (延べ検討件数：42件)
	【平成31年度】 19回 (延べ検討件数：52件)

3 任意事業

(1) 出前講座の開催

【令和3年度】	3回 (参加者数：311件)
【令和2年度】	5回 (参加者数：130名)
【平成31年度】	7回 (参加者数：340名)

(2) 救急医療情報「おたすけ箱」の設置

【R4.3.31現在】	設置数：1,763件
【R3.3.31現在】	設置数：1,644件
【R2.3.31現在】	設置数：1,683件

4 地域包括支援センター運営協議会の開催

【令和3年度】	開催回数 0回
【令和2年度】	開催回数 1回 (委員：12名) 報償金 49,000円
【平成31年度】	開催回数 1回 (委員：13名) 報償金 49,000円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	03 在宅医療・介護連携推進事業
基本事業	01 高齢者の包括的な支援の充実		事務事業	01 在宅医療・介護連携推進事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
4,371,533円	5,576,000円	5,576,000円	4,557,462円	81.7%

事業の実績・成果

要介護状態となっても住み慣れた地域で生活を継続できるように、東員町と合同で、医療と介護の連携を図るための研修会等の開催や、ICTの導入など、連携体制の基盤づくりに向けた事業を実施しました。

コロナ禍により例年実施していた医療介護フェアの代わりに在宅医療に関するオンライン映画会を実施し、今までアプローチできなかった若年層へのアプローチが出来ました。また新型コロナウイルス感染症対策の研修も実施しました。

1 四次連携（住民も含めての連携）

- 【令和3年度】 ・オンライン映画会 『ピア～まちをつなぐもの～』 視聴申請者262名
- 【令和2年度】 ・体験報告&講演会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ・第6回いなべ医療・介護フェア ※同上
- 【平成31年度】 ・体験報告&講演会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ・第5回いなべ医療・介護フェア ※同上

2 三次連携（多職種が一同に会する機会）

- (1) いなべ在宅医療多職種連携推進協議会
 - 【令和3年度】 1回（委員：14名）
 - 【令和2年度】 1回（委員：14名）※書面表決
- (2) いなべ在宅医療・介護連携運営委員会
 - 【令和3年度】 5回（委員：8名）
 - 【令和2年度】 5回（委員：8名）
- (3) いなべ在宅医療・介護連携研究会
 - 【令和3年度】 2回（Web 参加者数：150名）
 - 【令和2年度】 1回（Web 参加者数：71名）
- (4) いなべ在宅医療多職種連携研修会
 - 【令和3年度】 開催中止
 - 【令和2年度】 開催中止

3 二次連携（複数職種の連携）

- (1) 病院と地域の看護職・相談支援専門職によるアクションミーティング
 - 【令和3年度】 1回（Web 参加者数：53名）
 - 【令和2年度】 1回（Web 参加者数：62名）
 - 【平成31年度】 1回（参加者数：29名）
- (2) 医療 ソーシャルワーカーと介護支援専門員との連携研修会
 - 【令和3年度】 1回（会場とWebを併用 参加者数：45名）
 - 【令和2年度】 1回（Web 参加者数：69名）
- (3) いなべ地域ケアネット「にぎわいネット」【登録事業所】77カ所（R4.4.1現在）
- (4) 「在宅医療・介護サービスリスト」の追加・修正

4 一次連携（1職種の連携）

- 【令和3年度】 リハビリ専門職、薬剤師（桑名地区薬剤師会）、ケアマネジャー、看護職との打合せ会を開催（各1回）
PSW・MSW部会への参加

5 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) いなべ地域新型コロナウイルス感染症自宅療養者等への支援関係者会議（会場とWebを併用 参加者数：100名）
- (2) 感染対策研修（会場とWebを併用 参加者数：37名）
- (3) 関係事業所への感染対策の呼びかけ（感染対策研修のYouTube再生回数：76回、対策キット配布：市内51事業所）

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	04 生活支援体制整備事業
基本事業	01 高齢者の包括的な支援の充実		事務事業	01 生活支援体制整備事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
18,298,643円	21,631,000円	21,631,000円	20,300,303円	93.8%

事業の実績・成果

第1層及び第2層生活支援コーディネーターを委託により配置し、地域資源の把握、生活支援サービスの創出検討、関係団体のネットワークの構築を行いました。

生活支援コーディネーターは、自治会を基本単位として地域のさまざまな団体(自治会・老人クラブなど)、民生委員、ボランティアなどに働きかけ、「福祉委員会」設置の促進を行いました。

令和3年度はコロナ渦により、活動の自粛・縮小を余儀なくされましたが、新たに5自治会において「福祉委員会」が設置されました。翌年度以降も地域の地域扶助機能向上するようネットワーク構築を推進していきます。

1 生活支援コーディネーターの配置

・配置数 第1層 市全域担当：1名、第2層 中学校区域担当 3名

・委託先 (福)いなべ市社会福祉協議会

・委託料 【令和 3年度】19,957,994円

【令和 2年度】18,174,616円

【平成31年度】19,871,699円

2 生活支援体制整備業務

(1) 「福祉委員会」の設置促進

設置箇所数 (R3年度末現在) 【北勢地区】21 【員弁地区】8 【大安地区】23 【藤原地区】13 計65か所

(2) 「福祉委員会」未設置地区への働きかけ

【北勢地区】19回 【員弁地区】58回 【大安地区】16回 【藤原地区】2回

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	05 介護給付費等費用適正化事業費
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護給付費等費用適正化事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
1,484,684円	1,526,000円	1,526,000円	1,491,569円	97.7%

事業の実績・成果

利用者に対する適正なサービスの確保や不適切な給付の削除を図ることにより、介護保険制度の信頼感を高めるとともに介護給付費や介護保険料の増大を抑制するための事業です。
介護給付適正化事業として次の5つ(①～⑤)の業務があり、鋭意実施しています。

①認定調査状況チェック

認定調査報告書類のチェック、主治医意見書との内容の突合を審査会資料作成前までに全てチェックしています。

【認定審査件数】

令和3年度	1,791件
令和2年度	1,745件
平成31年度	1,824件
平成30年度	2,221件
平成29年度	2,353件

②ケアプラン点検

主任介護支援専門員を中心にした会議で市内事業者の介護支援専門員が作成したケアプランの内容を事業者からの提出により点検及び指導、評価しています。同事業は、年間6回点検を実施しています。

【年間実施回数】

令和3年度5回 令和2年度5回 平成31年度6回、平成30年度6回、平成29年度6回、平成28年度6回、平成27年度6回

③住宅改修等の点検

住宅改修の内容が利用者にとって適切にかつ有効に改修されているかを確認、点検します。

当初の申請内容と完了報告時の改修状況を施行前後に撮影された写真と現場を確認します。

【住宅改修件数】

令和3年度	120件
令和2年度	121件
平成31年度	153件
平成30年度	159件
平成29年度	154件

④医療情報との突合

老人保健医療制度、国民健康保険の入院情報等と介護保険の給付情報を突合し、給付日数や提供されたサービスの整合性の点検を行います。受給者毎に複数月にまたがる支払い状況を確認し、提供されたサービスの整合性の点検を行います。

【国保連合会適正化審査委託件数】

令和3年度	45,409件
令和2年度	44,704件
平成31年度	45,115件
平成30年度	44,306件
平成29年度	42,065件

⑤介護給付費通知

利用者本人に対して、サービスの請求状況及び費用等について封書にて通知します。

利用者本人が、実際受けた介護サービスと介護事業者の提供される請求データとを各自で照合していただくことにより正しく利用されているかを確認するものです。年間 約6,191件(平均 1,548件/回×4回)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	06 認知症総合支援事業費
基本事業	01 高齢者の包括的な支援の充実		事務事業	01 認知症総合支援事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,920,081円	10,195,000円	10,195,000円	9,124,302円	89.5%

事業の実績・成果

高齢化の進行とともに認知症高齢者数も増加しており、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、認知症の容態に応じた適時・適切な支援の提供と、早期発見・早期対応が重要です。
 当市では、H28年10月から「もの忘れ初期集中支援チーム」を設置して、アウトリーチによる初期集中支援を行っているほか、H29年4月からは認知症地域支援推進員を配置し、市民に対する認知症の理解啓発と専門職に対する研修事業等を行っています。
 令和2年度はコロナ禍により、事業活動の自粛・縮小を余儀なくされましたが、高齢者の運動不足等による認知症進行を懸念し、コロナ感染予防の上積極的な関与を行いました。

1 認知症初期集中支援推進業務

(1) いなべ市もの忘れ初期集中支援チームの設置

- 【令和3年度】 (委託先) (福) いなべ市社会福祉協議会 (委託料) 6,346,235円
- 【令和2年度】 (委託先) (福) いなべ市社会福祉協議会 (委託料) 7,645,000円
- 【平成31年度】 (委託先) (福) いなべ市社会福祉協議会 (委託料) 6,212,432円

(2) チーム員会議の開催回数

- 【令和3年度】 11回 (支援検討件数: 59件)
- 【令和2年度】 8回 (支援検討件数: 59件)
- 【平成31年度】 8回 (支援検討件数: 41件)

(3) チームによる支援対応件数

- 【令和3年度】 256件
- 【令和2年度】 181件
- 【平成31年度】 137件

2 認知症地域支援・ケア向上推進業務

(1) 認知症地域支援推進員の配置

- 【令和3年度】 会計年度任用職員1名 (週4日) 2,331,160円
- 【令和2年度】 会計年度任用職員1名 (週4日) 2,369,000円
- 【平成31年度】 会計年度任用職員1名 (週4日) 2,309,920円

(2) 認知症研修会等の開催

- 【令和3年度】
 - ・認知症対応力向上多職種協働研修 2回 (参加者数: 56名) ※Webと併用開催
 - ・認知症ケース相談会 3回 (検討件数: 9件)
- 【令和2年度】 ※新型コロナウイルス感染拡大予防のため1回中止
 - ・認知症対応力向上多職種協働研修 1回 (参加者数: 48名) ※Webと併用開催
 - ・認知症ケース相談会 3回 (検討件数: 7件)
- 【平成31年度】 ※新型コロナウイルス感染拡大予防のため1回中止
 - ・認知症対応力向上多職種協働研修 1回 (参加者数: 76名)
 - ・認知症ケース相談会 3回 (検討件数: 6件)

(3) 認知症サポーター養成講座の開催回数

- 【令和3年度】 21回 (受講者数: 406名)
- 【令和2年度】 15回 (受講者数: 289名)
- 【平成31年度】 19回 (受講者数: 500名)

3 認知症高齢者等SOSネットワーク事業の充実【R4.3.31現在】

- (1) SOS事前登録者数 45名
- (2) QRコードワッペン交付者数 45名
- (3) 個人賠償責任保険加入補助者数 40名
- (4) 見守り協力団体数 (協力員数) 332団体 (3,229名)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 総務部 職員課

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	06 認知症総合支援事業費
基本事業	02 人事行政事務		事務事業	01 職員人件費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
9,655,768円	9,463,000円	9,601,788円	9,601,788円	100.0%

事業の実績・成果

いなべ市職員の給与に関する条例に基づき給与等を適正に支払いました。

1 給与等

対象者：1人（長寿福祉課 1人）

・一般職給料	4,585,500円
・通勤手当	36,000円
・時間外勤務手当	777,850円
・期末手当	1,070,106円
・勤勉手当	797,334円
・退職手当組合負担金	802,458円
・職員共済組合負担金	1,502,938円
・職員共済組合事務費負担金	11,260円
・互助会負担金	18,342円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	03 地域支援事業費	項	04 その他諸費	目	01 審査支払手数料
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 地域支援事業審査支払事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
47,430円	62,000円	62,000円	55,284円	89.2%

事業の実績・成果

要支援者等の心身の状況等に応じて適切な介護予防サービスを提供するには、事業者からの報酬明細の適正な審査と支払い管理が必要であるため、三重県国民健康保険団体連合会に審査と事業者への償還払いを依頼し、適正な保険給付を実施しています。引き続き三重県国民健康保険団体連合会と連携し、適切な介護予防サービスの提供を推進します。

○地域支援事業審査支払事業

【令和3年度】 55,284 円 (@51円×1,084件)
 【令和2年度】 47,430円 (@51円×930件)
 【平成31年度】 37,130円 (@47円×790件)

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	04 基金積立金	項	01 基金積立金	目	01 介護給付費準備基金積立金
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護給付費準備基金管理事務	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
80,004,813円	12,000円	70,061,000円	70,060,804円	100.0%

事業の実績・成果

年度内の収支精算により生じる剰余金の範囲内で市介護保険事業特別会計歳入歳出予算に定める額を積み立てます。介護給付費の支払い不足に備えるとともに、次期の介護保険料設定の充当のために積み立てるものです。

【積立額】	(基金及び利息)
令和3年度	70,060,804円
令和2年度	80,004,813円
平成31年度	80,004,800円
平成30年度	70,008,065円
平成29年度	40,002,335円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	05 公債費	項	01 公債費	目	01 利子
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護保険事業公債費利子支払事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	400,000円	400,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

介護保険特別会計において収支不足になった際の一時借入れ金に対する利子の支払い事業です。
一時借り入れが発生した場合にのみ利子の支払いが生じるものであり、近年の実績はありません。

【支払利子の額】

令和3年度	0円
令和2年度	0円
平成31年度	0円
平成30年度	0円
平成29年度	0円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	06 諸支出金	項	01 繰出金	目	01 一般会計繰出金
基本事業	01 繰出金		事務事業	01 介護保険会計精算事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
50,664,548円	1,000円	34,693,000円	34,692,892円	100.0%

事業の実績・成果

前年度の介護保険特別会計の精算により、介護給付費負担分及び事務費の過払金を一般会計繰入金へ繰出し（返還）をするものであり、制度上、引き続き必要な業務です。

【介護保険特別会計からの繰出額】

令和3年度	34,692,892円
令和2年度	50,664,548円
平成31年度	48,200,053円
平成30年度	33,115,374円
平成29年度	43,084,359円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	06 諸支出金	項	01 繰出金	目	01 一般会計繰出金
基本事業	01 繰出金		事務事業	02 介護保険会計精算事業（長寿）	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
24,367,857円	0円	29,552,000円	29,551,635円	100.0%

事業の実績・成果

介護保険法に基づき、一般会計から介護保険特別会計への繰入を実施しています。
前年度事業精算完了により、繰入金が過大があった場合は、介護保険特別会計から一般会計への返還を行います。
引き続き、介護保険事業の安定運営を実施するとともに、過繰入金が生じた場合は的確に返還していきます。

- 介護保険会計精算事業（長寿）
 - 【令和3年度】 29,551,635円
 - 【令和2年度】 24,367,857円
 - 【平成31年度】 49,678,563円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	06 諸支出金	項	02 償還金及び還付加算金	目	01 償還金
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	01 介護給付金過年度分返還事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
51,878,689円	1,000円	46,700,000円	46,699,763円	100.0%

事業の実績・成果

国、県等からの介護給付金のうち、現年度末の精算により受取超過となった分を翌年度に返還するものです。

〔精算額〕	国への返還額	県への返還額	支払基金への返還額	返還総額
R3年度	32,215,045円	13,103,533円	1,381,185円	46,699,763円
R2年度	37,033,896円	14,844,793円	0円	51,878,689円
H31年度	23,312,747円	43,871,349円	7,736,832円	74,920,928円
H30年度	61,757,072円	0円	0円	61,757,072円
H29年度	17,695,341円	2,193,256円	6,291,648円	26,180,245円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 長寿福祉課

款	06 諸支出金	項	02 償還金及び還付加算金	目	01 償還金
基本事業	01 予防重視型サービスの充実		事務事業	02 地域支援事業交付金過年度分返還事業	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
17,186,850円	5,000円	17,369,000円	17,368,082円	100.0%

事業の実績・成果

地域支援事業を実施するにあたり、介護保険法に基づき国及び県から地域支援事業交付金を、社会保険診療報酬支払基金からは地域支援事業支援交付金（第2号被保険者負担分）を受けています。前年度地域支援事業精算完了に伴い、必要に応じて、適正に遅滞なく交付金の返還を実施しています。
引き続き、必要な交付金の返還を適切に実施します。

○地域支援事業交付金過年度分返還事業

【令和3年度】 17,368,082円
【令和2年度】 17,186,850円
【平成31年度】 24,564,138円

令和3年度 事務事業別決算説明資料

会計 20 介護保険特別会計

所属 福祉部 介護保険課

款	07 予備費	項	01 予備費	目	01 予備費
基本事業	01 予備費		事務事業	01 予備費	

前年度決算額	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
0円	10,000,000円	91,916,000円	0円	0.0%

事業の実績・成果

予備費は、事業の支払い不足を想定して事前に準備費用として計上するものです。

【予備費の執行状況】

令和3年度 0円
 令和2年度 0円
 平成31年度 0円
 平成30年度 0円
 平成29年度 0円

